

津山市障害者計画等  
調査結果報告書

令和5年10月  
津山市 障害福祉課



# 目次

I	調査概要.....	1
	(1) 調査目的.....	1
	(2) 調査対象者.....	1
	(3) 調査期間.....	1
	(4) 配布・回収方法.....	1
	(5) 回収状況.....	1
	(6) 調査結果の見方等.....	1
II	障害者アンケート調査結果.....	2
1	回答者の属性.....	2
	(1) 回答者.....	2
	(2) 年齢.....	2
	(3) 性別.....	2
	(4) 居住地.....	3
	(5) 同居者.....	3
2	日常生活について.....	4
3	障害の状況について.....	12
4	住まいや暮らしについて.....	33
5	日中活動や就労について.....	69
6	福祉サービス等の利用について.....	94
7	相談相手について.....	122
8	権利擁護について.....	130
9	災害時の避難等について.....	140
10	自由意見.....	149



# I 調査概要

## (1) 調査目的

本調査は、障害のある人の生活実態や支援費制度の利用状況（満足度）、サービスの利用意向などの実態、ニーズを把握するために実施しました。

## (2) 調査対象者

市内在住の身体障害者手帳・療育手帳・精神保健福祉手帳所持者、自立支援医療（精神通院）受給者、障害児サービス利用者

## (3) 調査期間

令和5年7月26日～令和5年8月18日

## (4) 配布・回収方法

郵送配布・郵送回収によるアンケート調査

## (5) 回収状況

調査対象者	有効回収数	有効回収率
1,993人	668人	33.5%

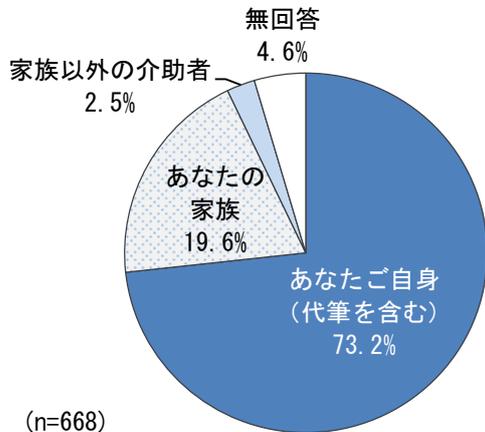
## (6) 調査結果の見方等

- 1 回答は各質問の回答者数（n）を基数とした百分率（%）で示しています。小数点第二位を四捨五入しているため、比率の合計が100.0%とならない場合があります。
- 2 複数回答を求めた質問では、回答比率の合計が100.0%を超えます。
- 3 回答があっても、小数点第2位を四捨五入して0.1%に満たない場合は、表・グラフには「0.0」と表記しています。

## II 障害者アンケート調査結果

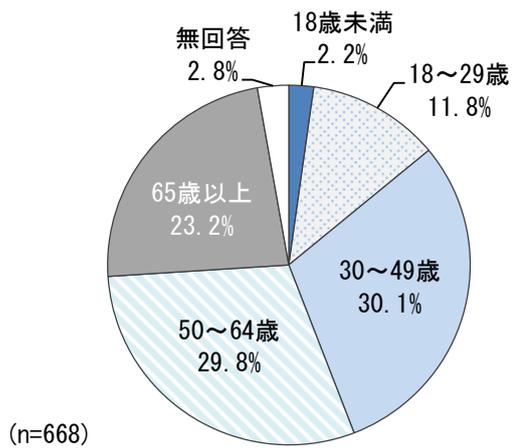
### 1 回答者の属性

#### (1) 回答者



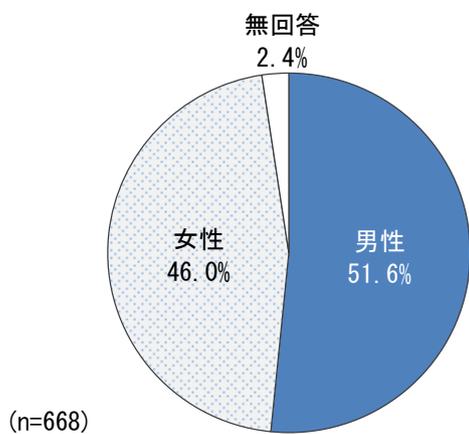
	回答数	(%)
あなたご自身 (代筆を含む)	489	73.2
あなたの家族	131	19.6
家族以外の介助者	17	2.5
無回答	31	4.6

#### (2) 年齢



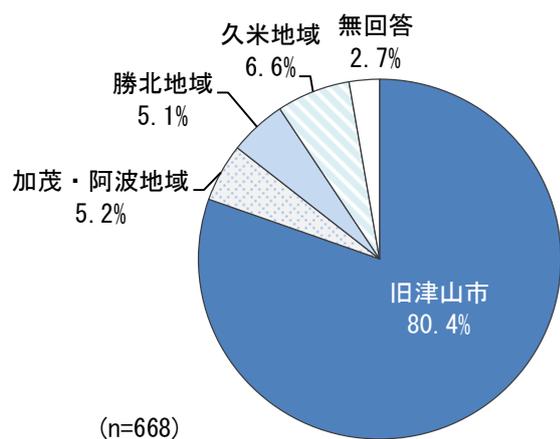
	回答数	(%)
18歳未満	15	2.2
18~29歳	79	11.8
30~49歳	201	30.1
50~64歳	199	29.8
65歳以上	155	23.2
無回答	19	2.8

#### (3) 性別



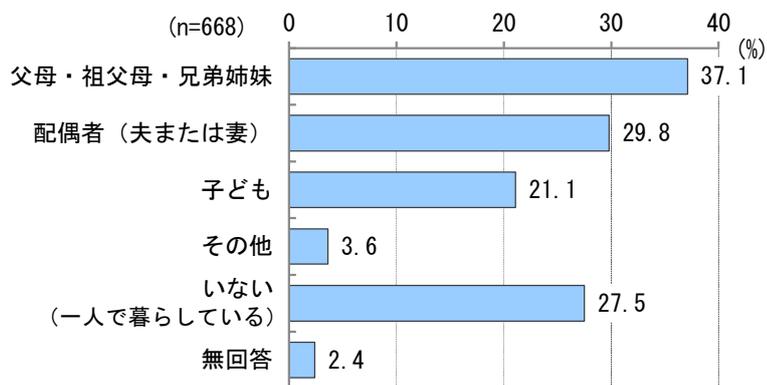
	回答数	(%)
男性	345	51.6
女性	307	46.0
無回答	16	2.4

#### (4) 居住地



	回答数	(%)
旧津山市	537	80.4
加茂・阿波地域	35	5.2
勝北地域	34	5.1
久米地域	44	6.6
無回答	18	2.7

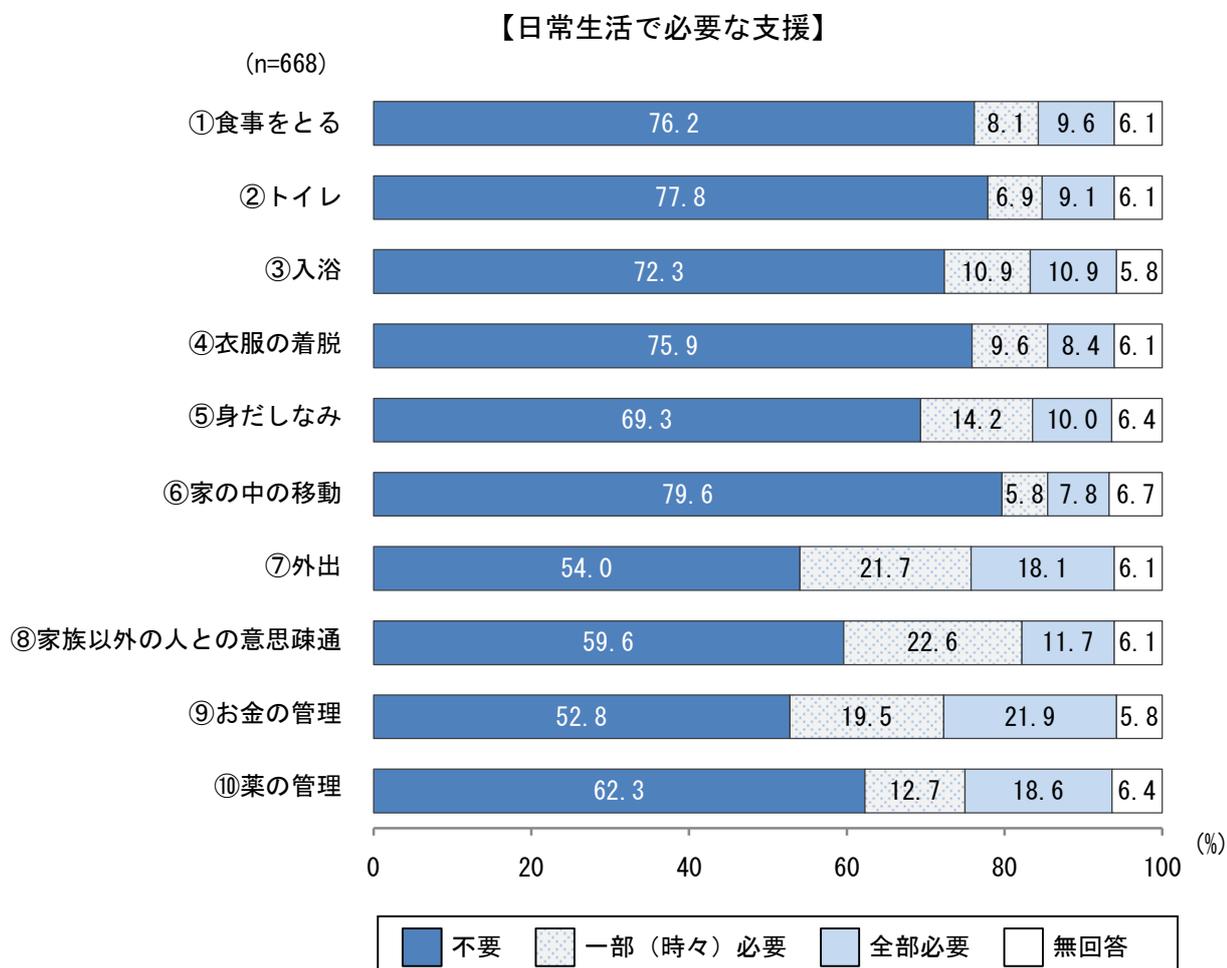
#### (5) 同居者



	回答数	(%)
父母・祖父母・兄弟姉妹	248	37.1
配偶者（夫または妻）	199	29.8
子ども	141	21.1
その他	24	3.6
いない（一人で暮らしている）	184	27.5
無回答	16	2.4

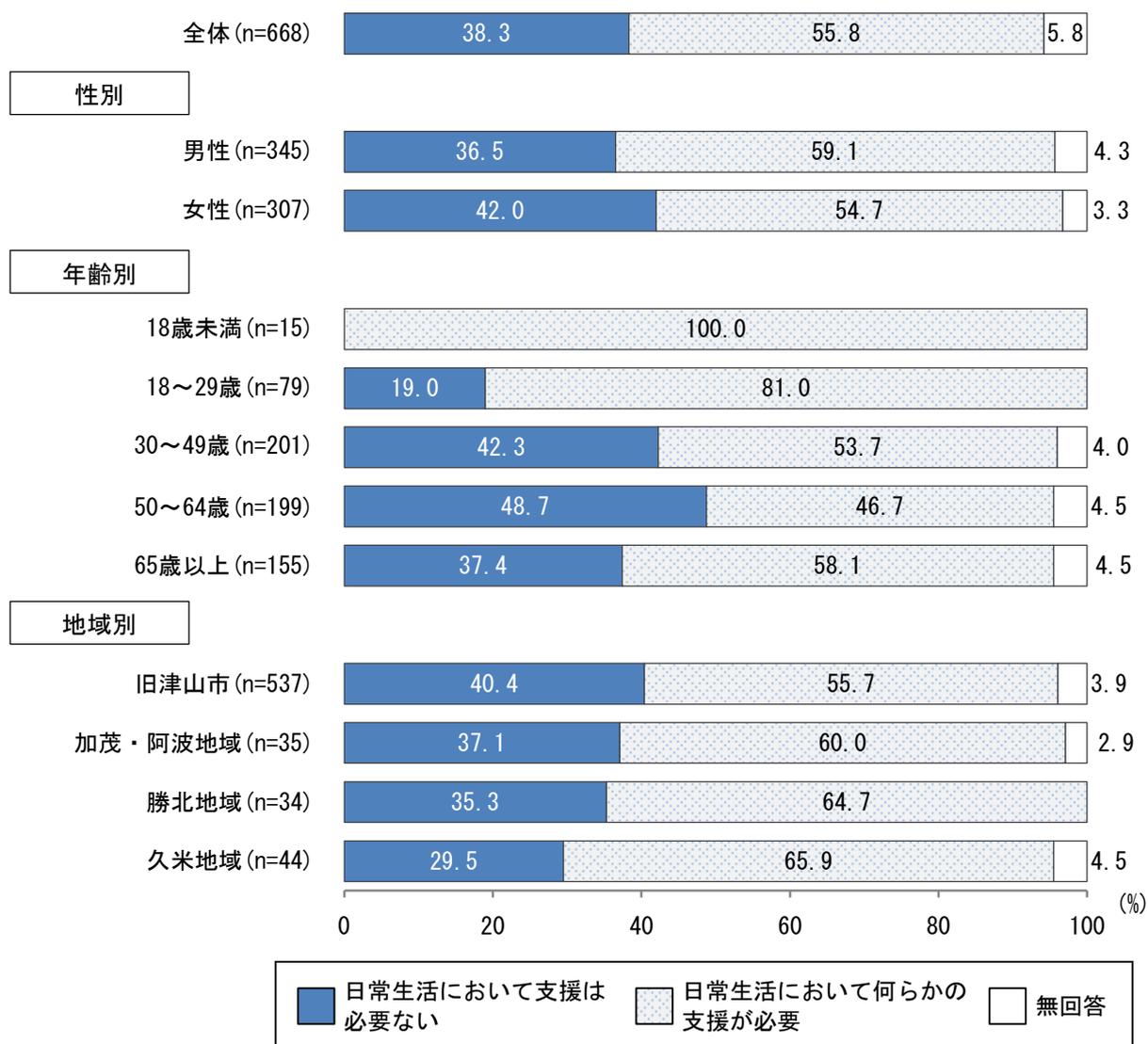
## 2 日常生活について

問6 日常生活で、次の支援が必要ですか。①から⑩のそれぞれにお答えください。  
(①から⑩ それぞれに○を1つ)



日常生活に必要な支援について、『日常生活において何らかの支援が必要』（「一部(時々)必要」と「全部必要」を合わせた割合）との回答は「外出」で約4割、「お金の管理」で4割台前半と高くなっています。

### 【日常生活での支援の必要性】



日常生活での支援の必要性について、「日常生活において支援は必要ない」との回答が38.3%、「日常生活において何らかの支援が必要」との回答が55.8%となっています。

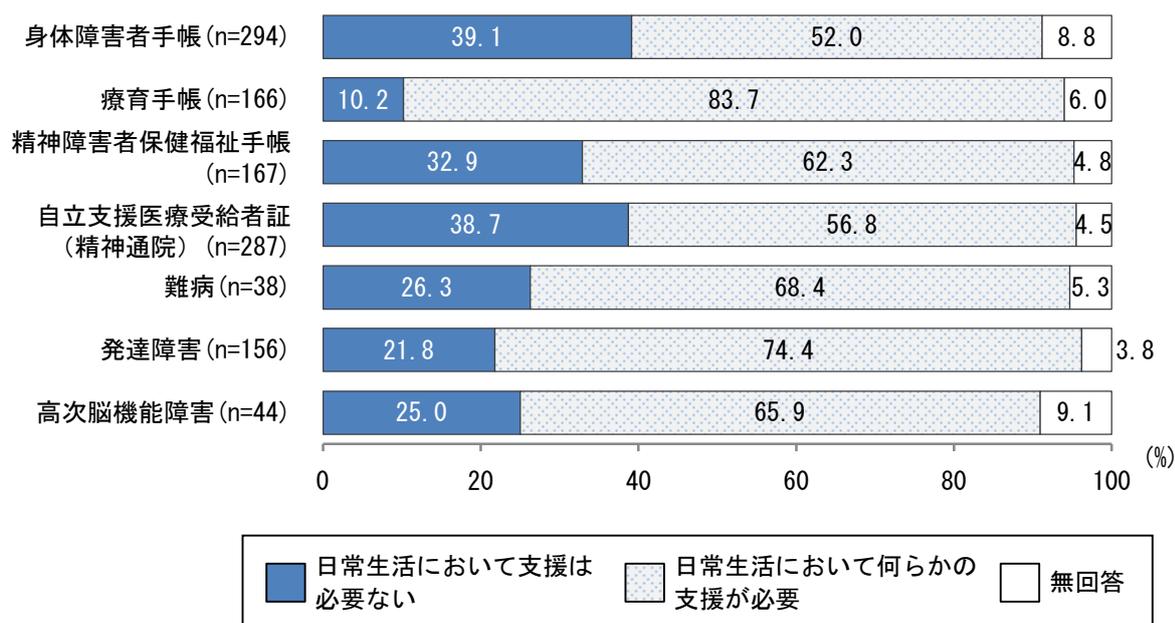
性別にみると、「日常生活において支援は必要ない」との回答は女性（42.0%）が男性（36.5%）を5.5ポイント上回っています。

年齢別にみると、「日常生活において何らかの支援が必要」との回答は18～29歳で8割台前半と高くなっています。

地域別にみると、「日常生活において何らかの支援が必要」との回答は勝北地域、久米地域で6割台半ばと高くなっています。

※20人未満の回答者の回答傾向は記述しないこととします。（以下同じ）

### 【日常生活での支援の必要性（障害種別）】

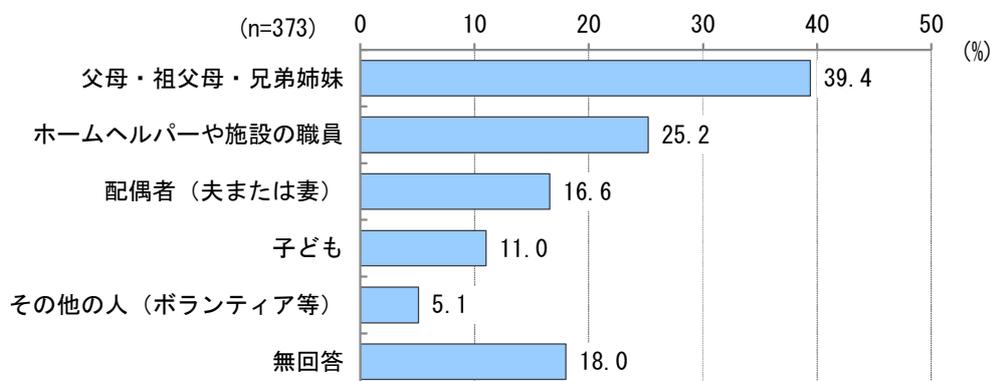


障害種別にみると、「日常生活において何らかの支援が必要」との回答は療育手帳がある人で8割台前半、発達障害がある人で7割台半ばと高くなっています。

【問7は、問6で「2.」または「3.」を選択された方がお答えください。】

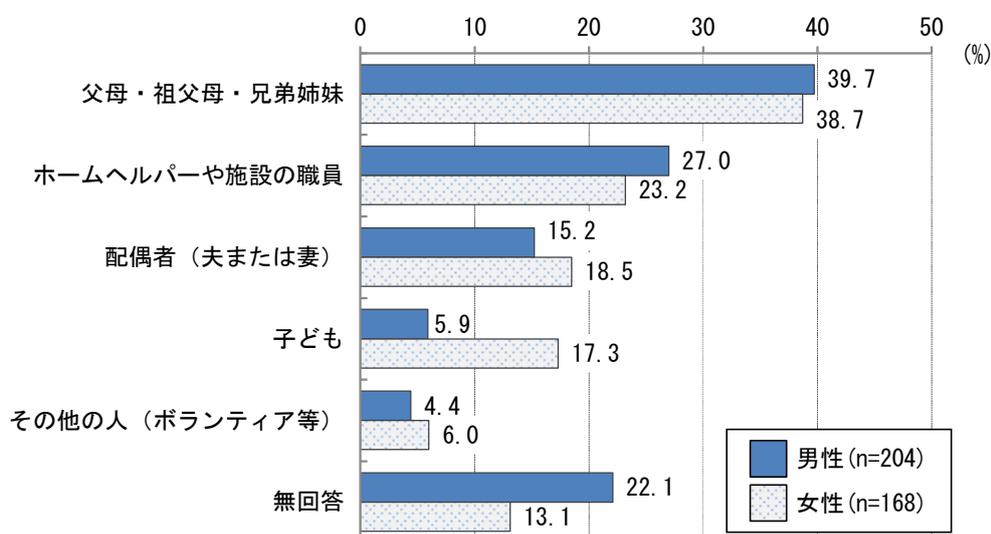
問7 主にあなたを支援してくれる方は誰ですか。(あてはまるものすべてに○)

### 【主な支援者】



主な支援者について、「父母・祖父母・兄弟姉妹」との回答が39.4%と最も高く、次いで「ホームヘルパーや施設の職員」(25.2%)、「配偶者 (夫または妻)」(16.6%)などの順となっています。

### 【主な支援者 (性別)】



性別にみると、「子ども」との回答は女性 (17.3%) が男性 (5.9%) を 11.4 ポイント上回っています。

【主な支援者（年齢別・地域別・障害種別）】

(%)

		弟 姉 妹 ・ 祖 父 母 ・ 兄	施 ホ 設 ー の 職 員 ヘル パー や	配 偶 者 （ 夫 ま た は 妻 ）	子 ど も	そ の 他 の 人 （ ボ ラ ン テ ィ ア 等 ）	無 回 答
全体 n= 373		39.4	25.2	16.6	11.0	5.1	18.0
年 齢 別	18歳未満 n= 15	66.7	6.7	-	-	-	33.3
	18～29歳 n= 64	70.3	17.2	3.1	-	10.9	17.2
	30～49歳 n= 108	55.6	26.9	12.0	0.9	3.7	15.7
	50～64歳 n= 93	29.0	31.2	17.2	12.9	5.4	20.4
	65歳以上 n= 90	4.4	25.6	34.4	31.1	3.3	15.6
地 域 別	旧津山市 n= 299	37.1	26.4	15.4	9.7	6.0	19.4
	加茂・阿波地域 n= 21	57.1	33.3	23.8	14.3	4.8	4.8
	勝北地域 n= 22	40.9	18.2	18.2	13.6	-	18.2
	久米地域 n= 29	51.7	10.3	20.7	17.2	-	13.8
障 害 種 別	身体障害者手帳 n= 153	26.1	24.8	27.5	19.6	2.6	15.7
	療育手帳 n= 139	59.0	36.7	2.2	0.7	4.3	14.4
	精神障害者保健福祉手帳 n= 104	38.5	13.5	20.2	8.7	10.6	20.2
	自立支援医療受給者証 （精神通院） n= 163	46.0	15.3	13.5	7.4	7.4	21.5
	難病 n= 26	38.5	30.8	26.9	19.2	-	11.5
	発達障害 n= 116	62.9	20.7	4.3	2.6	8.6	18.1
	高次脳機能障害 n= 29	31.0	34.5	24.1	24.1	3.4	13.8

年齢別にみると、「父母・祖父母・兄弟姉妹」との回答は18～29歳で約7割、「ホームヘルパーや施設の職員」との回答は50～64歳で3割台前半、「配偶者（夫または妻）」との回答は65歳以上で3割台半ばと高くなっています。

地域別にみると、「父母・祖父母・兄弟姉妹」との回答は加茂・阿波地域で5割台後半と高くなっています。

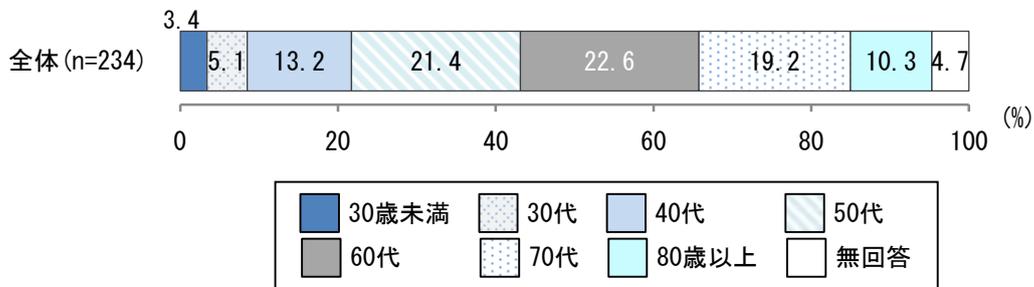
障害種別にみると、「父母・祖父母・兄弟姉妹」との回答は療育手帳がある人、発達障害がある人で6割前後、「ホームヘルパーや施設の職員」との回答は療育手帳がある人、高次脳機能障害がある人で3割台半ばから後半、「配偶者（夫または妻）」との回答は身体障害者手帳がある人、難病がある人で2割台後半、「子ども」との回答は高次脳機能障害がある人で2割台半ばと高くなっています。

【問8は、問7で「1.」～「3.」を選択された方がお答えください。】

問8 あなたを支援してくれる家族で、主な方の年齢、性別、健康状態をお答えください。

<① 年齢>

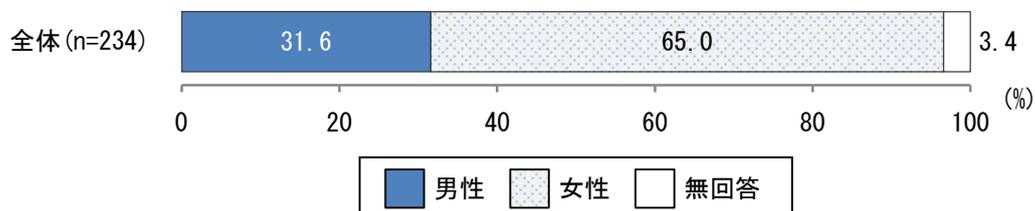
【主な支援者の年齢】



主な支援者の年齢について、「60代」との回答が22.6%と最も高く、次いで「50代」(21.4%)、「70代」(19.2%)などの順となっています。

<② 性別>

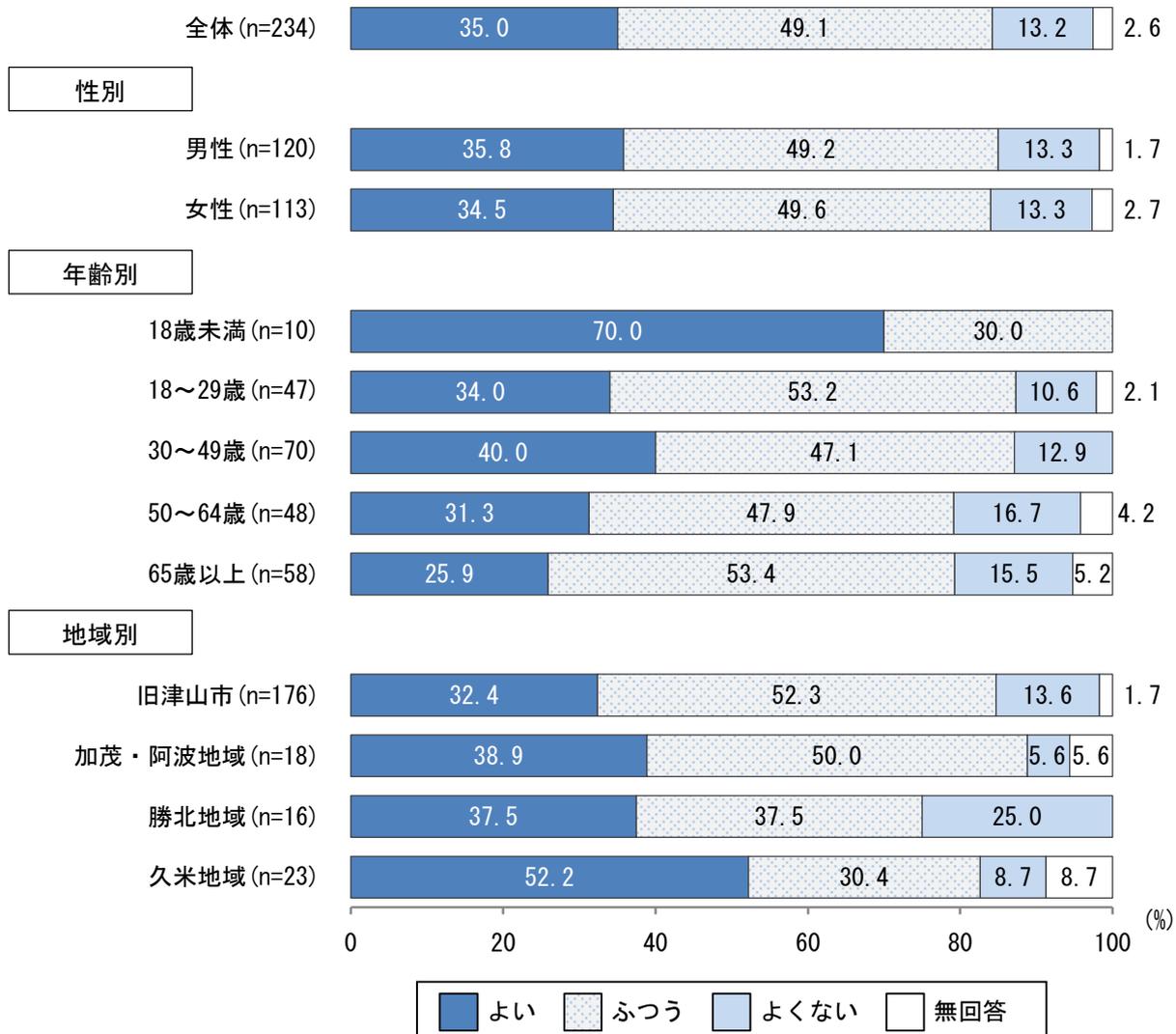
【主な支援者の性別】



主な支援者の性別について、「男性」との回答が31.6%、「女性」との回答が65.0%となっています。

<③ 健康状態>

【主な支援者の健康状態】



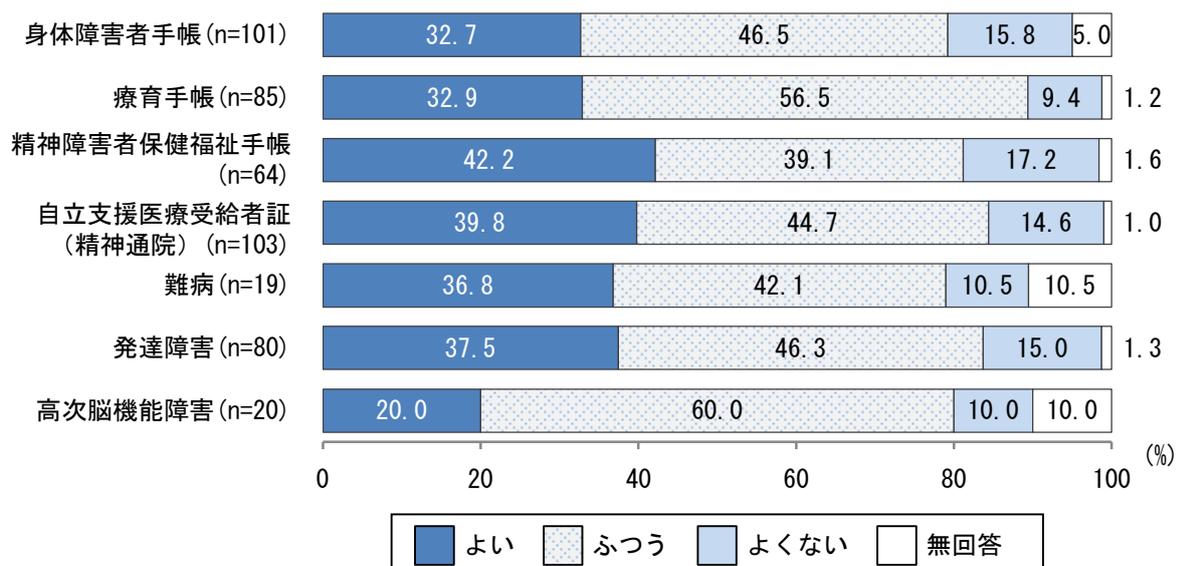
主な支援者の健康状態について、「よい」との回答が35.0%、「ふつう」との回答が49.1%、「よくない」との回答が13.2%となっています。

性別にみると、主な支援者の健康状態に大きな差はみられません。

年齢別にみると、「よくない」との回答は18～29歳、65歳以上で5割台前半と高くなっています。

地域別にみると、「よくない」との回答は旧津山市で5割台前半と高くなっています。

【主な支援者の健康状態（障害種別）】



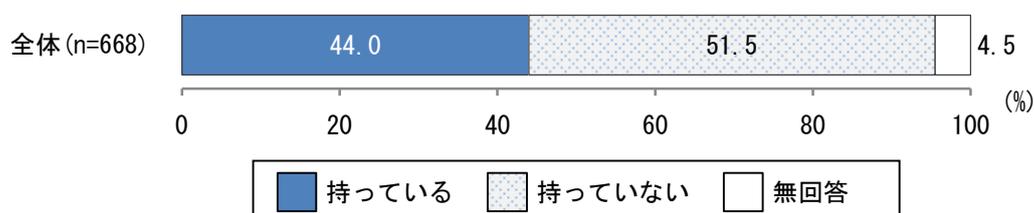
障害種別にみると、「よい」との回答は高次脳機能障害がある人で2割と低くなっています。

### 3 障害の状況について

問9 あなたは身体障害者手帳をお持ちですか。(○は1つだけ)

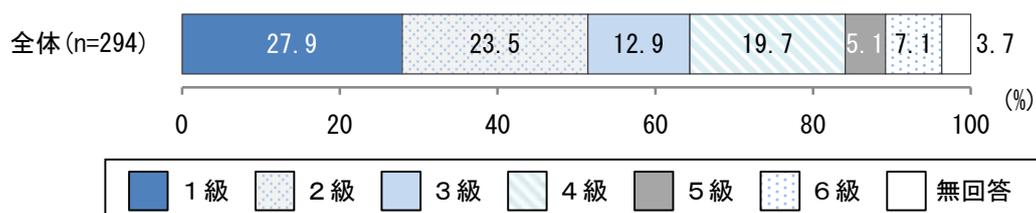
※「1.」を選択された方は手帳の等級もお答えください。(あてはまるものに○)

【身体障害者手帳の有無】



身体障害者手帳の有無について、「持っている」との回答が44.0%、「持っていない」との回答が51.5%となっています。

【身体障害者手帳の等級】

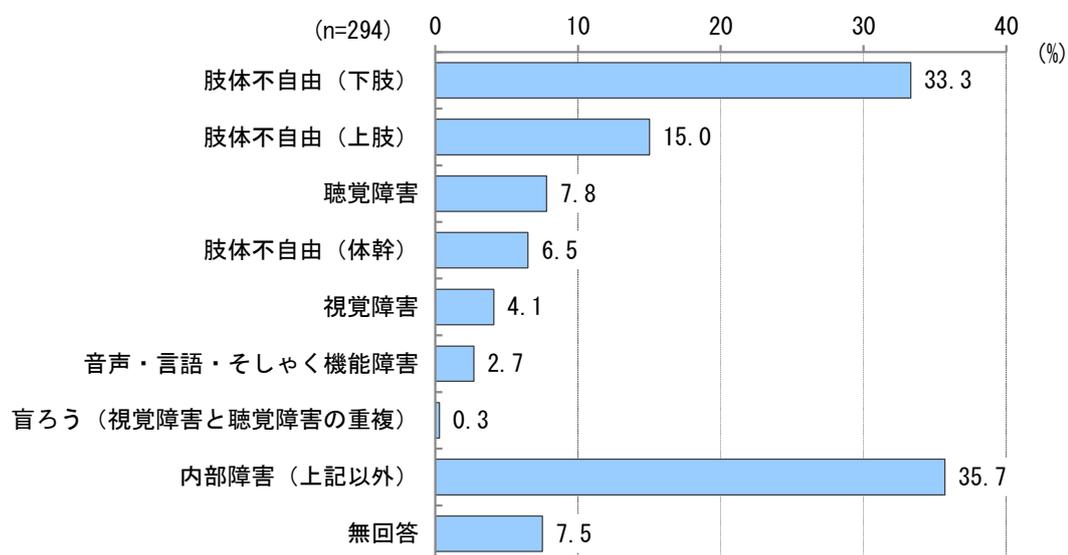


身体障害者手帳を持っている人の等級について、「1級」との回答が27.9%と最も高く、次いで「2級」(23.5%)、「4級」(19.7%)、「3級」(12.9%)などの順となっています。

【問10は、問9で「1. 持っている」を選択された方がお答えください。】

問10 主たる障害をお答えください。(○は1つだけ)

【主たる障害】



主たる障害について、「内部障害 (上記以外)」との回答が 35.7%と最も高く、次いで「肢体不自由 (下肢)」(33.3%)、「肢体不自由 (上肢)」(15.0%) などの順となっています。

【主たる障害（年齢別・地域別・障害種別）】

(%)

		（下肢） 肢体不自由	（上肢） 肢体不自由	聴覚障害	（体幹） 肢体不自由	視覚障害	そし しや く 機 能 障 害	音 声 ・ 言 語 ・ 機 能 障 害	障 害 （ 盲 ろう の 重 複 ） と 聴 覚 障 害	（ 内 部 障 害 以 外 ）	無 回 答
全体 n= 294		33.3	15.0	7.8	6.5	4.1	2.7	0.3	35.7	7.5	
年 齢 別	18歳未満 n= 2	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-	-	
	18～29歳 n= 11	36.4	27.3	9.1	9.1	9.1	-	-	45.5	-	
	30～49歳 n= 50	24.0	16.0	10.0	6.0	2.0	4.0	-	40.0	8.0	
	50～64歳 n= 99	31.3	14.1	5.1	5.1	7.1	5.1	1.0	37.4	8.1	
	65歳以上 n= 124	39.5	13.7	8.1	5.6	2.4	0.8	-	33.9	7.3	
地 域 別	旧津山市 n= 232	30.2	14.7	9.1	5.6	4.7	3.0	0.4	37.1	7.3	
	加茂・阿波地域 n= 15	46.7	13.3	-	6.7	-	-	-	26.7	13.3	
	勝北地域 n= 15	53.3	20.0	6.7	6.7	-	-	-	40.0	-	
	久米地域 n= 25	44.0	12.0	-	8.0	4.0	4.0	-	32.0	12.0	
障 害 種 別	身体障害者手帳 n= 294	33.3	15.0	7.8	6.5	4.1	2.7	0.3	35.7	7.5	
	療育手帳 n= 42	33.3	21.4	7.1	21.4	9.5	9.5	2.4	26.2	7.1	
	精神障害者保健福祉手帳 n= 44	11.4	2.3	2.3	-	2.3	9.1	-	61.4	22.7	
	自立支援医療受給者証 （精神通院） n= 54	11.1	7.4	5.6	1.9	5.6	7.4	1.9	59.3	20.4	
	難病 n= 32	37.5	15.6	3.1	9.4	6.3	3.1	-	34.4	3.1	
	発達障害 n= 24	8.3	4.2	4.2	8.3	8.3	12.5	4.2	58.3	12.5	
	高次脳機能障害 n= 35	37.1	14.3	11.4	20.0	11.4	17.1	2.9	20.0	14.3	

年齢別にみると、「肢体不自由（下肢）」との回答は65歳以上で約4割と高くなっています。

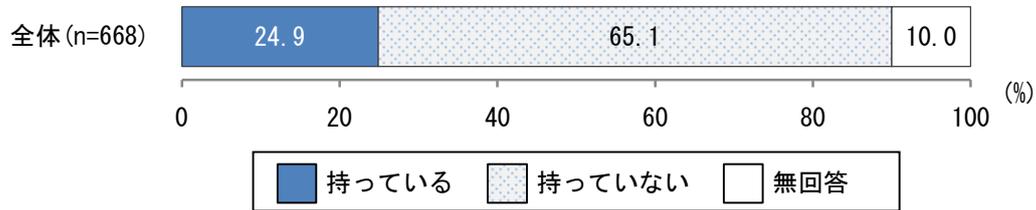
地域別にみると、旧津山市では「内部障害（上記以外）」との回答が3割台後半、久米地域では「肢体不自由（下肢）」との回答が4割台半ばと高くなっています。

障害種別にみると、「肢体不自由（下肢）」との回答は難病のある人、高次脳機能障害がある人で3割台後半、「肢体不自由（体幹）」との回答は療育手帳がある人、高次脳機能障害がある人で2割台、「内部障害（上記以外）」との回答は精神障害者保健福祉手帳がある人、発達障害がある人で6割前後と高くなっています。

問11 あなたは療育手帳をお持ちですか。(○は1つだけ)

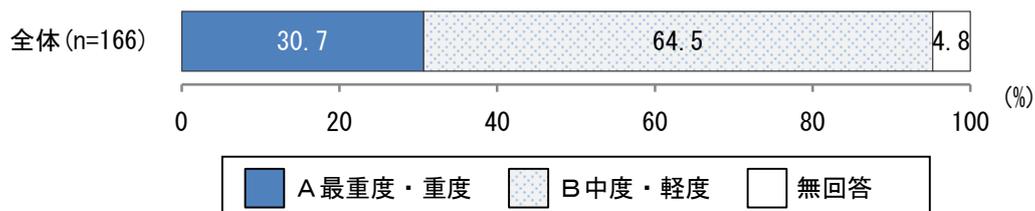
※「1.」を選択された方は手帳の等級もお答えください。(あてはまるものに○)

#### 【療育手帳の有無】



療育手帳の有無について、「持っている」との回答が24.9%、「持っていない」との回答が65.1%となっています。

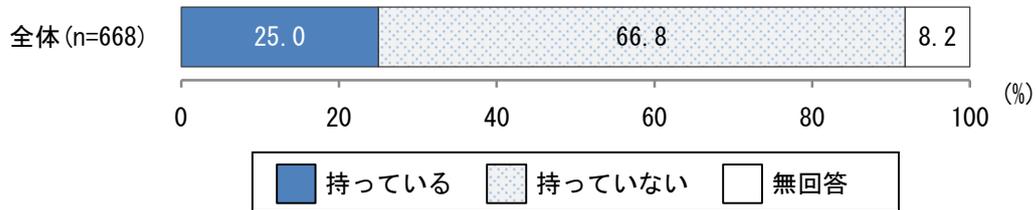
#### 【療育手帳の等級】



療育手帳を持っている人の等級について、「A最重度・重度」との回答が30.7%、「B中度・軽度」との回答が64.5%となっています。

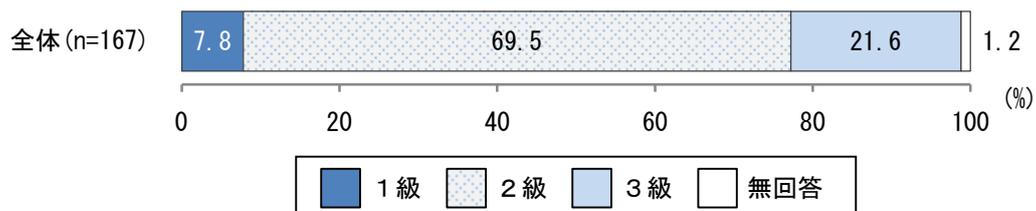
問12 あなたは精神障害者保健福祉手帳をお持ちですか。(○は1つだけ)  
※「1..」を選択された方は手帳の等級もお答えください。(あてはまるものに○)

【精神障害者保健福祉手帳の有無】



精神障害者保健福祉手帳の有無について、「持っている」との回答が25.0%、「持っていない」との回答が66.8%となっています。

【精神障害者保健福祉手帳の等級】

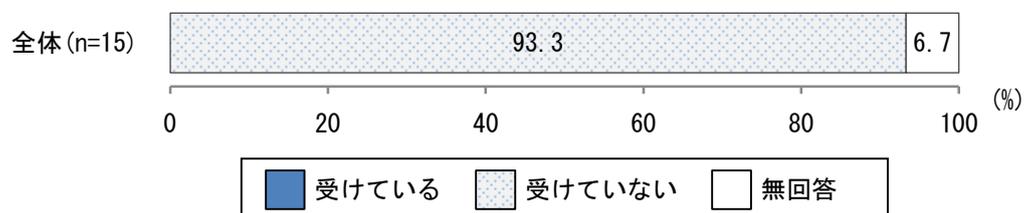


精神障害者保健福祉手帳を持っている人の等級について、「1級」との回答が7.8%、「2級」との回答が69.5%、「3級」との回答が21.6%となっています。

【問13は、18歳未満の方のみお答えください。】

問 13 あなたは重症心身障害の認定を受けていますか。(○は1つだけ)

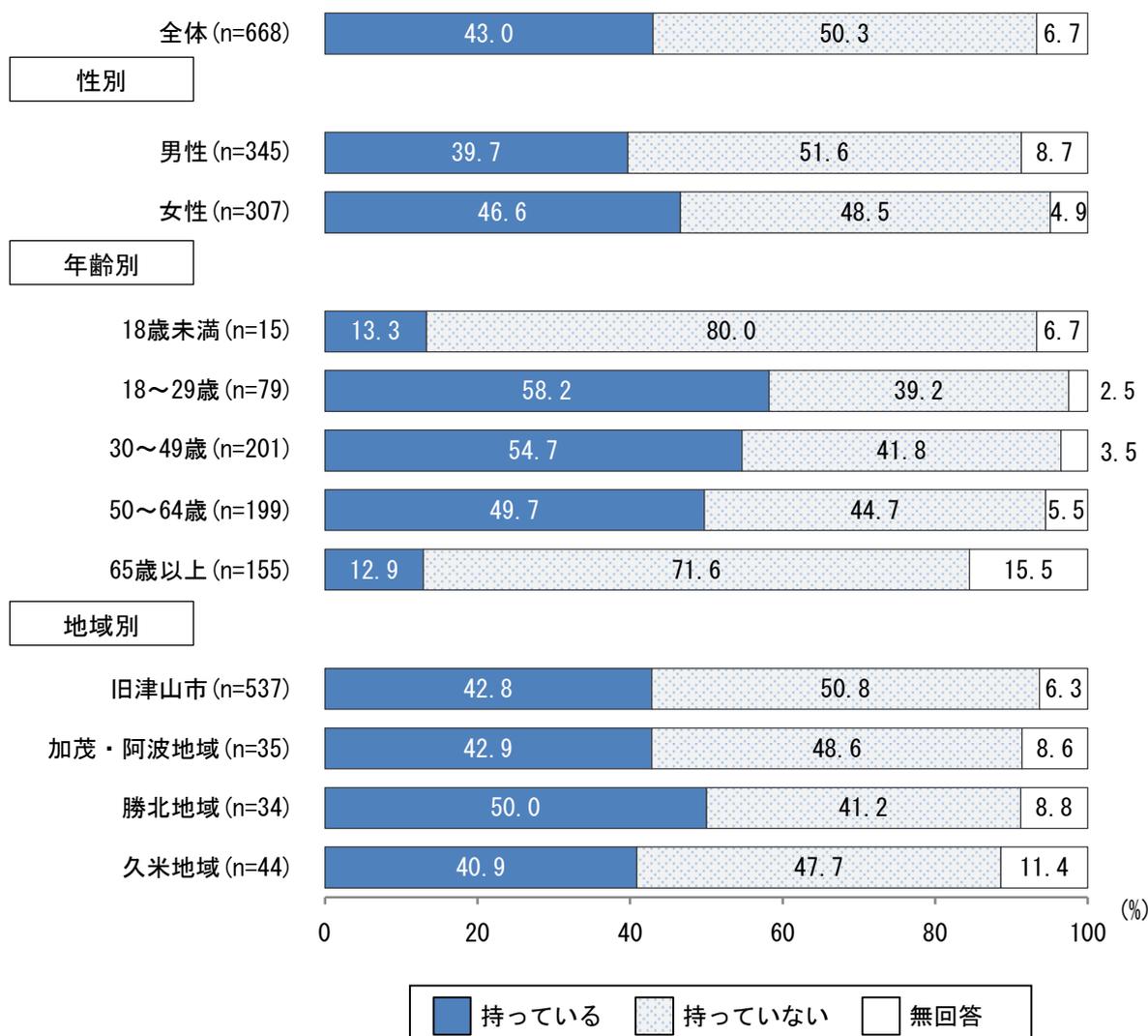
【重症心身障害認定の有無】



重症心身障害認定の有無について、「受けていない」との回答が93.3%となっており、「受けている」と回答した人はいませんでした。

問 14 あなたは自立支援受給者証（精神通院）をお持ちですか。（○は1つだけ）

【自立支援受給者証（精神通院）の有無】



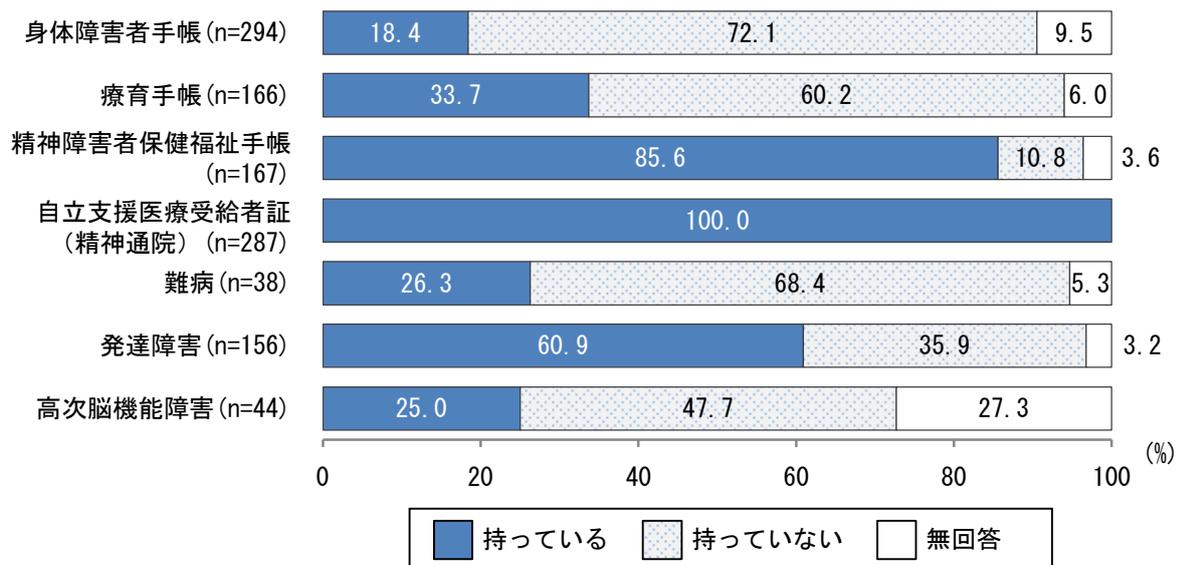
自立支援受給者証（精神通院）の有無について、「持っている」との回答が43.0%、「持っていない」との回答が50.3%となっています。

性別にみると、「持っている」との回答は「女性」（46.6%）が「男性」（39.7%）を6.9ポイント上回っています。

年齢別にみると、「持っている」との回答は18～29歳で5割台後半と高く、65歳以上で1割台前半と低くなっています。

地域別にみると、「持っている」との回答は勝北地域で5割と高くなっています。

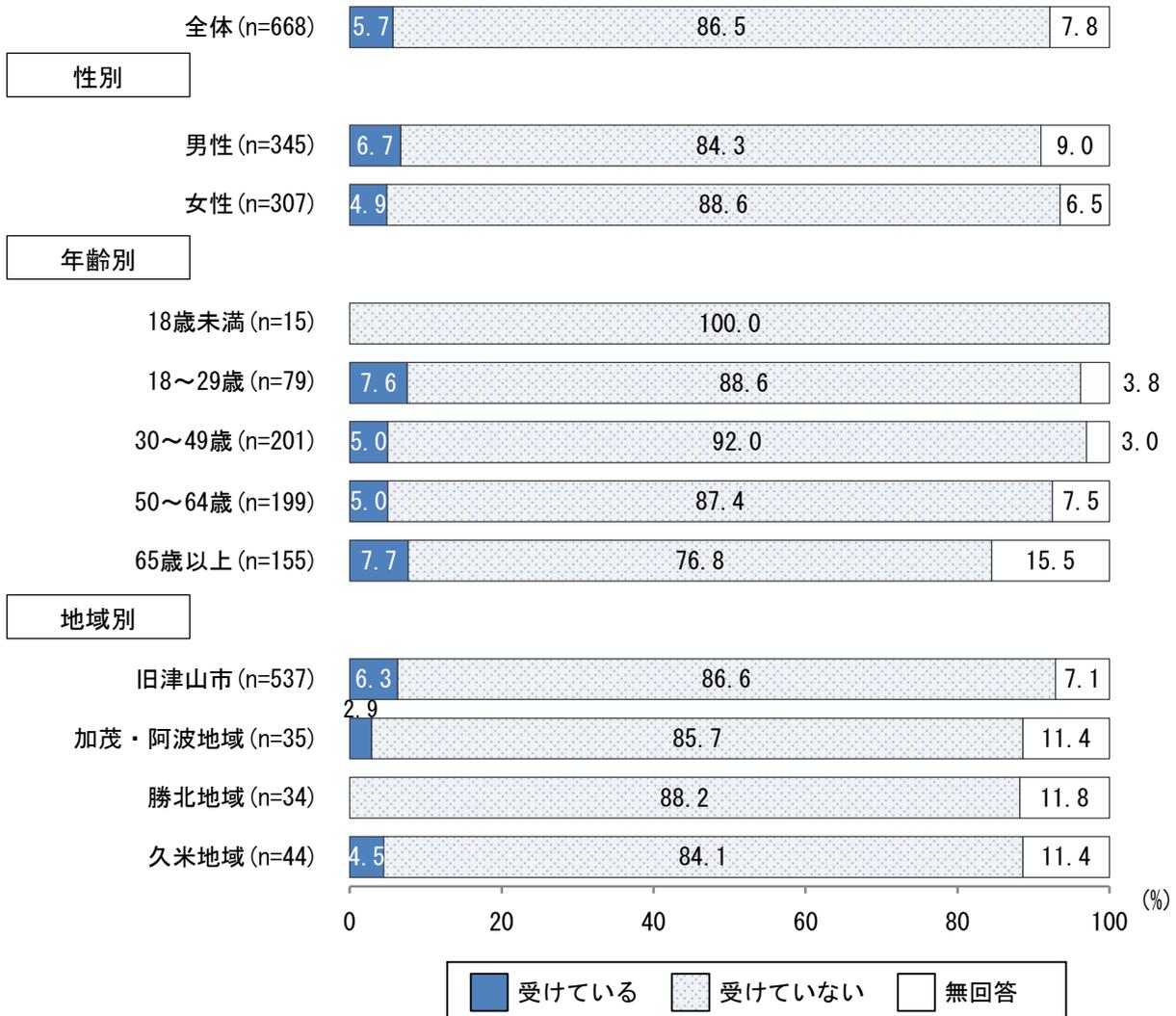
【自立支援受給者証（精神通院）の有無（障害種別）】



障害種別にみると、「持っている」との回答は精神障害者保健福祉手帳がある人で8割台半ば、発達障害がある人で約6割と高くなっています。

問 15 あなたは難病（指定難病）の認定を受けていますか。（○は1つだけ）

【難病（指定難病）認定の有無】



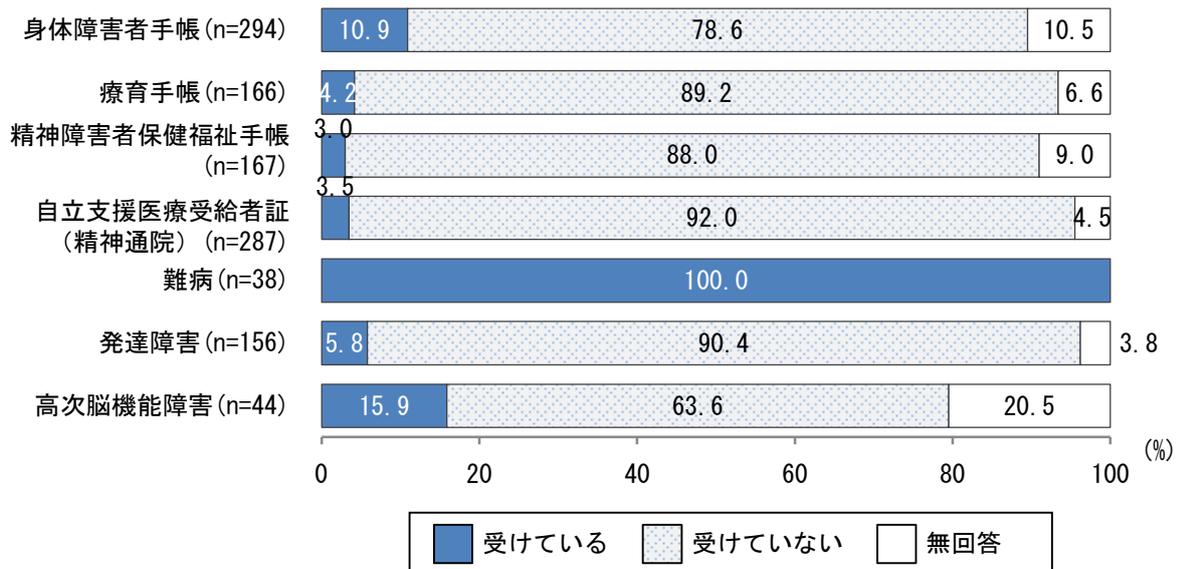
難病（指定難病）認定の有無について、「受けている」との回答が5.7%、「受けていない」との回答が86.5%となっています。

性別にみると、難病（指定難病）認定の有無に大きな差はみられません。

年齢別にみると、「受けていない」との回答は65歳以上で7割台後半と低くなっています。

地域別にみると、勝北地域では「受けている」と回答した人はいませんでした。

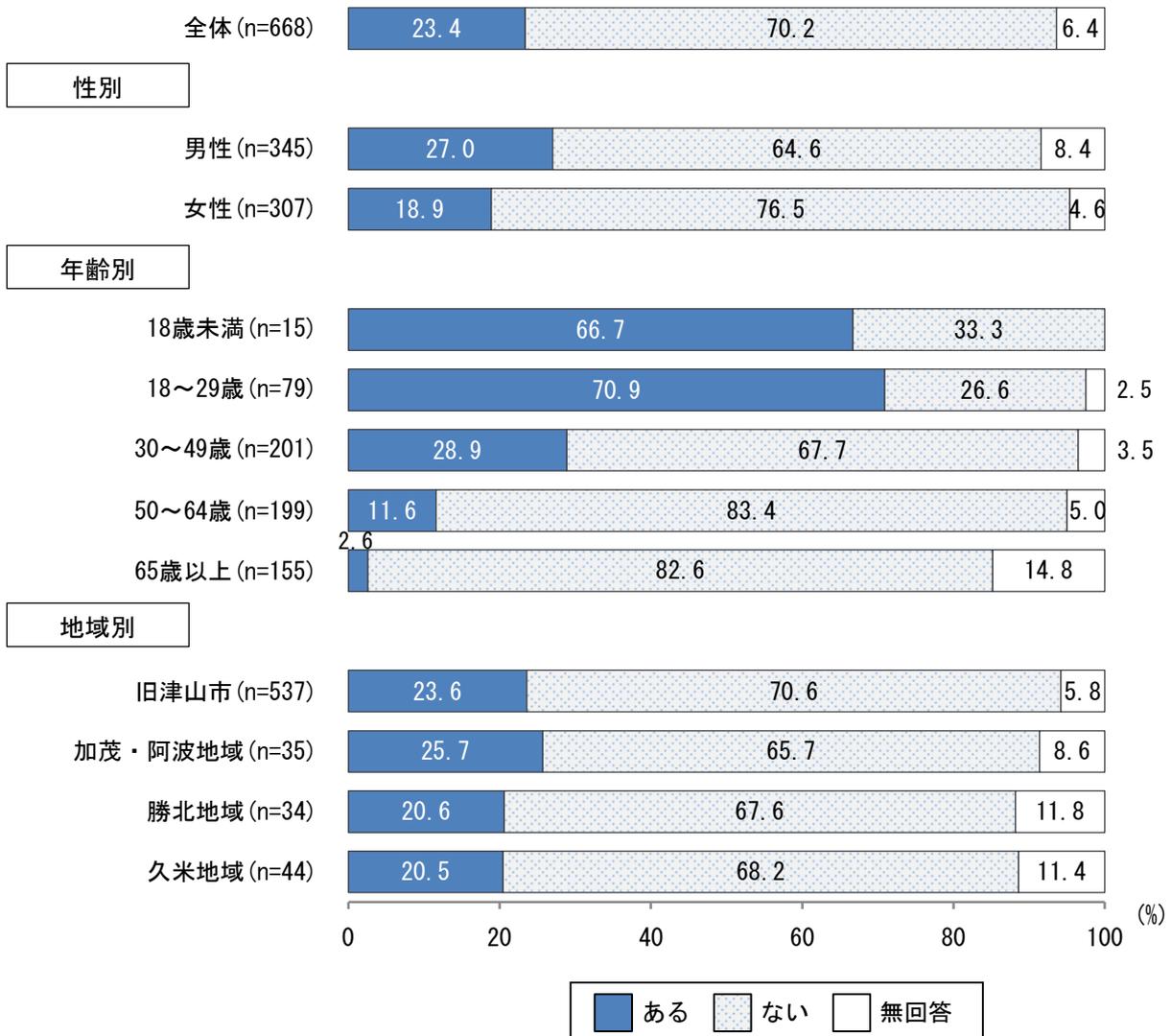
【難病（指定難病）認定の有無（障害種別）】



障害種別にみると、「受けている」との回答は身体障害者手帳がある人で約1割、高次脳機能障害がある人で1割台半ばと高くなっています。

問 16 あなたは発達障害として診断されたことがありますか。(○は1つだけ)

【発達障害との診断の有無】



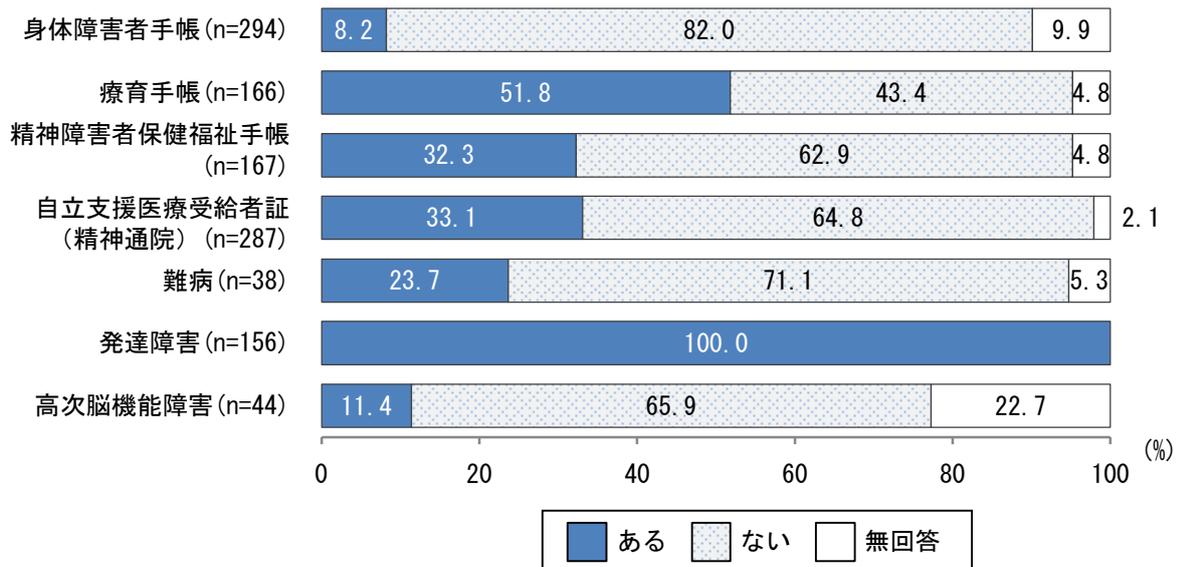
発達障害との診断の有無について、「ある」との回答が23.4%、「ない」との回答が70.2%となっています。

性別にみると、「ある」との回答は男性(27.0%)が女性(18.9%)を8.1ポイント上回っています。

年齢別にみると、「ある」との回答は18～29歳で約7割と高く、年齢が上がるにつれて低くなっています。

地域別にみると、発達障害との診断の有無に大きな差はみられません。

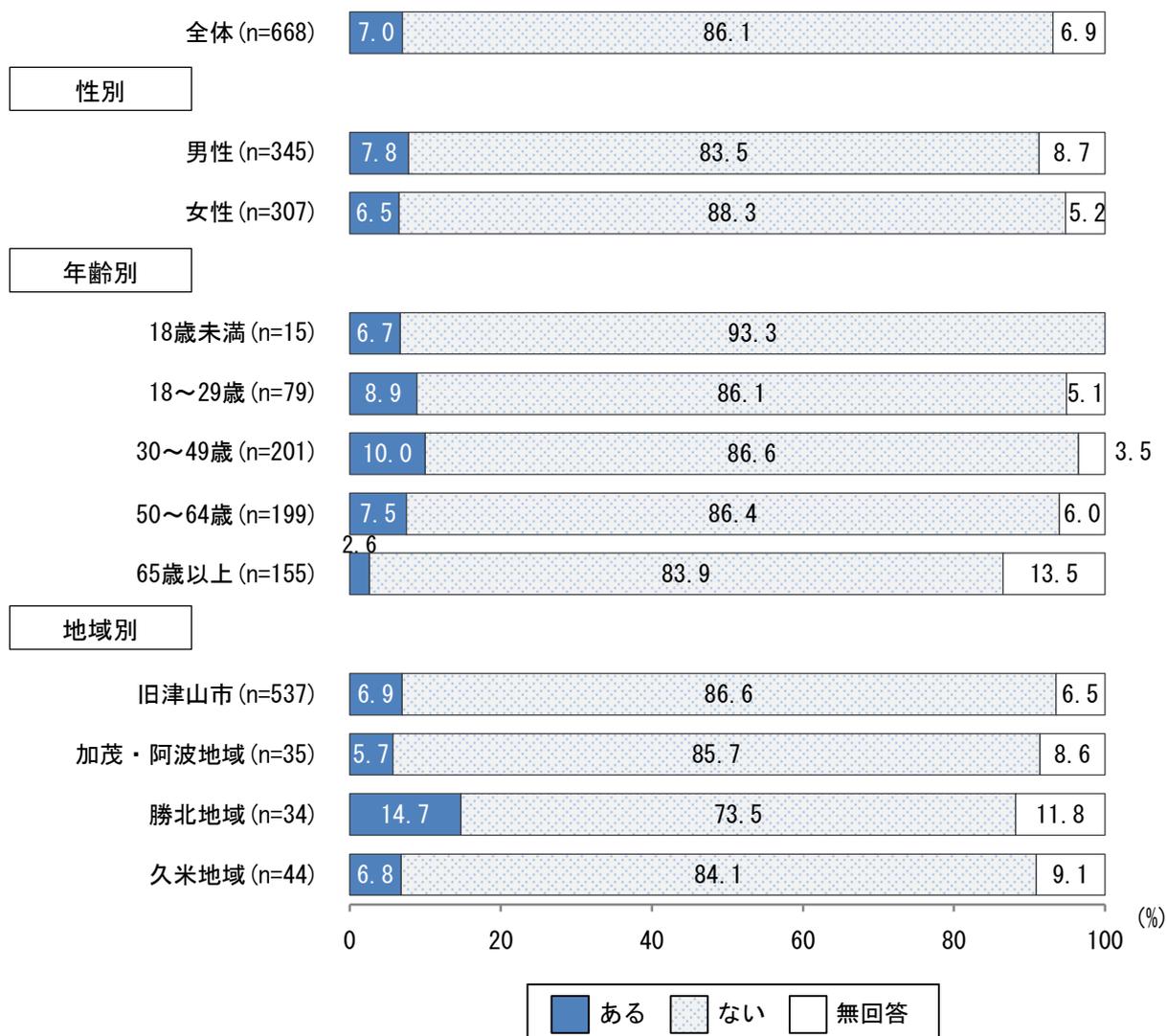
【発達障害との診断の有無（障害種別）】



障害種別にみると、「ある」との回答は療育手帳がある人で5割台前半と高く、身体障害者手帳がある人、高次脳機能障害がある人で1割前後と低くなっています。

問 17 あなたは強度行動障害があるとされたことはありますか。(○は1つだけ)

【強度行動障害と言われた経験】

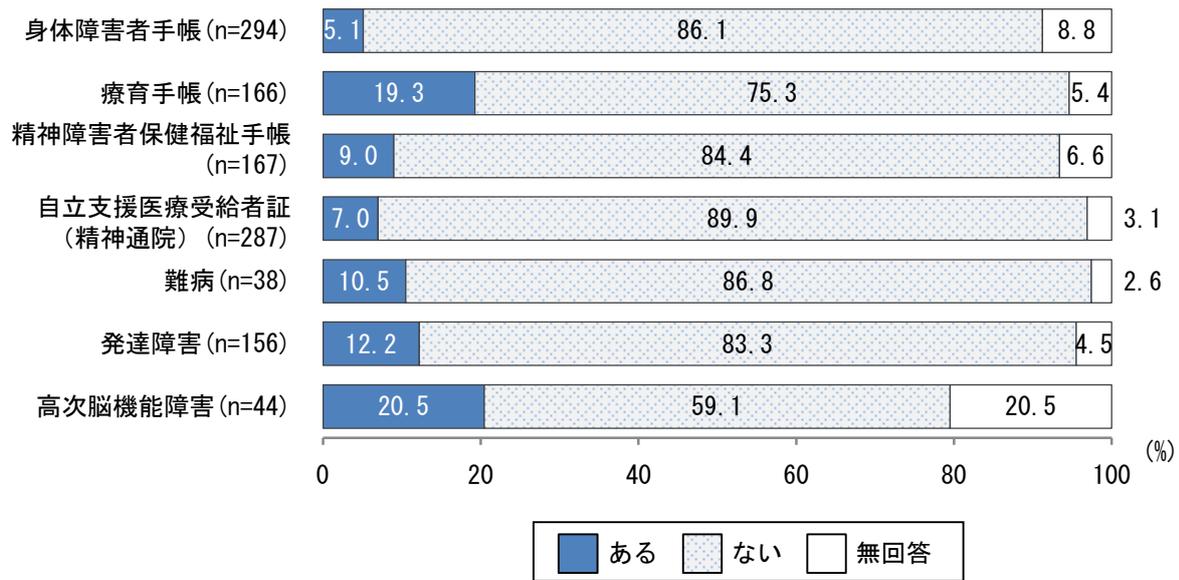


強度行動障害と言われた経験について、「ある」との回答が7.0%、「ない」との回答が86.1%となっています。

性別、年齢別にみると、ともに強度行動障害と言われた経験に大きな差はみられません。

地域別にみると、「ある」との回答は勝北地域で1割台半ばと高くなっています。

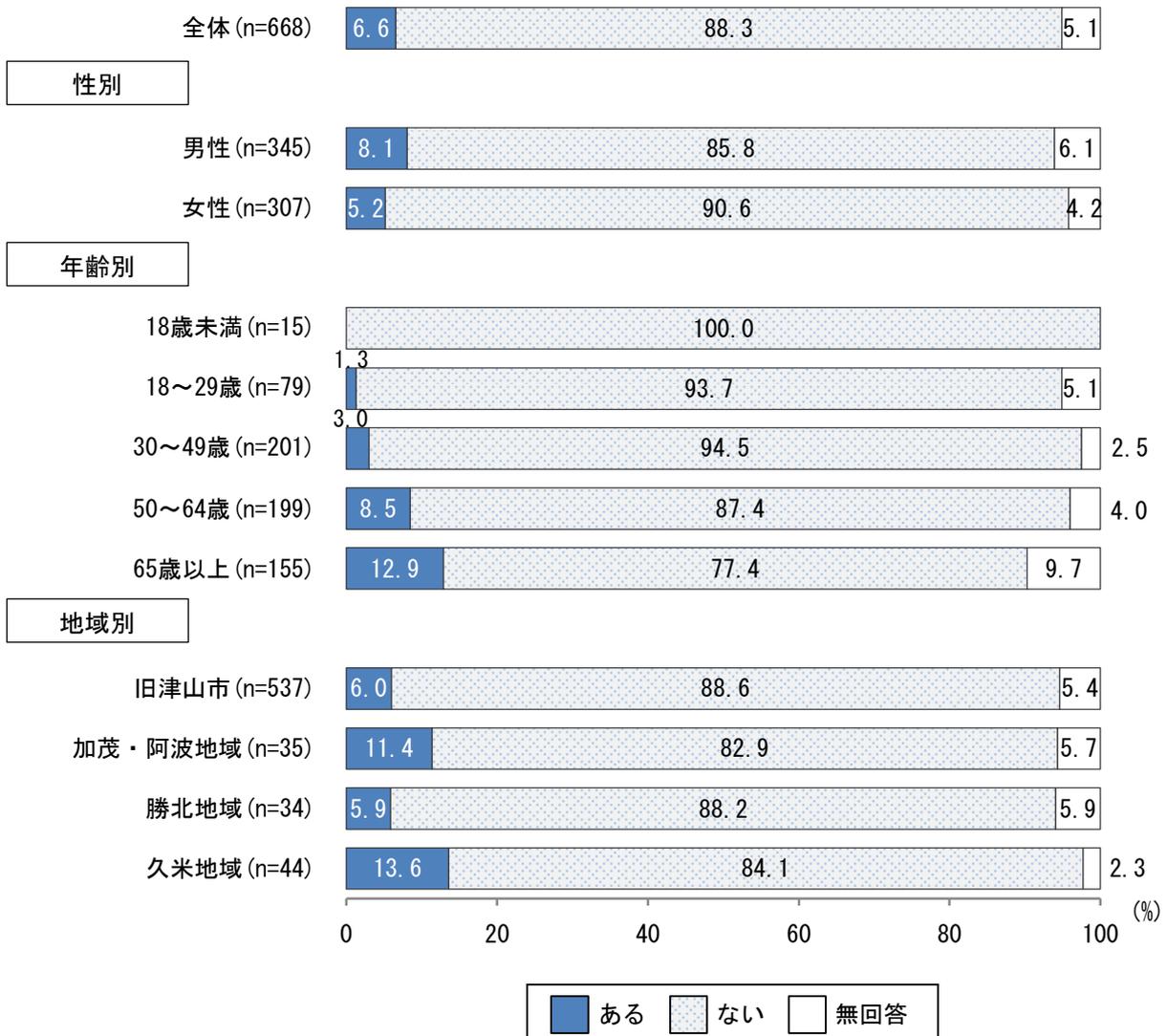
【強度行動障害と言われた経験（障害種別）】



障害種別にみると、「ある」との回答は療育手帳がある人、高次脳機能障害がある人で2割前後と高くなっています。

問 18 あなたは高次脳機能障害として診断されたことがありますか。(○は1つだけ)

【高次脳機能障害との診断の有無】



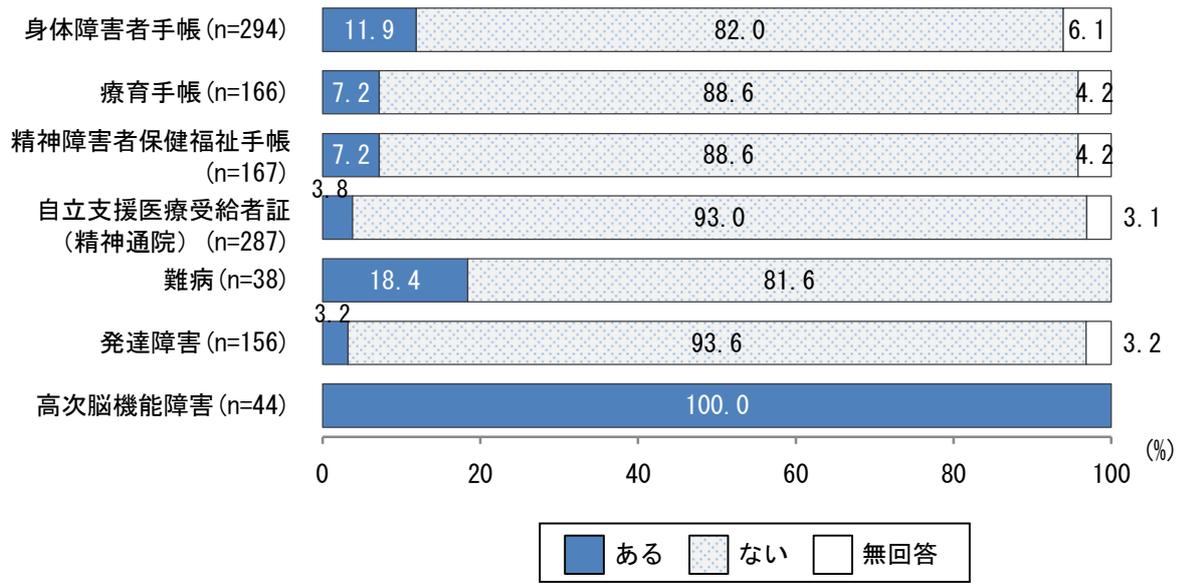
高次脳機能障害との診断の有無について、「ある」との回答が6.6%、「ない」との回答が88.3%となっています。

性別にみると、高次脳機能障害との診断の有無に大きな差はみられません。

年齢別にみると、「ある」との回答は65歳以上で1割台前半と高く、年齢が上がるにつれて高くなっています。

地域別にみると、「ある」との回答は加茂・阿波地域、久米地域で1割台前半と高くなっています。

【高次脳機能障害との診断の有無（障害種別）】

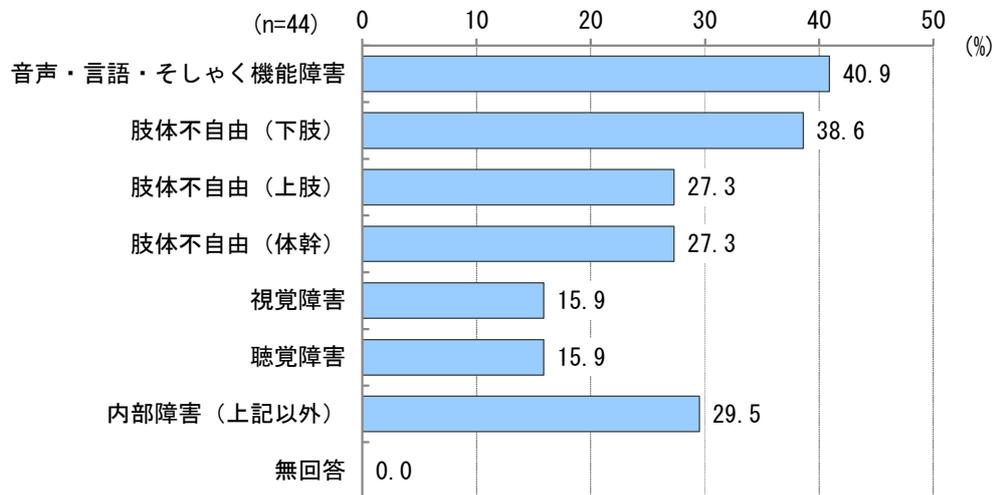


障害種別にみると、「ある」との回答は難病がある人で1割台後半と高くなっています。

【問19は、問18で「1. ある」を選択された方がお答えください。】

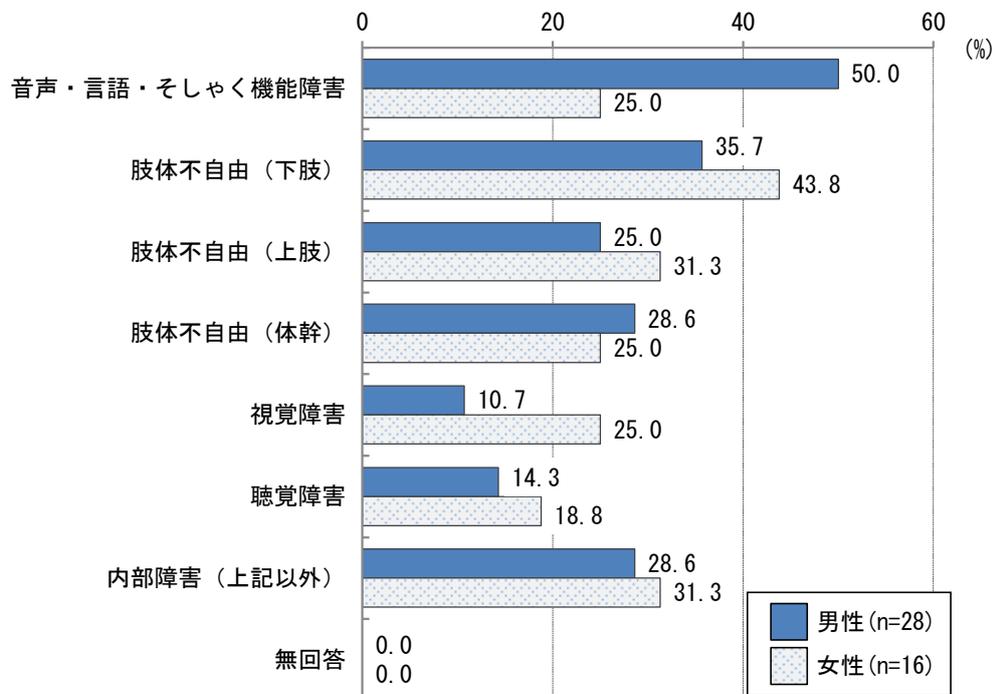
問 19 その関連障害をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

【関連障害】



関連障害について、「音声・言語・そしゃく機能障害」との回答が40.9%と最も高く、次いで「肢体不自由（下肢）」（38.6%）、「内部障害（上記以外）」（29.5%）などの順となっています。

【関連障害（性別）】



性別にみると、「音声・言語・そしゃく機能障害」との回答は男性（50.0%）が女性（25.0%）を25.0ポイント上回っています。一方「肢体不自由（下肢）」、「肢体不自由（上肢）」、「視覚障害」との回答は女性が男性を5.0ポイント以上上回っています。

【関連障害（年齢別・地域別・障害種別）】

		(%)							
		し や く 機 能 障 害 そ	（ 下 肢 ） 肢 体 不 自 由	（ 上 肢 ） 肢 体 不 自 由	（ 体 幹 ） 肢 体 不 自 由	視 覚 障 害	聴 覚 障 害	（ 内 部 障 害 以 外 ）	無 回 答
全体 n= 44		40.9	38.6	27.3	27.3	15.9	15.9	29.5	-
年 齢 別	18歳未満 n= 0	-	-	-	-	-	-	-	-
	18～29歳 n= 1	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	-
	30～49歳 n= 6	33.3	-	-	16.7	-	16.7	33.3	-
	50～64歳 n= 17	41.2	41.2	29.4	23.5	17.6	11.8	41.2	-
	65歳以上 n= 20	40.0	45.0	30.0	35.0	20.0	20.0	20.0	-
地 域 別	旧津山市 n= 32	40.6	40.6	28.1	28.1	18.8	18.8	31.3	-
	加茂・阿波地域 n= 4	25.0	25.0	25.0	25.0	-	25.0	25.0	-
	勝北地域 n= 2	-	-	-	-	-	-	100.0	-
	久米地域 n= 6	66.7	50.0	33.3	33.3	16.7	-	-	-
障 害 種 別	身体障害者手帳 n= 35	40.0	40.0	28.6	22.9	17.1	14.3	22.9	-
	療育手帳 n= 12	50.0	33.3	33.3	25.0	16.7	8.3	16.7	-
	精神障害者保健福祉手帳 n= 12	50.0	16.7	16.7	8.3	8.3	8.3	58.3	-
	自立支援医療受給者証 （精神通院） n= 11	63.6	27.3	18.2	18.2	27.3	36.4	36.4	-
	難病 n= 7	42.9	42.9	28.6	28.6	14.3	-	28.6	-
	発達障害 n= 5	80.0	40.0	40.0	40.0	40.0	20.0	20.0	-
	高次脳機能障害 n= 44	40.9	38.6	27.3	27.3	15.9	15.9	29.5	-

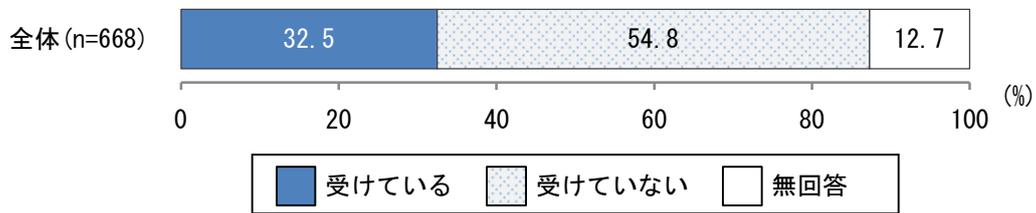
年齢別にみると、65歳以上では「肢体不自由（下肢）」との回答が4割台半ばと高くなっています。

地域別にみると、旧津山市では「音声・言語・そしゃく機能障害」、「肢体不自由（下肢）」との回答が4割と高くなっています。

障害種別にみると、身体障害者手帳がある人では「音声・言語・そしゃく機能障害」、「肢体不自由（下肢）」、高次脳機能障害がある人では「音声・言語・そしゃく機能障害」との回答が約4割と高くなっています。

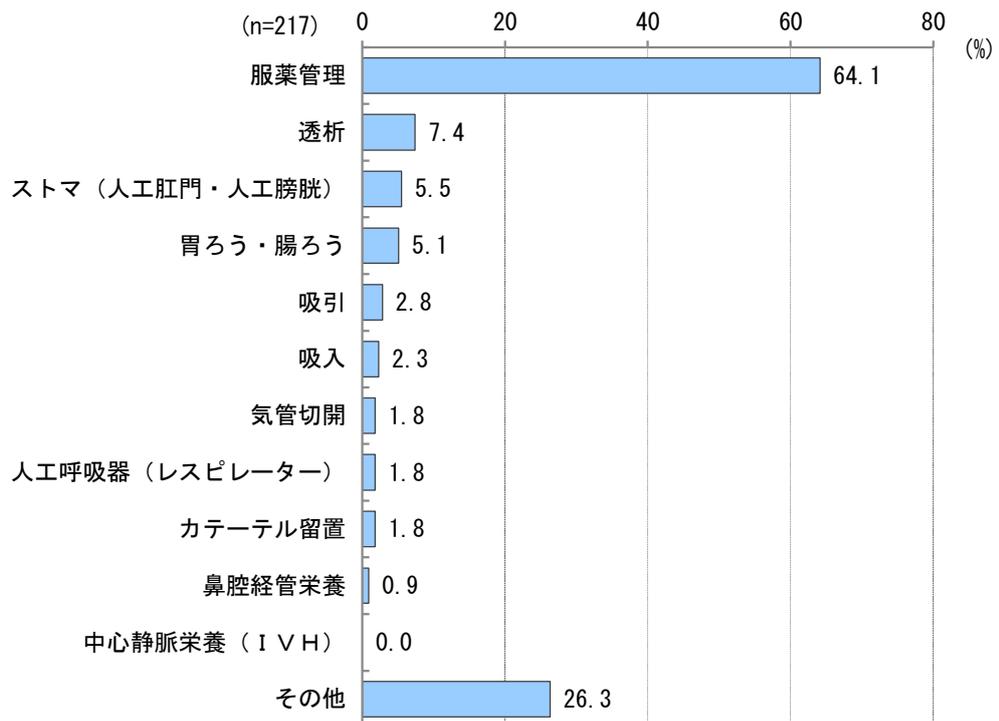
問 20 あなたが現在受けている医療的ケアをお答えください。(あてはまるものすべてに○)

【医療的ケアの状況】



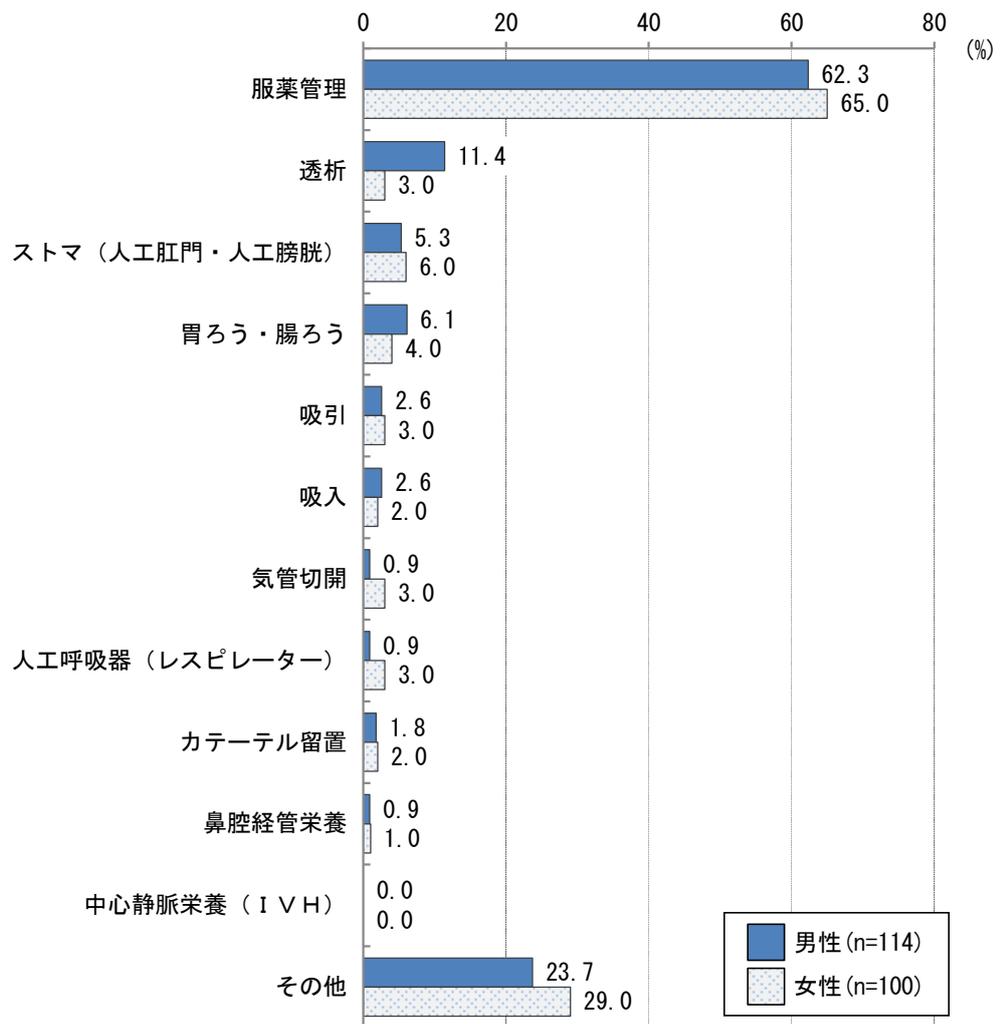
医療的ケアの状況について、現在「受けている」との回答が32.5%、「受けていない」との回答が54.8%となっています。

【現在受けている医療的ケア】



現在医療的ケアを受けている人では、「服薬管理」との回答が64.1%と最も高く、次いで「透析」(7.4%)、「ストマ (人工肛門・人工膀胱)」(5.5%)などの順となっています。

【現在受けている医療的ケア（性別）】



性別にみると、「透析」との回答は男性（11.4%）が女性（3.0%）を8.4ポイント上回っています。

【現在受けている医療的ケア（年齢別・地域別・障害種別）】

(%)

		服薬管理	透析	ストマ 門・人工 人工膀胱	胃ろう・腸ろう	吸引	吸入	気管切開	人工呼吸器（レス ピレーター）	カテーテル留置	鼻腔経管栄養	VH 中心静脈栄養（I）	その他
	全体 n= 217	64.1	7.4	5.5	5.1	2.8	2.3	1.8	1.8	1.8	0.9	-	26.3
年齢別	18歳未満 n= 3	100.0	-	-	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	-	-	-	33.3
	18～29歳 n= 24	75.0	-	-	8.3	12.5	-	4.2	-	-	-	-	29.2
	30～49歳 n= 62	69.4	8.1	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	3.2	3.2	-	27.4
	50～64歳 n= 64	64.1	9.4	6.3	3.1	1.6	1.6	-	1.6	1.6	-	-	23.4
	65歳以上 n= 61	50.8	8.2	11.5	8.2	-	3.3	1.6	1.6	1.6	-	-	26.2
地域別	旧津山市 n= 181	63.5	6.6	4.4	5.5	2.8	2.2	2.2	2.2	2.2	1.1	-	27.1
	加茂・阿波地域 n= 9	44.4	22.2	11.1	-	-	-	-	-	-	-	-	22.2
	勝北地域 n= 13	84.6	-	7.7	-	-	7.7	-	-	-	-	-	23.1
	久米地域 n= 10	50.0	20.0	20.0	10.0	10.0	-	-	-	-	-	-	20.0
障害種別	身体障害者手帳 n= 117	50.4	13.7	10.3	6.8	4.3	2.6	3.4	2.6	2.6	0.9	-	28.2
	療育手帳 n= 61	68.9	1.6	1.6	4.9	6.6	3.3	3.3	3.3	-	1.6	-	29.5
	精神障害者保健福祉手帳 n= 52	80.8	3.8	1.9	1.9	-	1.9	-	3.8	-	1.9	-	25.0
	自立支援医療受給者証 （精神通院） n= 78	75.6	5.1	-	1.3	1.3	1.3	-	-	-	-	-	28.2
	難病 n= 19	78.9	10.5	-	15.8	15.8	-	5.3	5.3	-	-	-	31.6
	発達障害 n= 42	81.0	-	-	-	-	2.4	-	-	-	2.4	-	23.8
	高次脳機能障害 n= 18	83.3	11.1	-	27.8	11.1	-	-	5.6	-	-	-	27.8

年齢別にみると、「服薬管理」との回答は18～29歳で7割台半ば、「ストマ（人工肛門・人工膀胱）」との回答は65歳以上で1割台前半と高くなっています。

地域別にみると、旧津山市では「服薬管理」との回答が6割台前半と高くなっています。

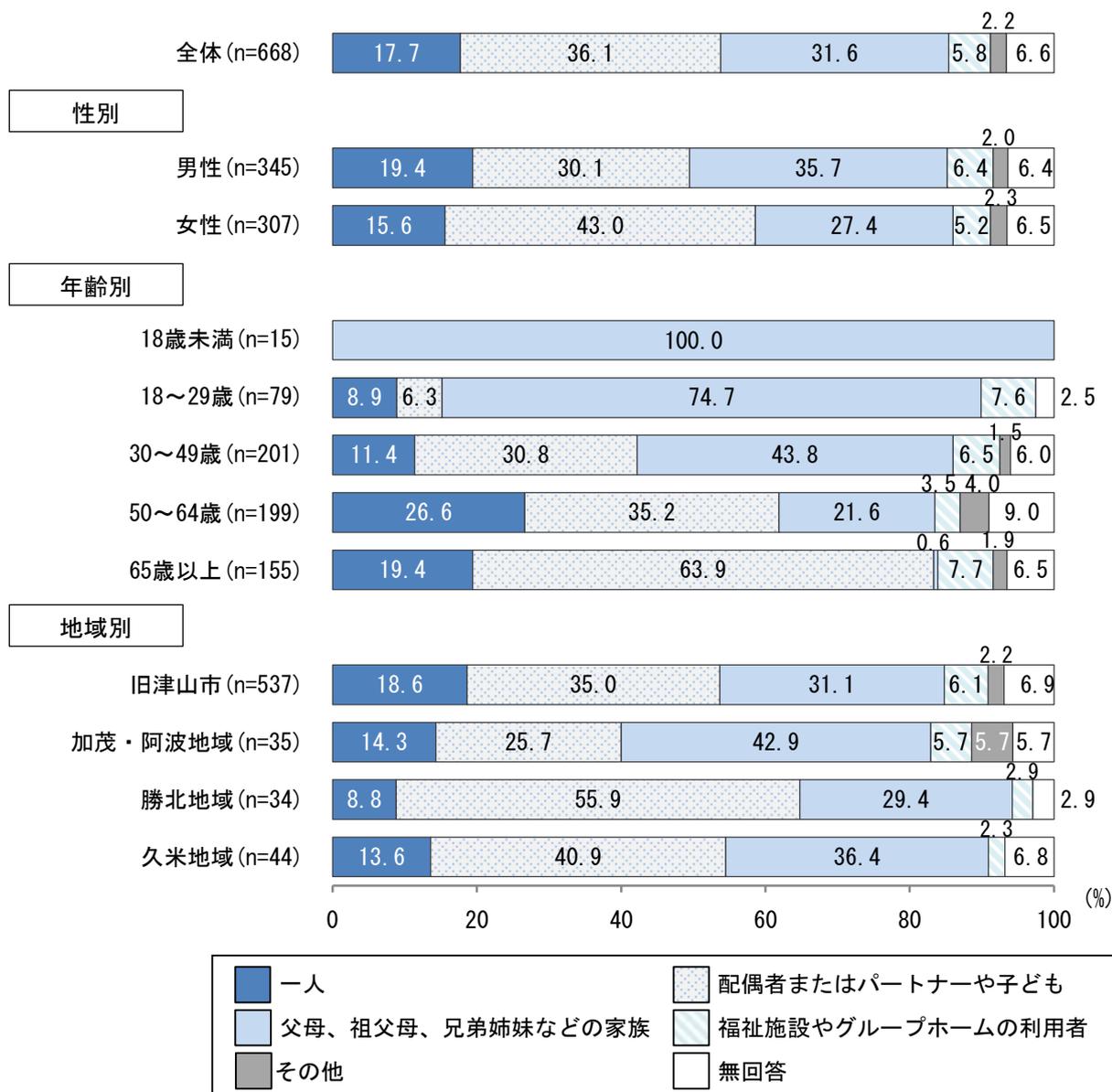
障害種別にみると、「服薬管理」との回答は精神障害者保健福祉手帳がある人、発達障害がある人で8割台、「透析」との回答は身体障害者手帳がある人で1割台前半と高くなっています。

## 4 住まいや暮らしについて

問 21 あなたは現在どのように暮らしていますか。( (1) と (2) のそれぞれに○を1つ)

< (1) 一緒に暮らしている人 >

【一緒に暮らしている人】



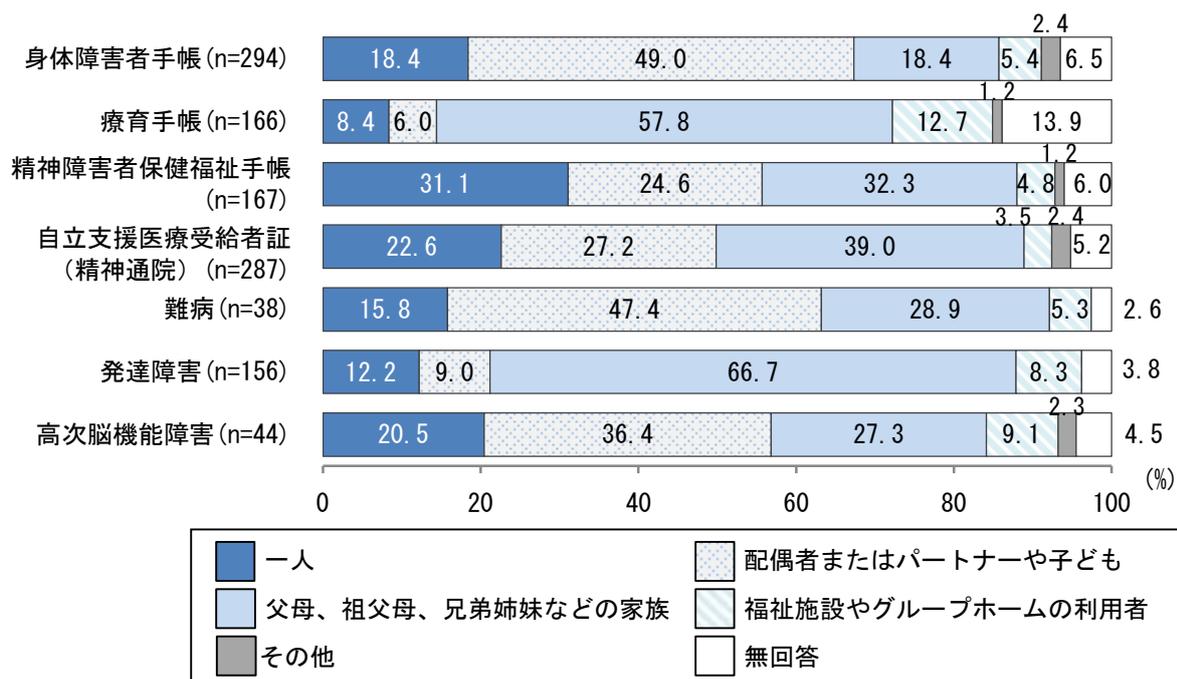
一緒に暮らしている人について、「配偶者またはパートナーや子ども」との回答が36.1%と最も高く、次いで「父母、祖父母、兄弟姉妹などの家族」(31.6%)、「一人」(17.7%)などの順となっています。

性別にみると、「配偶者またはパートナーや子ども」との回答は女性(43.0%)が男性(30.1%)を12.9ポイント上回っています。

年齢別にみると、「一人」との回答は50～64歳で2割台後半と高くなっています。

地域別にみると、「一人」との回答は旧津山市で1割台後半と高くなっています。

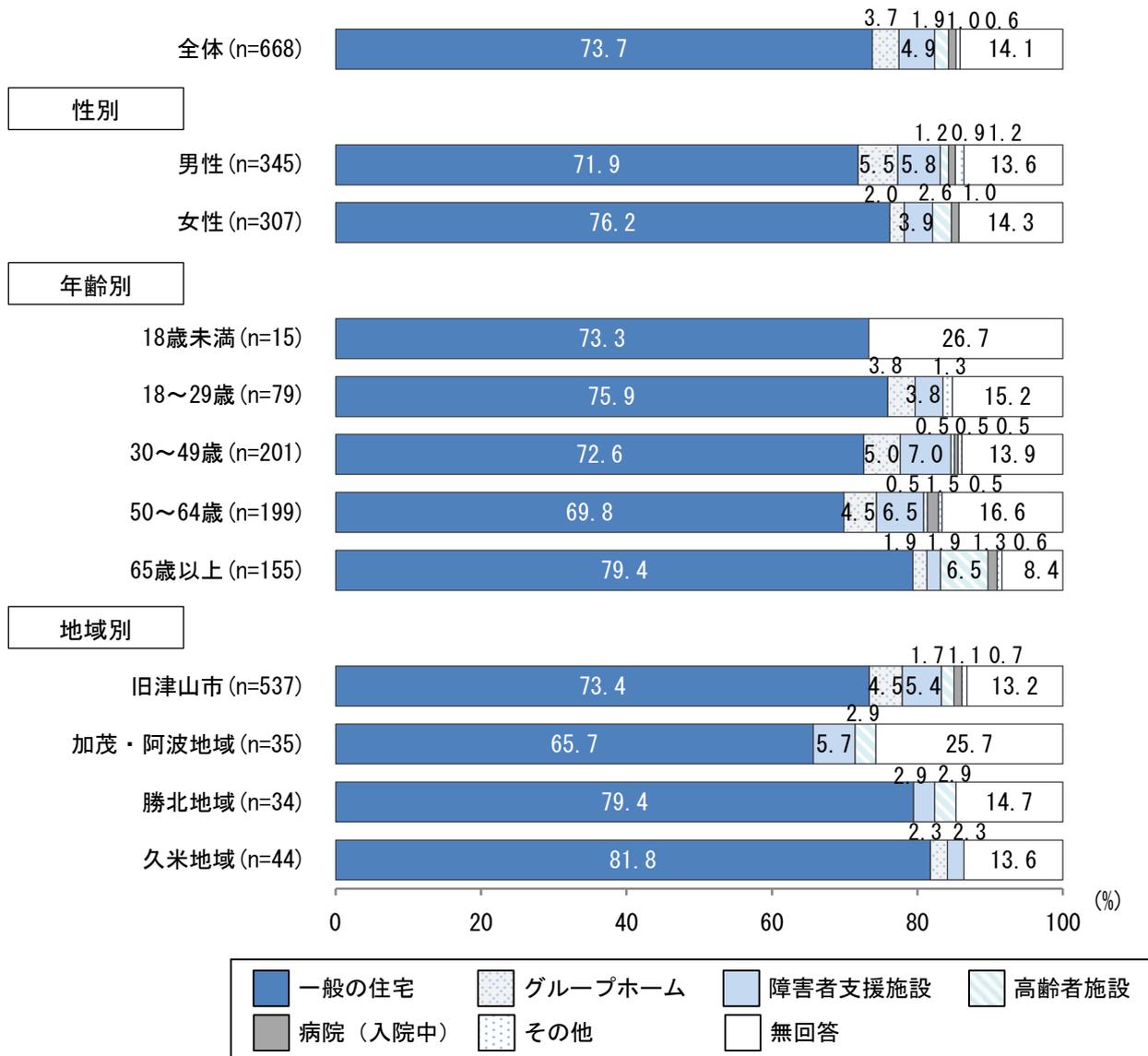
### 【一緒に暮らしている人（障害種別）】



障害種別にみると、「一人」との回答は精神障害者保健福祉手帳がある人で3割台前半、「配偶者またはパートナーや子ども」との回答は身体障害者手帳がある人、難病がある人で4割台後半、「父母、祖父母、兄弟姉妹などの家族」との回答は療育手帳がある人で5割台後半、発達障害がある人で6割台後半と高くなっています。

< (2) 暮らしている場所 >

【暮らしている場所】



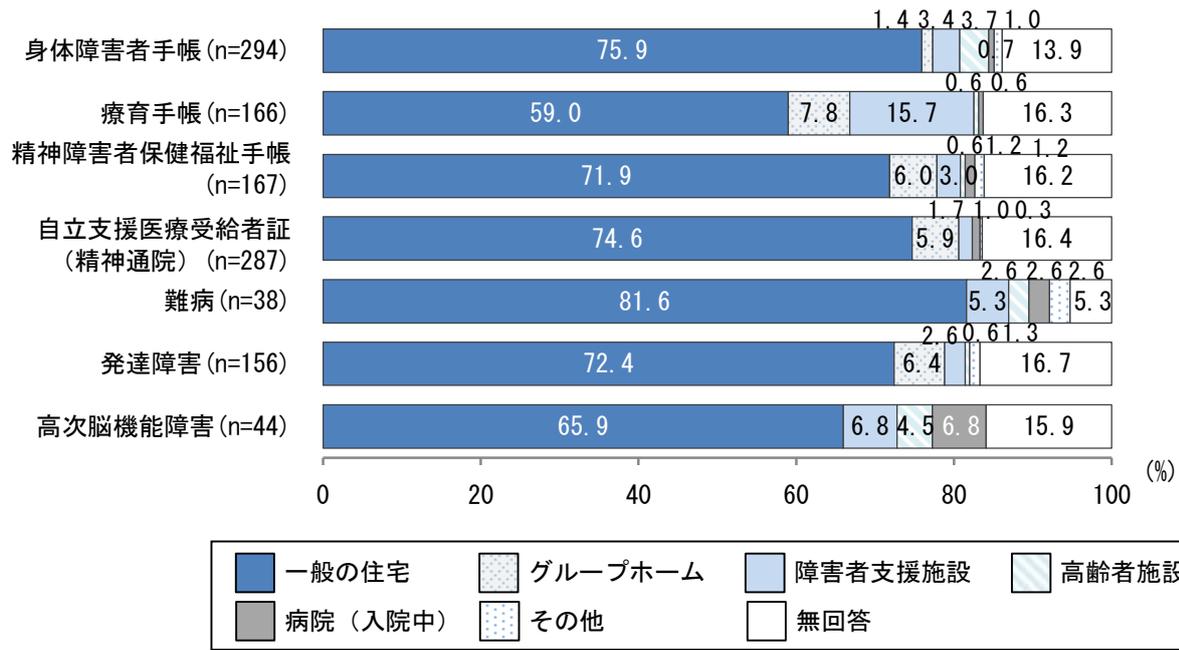
暮らしている場所について、「一般の住宅」との回答が73.7%と最も高く、次いで「障害者支援施設」(4.9%)、「グループホーム」(3.7%)などの順となっています。

性別にみると、暮らしている場所に大きな差はみられません。

年齢別にみると、「一般の住宅」との回答は50～64歳で約7割と低くなっています。

地域別にみると、「一般の住宅」との回答は加茂・阿波地域で6割台半ばと低くなっています。

【暮らしている場所（障害種別）】



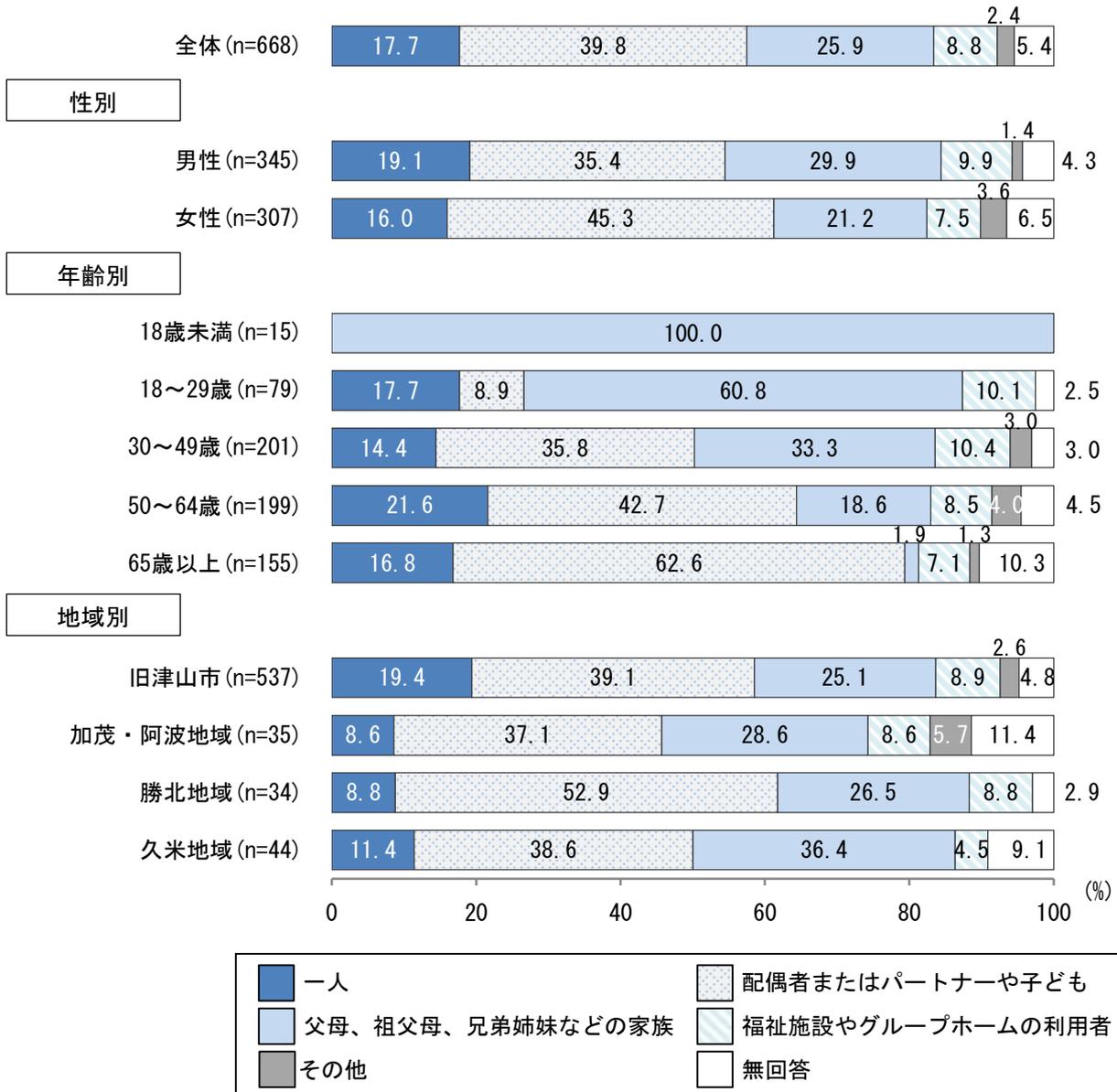
障害種別にみると、「障害者支援施設」との回答は療育手帳がある人で1割台半ばと高くなっています。

問 22 あなたは今後3年以内に、どのような暮らしをしたいと思いますか。

((1) と (2) のそれぞれに○を1つ)

< (1) 今後一緒に暮らしたい人 >

【今後一緒に暮らしたい人】



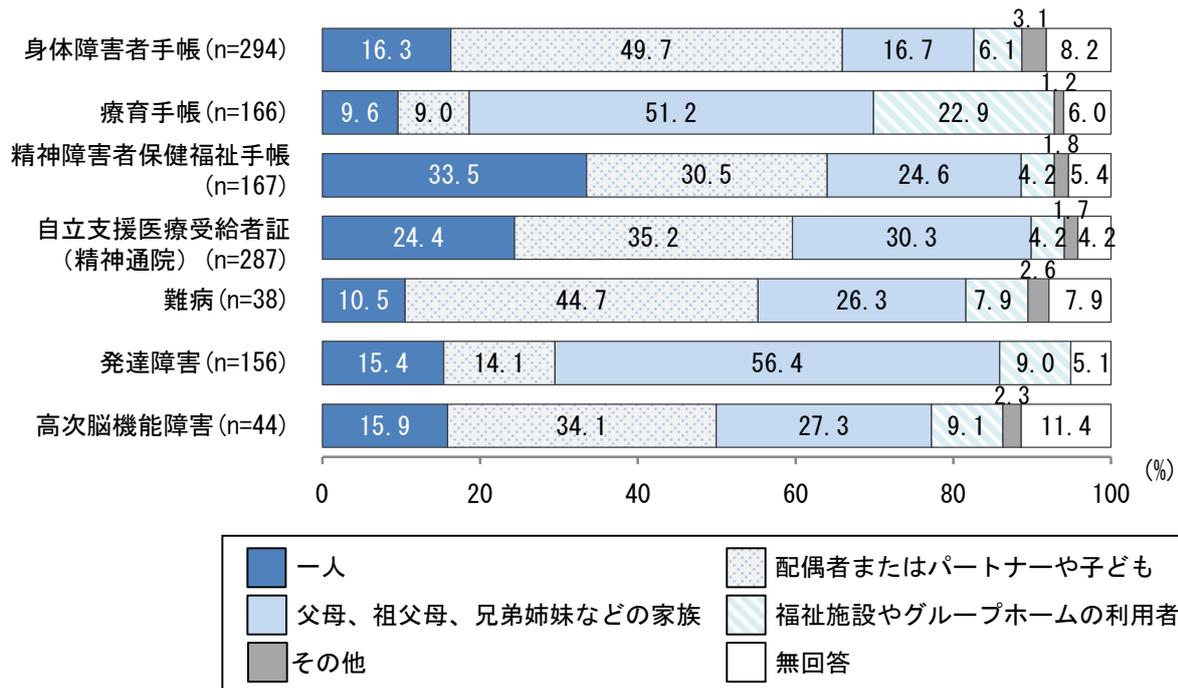
今後一緒に暮らしたい人について、「配偶者またはパートナーや子ども」との回答が39.8%と最も高く、次いで「父母、祖父母、兄弟姉妹などの家族」(25.9%)、「一人」(17.7%)などの順となっています。

性別にみると、「配偶者またはパートナーや子ども」との回答は女性(45.3%)が男性(35.4%)を9.9ポイント上回っています。

年齢別にみると、「一人」との回答は50～64歳で2割台前半と高くなっています。

地域別にみると、「一人」との回答は旧津山市で約2割と高くなっています。

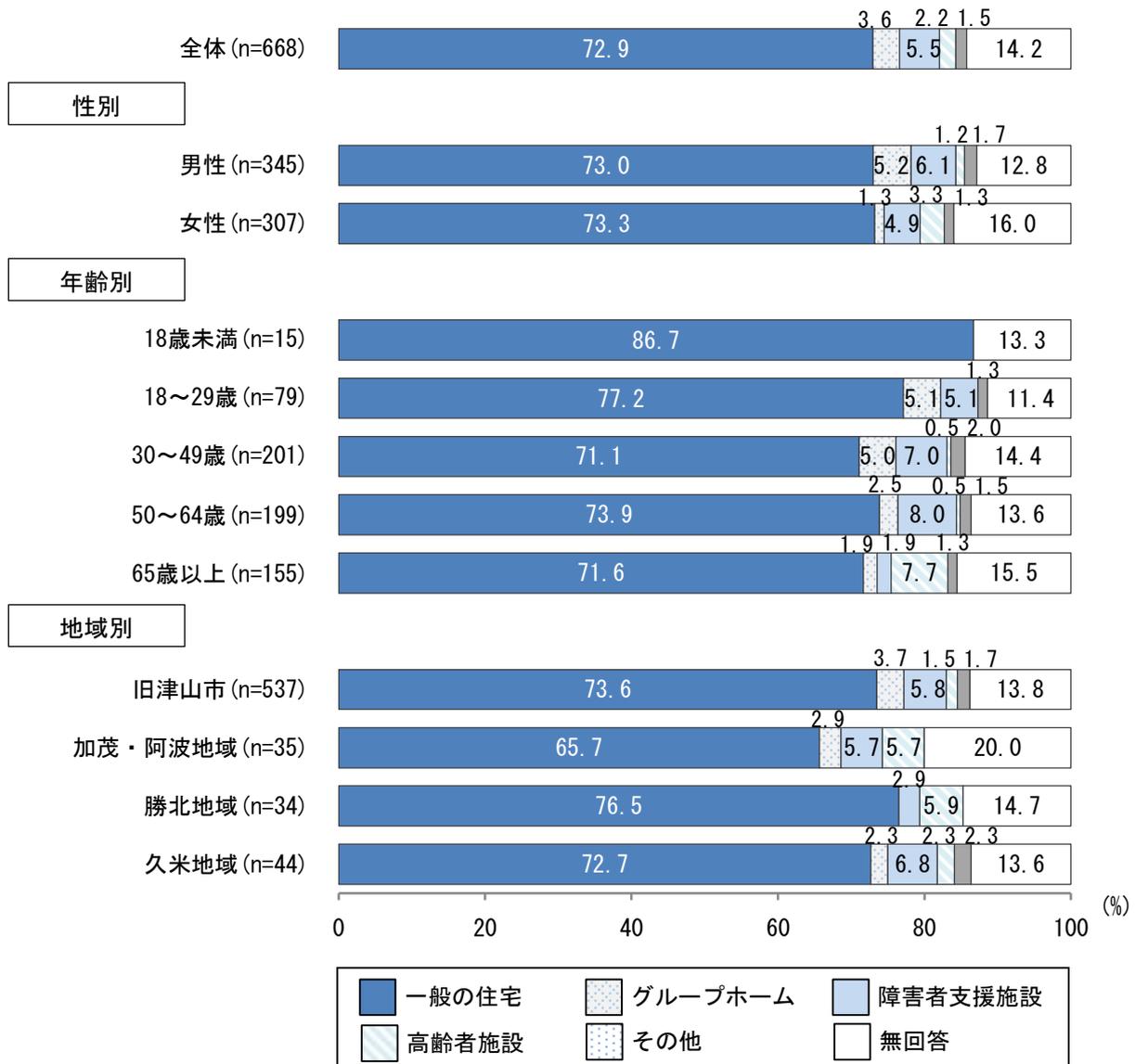
【今後一緒に暮らしたい人（障害種別）】



障害種別にみると、「一人」との回答は精神障害者保健福祉手帳がある人で3割台前半、「配偶者またはパートナーや子ども」との回答は身体障害者手帳がある人で約5割、「父母、祖父母、兄弟姉妹などの家族」との回答は療育手帳がある人、発達障害がある人で5割台と高くなっています。

< (2) 今後暮らしたい場所 >

【今後暮らしたい場所】

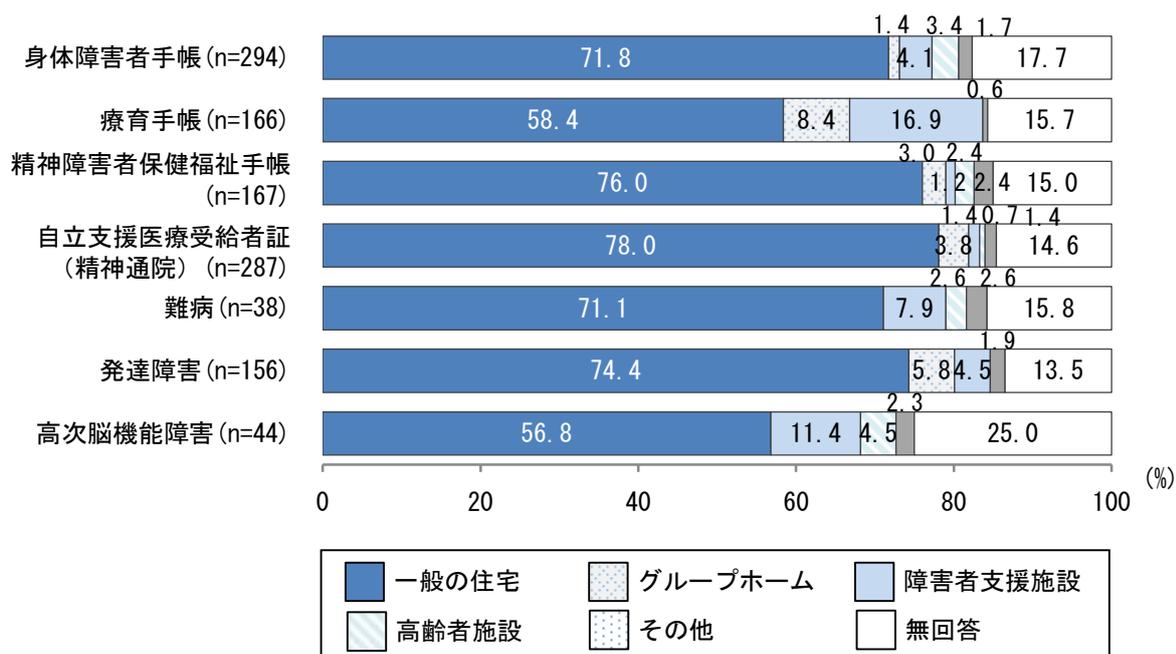


今後暮らしたい場所について、「一般の住宅」との回答が72.9%と最も高く、次いで「障害者支援施設」(5.5%)、「グループホーム」(3.6%)などの順となっています。

性別、年齢別にみると、ともに今後暮らしたい場所に大きな差はみられません。

地域別にみると、「一般の住宅」との回答は加茂・阿波地域で6割台半ばと低くなっています。

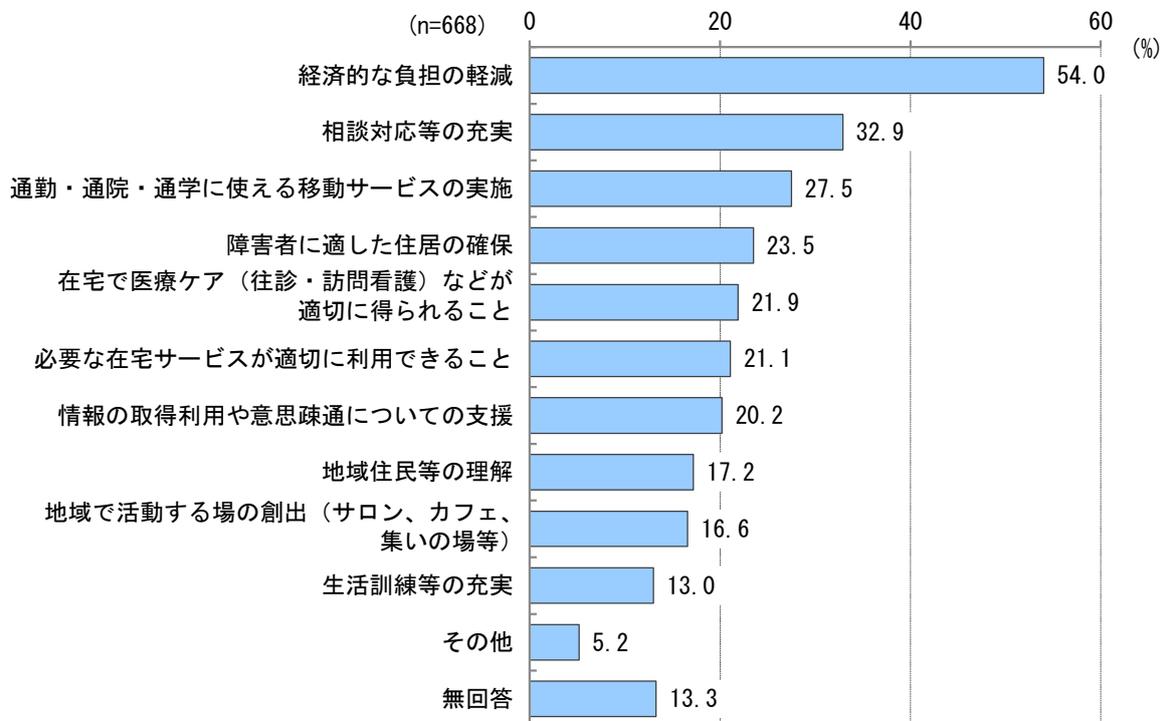
### 【今後暮らしたい場所（障害種別）】



障害種別にみると、「障害者支援施設」との回答は療育手帳がある人で1割台後半と高く、「一般の住宅」との回答は療育手帳がある人、高次脳機能障害がある人で5割台後半と低くなっています。

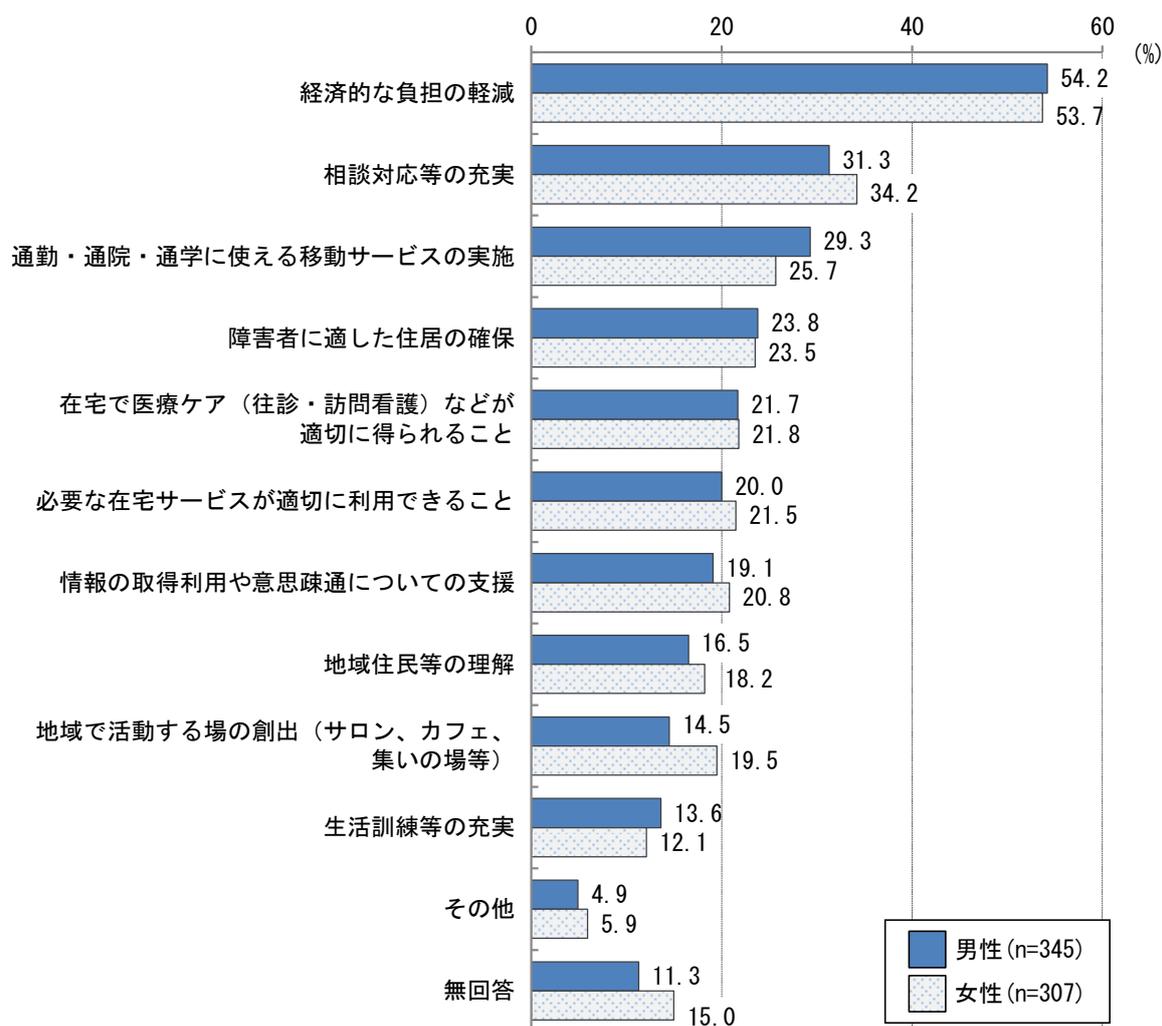
問 23 希望する暮らしをするためには、どのような支援があればよいと思いますか。  
 (あてはまるものすべてに○)

【希望する暮らしをするために必要だと思う支援】



希望する暮らしをするために必要だと思う支援について、「経済的な負担の軽減」との回答が54.0%と最も高く、次いで「相談対応等の充実」(32.9%)、「通勤・通院・通学に使える移動サービスの実施」(27.5%)などの順となっています。

【希望する暮らしをするために必要だと思う支援（性別）】



性別にみると、「地域で活動する場の創出(サロン、カフェ、集いの場等)」との回答は女性(19.5%)が男性(14.5%)を5.0ポイント上回っています。

【希望する暮らしをするために必要だと思う支援（年齢別・地域別）】

(%)

		減	相	ビ	通	居	得	（	在	ス	必	の	情	地	等
		経	談	に	勤	障	ら	）	宅	が	要	支	報	域	カ
		済	対	使	・	害	れ	（	で	適	な	援	の	住	の
		的	等	え	通	者	ら	）	で	切	在	に	取	民	地
		な	の	る	院	に	ら	）	で	に	宅	得	得	等	域
		負	充	移	・	適	ら	）	で	に	サ	利	利	の	で
		担	実	動	通	した	ら	）	で	利	ー	用	用	活	活
		の	施	・	学	住	ら	）	で	用	ビ	や	や	動	動
		軽	実	サ	学	住	ら	）	で	で	で	や	や	す	す
				ー		住	ら	）	で	で	で	や	や	る	る
				シ		住	ら	）	で	で	で	や	や	場	場
全体		n= 668	54.0	32.9	27.5	23.5	21.9	21.1	20.2	17.2	16.6				
年齢別	18歳未満	n= 15	66.7	46.7	66.7	40.0	6.7	6.7	40.0	46.7	26.7				
	18～29歳	n= 79	58.2	46.8	45.6	32.9	17.7	22.8	25.3	21.5	25.3				
	30～49歳	n= 201	55.2	37.8	25.4	24.9	10.4	12.4	22.9	17.9	16.4				
	50～64歳	n= 199	59.3	30.2	22.1	24.6	19.1	21.6	18.6	16.6	14.1				
	65歳以上	n= 155	42.6	20.0	23.2	14.8	44.5	30.3	12.9	11.0	15.5				
地域別	旧津山市	n= 537	54.6	33.5	27.0	25.1	21.6	20.3	20.7	15.6	15.8				
	加茂・阿波地域	n= 35	45.7	25.7	28.6	11.4	28.6	14.3	11.4	22.9	22.9				
	勝北地域	n= 34	64.7	35.3	29.4	20.6	26.5	29.4	32.4	29.4	29.4				
	久米地域	n= 44	45.5	27.3	31.8	18.2	18.2	25.0	11.4	25.0	15.9				
			生	そ	無										
			活	の	回										
			訓	他	答										
			練												
			等												
			の												
			充												
			実												
全体		n= 668	13.0	5.2	13.3										
年齢別	18歳未満	n= 15	53.3	6.7	-										
	18～29歳	n= 79	15.2	3.8	8.9										
	30～49歳	n= 201	15.9	7.0	13.9										
	50～64歳	n= 199	8.5	5.5	10.1										
	65歳以上	n= 155	9.0	3.9	19.4										
地域別	旧津山市	n= 537	13.0	5.8	13.2										
	加茂・阿波地域	n= 35	20.0	5.7	8.6										
	勝北地域	n= 34	14.7	-	11.8										
	久米地域	n= 44	4.5	4.5	18.2										

年齢別にみると、「経済的な負担の軽減」との回答は50～64歳で約6割、「相談対応等の充実」との回答は18～29歳で4割台後半、「通勤・通院・通学に使える移動サービスの実施」との回答は18～29歳で4割台半ば、「在宅で医療ケア（往診・訪問看護）などが適切に得られること」との回答は65歳以上で4割台半ばと高くなっています。

地域別にみると、「経済的な負担の軽減」との回答は勝北地域で6割台半ば、「障害者に適した住居の確保」との回答は旧津山市で2割台半ば、「情報の取得利用や意思疎通についての支援」との回答は勝北地域で3割台前半と高くなっています。

【希望する暮らしをするために必要だと思う支援（障害種別）】

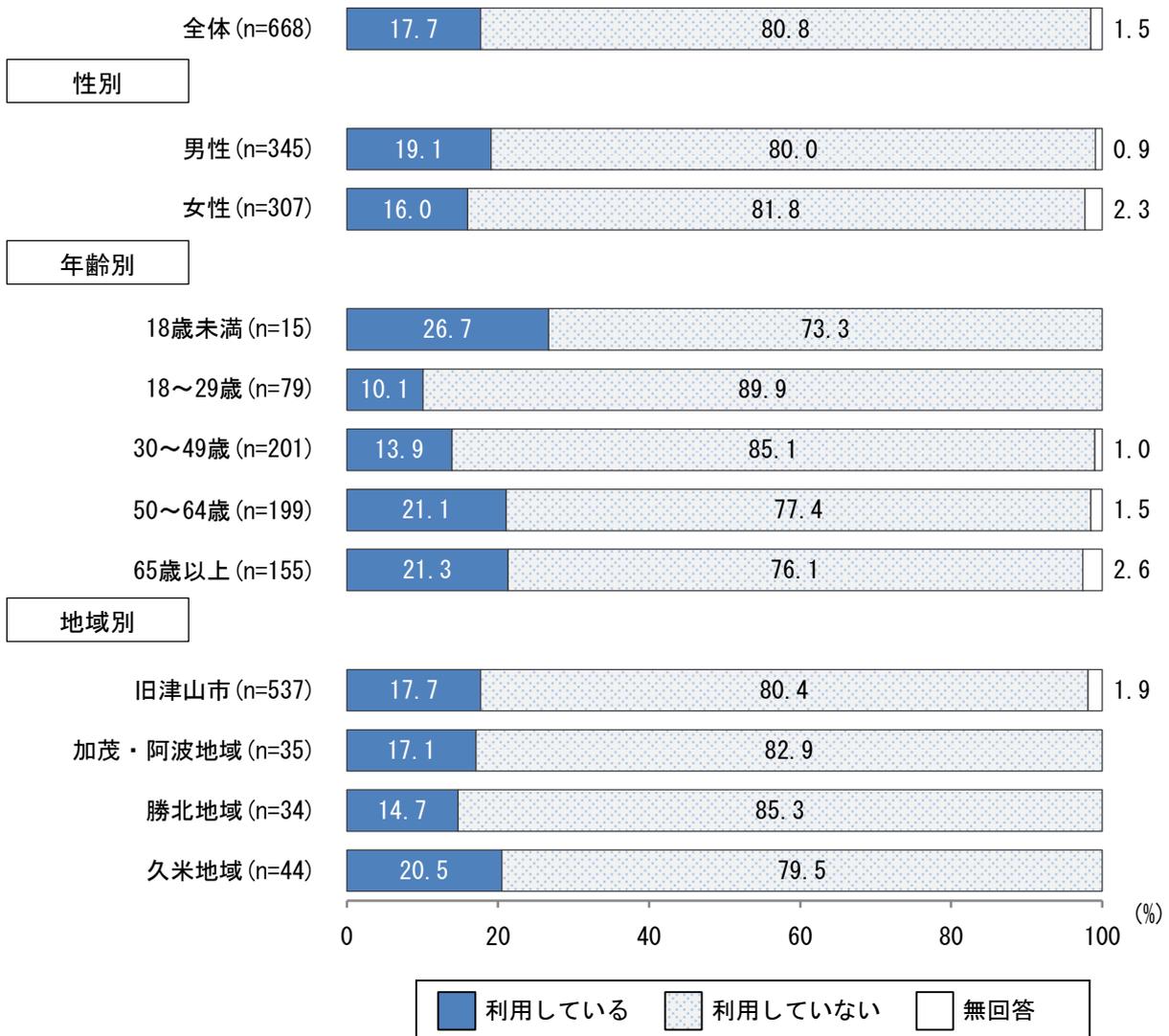
(%)

		減	相	ビ	通	居	得	在	ス	必	情	地	等
		経済的 な負担の 軽減	談 対 等 の 充 実	に 使 え る 実 施	通 勤 ・ 通 院 ・ 通 学	障 害 者 に 適 した 住 居 の 確 保	（ 往 診 ・ 訪 問 看 護 ） な ど が 適 切 に 得 ら れ る こ と	在 宅 で 医 療 ケ ア （ 往 診 ・ 訪 問 看 護 ） な ど が 適 切 に 得 ら れ る こ と	ス が 適 切 に 利 用 さ れ る こ と	必 要 な 在 宅 サ ー ビ ス の 利 用	情 報 の 取 得 に 利 用 さ れ る こ と	地 域 住 民 等 の 理 解	の 創 出 （ サ ロ ン 等 ） の 場 所
全体 n= 668		54.0	32.9	27.5	23.5	21.9	21.1	20.2	17.2	16.6			
障 害 種 別	身体障害者手帳 n= 294	51.7	22.4	26.5	21.4	30.6	26.2	16.3	13.3	13.6			
	療育手帳 n= 166	50.6	44.0	37.3	41.0	16.3	22.9	27.7	27.1	21.1			
	精神障害者保健福祉手帳 n= 167	65.3	45.5	29.9	24.0	20.4	21.0	23.4	24.6	20.4			
	自立支援医療受給者証 （精神通院） n= 287	61.0	40.4	28.6	22.6	17.8	20.6	22.0	20.2	19.2			
	難病 n= 38	57.9	36.8	36.8	26.3	26.3	26.3	26.3	18.4	10.5			
	発達障害 n= 156	64.7	50.0	37.2	29.5	12.8	19.2	31.4	27.6	23.7			
	高次脳機能障害 n= 44	52.3	25.0	31.8	15.9	29.5	22.7	15.9	15.9	18.2			
		生 活 訓 練 等 の 充 実	そ の 他	無 回 答									
全体 n= 668		13.0	5.2	13.3									
障 害 種 別	身体障害者手帳 n= 294	10.9	4.1	16.0									
	療育手帳 n= 166	19.9	3.6	8.4									
	精神障害者保健福祉手帳 n= 167	9.6	4.8	7.2									
	自立支援医療受給者証 （精神通院） n= 287	12.9	5.6	11.5									
	難病 n= 38	18.4	5.3	13.2									
	発達障害 n= 156	24.4	4.5	9.0									
	高次脳機能障害 n= 44	15.9	4.5	13.6									

障害種別にみると、「経済的な負担の軽減」との回答は精神障害者保健福祉手帳がある人、発達障害がある人で6割台半ば、「障害者に適した住居の確保」との回答は療育手帳がある人で4割台前半、「在宅で医療ケア（往診・訪問看護）などが適切に得られること」との回答は身体障害者手帳がある人、高次脳機能障害がある人で約3割と高くなっています。

問 24 現在津山市は障害のある方を対象に、公共交通機関の割引やタクシー券等の配布などの交通・移動に関する補助サービスを行っています。あなたはこのサービスを利用していますか。(○は1つだけ)

【交通・移動に関する補助サービスの利用状況】



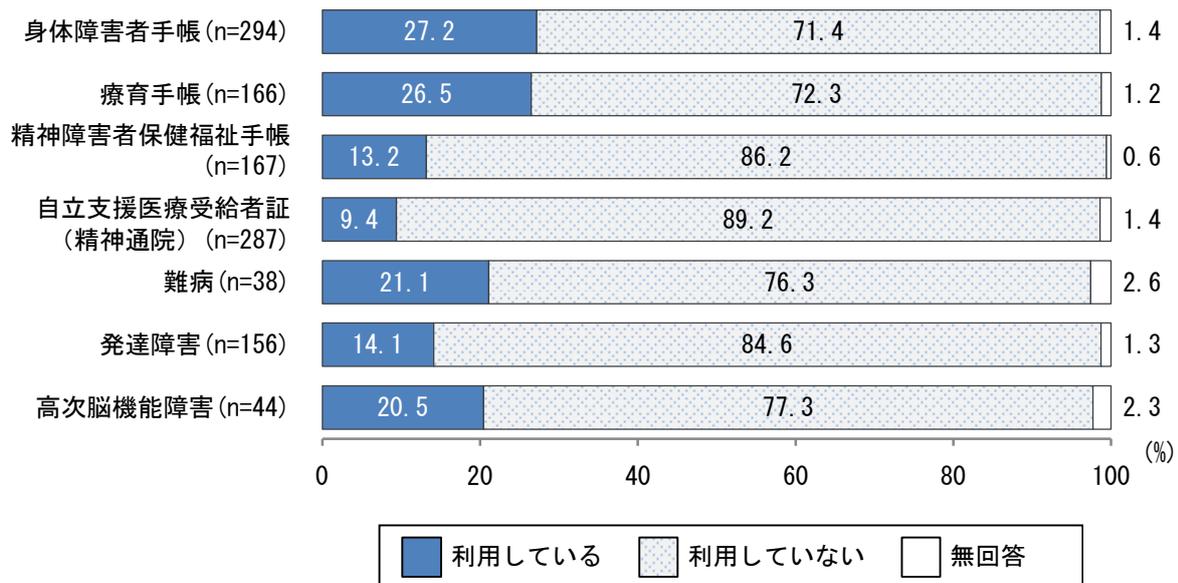
交通・移動に関する補助サービスの利用状況について、「利用している」との回答が17.7%、「利用していない」との回答が80.8%となっています。

性別にみると、交通・移動に関する補助サービスの利用状況に大きな差はみられません。

年齢別にみると、「利用している」との回答は18～29歳で約1割と低くなっています。

地域別にみると、「利用している」との回答は久米地域で約2割と高くなっています。

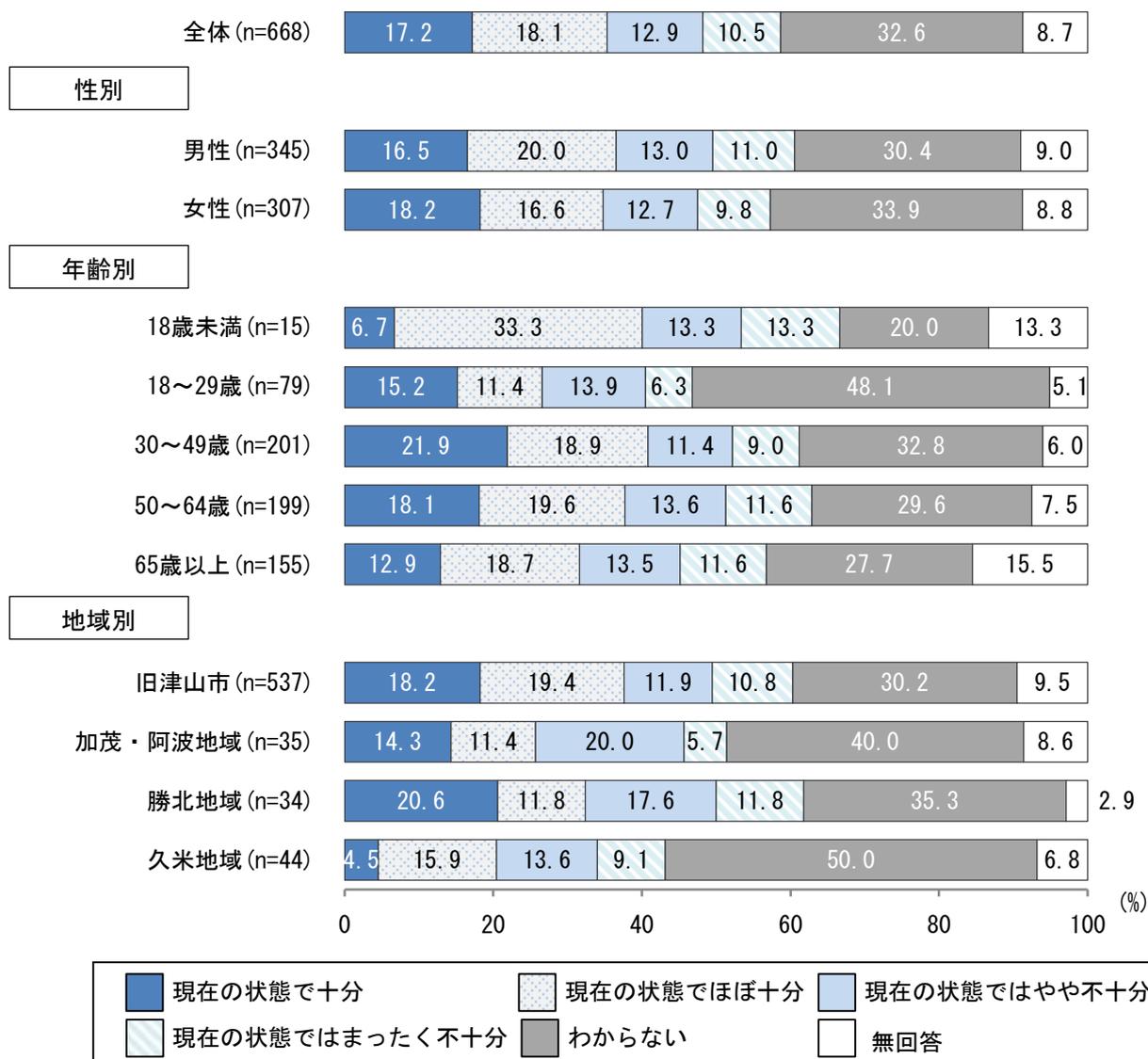
【交通・移動に関する補助サービスの利用状況（障害種別）】



障害種別にみると、「利用している」との回答は自立支援医療受給者証（精神通院）がある人で1割未満と低くなっています。

問 25 問 24 のサービスについて、現在の状態はあなたにとって十分ですか。(○は1つだけ)

【交通・移動に関する補助サービスの満足度】



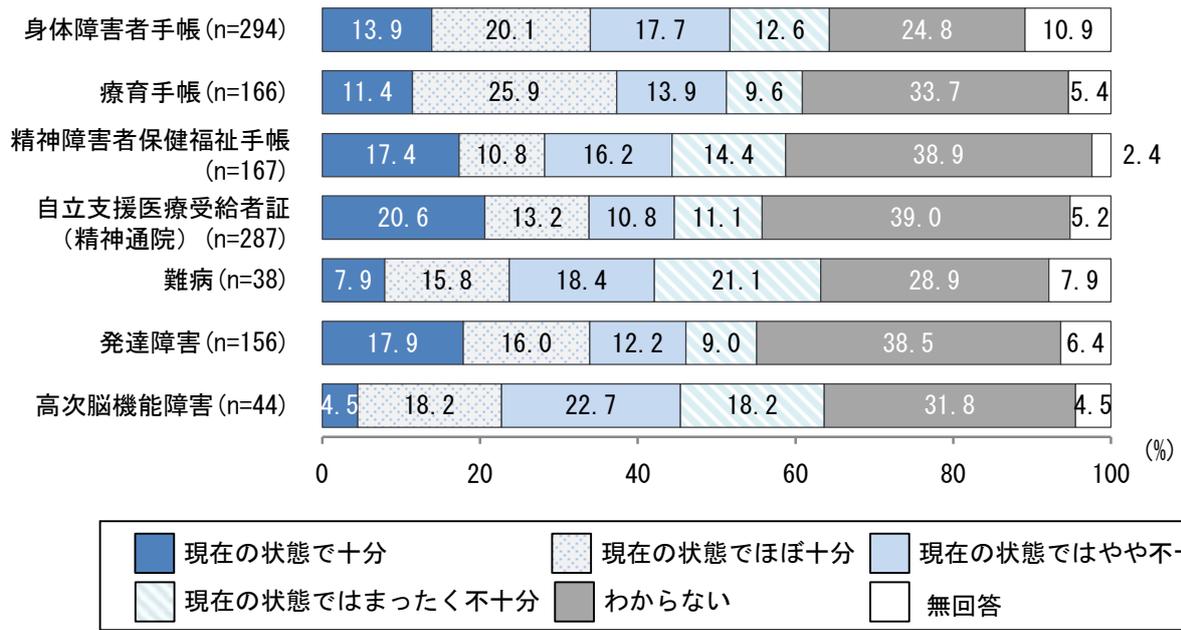
交通・移動に関する補助サービスの満足度について、『現在の状態で十分』（「現在の状態で十分」と「現在の状態でほぼ十分」を合わせた割合）との回答が 35.3%、『現在の状態では不十分』（「現在の状態ではまったく不十分」と「現在の状態ではやや不十分」を合わせた割合）との回答が 23.4% となっています。

性別にみると、交通・移動に関する補助サービスの満足度に大きな差はみられません。

年齢別にみると、『現在の状態で十分』との回答は 18~29 歳で 2 割台後半と低くなっています。

地域別にみると、『現在の状態で十分』との回答は久米地域で約 2 割と低くなっています。

【交通・移動に関する補助サービスの満足度（障害種別）】



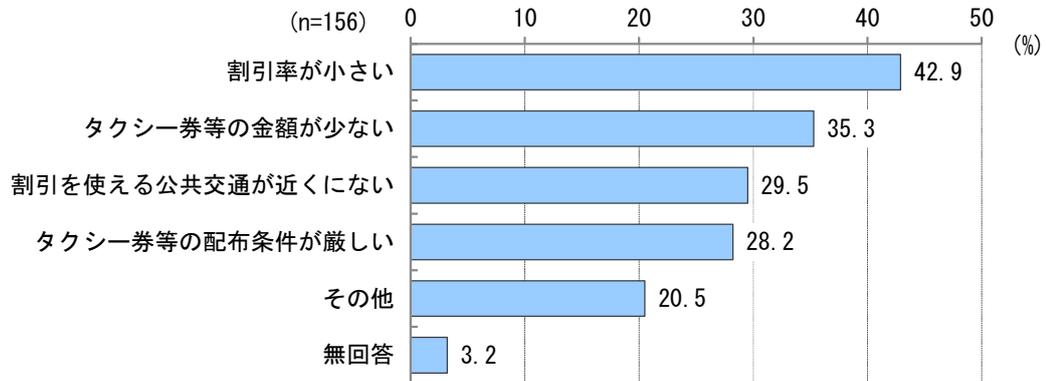
障害種別にみると、『現在の状態で十分』との回答は難病がある人、高次脳機能障害がある人で2割台前半と低くなっています。

【問26は、問25で「3.」または「4.」を選択された方がお答えください。】

問 26 現在の状態が不十分だと思うのはどのようなことですか。

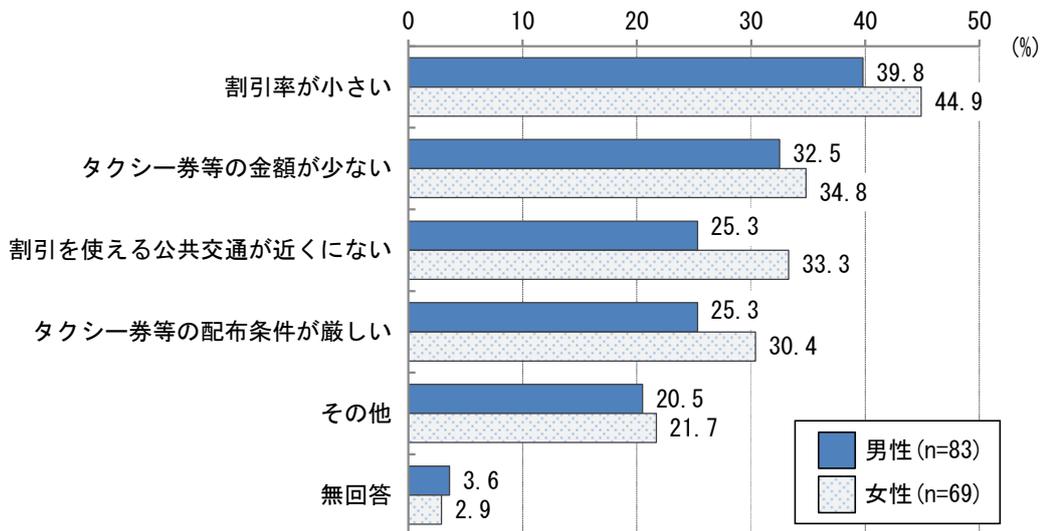
(あてはまるものすべてに○)

【交通・移動に関する補助サービスが不十分だと思う理由】



交通・移動に関する補助サービスが不十分だと思う理由について、「割引率が小さい」との回答が42.9%と最も高く、次いで「タクシー券等の金額が少ない」(35.3%)、「割引を使える公共交通が近くにない」(29.5%)、「タクシー券等の配布条件が厳しい」(28.2%)の順となっています。

【交通・移動に関する補助サービスが不十分だと思う理由 (性別)】



性別にみると、「割引率が小さい」との回答は女性(44.9%)が男性(39.8%)を5.1ポイント、「割引を使える公共交通が近くにない」との回答は女性(33.3%)が男性(25.3%)を8.0ポイント、「タクシー券等の配布条件が厳しい」との回答は女性(30.4%)が男性(25.3%)を5.1ポイント上回っています。

【交通・移動に関する補助サービスが不十分だと思う理由（年齢別・地域別・障害種別）】

		(%)					
		割引率が小さい	額タクシー券等の金額が少ない	交通引を近くにする公共	タクシー券等の配布条件が厳しい	その他	無回答
全体 n= 156		42.9	35.3	29.5	28.2	20.5	3.2
年齢別	18歳未満 n= 4	50.0	25.0	50.0	50.0	25.0	-
	18～29歳 n= 16	50.0	25.0	37.5	31.3	25.0	-
	30～49歳 n= 41	51.2	31.7	22.0	24.4	22.0	-
	50～64歳 n= 50	34.0	32.0	30.0	34.0	30.0	4.0
	65歳以上 n= 39	41.0	43.6	30.8	17.9	5.1	7.7
地域別	旧津山市 n= 122	43.4	34.4	27.9	28.7	24.6	2.5
	加茂・阿波地域 n= 9	33.3	33.3	33.3	22.2	11.1	11.1
	勝北地域 n= 10	50.0	20.0	40.0	20.0	-	10.0
	久米地域 n= 10	20.0	40.0	30.0	30.0	10.0	-
障害種別	身体障害者手帳 n= 89	40.4	40.4	27.0	19.1	15.7	4.5
	療育手帳 n= 39	46.2	43.6	33.3	33.3	20.5	-
	精神障害者保健福祉手帳 n= 51	43.1	27.5	31.4	29.4	25.5	3.9
	自立支援医療受給者証（精神通院） n= 63	47.6	30.2	30.2	33.3	25.4	3.2
	難病 n= 15	26.7	53.3	20.0	26.7	20.0	6.7
	発達障害 n= 33	51.5	33.3	30.3	30.3	18.2	-
	高次脳機能障害 n= 18	27.8	50.0	22.2	16.7	22.2	-

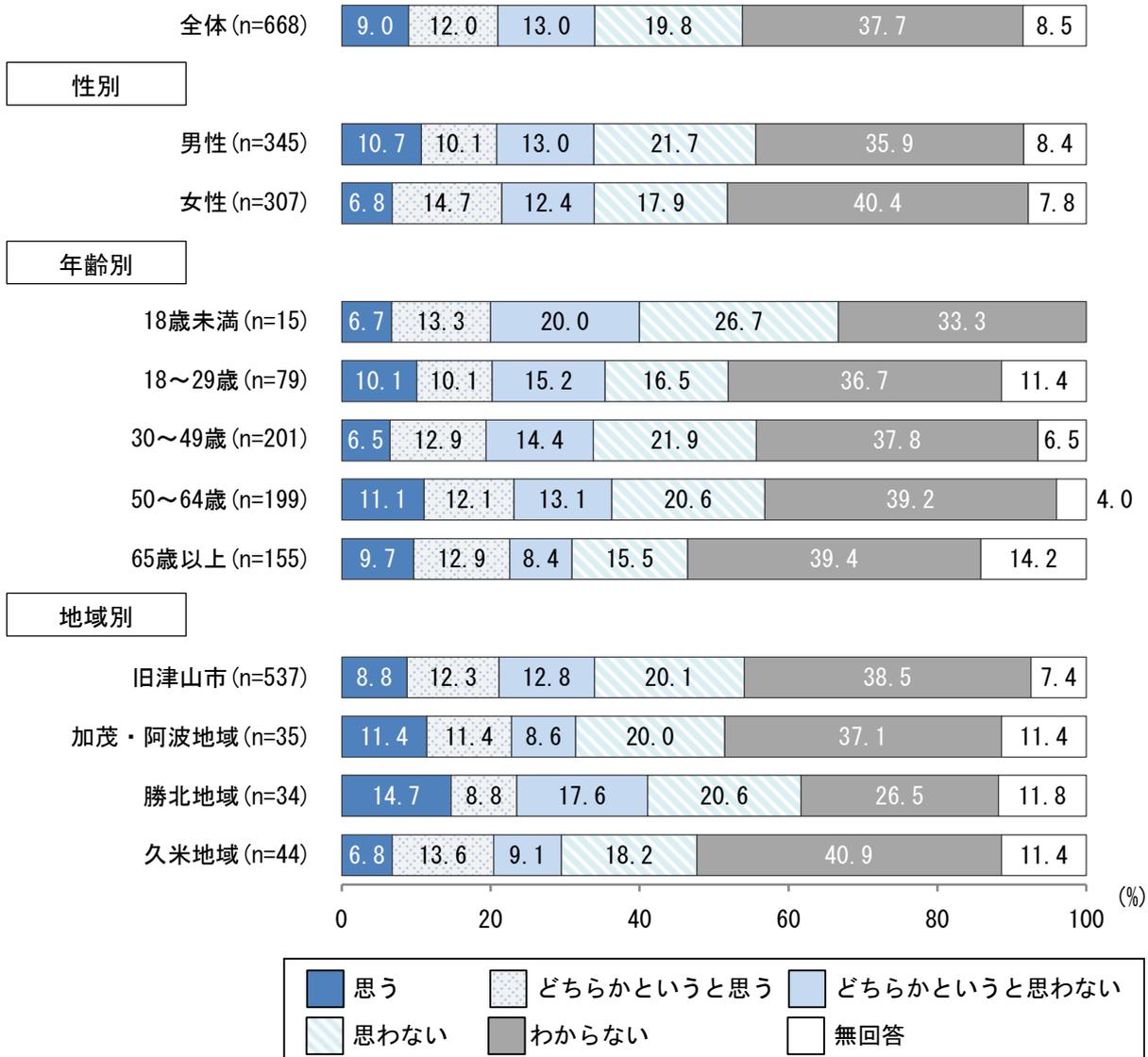
年齢別にみると、「タクシー券等の金額が少ない」との回答は65歳以上で4割台前半、「タクシー券等の配布条件が厳しい」との回答は50～64歳で3割台前半と高くなっています。

地域別にみると、旧津山市では「割引率が小さい」との回答が4割台前半と高くなっています。

障害種別にみると、「割引率が小さい」との回答は発達障害がある人で5割台前半、「タクシー券等の配布条件が厳しい」との回答は療育手帳がある人、自立支援医療受給者証（精神通院）がある人で3割台前半と高くなっています。

問 27 あなたは、津山市は障害者が自分らしく、安心して暮らすことができる地域だと思いますか。またそう答えた理由を教えてください。(〇は1つだけ)

【津山市は障害者が安心して暮らせる地域だと思うかどうか】



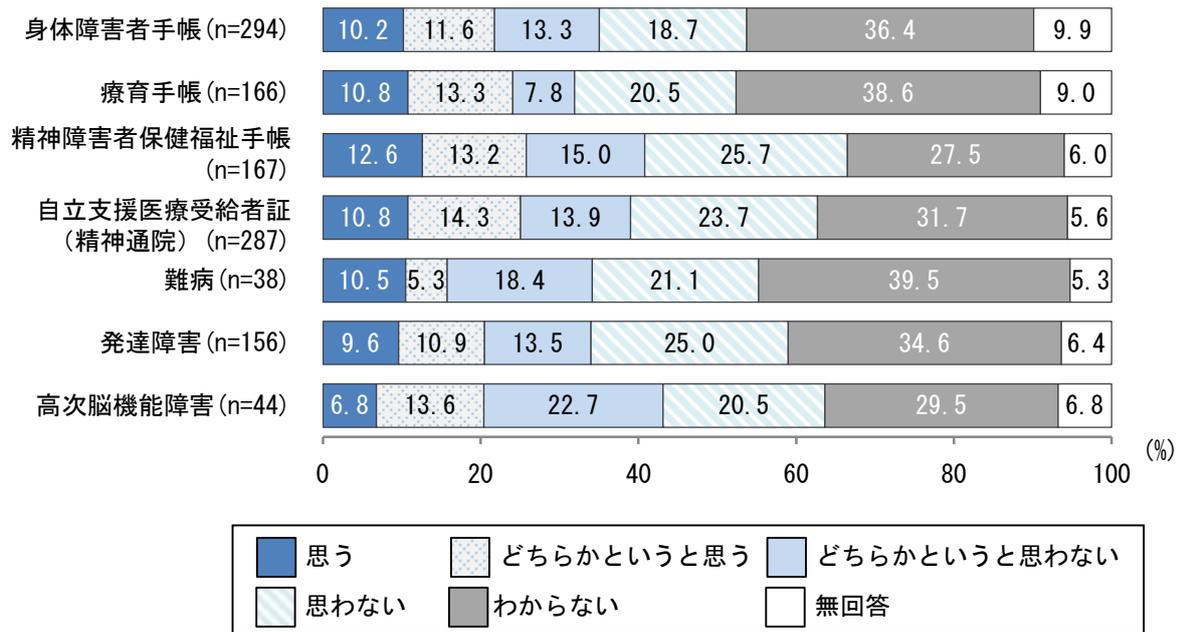
津山市は障害者が安心して暮らせる地域だと思うかどうかについて、『思う』（「思う」と「どちらかというと思う」を合わせた割合）との回答が21.0%、『思わない』（「思わない」と「どちらかというと思わない」を合わせた割合）との回答が32.8%となっています。

性別にみると、津山市は障害者が安心して暮らせる地域だと思うかどうかについて大きな差はみられません。

年齢別にみると、『思わない』との回答は65歳以上で2割台前半と低くなっています。

地域別にみると、『思わない』との回答は勝北地域で3割台後半と高くなっています。

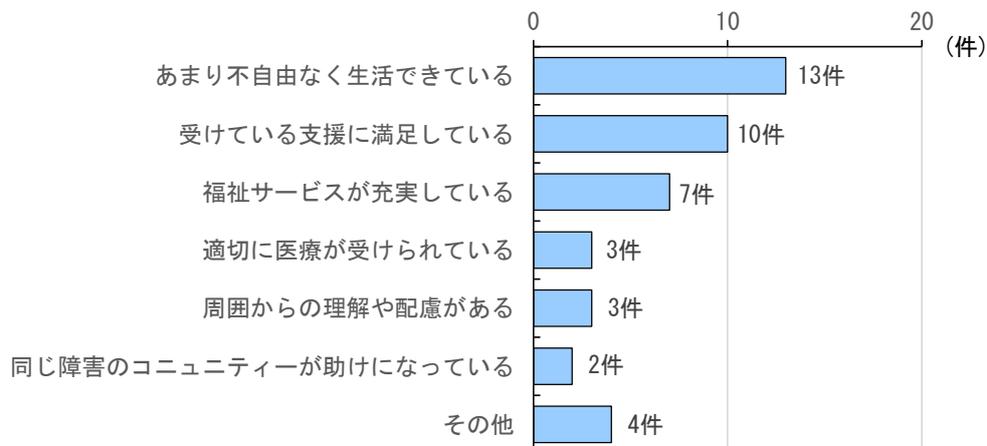
【津山市は障害者が安心して暮らせる地域だと思うかどうか（障害種別）】



障害種別にみると、『思う』との回答は難病がある人で1割台半ばと低くなっています。

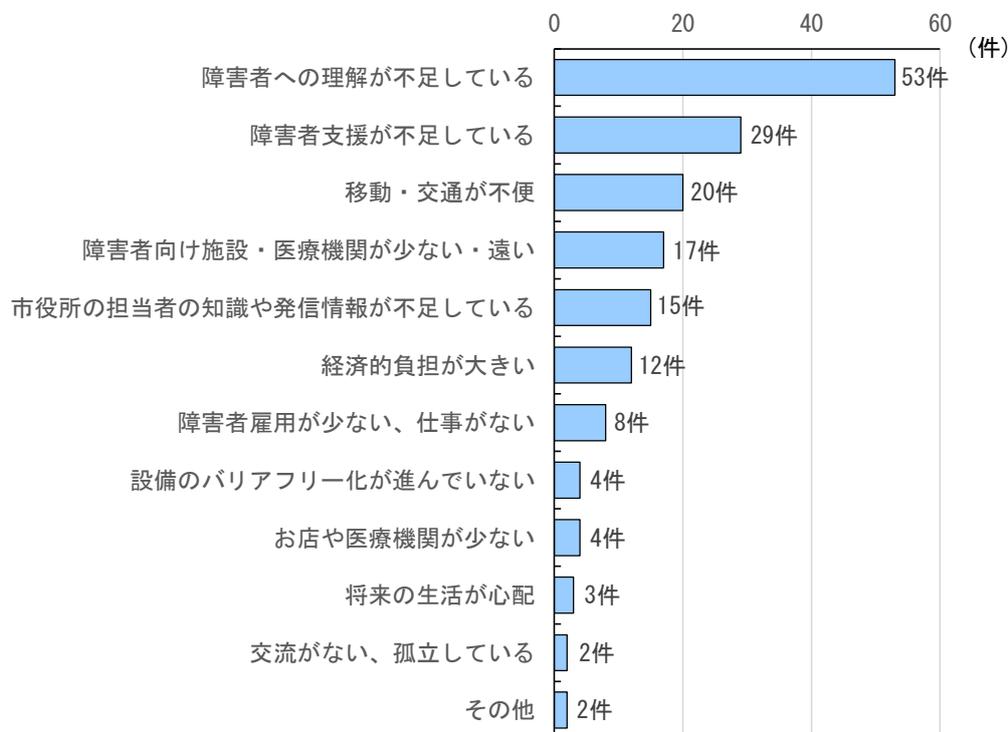
<理由>

【津山市は障害者が安心して暮らせる地域だと思う理由】



津山市は障害者が安心して暮らせる地域だと思う理由について、「あまり不自由なく生活できている」との意見が13件と最も多く、次いで「受けている支援に満足している」(10件)、「福祉サービスが充実している」(7件)などの順となっています。

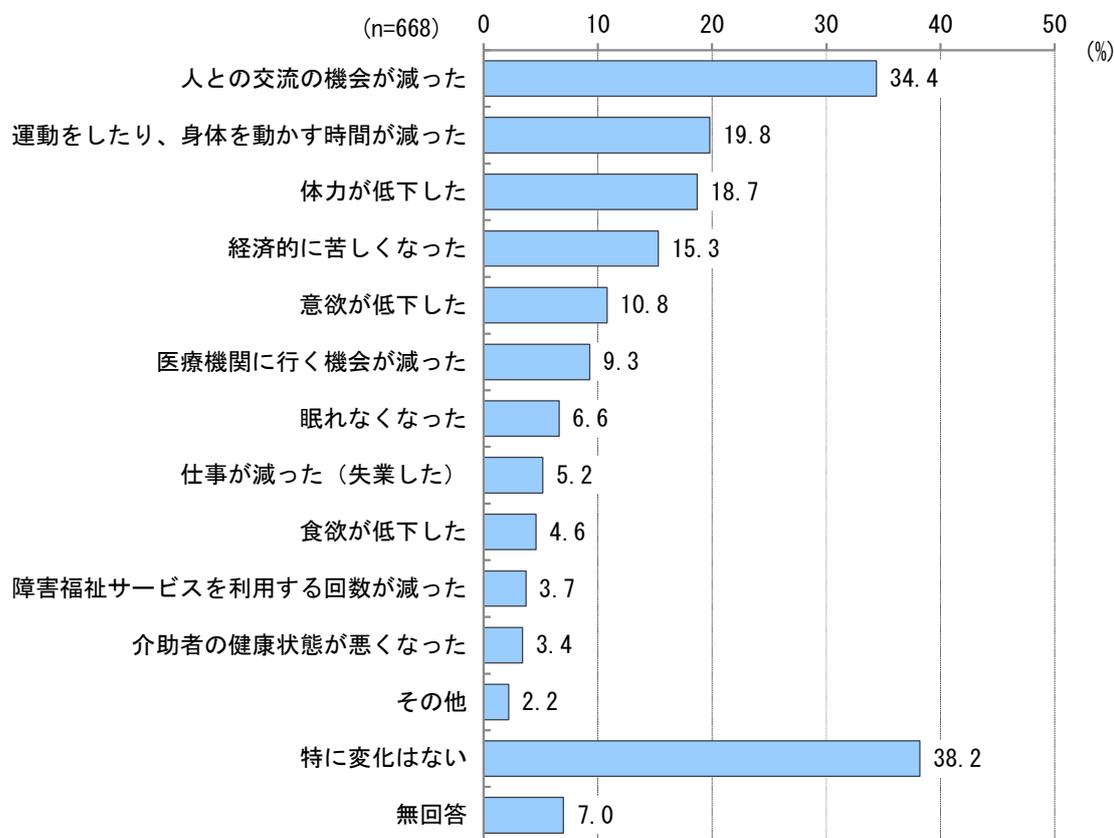
【津山市は障害者が安心して暮らせる地域だと思わない理由】



津山市は障害者が安心して暮らせる地域だと思わない理由では、「障害者への理解が不足している」との意見が53件と最も多く、次いで「障害者支援が不足している」(29件)、「移動・交通が不便」(20件)などの順となっています。

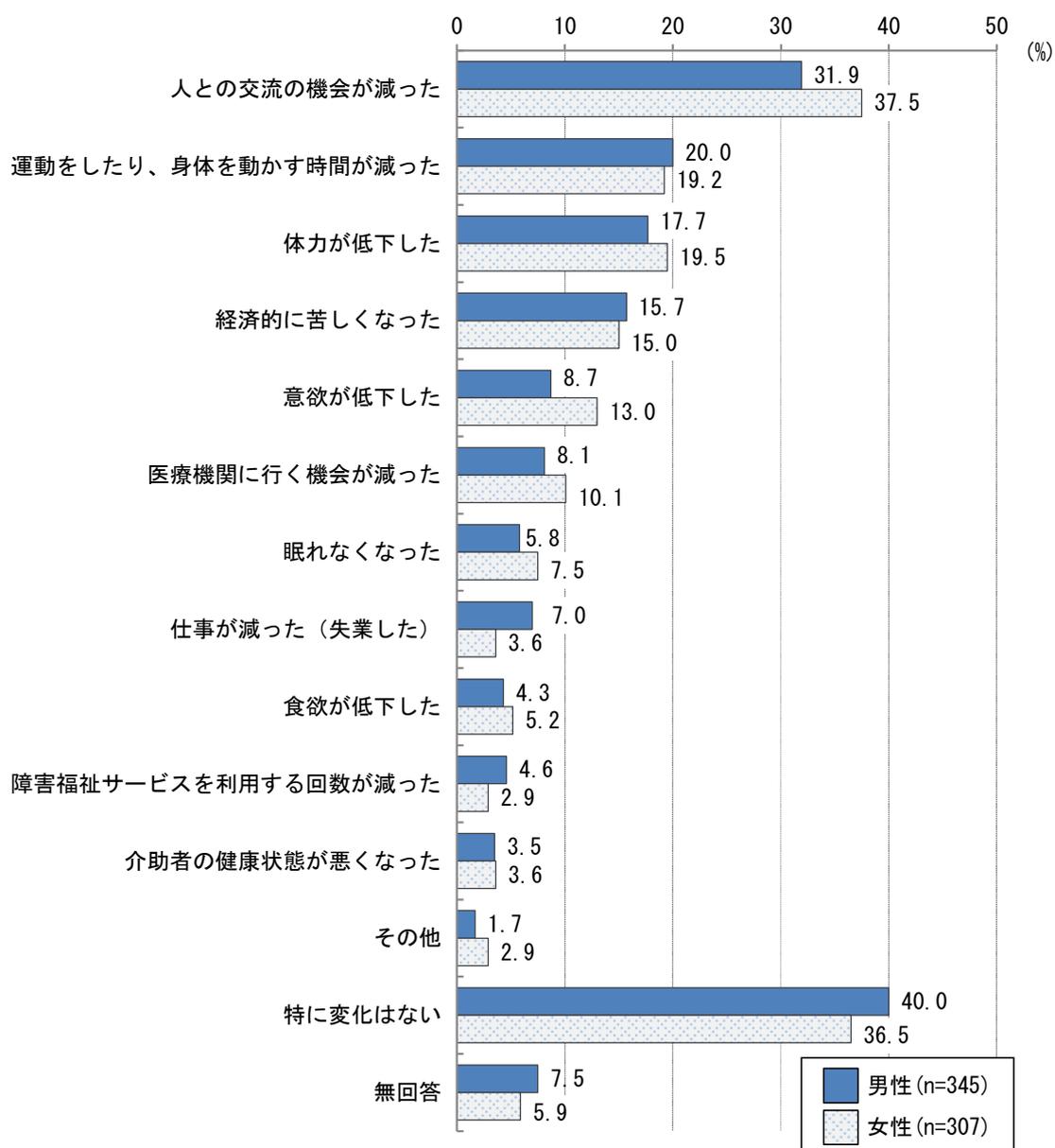
問 28 あなたは、新型コロナウイルス感染症の影響により、感染拡大前と比較して現在の生活に変化はありますか。(あてはまるものすべてに○)

【新型コロナウイルス感染症による生活への影響】



新型コロナウイルス感染症による生活への影響について、「人との交流の機会が減った」との回答が34.4%と高く、次いで「運動をしたり、身体を動かす時間が減った」(19.8%)、「体力が低下した」(18.7%)などの順となっています。また「特に変化はない」との回答は38.2%と最も高くなっています。

### 【新型コロナウイルス感染症による生活への影響（性別）】



性別にみると、「人との交流の機会が減った」との回答は女性（37.5%）が男性（31.9%）を5.6ポイント上回っています。

【新型コロナウイルス感染症による生活への影響（年齢別・地域別）】

(%)

		が人との交流の機会が減った	減った体を動かす時間が減った	運動をしたり、身体が低下した	体力が低下した	な経済的に苦しくなった	意欲が低下した	会医療機関に行く機会が減った	眠れなくなった	業仕事（失）が減った	食欲が低下した	減ったを障害福祉サービスが利用する回数
全体 n= 668		34.4	19.8	18.7	15.3	10.8	9.3	6.6	5.2	4.6	3.7	
年齢別	18歳未満 n= 15	40.0	26.7	13.3	6.7	-	20.0	-	-	-	6.7	
	18～29歳 n= 79	44.3	22.8	15.2	12.7	11.4	7.6	3.8	1.3	3.8	6.3	
	30～49歳 n= 201	35.3	17.4	16.4	14.9	10.9	9.0	6.5	6.5	4.5	5.5	
	50～64歳 n= 199	29.6	21.6	19.6	18.6	12.6	10.1	8.5	7.5	5.5	2.0	
	65歳以上 n= 155	34.2	18.1	21.9	13.5	8.4	7.7	6.5	3.9	5.2	2.6	
地域別	旧津山市 n= 537	34.6	19.4	18.1	15.5	10.2	9.7	6.0	5.4	4.3	4.1	
	加茂・阿波地域 n= 35	31.4	14.3	11.4	-	11.4	-	8.6	-	2.9	5.7	
	勝北地域 n= 34	41.2	35.3	26.5	20.6	17.6	14.7	11.8	14.7	11.8	-	
	久米地域 n= 44	31.8	13.6	22.7	20.5	9.1	4.5	6.8	2.3	4.5	2.3	
		が介助者や健康状態が悪くなった	その他	特に変化はない	無回答							
全体 n= 668		3.4	2.2	38.2	7.0							
年齢別	18歳未満 n= 15	-	6.7	33.3	-							
	18～29歳 n= 79	2.5	1.3	39.2	5.1							
	30～49歳 n= 201	3.5	3.5	35.8	5.5							
	50～64歳 n= 199	3.0	2.0	39.7	7.0							
	65歳以上 n= 155	5.2	1.3	40.0	9.7							
地域別	旧津山市 n= 537	3.2	2.6	38.2	6.1							
	加茂・阿波地域 n= 35	2.9	-	40.0	8.6							
	勝北地域 n= 34	8.8	2.9	32.4	14.7							
	久米地域 n= 44	4.5	-	40.9	6.8							

年齢別にみると、「人との交流の機会が減った」との回答は18～29歳で4割台半ばと高くなっています。

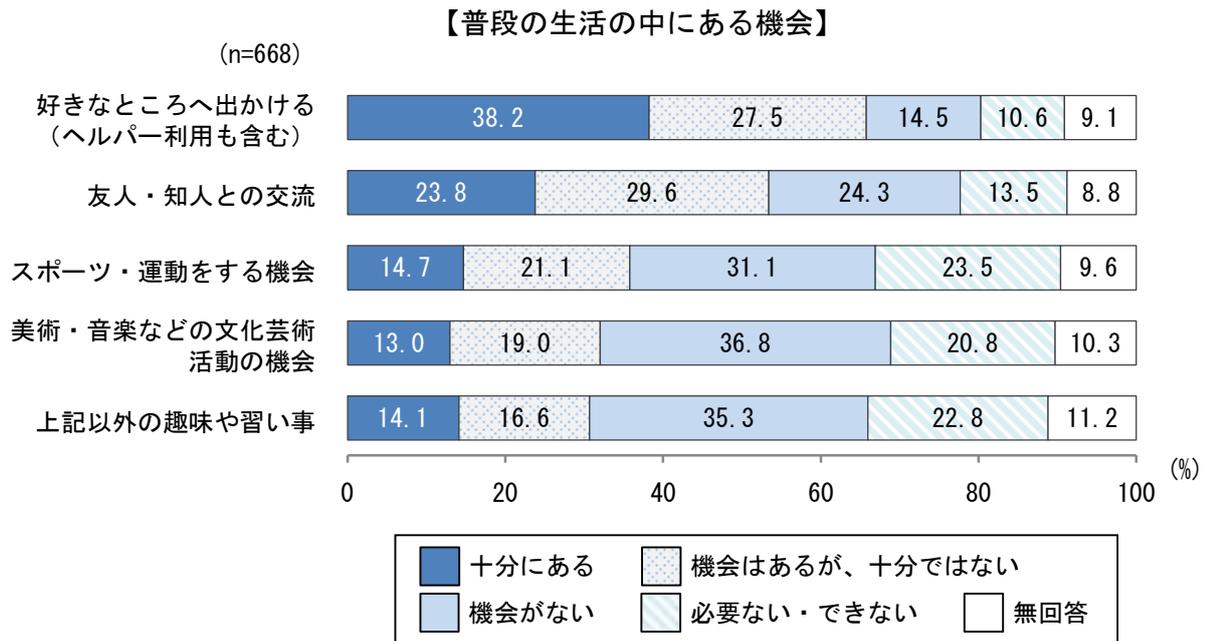
地域別にみると、「人との交流の機会が減った」との回答は勝北地域で4割台前半、「運動をしたり、身体を動かす時間が減った」との回答は勝北地域で3割台半ばと高くなっています。

【新型コロナウイルス感染症による生活への影響（障害種別）】

		(%)									
		が人との交流の機会が減った	減った運動を動かす時間が減った	体力が低下した	経済的に苦しくなった	意欲が低下した	医療機関に行く機会が減った	眠れなくなった	仕事（業）が減った（失業した）	食欲が低下した	減った障害福祉サービス回数
全体 n= 668		34.4	19.8	18.7	15.3	10.8	9.3	6.6	5.2	4.6	3.7
障害種別	身体障害者手帳 n= 294	33.0	18.7	18.7	15.3	9.5	6.8	7.5	5.1	5.8	4.8
	療育手帳 n= 166	42.8	27.7	19.9	9.0	5.4	15.1	3.6	2.4	3.6	9.6
	精神障害者保健福祉手帳 n= 167	25.7	18.0	18.6	19.2	15.6	7.2	9.6	9.0	6.6	1.8
	自立支援医療受給者証（精神通院） n= 287	33.4	18.1	19.9	18.8	15.3	5.9	8.0	7.7	5.6	3.5
	難病 n= 38	42.1	21.1	13.2	23.7	10.5	5.3	5.3	7.9	2.6	2.6
	発達障害 n= 156	41.0	25.0	15.4	16.7	14.7	10.9	7.1	5.1	5.8	5.1
	高次脳機能障害 n= 44	29.5	13.6	22.7	22.7	6.8	2.3	11.4	11.4	6.8	2.3
		が介助者の健康状態が悪くなった	その他	特に変化はない	無回答						
全体 n= 668		3.4	2.2	38.2	7.0						
障害種別	身体障害者手帳 n= 294	4.4	0.7	37.1	9.2						
	療育手帳 n= 166	3.6	4.8	32.5	6.6						
	精神障害者保健福祉手帳 n= 167	4.8	1.8	39.5	8.4						
	自立支援医療受給者証（精神通院） n= 287	3.5	2.8	37.3	6.3						
	難病 n= 38	-	2.6	28.9	7.9						
	発達障害 n= 156	5.1	3.2	34.0	4.5						
	高次脳機能障害 n= 44	6.8	2.3	25.0	15.9						

障害種別にみると、「運動をしたり、身体を動かす時間が減った」との回答は療育手帳がある人で2割台後半、「経済的に苦しくなった」との回答は難病がある人、高次脳機能障害がある人で2割台前半と高くなっています。また「特に変化はない」との回答は精神障害者保健福祉手帳がある人で約4割と高くなっています。

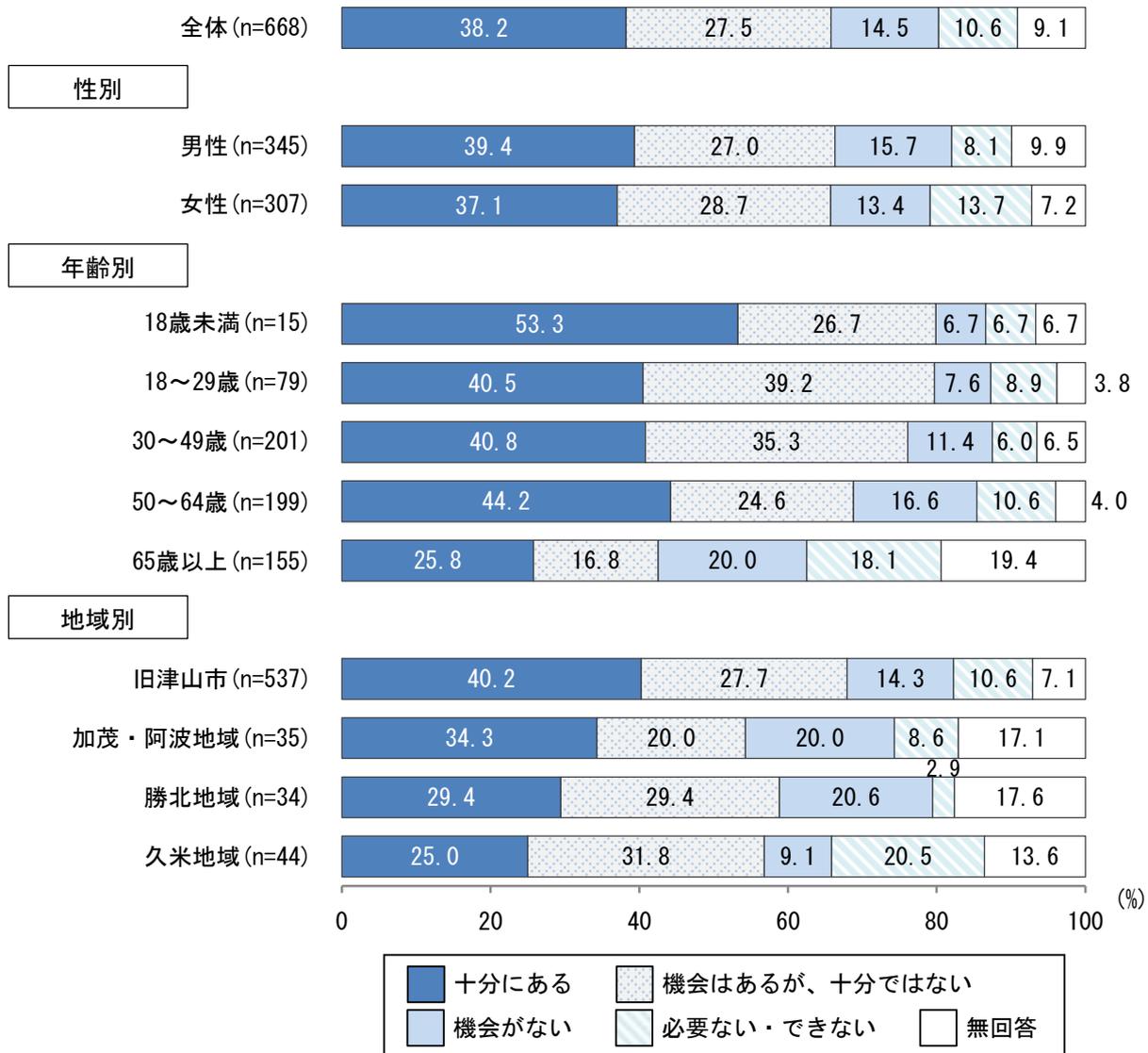
問 29 普段の生活の中で、次のような機会がありますか。(それぞれ1つに○)



普段の生活の中にある機会について、「十分にある」との回答は「好きなところへ出かける（ヘルパー利用も含む）」で3割台後半、「機会はあるが、十分ではない」との回答は「友人・知人との交流」で約3割、「機会がない」との回答は「美術・音楽などの文化芸術活動の機会」で3割台後半と高くなっています。

<① 好きなところへ出かける（ヘルパー利用も含む）>

【好きなところへ出かける機会】



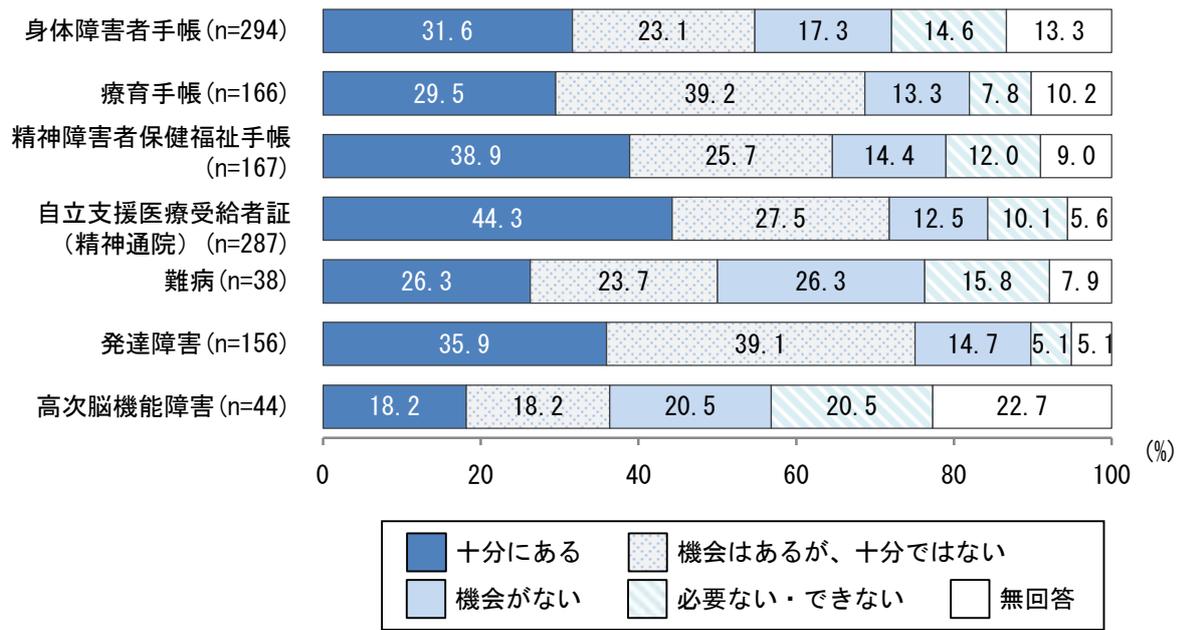
好きなところへ出かける機会について、「十分にある」との回答が38.2%、「機会はあるが、十分ではない」との回答が27.5%、「機会がない」との回答が14.5%となっています。

性別にみると、好きなところへ出かける機会に大きな差はみられません。

年齢別にみると、「十分にある」との回答は65歳以上で2割台半ばと低くなっています。

地域別にみると、「十分にある」との回答は旧津山市で約4割と高くなっています。

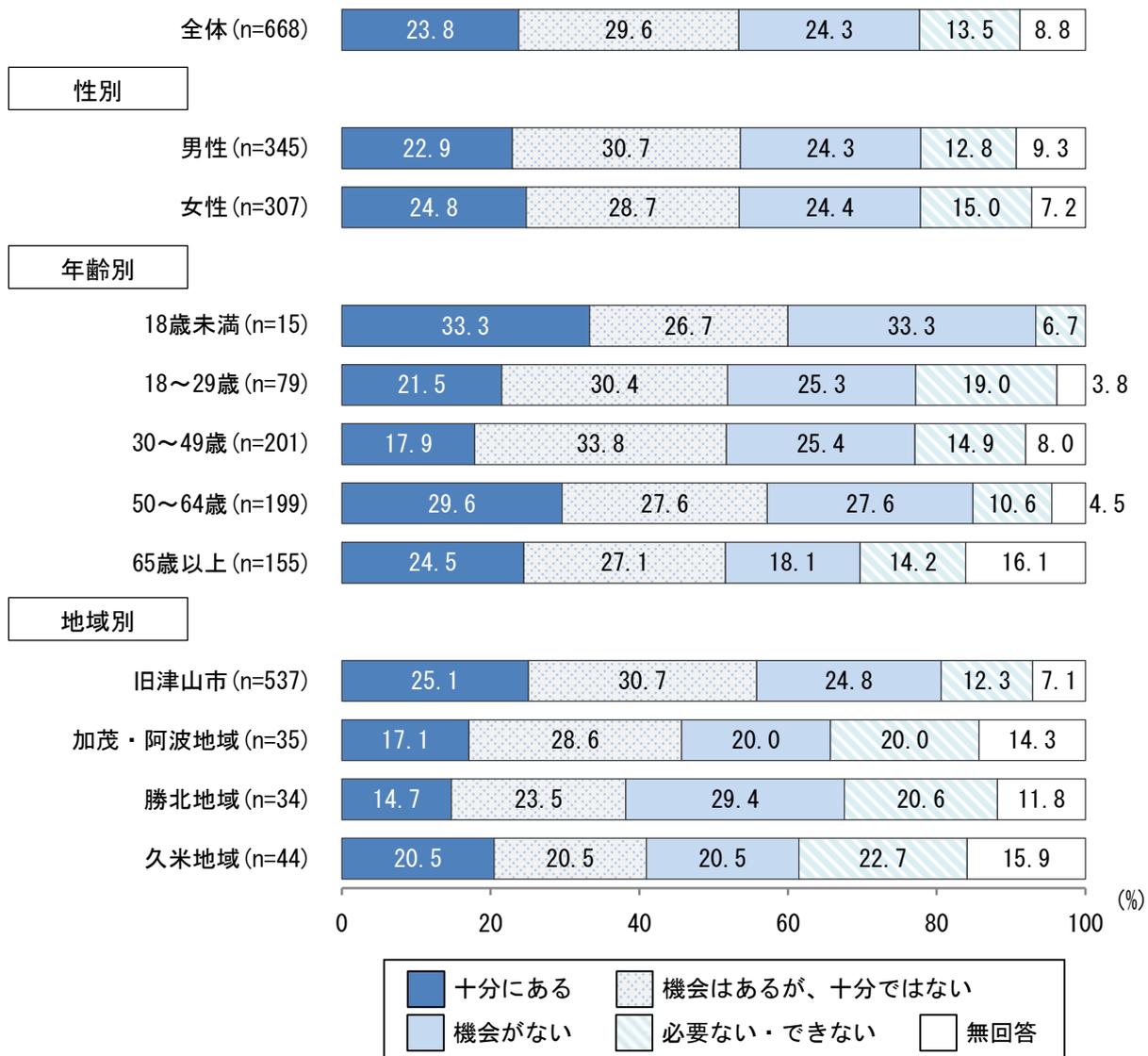
【好きなところへ出かける機会（障害種別）】



障害種別にみると、「十分にある」との回答は自立支援医療受給者証（精神通院）がある人で4割台半ばと高く、高次脳機能障害がある人で2割未満と低くなっています。

<② 友人・知人との交流>

【友人・知人との交流の機会】



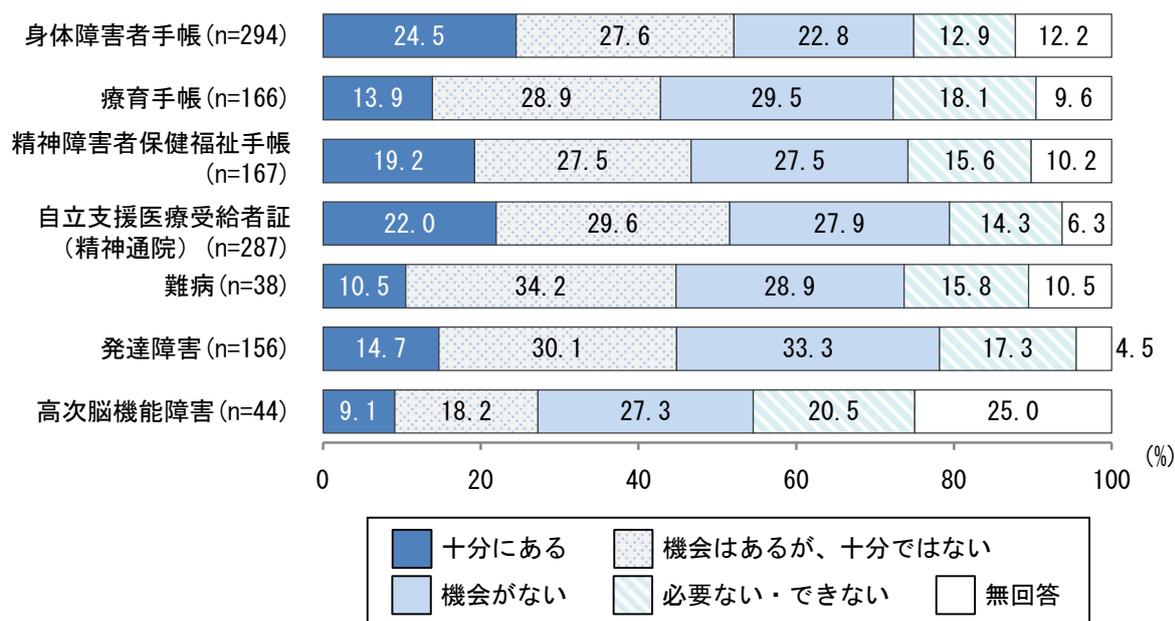
友人・知人との交流の機会について、「十分にある」との回答が23.8%、「機会はあるが、十分ではない」との回答が29.6%、「機会がない」との回答が24.3%となっています。

性別にみると、友人・知人との交流の機会に大きな差はみられません。

年齢別にみると、「十分にある」との回答は50～64歳で約3割と高くなっています。

地域別にみると、「十分にある」との回答は旧津山市で2割台半ばと高く、勝北地域で1割台半ばと低くなっています。

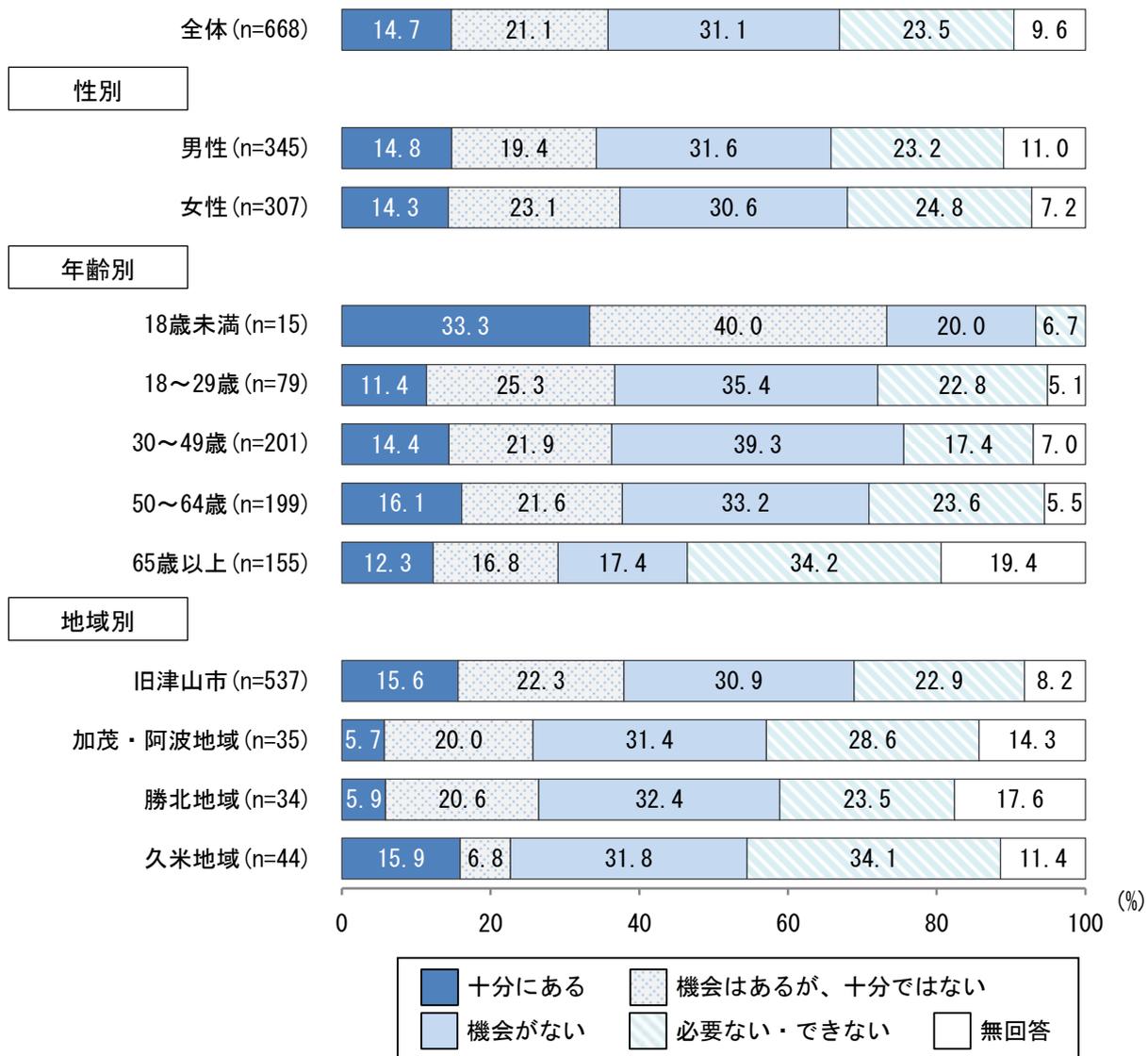
### 【友人・知人との交流の機会（障害種別）】



障害種別にみると、「十分にある」との回答は身体障害者手帳がある人で2割台半ばと高く、難病がある人、高次脳機能障害がある人で1割前後と低くなっています。

<③ スポーツ・運動をする機会>

【スポーツ・運動をする機会】



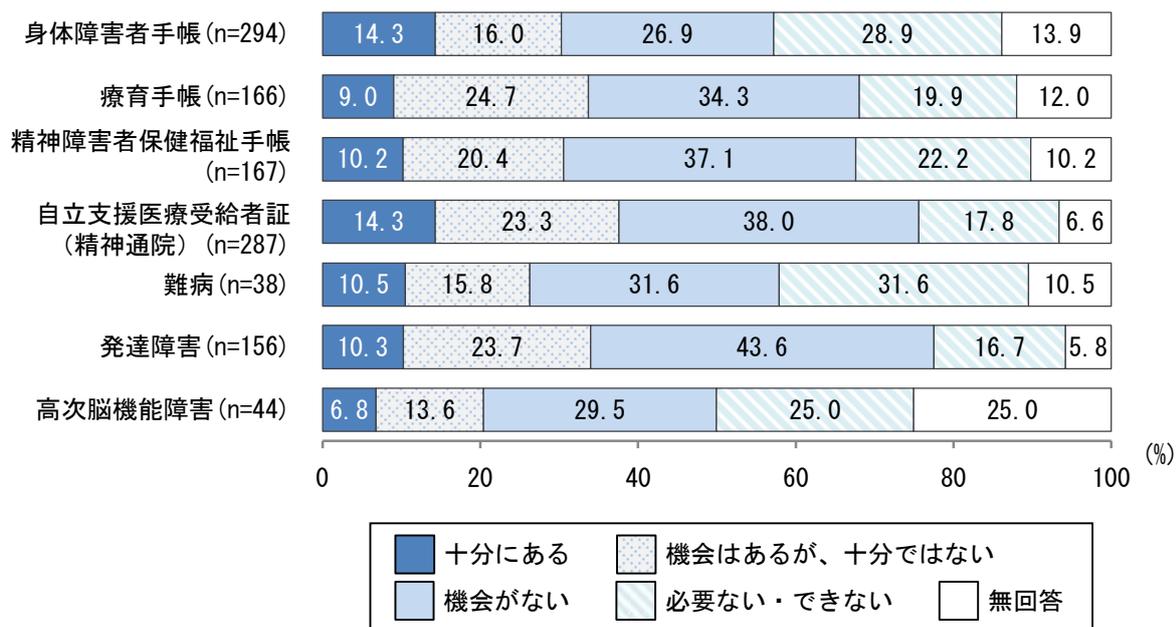
スポーツ・運動をする機会について、「十分にある」との回答が14.7%、「機会はあるが、十分ではない」との回答が21.1%、「機会がない」との回答が31.1%となっています。

性別にみると、スポーツ・運動をする機会に大きな差はみられません。

年齢別にみると、「機会がない」との回答は30～49歳で約4割と高くなっています。

地域別にみると、「十分にある」との回答は加茂・阿波地域、勝北地域で1割未満と低くなっています。

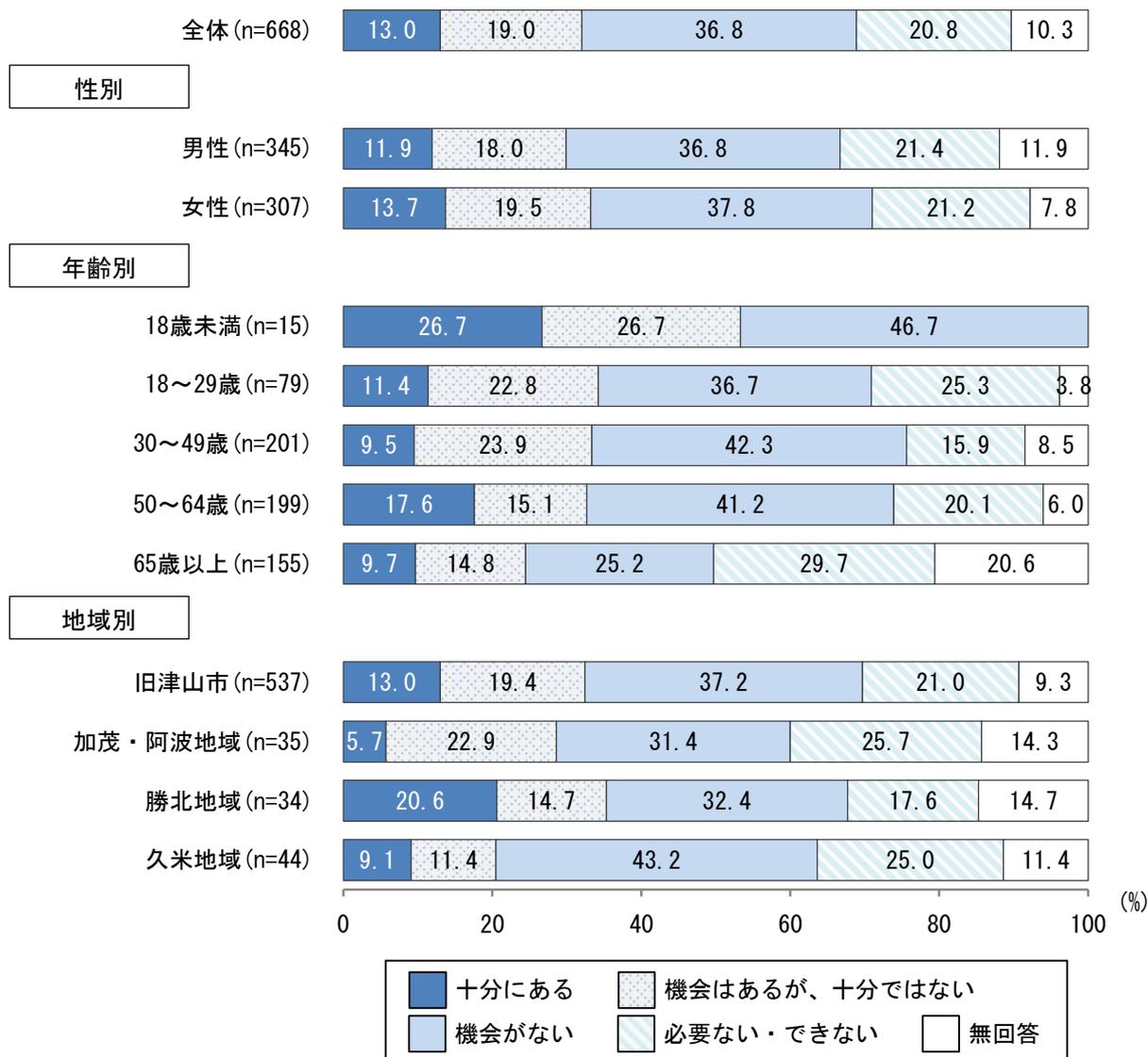
### 【スポーツ・運動をする機会（障害種別）】



障害種別にみると、「機会がない」との回答は発達障害がある人で4割台前半と高くなっています。

<④ 美術・音楽などの文化芸術活動の機会>

【美術・音楽などの文化芸術活動の機会】



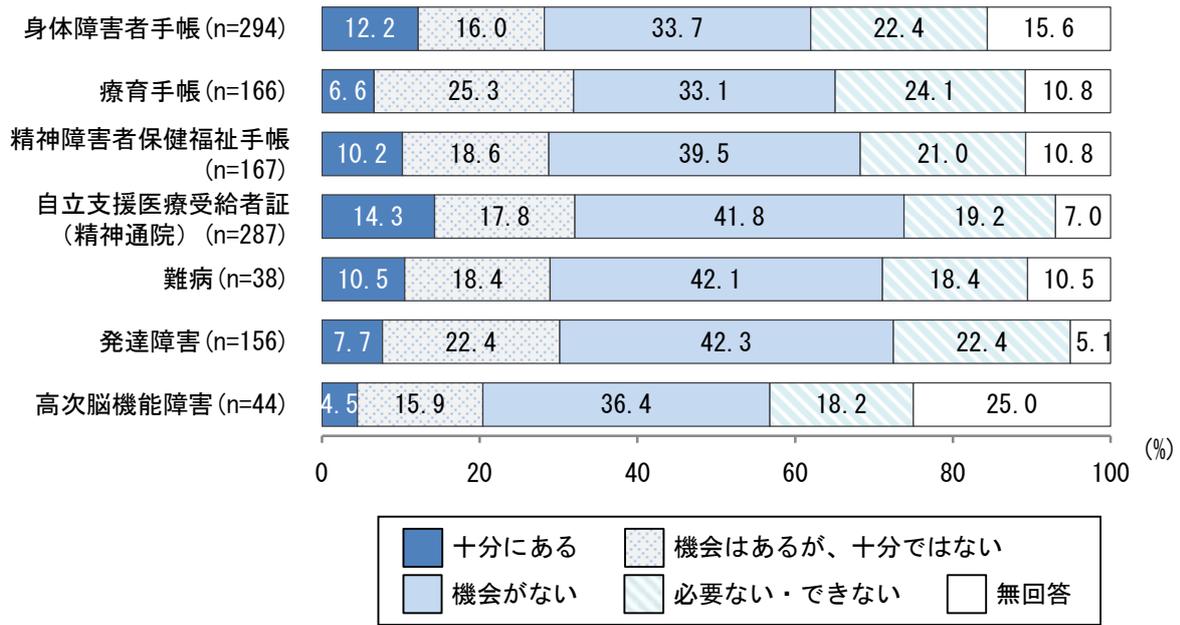
美術・音楽などの文化芸術活動の機会について、「十分にある」との回答が13.0%、「機会はあるが、十分ではない」との回答が19.0%、「機会がない」との回答が36.8%となっています。

性別にみると、美術・音楽などの文化芸術活動の機会に大きな差はみられません。

年齢別にみると、「機会がない」との回答は30～49歳、50～64歳で4割台前半と高くなっています。

地域別にみると、「十分にある」との回答は勝北地域で約2割と高くなっています。

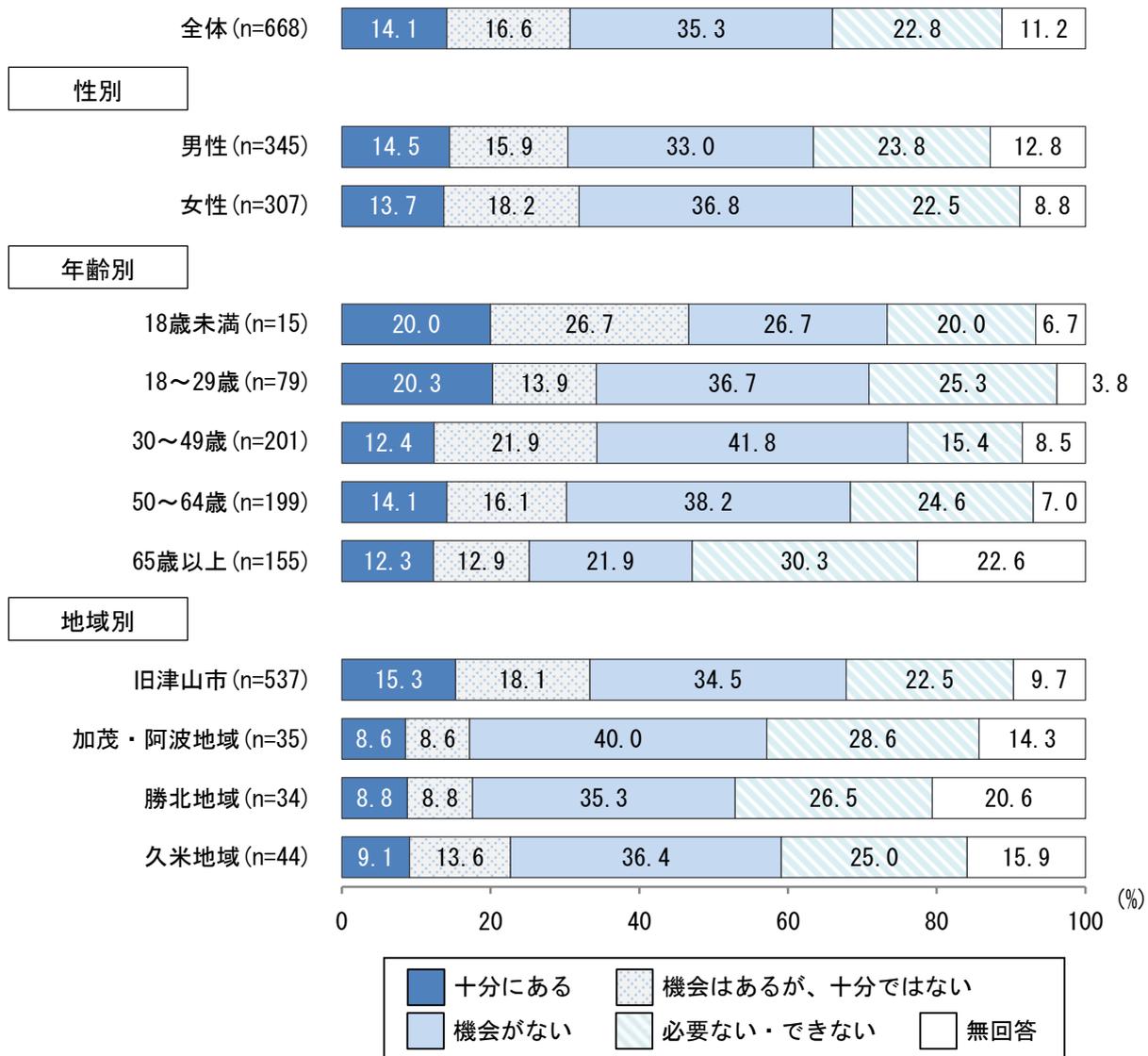
【美術・音楽などの文化芸術活動の機会（障害種別）】



障害種別にみると、「機会がない」との回答は自立支援医療受給者証（精神通院）がある人、難病がある人、発達障害がある人で4割台前半と高くなっています。

<⑤ その他の趣味や習い事>

【その他の趣味や習い事の機会】



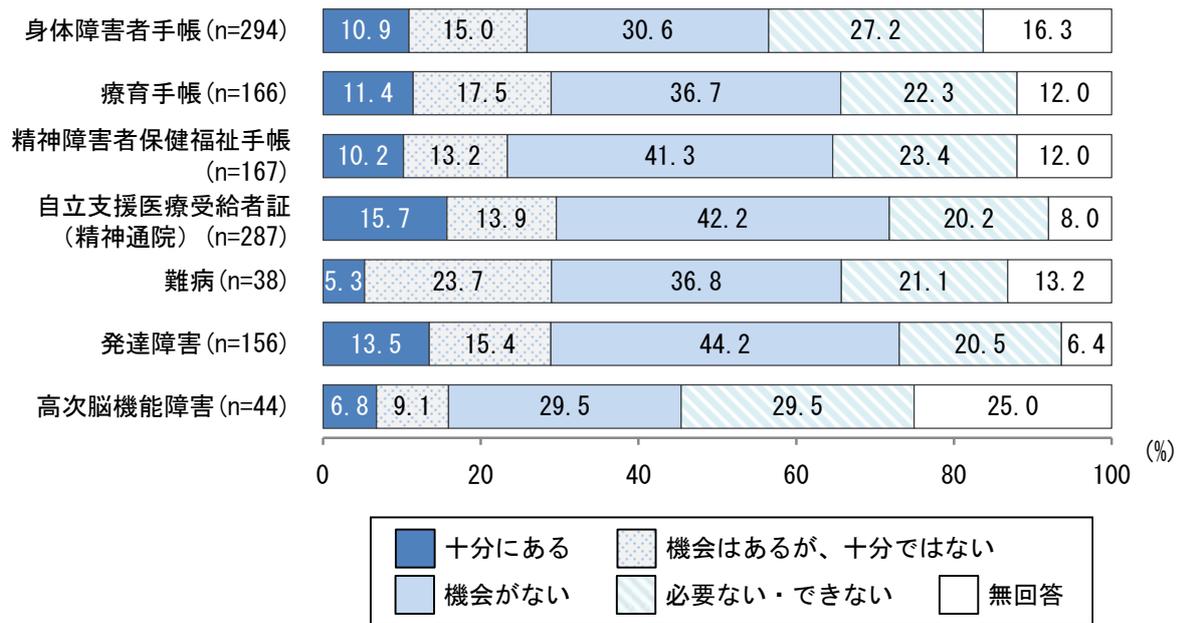
その他の趣味や習い事の機会について、「十分にあり」との回答が14.1%、「機会はあるが、十分ではない」との回答が16.6%、「機会がない」との回答が35.3%となっています。

性別にみると、その他の趣味や習い事の機会に大きな差はみられません。

年齢別にみると、「機会がない」との回答は30～49歳で4割台前半と高くなっています。

地域別にみると、「十分にあり」との回答は旧津山市で1割台半ばと高くなっています。

【その他の趣味や習い事の機会（障害種別）】

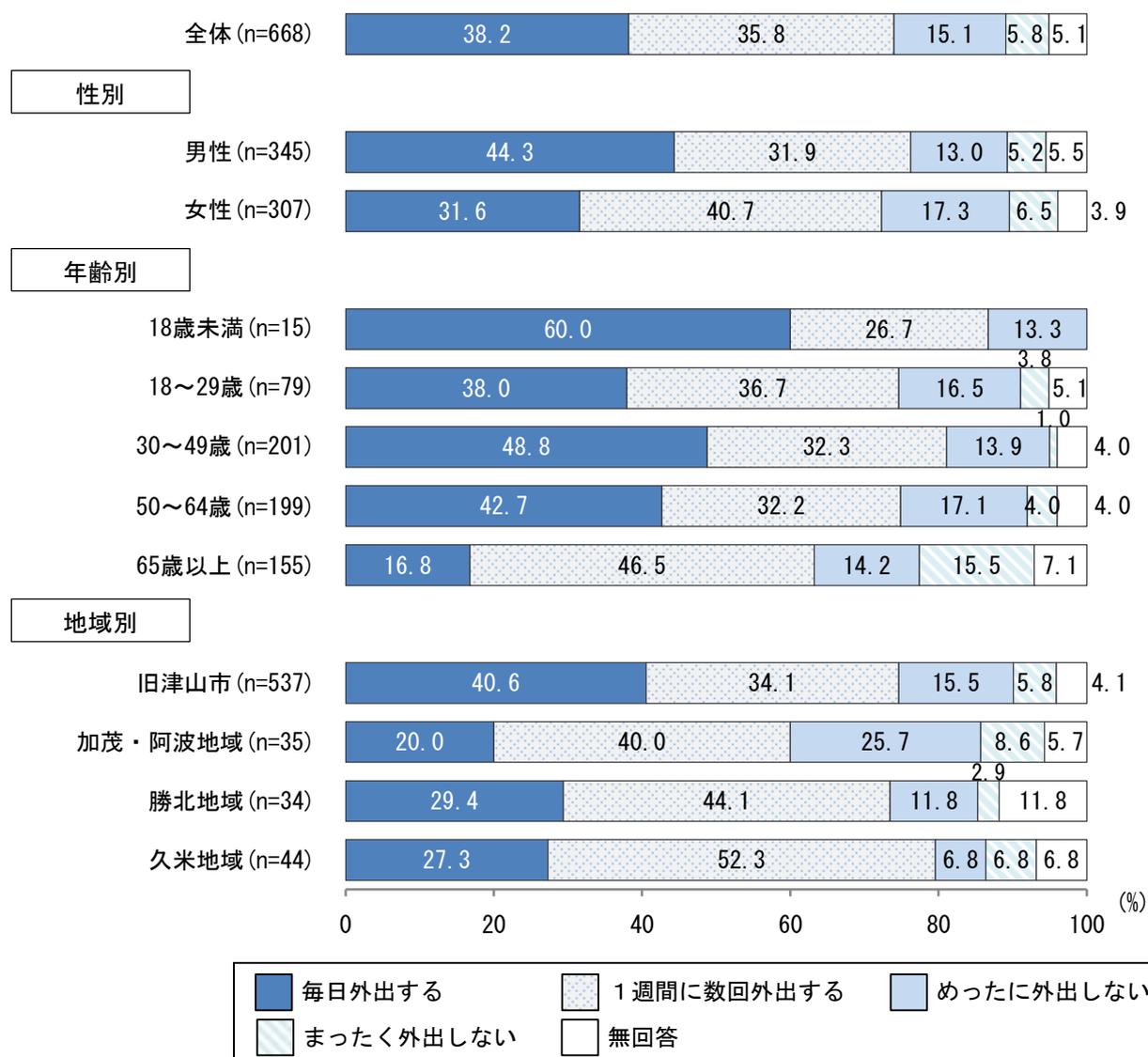


障害種別にみると、「機会がない」との回答は精神障害者保健福祉手帳がある人、自立支援医療受給者証（精神通院）がある人、発達障害がある人で4割台と高くなっています。

## 5 日中活動や就労について

問 30 あなたは、1週間にどの程度外出しますか。(○は1つだけ)

【外出の頻度】



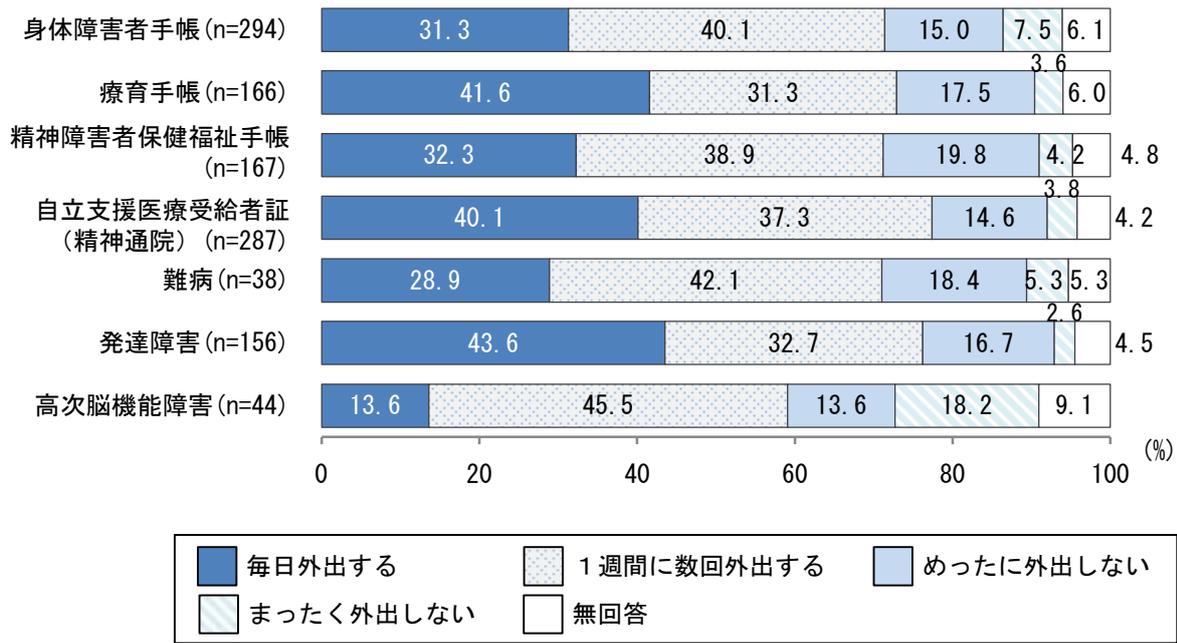
外出の頻度について、「毎日外出する」との回答が38.2%と最も高く、次いで「1週間に数回外出する」(35.8%)、「めったに外出しない」(15.1%)、「まったく外出しない」(5.8%)の順となっています。

性別にみると、「毎日外出する」との回答は男性(44.3%)が女性(31.6%)を12.7ポイント上回っています。

年齢別にみると、「毎日外出する」との回答は65歳以上で1割台後半と低くなっています。

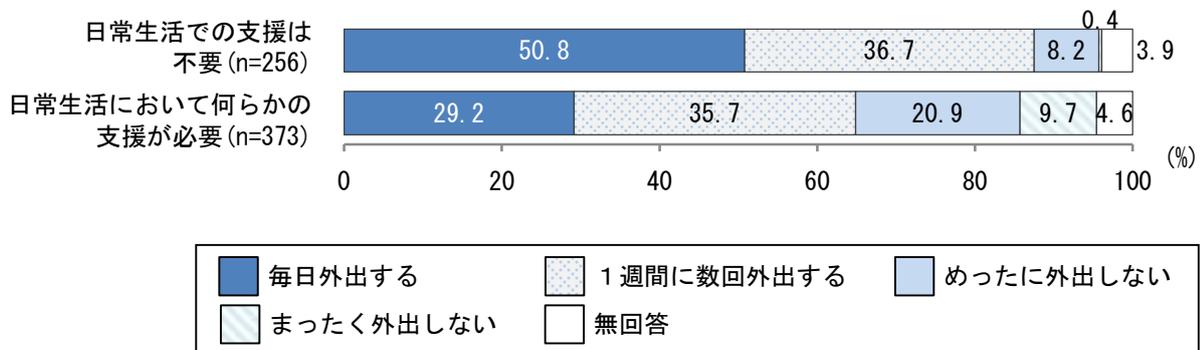
地域別にみると、「毎日外出する」との回答は旧津山市で約4割と高くなっています。

【外出の頻度（障害種別）】



障害種別にみると、「まったく外出しない」との回答は高次脳機能障害がある人で1割台後半と高くなっています。

【外出の頻度（介助の必要性別）】

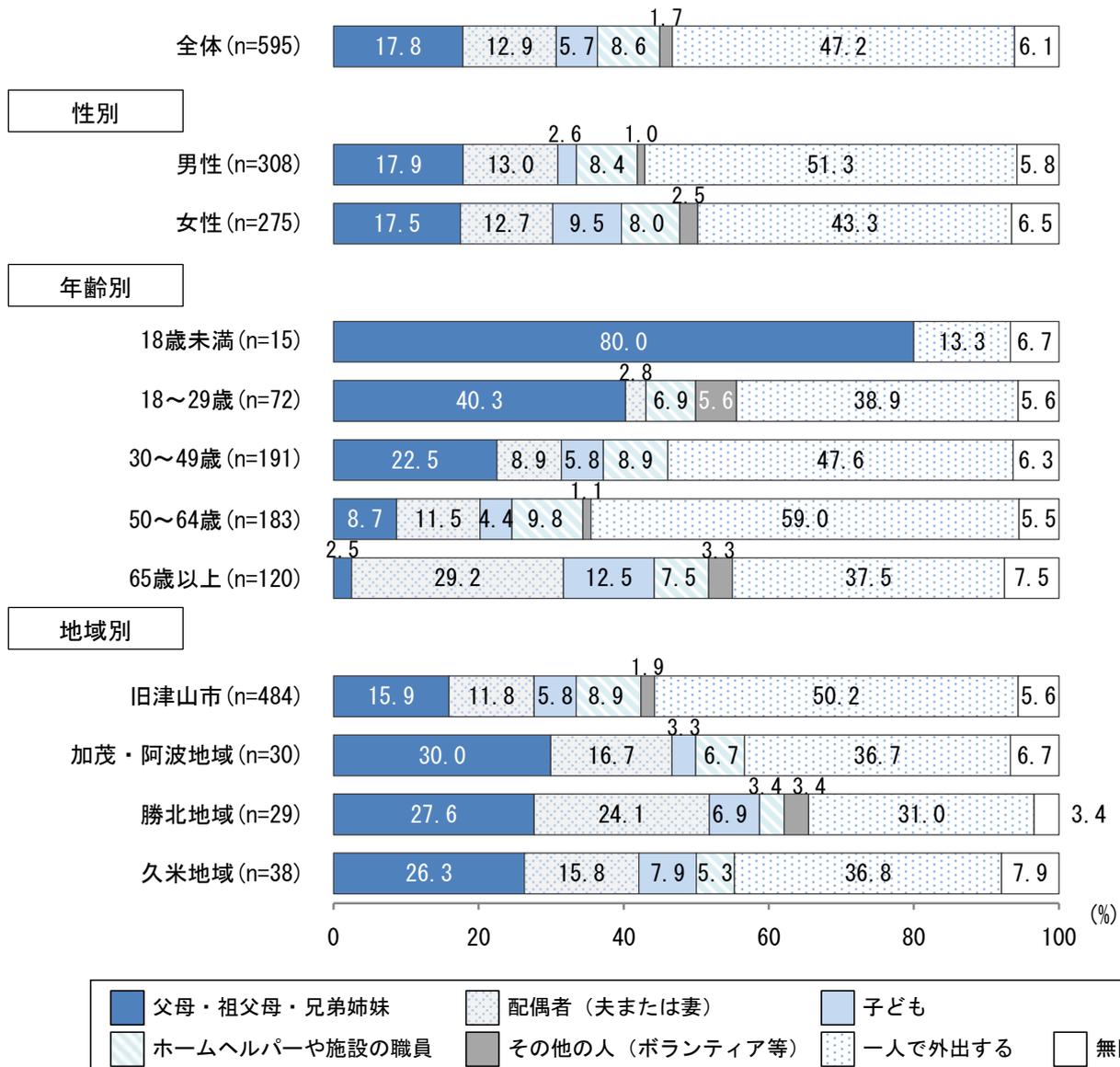


介助の必要性別にみると、「まったく外出しない」との回答は日常生活において何らかの支援が必要な人 (9.7%) が日常生活での支援は不要な人 (0.4%) を9.3ポイント上回っています。

【問 31～問 33 までは、問 29 で「1. 」～「3. 」を選択された方がお答えください。】

問 31 あなたが外出する際の主な同伴者は誰ですか。(○は1つだけ)

【外出の際の主な同伴者】

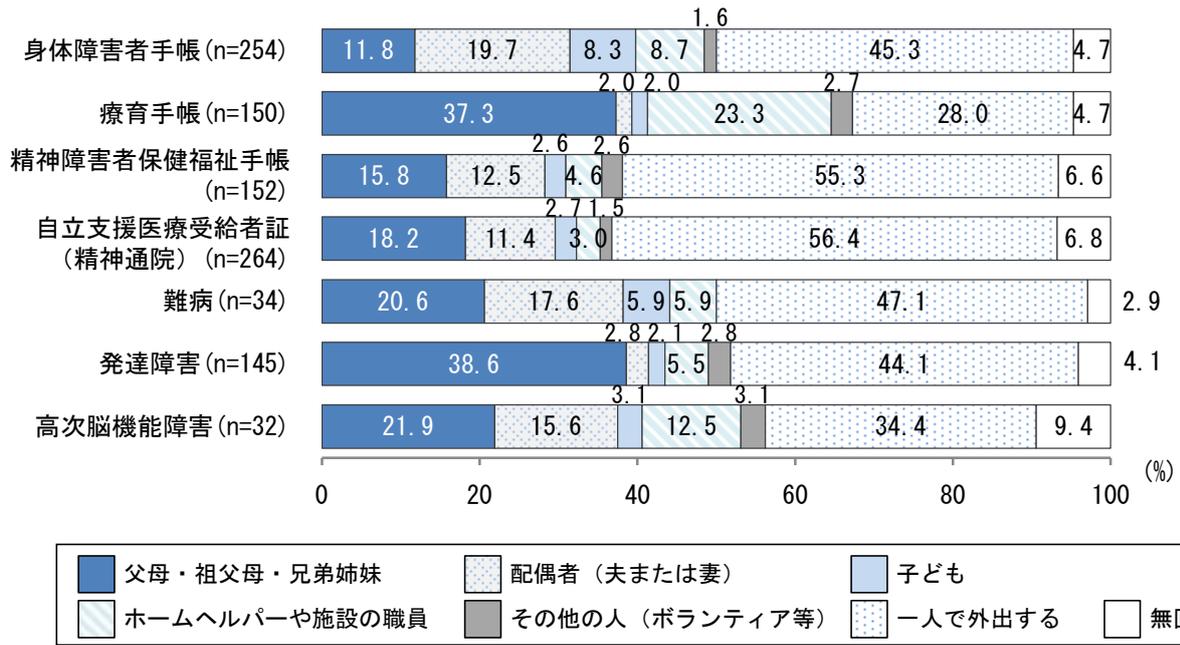


外出の際の主な同伴者について、「一人で外出する」との回答が47.2%と最も高く、次いで「父母・祖父母・兄弟姉妹」(17.8%)、「配偶者(夫または妻)」(12.9%)などの順となっています。

性別にみると、「子ども」との回答は女性(9.5%)が男性(2.6%)を6.9ポイント上回っています。一方「一人で外出する」との回答は男性(51.3%)が女性(43.3%)を8.0ポイント上回っています。

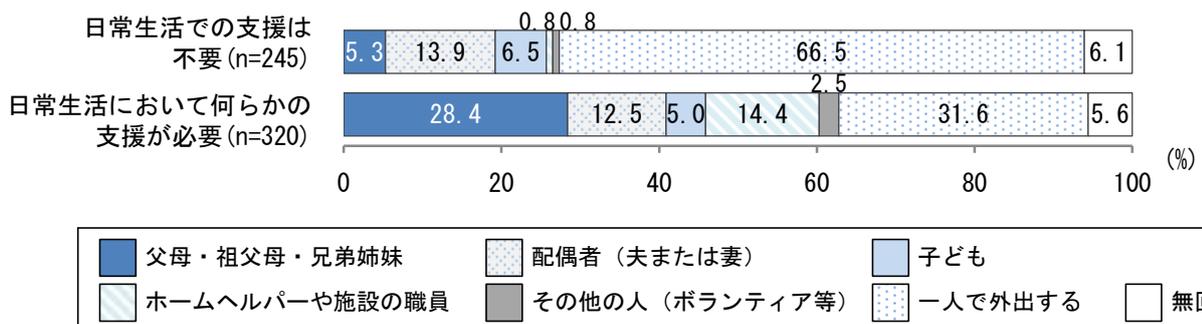
年齢別にみると、「父母・祖父母・兄弟姉妹」との回答は18～29歳で約4割、「配偶者(夫または妻)」との回答は65歳以上で約3割、「一人で外出する」との回答は50～64歳で約6割と高くなっています。

【外出の際の主な同伴者（障害種別）】



障害種別にみると、「父母・祖父母・兄弟姉妹」との回答は療育手帳がある人、発達障害がある人で3割台後半、「ホームヘルパーや施設の職員」との回答は療育手帳がある人で2割台前半、「一人で外出する」との回答は精神障害者保健福祉手帳がある人、自立支援医療受給者証（精神通院）がある人で5割台半ばから後半と高くなっています。

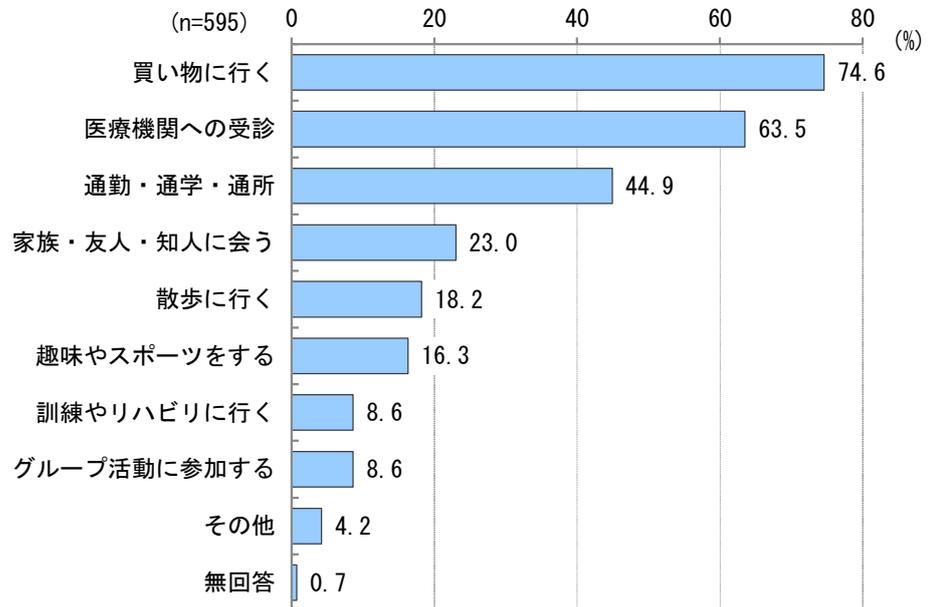
【外出の際の主な同伴者（介助の必要性別）】



介助の必要性別にみると、「父母・祖父母・兄弟姉妹」との回答は日常生活において何らかの支援が必要な人で28.4%と高く、日常生活での支援は不要な人（5.3%）を23.1ポイント上回っています。一方「一人で外出する」との回答は日常生活での支援は不要な人（66.5%）が日常生活において何らかの支援が必要な人（31.6%）を34.9ポイント上回っています。

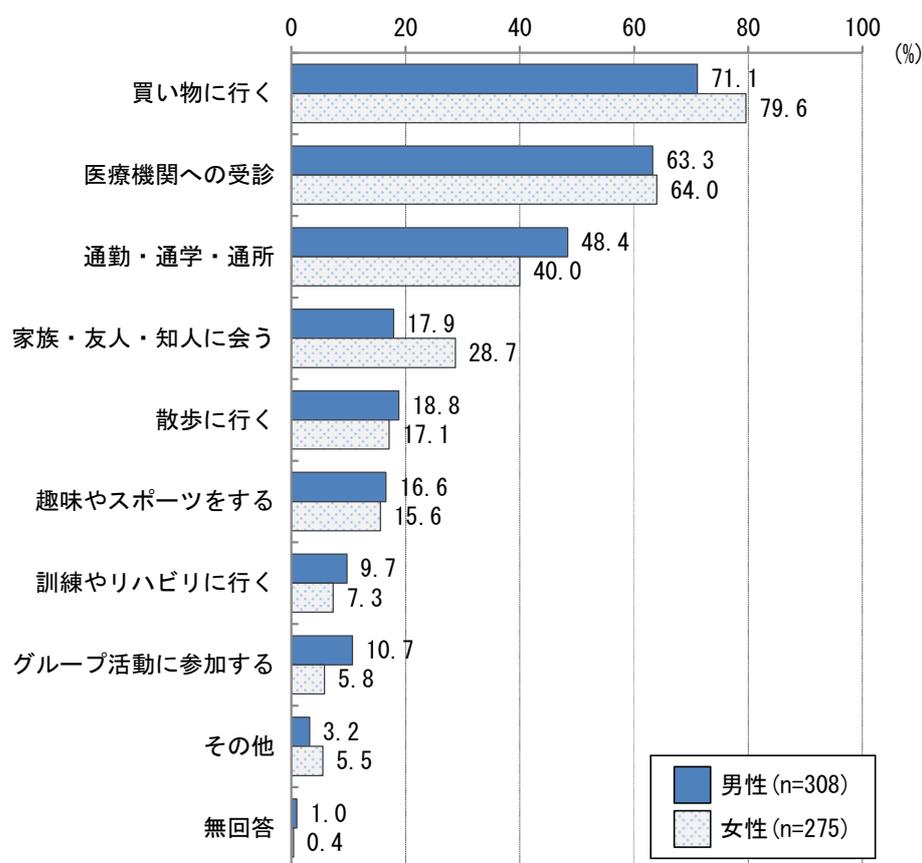
問 32 あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

【外出の目的】



外出の目的について、「買い物に行く」との回答が74.6%と最も高く、次いで「医療機関への受診」(63.5%)、「通勤・通学・通所」(44.9%)などの順となっています。

### 【外出の目的（性別）】



性別にみると、「買い物に行く」との回答は女性（79.6%）が男性（71.1%）を8.5ポイント、「家族・友人・知人に会う」との回答は女性（28.7%）が男性（17.9%）を10.8ポイント上回っています。一方「通勤・通学・通所」との回答は男性（48.4%）が女性（40.0%）を8.4ポイント上回っています。

【外出の目的（年齢別・地域別・障害種別・介助の必要性別）】

(%)

		買い物に行く	医療機関への受診	通勤・通学・通所	に家族・友人・知人会う	散歩に行く	趣味やスポーツをする	行訓練やリハビリに行く	加グループ活動に参加する	その他	無回答
全体 n= 595		74.6	63.5	44.9	23.0	18.2	16.3	8.6	8.6	4.2	0.7
年齢別	18歳未満 n= 15	46.7	20.0	80.0	13.3	26.7	6.7	13.3	13.3	-	-
	18～29歳 n= 72	79.2	58.3	69.4	26.4	13.9	18.1	6.9	8.3	1.4	-
	30～49歳 n= 191	78.0	62.3	55.5	25.1	23.0	16.8	4.2	9.4	3.7	0.5
	50～64歳 n= 183	73.2	63.4	43.7	20.8	10.9	10.9	7.7	8.2	5.5	1.1
	65歳以上 n= 120	74.2	74.2	9.2	22.5	22.5	23.3	16.7	7.5	5.8	0.8
地域別	旧津山市 n= 484	75.4	62.4	45.7	23.8	18.2	17.1	8.3	8.5	3.7	0.6
	加茂・阿波地域 n= 30	63.3	70.0	43.3	20.0	23.3	6.7	13.3	10.0	-	3.3
	勝北地域 n= 29	75.9	79.3	41.4	24.1	13.8	3.4	13.8	6.9	6.9	-
	久米地域 n= 38	78.9	57.9	31.6	10.5	18.4	18.4	5.3	10.5	13.2	-
障害種別	身体障害者手帳 n= 254	70.5	64.6	31.1	20.9	15.0	15.7	13.0	7.9	4.3	-
	療育手帳 n= 150	67.3	57.3	56.7	18.0	20.0	10.7	6.0	16.7	1.3	-
	精神障害者保健福祉手帳 n= 152	77.6	69.7	38.2	23.0	19.7	11.2	7.2	4.6	2.6	-
	自立支援医療受給者証（精神通院） n= 264	78.0	67.8	48.9	23.9	17.8	14.8	6.4	5.3	3.4	1.5
	難病 n= 34	55.9	82.4	35.3	17.6	8.8	5.9	20.6	2.9	-	-
	発達障害 n= 145	77.9	57.9	67.6	24.1	17.9	16.6	5.5	7.6	2.1	0.7
	高次脳機能障害 n= 32	65.6	65.6	28.1	9.4	9.4	6.3	12.5	9.4	3.1	3.1
必要性別	日常生活での支援は不要 n= 245	83.7	61.2	45.7	30.2	20.8	23.3	4.1	5.7	6.9	0.8
	日常生活において何らかの支援が必要 n= 320	69.7	65.3	43.4	17.5	15.9	10.0	12.5	10.6	2.5	0.6

年齢別にみると、「医療機関への受診」との回答は65歳以上で7割台半ば、「通勤・通学・通所」との回答は18～29歳で約7割、「趣味やスポーツをする」との回答は65歳以上で2割台前半と高くなっています。

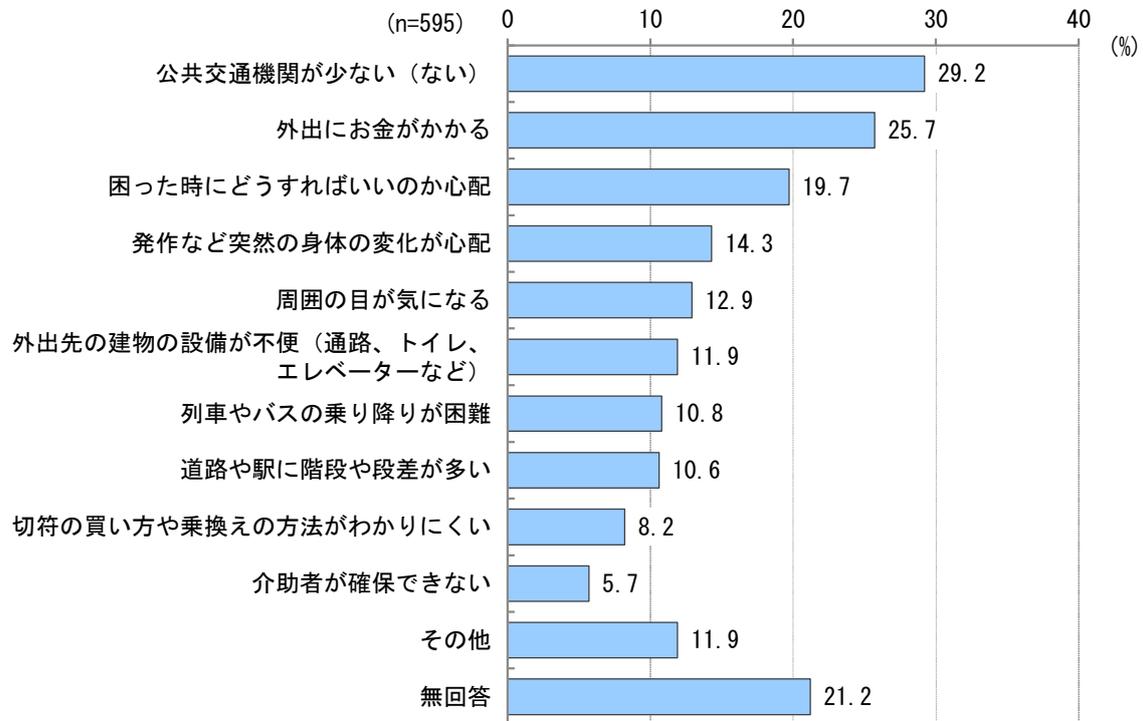
地域別にみると、「医療機関への受診」との回答は勝北地域で約8割、「散歩に行く」との回答は加茂・阿波地域で2割台前半と高くなっています。

障害種別にみると、「買い物に行く」との回答は精神障害者保健福祉手帳がある人、自立支援医療受給者証（精神通院）がある人、発達障害がある人で7割台後半、「医療機関への受診」との回答は難病がある人で8割台前半、「通勤・通学・通所」との回答は発達障害がある人で6割台後半と高くなっています。

介助の必要性別にみると、「買い物に行く」、「家族・友人・知人に会う」との回答は日常生活での支援は不要な人が日常生活において何らかの支援が必要な人を10.0ポイント以上上回っています。一方「訓練やリハビリに行く」との回答は日常生活において何らかの支援が必要な人（12.5%）が日常生活での支援は不要な人（4.1%）を8.4ポイント上回っています。

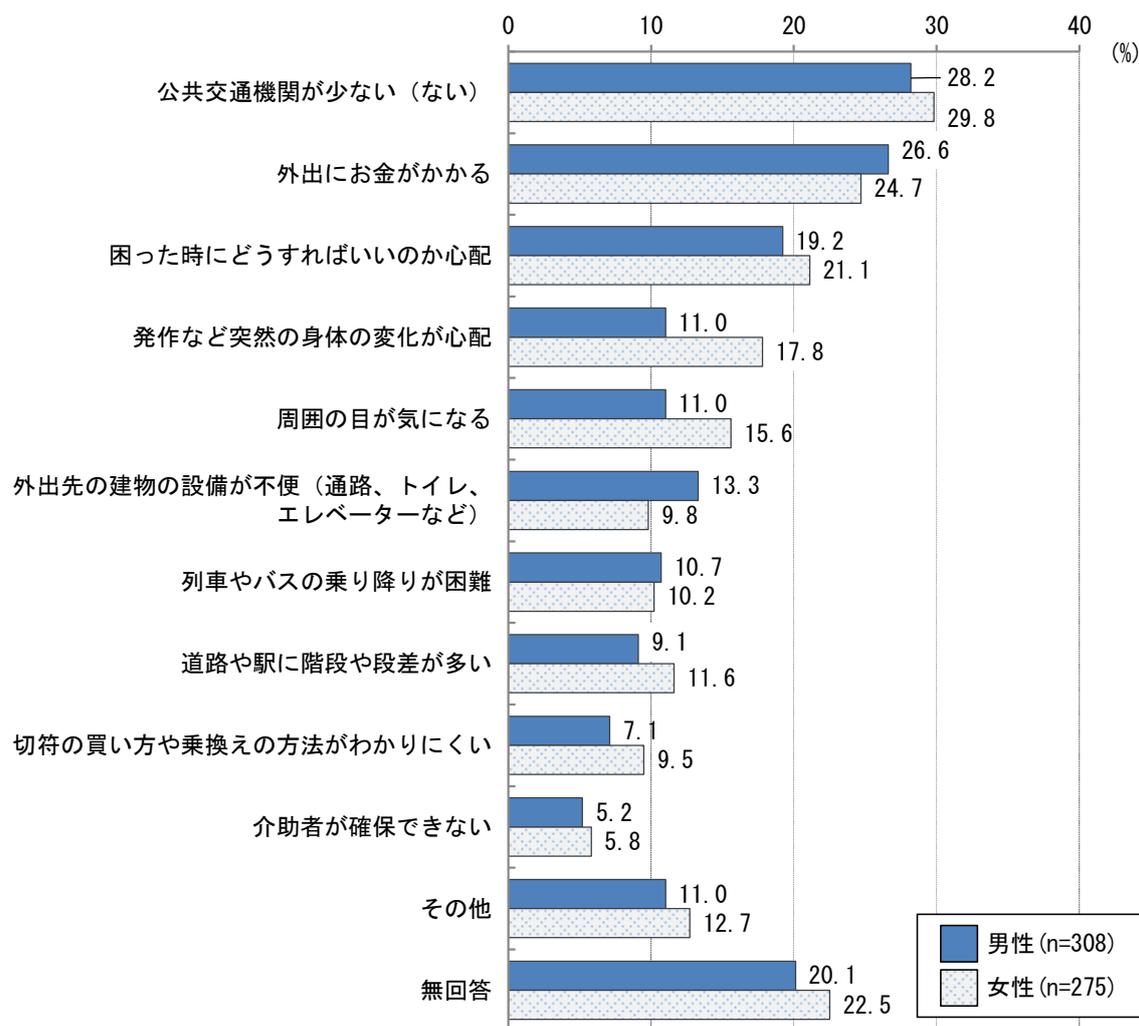
問 33 外出する時に困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

【外出の時に困ること】



外出の時に困ることについて、「公共交通機関が少ない (ない)」との回答が 29.2%と最も高く、次いで「外出にお金がかかる」(25.7%)、「困った時にどうすればいいのか心配」(19.7%)などの順となっています。

### 【外出の時に困ること（性別）】



性別にみると、「発作など突然の身体の変化が心配」との回答は女性（17.8%）が男性（11.0%）を6.8ポイント上回っています。

【外出の時に困ること（年齢別・地域別）】

		(%)									
		ない（ない） 公共交通機関が少 ない	外出にお金がか かる	困った時にどう 心配	発作など突然の身 体の変化が心配	周囲の目が気にな る	トイレ、エレベ ーターなど	外出先の建物の設 備が不便（通路、	列車やバスの乗 り降りが困難	道路や駅に階段や 段差が多い	切符の買い方がわ か
全体 n= 595		29.2	25.7	19.7	14.3	12.9	11.9	10.8	10.6	8.2	
年齢別	18歳未満 n= 15	20.0	20.0	13.3	-	20.0	20.0	6.7	-	13.3	
	18～29歳 n= 72	37.5	31.9	43.1	18.1	26.4	9.7	6.9	6.9	13.9	
	30～49歳 n= 191	29.3	25.1	19.9	17.8	15.7	11.0	9.9	5.2	6.8	
	50～64歳 n= 183	28.4	30.6	15.8	12.0	11.5	12.6	11.5	10.9	8.7	
	65歳以上 n= 120	24.2	15.8	13.3	10.8	2.5	10.8	12.5	20.0	5.8	
地域別	旧津山市 n= 484	27.3	26.7	20.0	14.9	13.2	11.2	10.5	9.7	8.5	
	加茂・阿波地域 n= 30	26.7	10.0	20.0	10.0	10.0	16.7	16.7	6.7	6.7	
	勝北地域 n= 29	51.7	31.0	31.0	17.2	24.1	20.7	13.8	20.7	6.9	
	久米地域 n= 38	36.8	21.1	13.2	7.9	7.9	7.9	2.6	10.5	5.3	
		な 介 助 者 が 確 保 で き	そ の 他	無 回 答							
全体 n= 595		5.7	11.9	21.2							
年齢別	18歳未満 n= 15	6.7	20.0	20.0							
	18～29歳 n= 72	12.5	4.2	9.7							
	30～49歳 n= 191	7.3	12.0	19.9							
	50～64歳 n= 183	3.8	13.1	20.2							
	65歳以上 n= 120	1.7	13.3	32.5							
地域別	旧津山市 n= 484	5.4	13.0	20.7							
	加茂・阿波地域 n= 30	6.7	3.3	30.0							
	勝北地域 n= 29	10.3	6.9	10.3							
	久米地域 n= 38	5.3	7.9	28.9							

年齢別にみると、18～29歳では「公共交通機関が少ない（ない）」との回答が3割台後半、「困った時にどうすればいいのか心配」との回答が4割台前半、「周囲の目が気になる」との回答が2割台後半と高くなっています。

地域別にみると、「公共交通機関が少ない（ない）」との回答は勝北地域で5割台前半と高くなっています。

【外出の時に困ること（障害種別・介助の必要性別）】

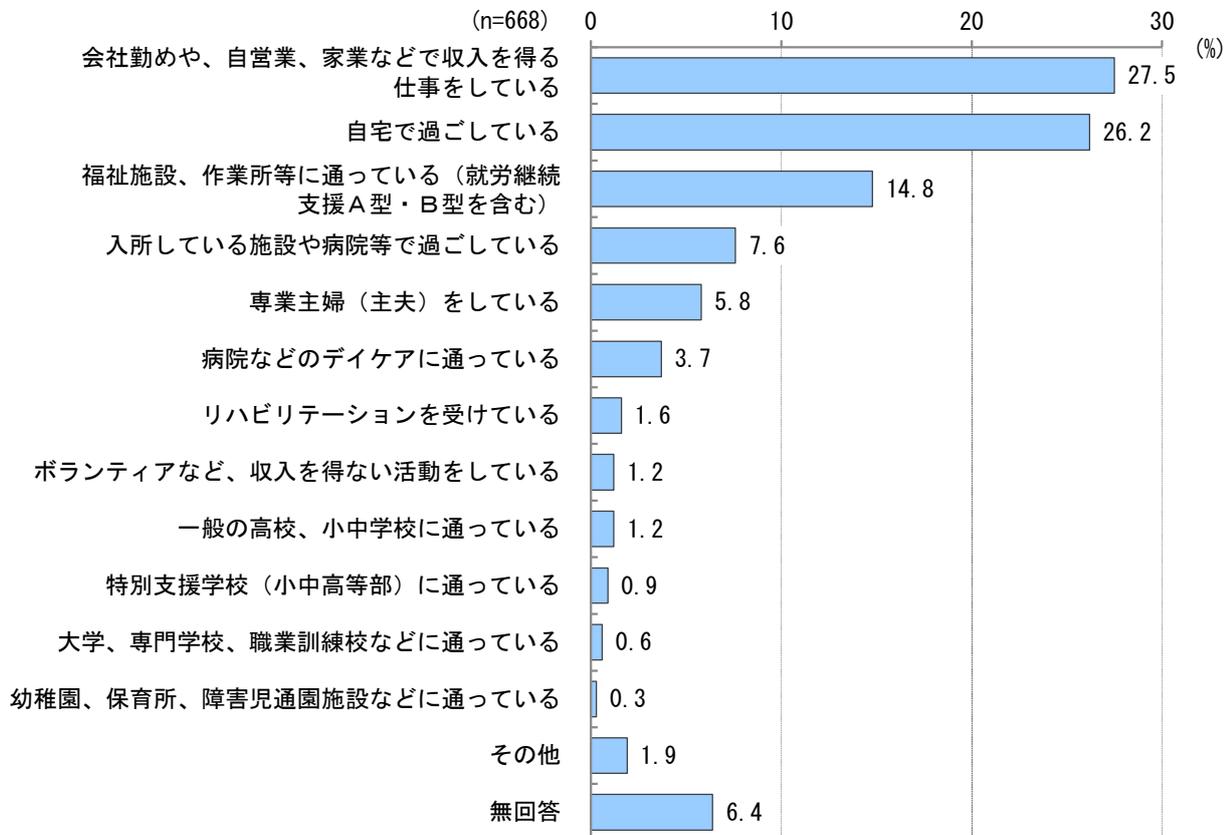
		(%)								
		ない（公共交通機関が少ない）	外出にお金がかかる	困った時にどうするか心配	発作など突然の身体の変化が心配	周囲の目が気になる	外出先の建物の設備が不便（通路、トイレ、エレベーターなど）	列車やバスの乗り降りが困難	道路や駅に階段や段差が多い	切符の買い方がわかりにくい
全体 n= 595		29.2	25.7	19.7	14.3	12.9	11.9	10.8	10.6	8.2
障害種別	身体障害者手帳 n= 254	25.2	23.6	14.6	11.8	7.5	14.2	13.4	20.1	8.3
	療育手帳 n= 150	28.7	20.0	31.3	20.0	16.0	20.7	16.7	5.3	12.0
	精神障害者保健福祉手帳 n= 152	38.2	37.5	25.7	19.1	23.0	6.6	7.9	5.9	10.5
	自立支援医療受給者証（精神通院） n= 264	32.6	31.1	25.0	16.3	18.2	6.8	4.5	4.2	8.7
	難病 n= 34	23.5	29.4	14.7	20.6	8.8	23.5	23.5	29.4	20.6
	発達障害 n= 145	33.8	24.8	34.5	13.1	22.8	7.6	6.2	6.2	15.2
	高次脳機能障害 n= 32	28.1	28.1	18.8	6.3	3.1	21.9	9.4	18.8	9.4
必要性別	日常生活での支援は不要 n= 245	23.7	23.7	9.8	9.0	9.8	5.3	3.3	7.3	5.7
	日常生活において何らかの支援が必要 n= 320	33.4	27.2	28.4	19.1	15.9	17.2	16.3	12.2	10.3
		ない 介助者が確保できない	その他	無回答						
全体 n= 595		5.7	11.9	21.2						
障害種別	身体障害者手帳 n= 254	5.9	11.0	26.0						
	療育手帳 n= 150	13.3	7.3	14.7						
	精神障害者保健福祉手帳 n= 152	6.6	10.5	10.5						
	自立支援医療受給者証（精神通院） n= 264	5.7	11.4	18.6						
	難病 n= 34	5.9	8.8	11.8						
	発達障害 n= 145	7.6	10.3	15.2						
	高次脳機能障害 n= 32	6.3	3.1	15.6						
必要性別	日常生活での支援は不要 n= 245	1.2	15.9	29.4						
	日常生活において何らかの支援が必要 n= 320	9.4	9.1	14.4						

障害種別にみると、「公共交通機関が少ない（ない）」、「外出にお金がかかる」との回答は精神障害者保健福祉手帳がある人で3割台後半、「困った時にどうすればいいのか心配」との回答は発達障害がある人で3割台半ばと高くなっています。

介助の必要性別にみると、「その他」を除くすべての選択肢で日常生活において何らかの支援が必要な人が日常生活での支援は不要な人を上回っており、とくに「困った時にどうすればいいのか心配」、「発作など突然の身体の変化が心配」、「外出先の建物の設備が不便（通路、トイレ、エレベーターなど）」、「列車やバスの乗り降りが困難」との回答は10.0ポイント以上上回っています。

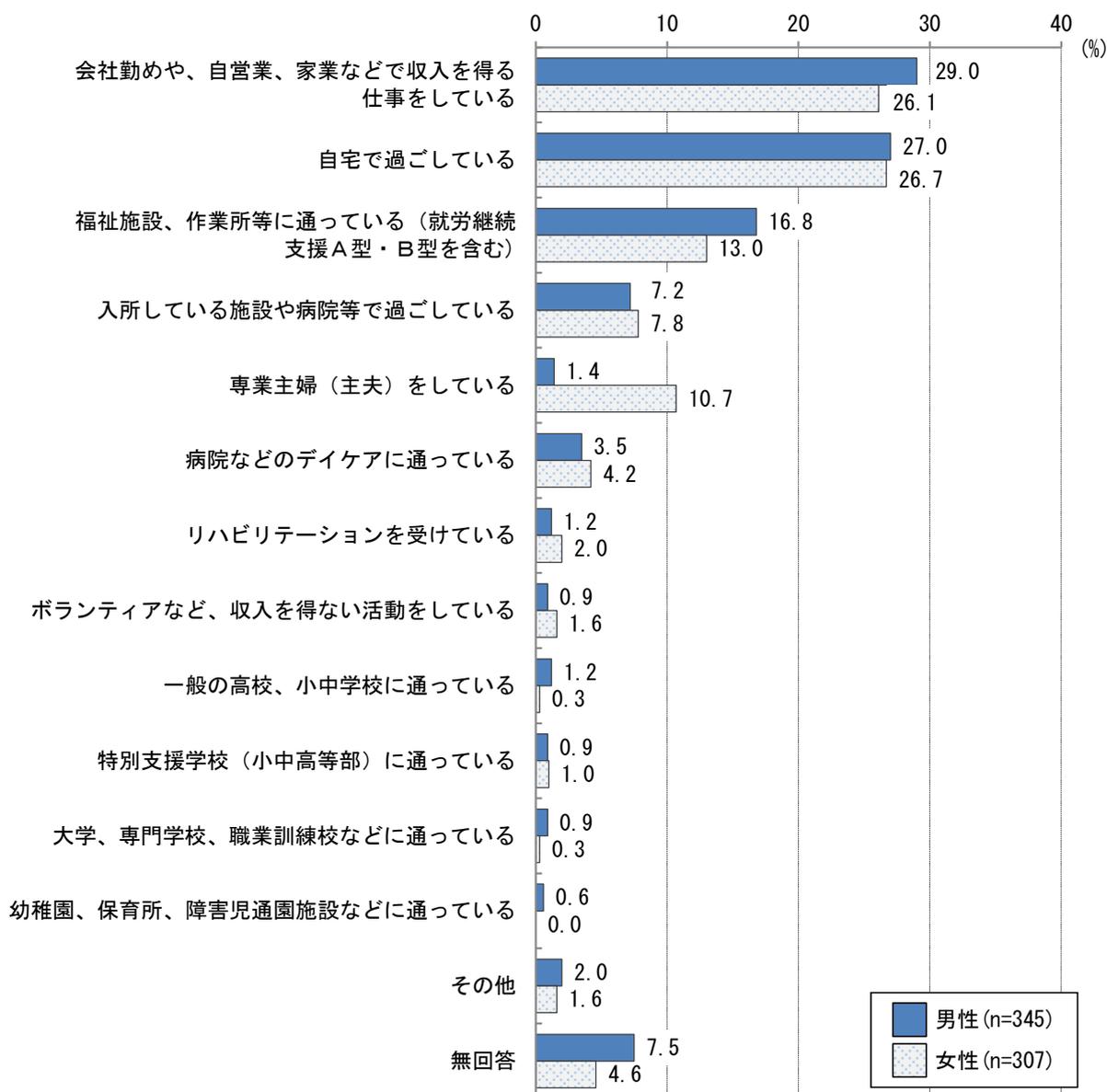
問 34 あなたは、平日の日中を主にどのように過ごしていますか。(○は1つだけ)

【日中の主な過ごし方】



日中の主な過ごし方について、「会社勤めや、自営業、家業などで収入を得る仕事をしている」との回答が27.5%と最も高く、次いで「自宅で過ごしている」(26.2%)、「福祉施設、作業所等に通っている(就労継続支援A型・B型を含む)」(14.8%)などの順となっています。

### 【日中の主な過ごし方（性別）】



性別にみると、「専業主婦（主夫）をしている」との回答は女性（10.7%）が男性（1.4%）を9.3ポイント上回っています。

【日中の主な過ごし方（年齢別・地域別）】

(%)

		て入業会社 いを得る社勤め る家業や、自 仕事などで営	る自 宅で 過 し て い	型（等福 ・就社 B型通設、 を続支援業 含む）A所	てや入 い病所 る院等して でいる施 過ごし設	を専 し主 て婦 い（主 夫）	ア病 院に 通 つ て い る	ンリ ハビ リテ ーシ ョ	活ど、ボ 動、入ラン をを入テ し得入イ てな い	学一 校般 に通の つ高 て校 、小 中
全体 n= 668		27.5	26.2	14.8	7.6	5.8	3.7	1.6	1.2	1.2
年齢別	18歳未満 n= 15	-	6.7	-	-	-	-	-	-	33.3
	18～29歳 n= 79	27.8	22.8	32.9	3.8	1.3	5.1	-	-	-
	30～49歳 n= 201	39.3	18.4	19.9	7.5	6.0	3.0	0.5	1.0	-
	50～64歳 n= 199	32.7	22.1	14.1	8.5	7.5	3.5	1.5	0.5	-
	65歳以上 n= 155	9.0	46.5	1.9	9.7	6.5	5.2	3.9	3.2	-
地域別	旧津山市 n= 537	29.2	26.3	14.5	8.0	5.0	4.1	1.3	1.1	0.7
	加茂・阿波地域 n= 35	17.1	28.6	17.1	11.4	2.9	-	5.7	-	2.9
	勝北地域 n= 34	26.5	23.5	11.8	5.9	11.8	5.9	2.9	2.9	-
	久米地域 n= 44	15.9	36.4	18.2	2.3	13.6	2.3	-	2.3	-
		て中特 い高別 る等支 る援学 部）に 校通 つ小	通職大 つ業学 て訓、 い専門 る校な に学校 に	ど障幼 に通害 つ児園 て通、 い園保 る施育 設所、	そ の 他	無 回 答				
全体 n= 668		0.9	0.6	0.3	1.9	6.4				
年齢別	18歳未満 n= 15	40.0	6.7	6.7	-	6.7				
	18～29歳 n= 79	-	3.8	-	1.3	1.3				
	30～49歳 n= 201	-	-	0.5	1.0	3.0				
	50～64歳 n= 199	-	-	-	2.5	7.0				
	65歳以上 n= 155	-	-	-	2.6	11.6				
地域別	旧津山市 n= 537	0.7	0.7	0.4	1.9	6.0				
	加茂・阿波地域 n= 35	-	-	-	-	14.3				
	勝北地域 n= 34	2.9	-	-	2.9	2.9				
	久米地域 n= 44	2.3	-	-	2.3	4.5				

年齢別にみると、「会社勤めや、自営業、家業などで収入を得る仕事をしている」との回答は30～49歳で約4割、「自宅で過ごしている」との回答は65歳以上で4割台後半、「福祉施設、作業所等に通っている（就労継続支援A型・B型を含む）」との回答は18～29歳で3割台前半と高くなっています。

地域別にみると、「会社勤めや、自営業、家業などで収入を得る仕事をしている」との回答は旧津山市で約3割、「自宅で過ごしている」との回答は久米地域で3割台後半と高くなっています。

【日中の主な過ごし方（障害種別）】

(%)

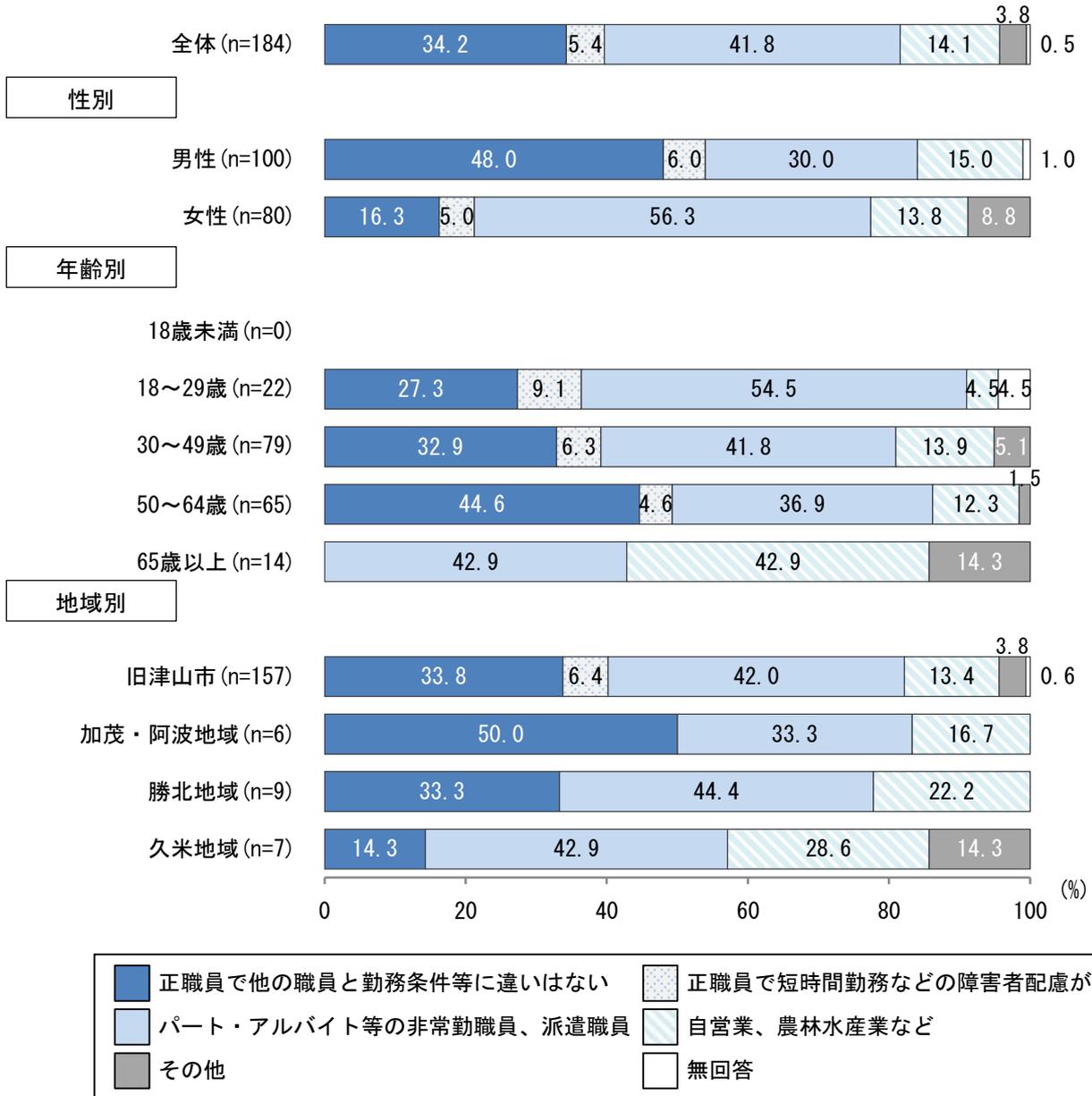
		て入業会 いを得社勤 るるめや、 るる業な 仕事で、自 をし収営	る自 宅で 過ご してい	型（就 ・B労 型継続 を支援 含む）A	等 に 通 つ て い る	福 祉 施 設 、 作 業 所	てや入 い病所 る院し 等て で 過 ご し 設	を専 して業 主主 婦婦 （（ 主主 夫夫）	ア病 院院 にに 通通 つっ てて いい るる	リハ ビビ リリ テテ ー シ ョ	活活 動動 をを しし てて い る	ボボ ララ ン テ ィ ア な い	学学 校校 にに 通通 つっ て い る
全体 n= 668		27.5	26.2	14.8	7.6	5.8	3.7	1.6	1.2	1.2			
障害種別	身体障害者手帳 n= 294	24.5	32.0	7.5	6.5	7.5	5.1	3.7	1.7	-			
	療育手帳 n= 166	12.0	10.2	39.2	16.3	1.2	4.2	-	1.2	3.0			
	精神障害者保健福祉手帳 n= 167	24.0	34.1	18.0	4.8	4.2	7.2	-	0.6	-			
	自立支援医療受給者証（精神通院） n= 287	28.9	27.5	20.2	2.4	5.2	5.6	0.3	1.0	0.3			
	難病 n= 38	18.4	34.2	10.5	5.3	7.9	10.5	5.3	-	-			
	発達障害 n= 156	25.6	16.7	32.7	5.1	1.9	2.6	-	1.3	4.5			
	高次脳機能障害 n= 44	9.1	27.3	4.5	13.6	2.3	13.6	-	-	-			
		て中特 い高別 る等支 る援 る部学 に校 通（小 つ	通職大 つ業学 て訓、 い練専 る校門 な学 ど校校 に	ど障幼 に害稚 通児園 つ通、 て園保 い施育 る設所、	そ の 他	無 回 答							
全体 n= 668		0.9	0.6	0.3	1.9	6.4							
障害種別	身体障害者手帳 n= 294	0.3	0.3	-	3.1	7.8							
	療育手帳 n= 166	3.0	1.2	0.6	1.8	6.0							
	精神障害者保健福祉手帳 n= 167	-	-	-	2.4	4.8							
	自立支援医療受給者証（精神通院） n= 287	-	0.7	-	1.7	5.9							
	難病 n= 38	-	-	-	2.6	5.3							
	発達障害 n= 156	2.6	1.9	-	1.9	3.2							
	高次脳機能障害 n= 44	-	-	-	4.5	25.0							

障害種別にみると、「自宅で過ごしている」との回答は身体障害者手帳がある人、精神障害者保健福祉手帳がある人、難病がある人で3割台、「福祉施設、作業所等に通っている（就労継続支援A型・B型を含む）」との回答は療育手帳がある人で約4割と高くなっています。また「会社勤めや、自営業、家業などで収入を得る仕事をしている」との回答は療育手帳がある人、高次脳機能障害がある人で1割前後と低くなっています。

【問35は、問34で「1. 会社勤めや、自営業、家業などで収入を得る仕事をしている」を選択された方がお答えください。】

問 35 どのような勤務形態で働いていますか。(○は1つだけ)

【勤務形態】



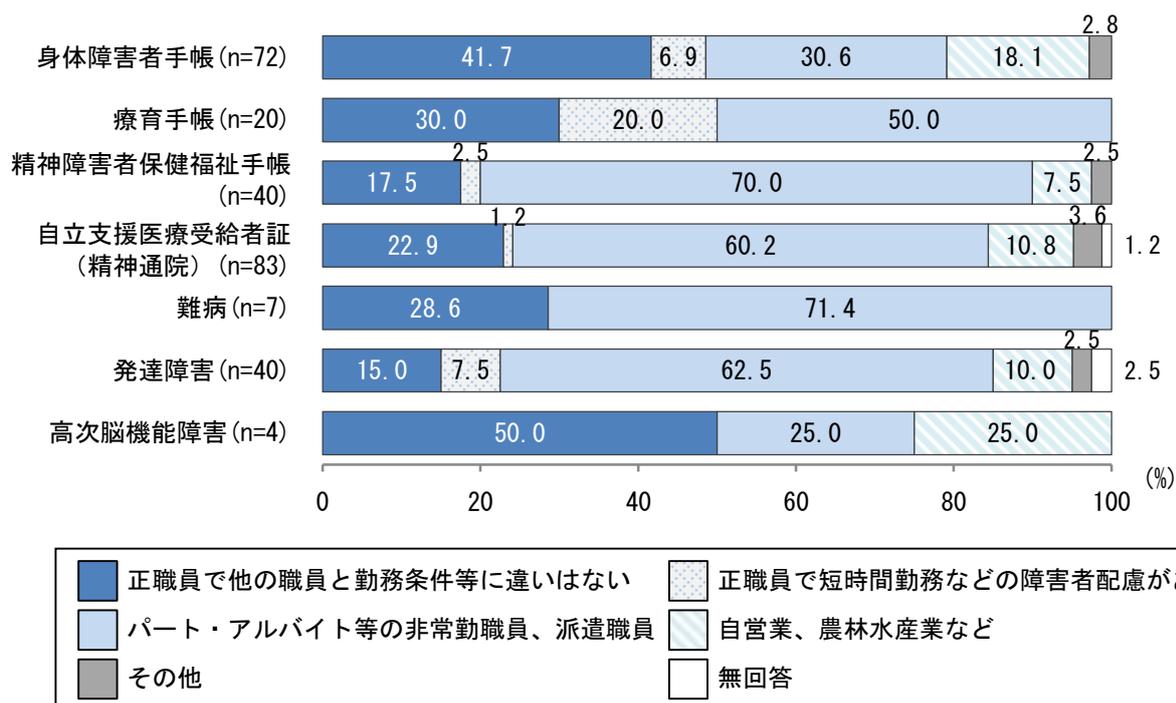
勤務形態について、「パート・アルバイト等の非常勤職員、派遣職員」との回答が41.8%と最も高く、次いで「正職員で他の職員と勤務条件等に違いはない」(34.2%)、「自営業、農林水産業など」(14.1%)などの順となっています。

性別にみると、「正職員で他の職員と勤務条件等に違いはない」との回答は男性(48.0%)が女性(16.3%)を31.7ポイント上回っています。

年齢別にみると、「正職員で他の職員と勤務条件等に違いはない」との回答は50～64歳で4割台半ばと高くなっています。

地域別にみると、旧津山市では「パート・アルバイト等の非常勤職員、派遣職員」との回答が4割台前半と高くなっています。

### 【勤務形態（障害種別）】

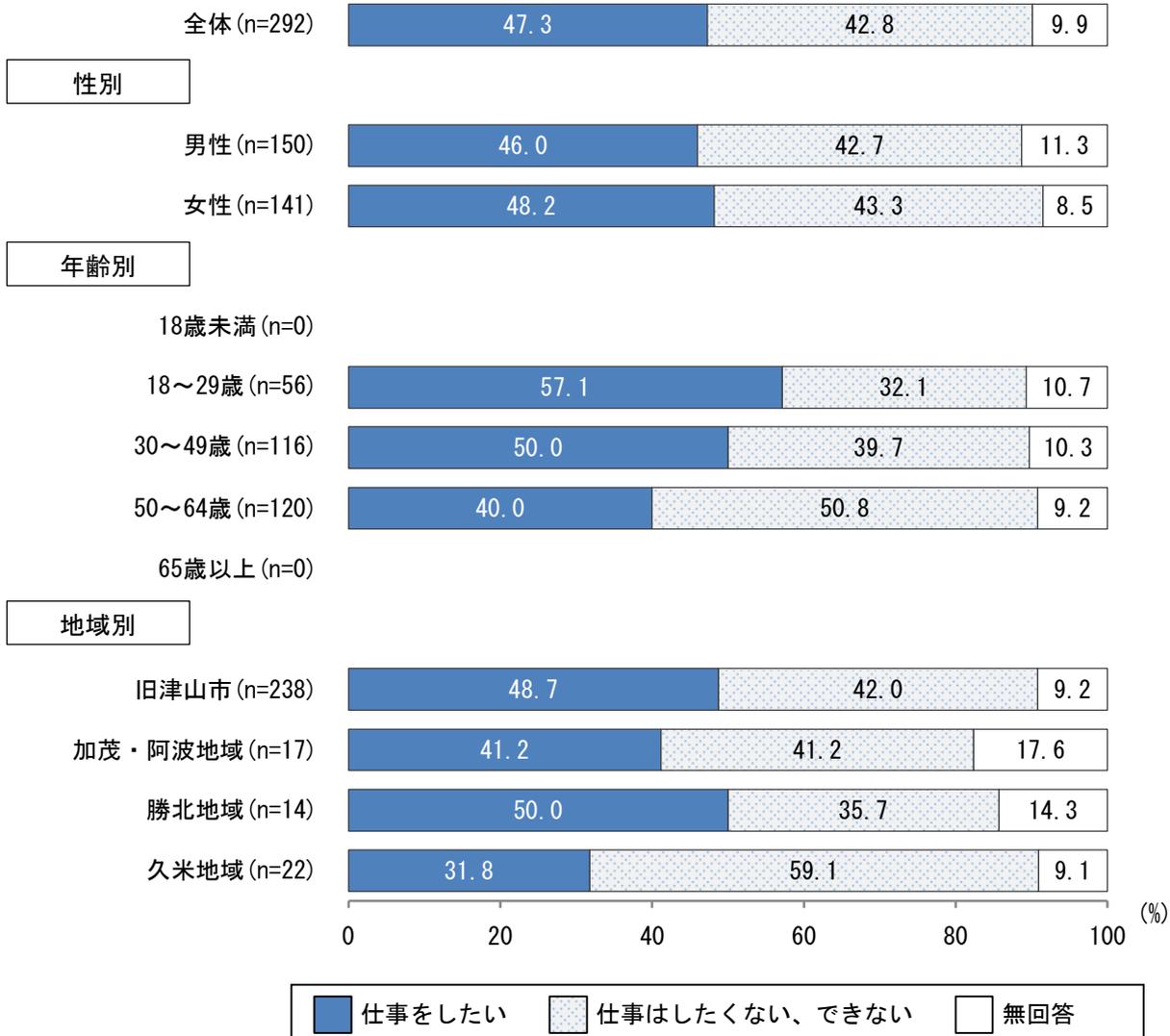


障害種別にみると、「正職員で他の職員と勤務条件等に違いはない」との回答は身体障害者手帳がある人で4割前半、「正職員で短時間勤務などの障害者配慮がある」との回答は療育手帳がある人で2割、「パート・アルバイト等の非常勤職員、派遣職員」との回答は精神障害者保健福祉手帳がある人で7割と高くなっています。

【問36は、問34で「1.」以外を選択された18～64歳の方がお答えください。】

問 36 あなたは今後、収入を得る仕事をしたいと思いますか。(○は1つだけ)

【収入を得るの仕事の意向】



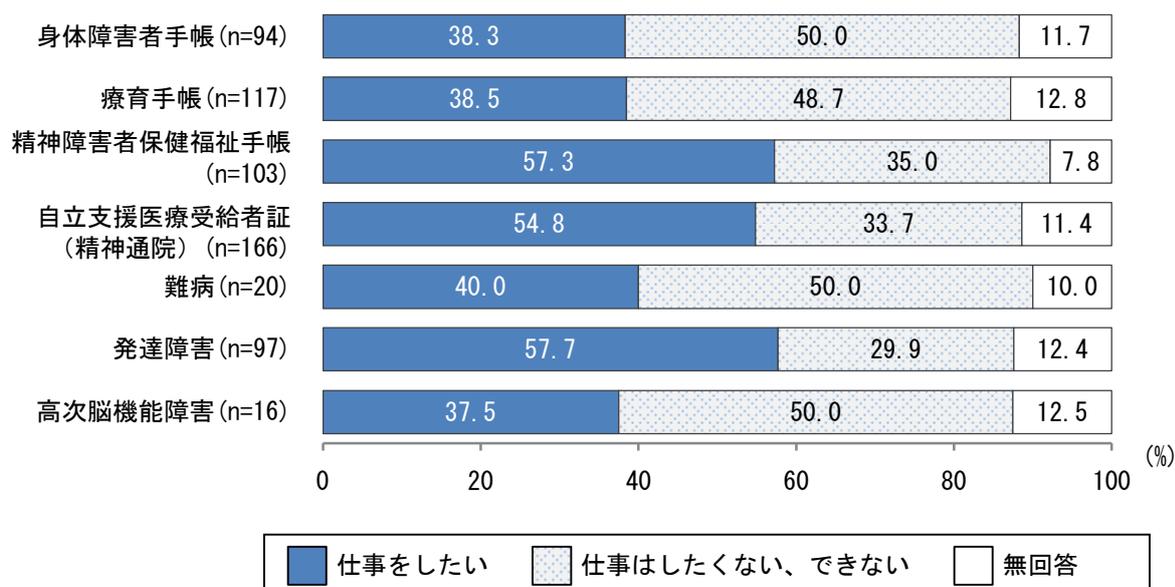
収入を得る仕事の意向について、「仕事をしたい」との回答が47.3%、「仕事はしたくない、できない」との回答が42.8%となっています。

性別にみると、収入を得る仕事の意向に大きな差はみられません。

年齢別にみると、「仕事をしたい」との回答は18～29歳で5割台後半と高く、年齢が上がるにつれて低くなっています。

地域別にみると、「仕事をしたい」との回答は久米地域で3割台前半と低くなっています。

### 【収入を得る仕事の意向（障害種別）】

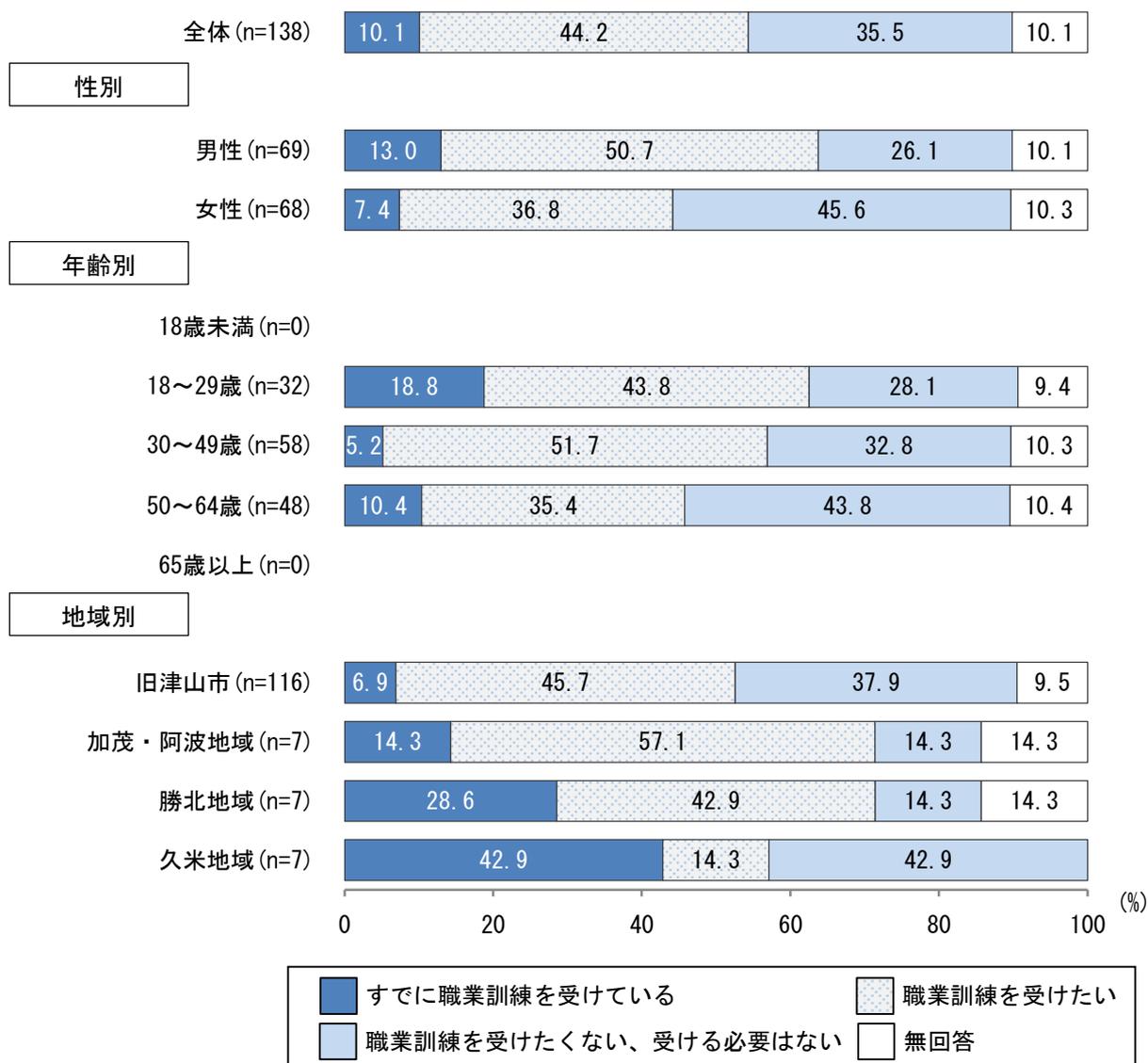


障害種別にみると、「仕事をしたい」との回答は精神障害者保健福祉手帳がある人、自立支援医療受給者証（精神通院）がある人、発達障害がある人で5割台と高くなっています。

【問37は、問36で「1. 仕事をしたい」を選択された方がお答えください。】

問 37 収入を得る仕事につくために、職業訓練などを受けたいと思いますか。(○は1つだけ)

【職業訓練などの受講意向】



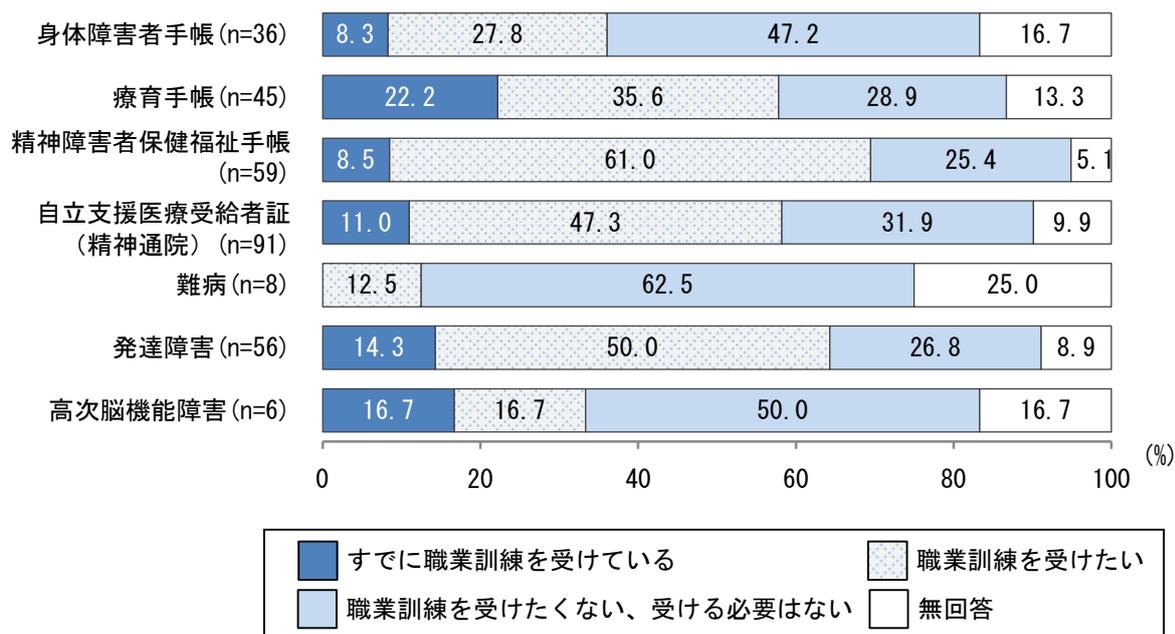
職業訓練などの受講意向について、「すでに職業訓練を受けている」との回答が10.1%、「職業訓練を受けたい」との回答が44.2%、「職業訓練を受けたくない、受ける必要はない」との回答が35.5%となっています。

性別にみると、「職業訓練を受けたい」との回答は男性（50.7%）が女性（36.8%）を13.9ポイント上回っています。

年齢別にみると、「職業訓練を受けたい」との回答は30～49歳で5割台前半と高くなっています。

地域別にみると、旧津山市では「職業訓練を受けたい」との回答は4割台半ばとなっています。

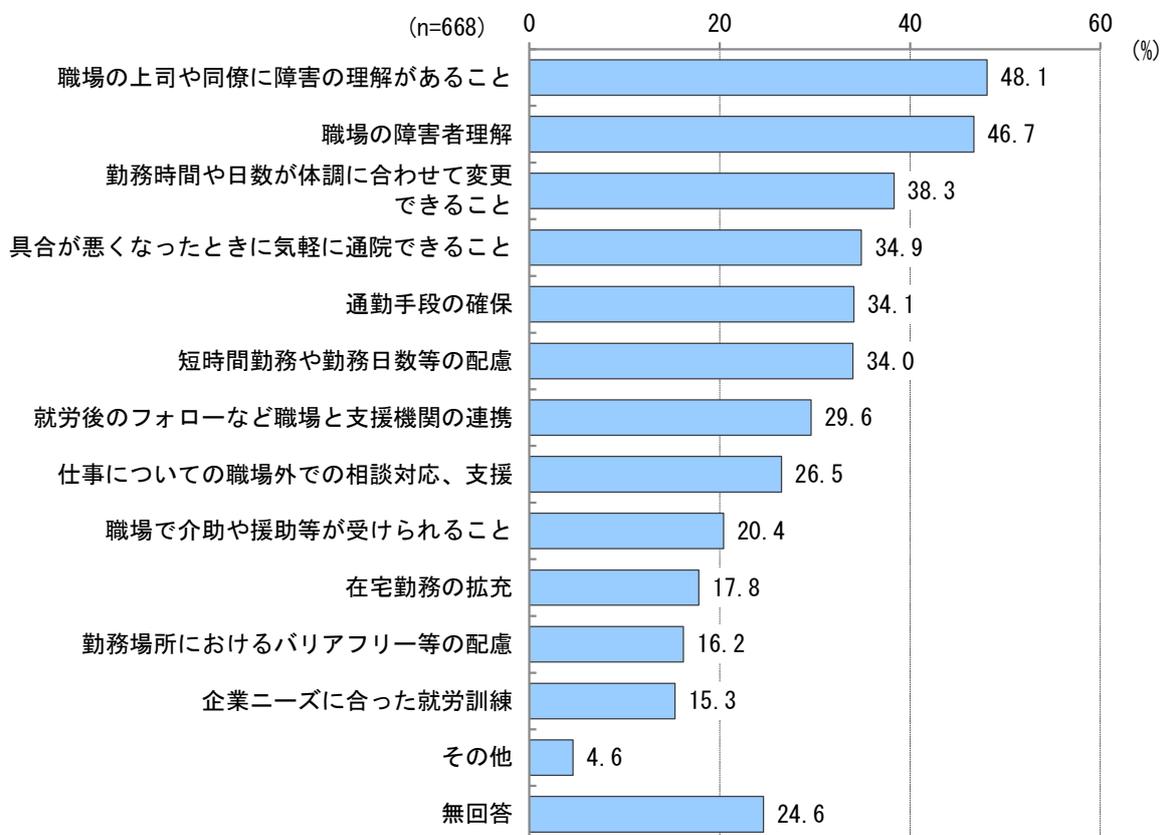
【職業訓練などの受講意向（障害種別）】



障害種別にみると、「すでに職業訓練を受けている」との回答は療育手帳がある人で2割台前半、「職業訓練を受けたい」との回答は精神障害者保健福祉手帳がある人で6割台前半と高くなっています。

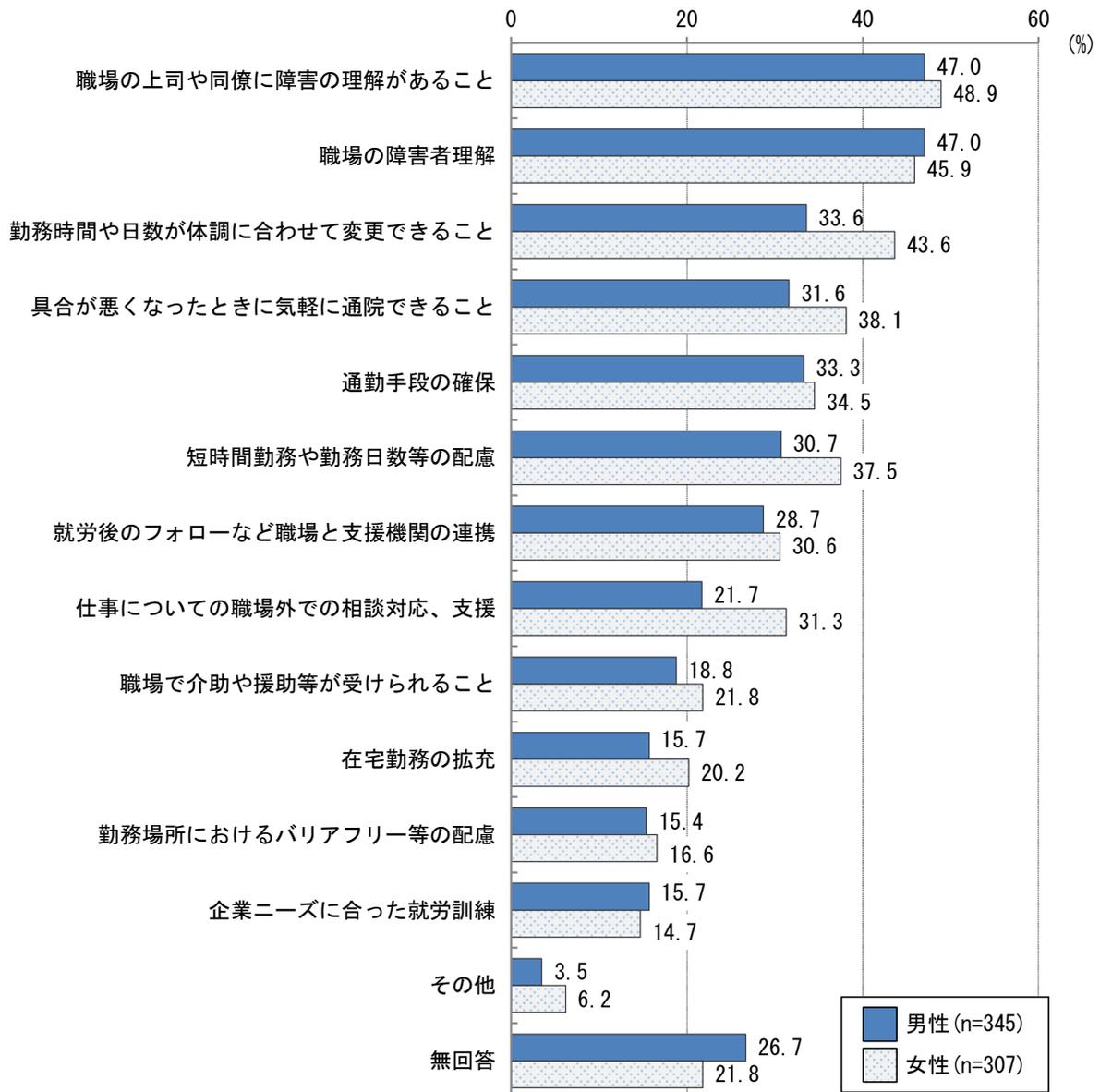
問 38 あなたは、障害者の就労支援として、どのようなことが必要だと思いますか。  
 (あてはまるものすべてに○)

【障害者の就労支援に必要だと思うこと】



障害者の就労支援に必要だと思うことについて、「職場の上司や同僚に障害の理解があること」との回答が 48.1%と最も高く、次いで「職場の障害者理解」(46.7%)、「勤務時間や日数が体調に合わせて変更できること」(38.3%)などの順となっています。

【障害者の就労支援に必要だと思うこと（性別）】



性別にみると、「勤務時間や日数が体調に合わせて変更できること」、「具合が悪くなったときに気軽に通院できること」、「短時間勤務や勤務日数等の配慮」、「仕事についての職場外での相談対応、支援」との回答は女性が男性を6.0ポイント以上上回っています。

【障害者の就労支援に必要なと思うこと（年齢別・地域別）】

(%)

		職場の障害者理解があること	職場の障害者理解	更替できること	勤務時間や日数が	通勤手段の確保	短時間勤務や勤務日数等の配慮	就労後のフォロー	場外での相談	仕事について	職場で介助や援助	在宅勤務の拡充
全体 n= 668		48.1	46.7	38.3	34.9	34.1	34.0	29.6	26.5	20.4	17.8	
年齢別	18歳未満 n= 15	86.7	86.7	33.3	26.7	73.3	60.0	60.0	53.3	46.7	13.3	
	18～29歳 n= 79	65.8	59.5	51.9	30.4	50.6	39.2	44.3	32.9	27.8	25.3	
	30～49歳 n= 201	53.2	55.7	45.3	41.3	34.3	39.8	36.3	34.3	23.4	20.4	
	50～64歳 n= 199	51.3	49.7	39.7	38.2	35.7	37.7	27.1	24.1	19.6	19.6	
	65歳以上 n= 155	23.2	19.4	20.0	23.2	17.4	14.8	12.3	11.6	10.3	8.4	
地域別	旧津山市 n= 537	49.9	48.8	38.5	35.2	33.5	35.2	31.7	27.0	20.5	17.5	
	加茂・阿波地域 n= 35	34.3	34.3	28.6	22.9	34.3	14.3	20.0	20.0	17.1	11.4	
	勝北地域 n= 34	52.9	50.0	50.0	50.0	32.4	44.1	32.4	29.4	29.4	29.4	
	久米地域 n= 44	31.8	27.3	36.4	25.0	40.9	25.0	11.4	13.6	15.9	15.9	
		配バ勤 慮リ務 ア場 フ所 リに お 等 け る	た企 就業 労二 訓ズ に 合 つ	そ の 他	無 回 答							
全体 n= 668		16.2	15.3	4.6	24.6							
年齢別	18歳未満 n= 15	13.3	53.3	6.7	6.7							
	18～29歳 n= 79	12.7	17.7	2.5	8.9							
	30～49歳 n= 201	12.4	18.4	3.5	14.4							
	50～64歳 n= 199	23.1	14.1	6.5	18.6							
	65歳以上 n= 155	12.9	7.1	5.2	54.2							
地域別	旧津山市 n= 537	15.6	15.5	5.2	22.3							
	加茂・阿波地域 n= 35	11.4	17.1	5.7	37.1							
	勝北地域 n= 34	20.6	20.6	2.9	26.5							
	久米地域 n= 44	15.9	6.8	-	38.6							

年齢別にみると、「職場の上司や同僚に障害の理解があること」との回答は18～29歳で6割台半ば、「職場の障害者理解」との回答は18～29歳で約6割、「具合が悪くなったときに気軽に通院できること」との回答は30～49歳で4割台前半と高くなっています。

地域別にみると、「職場の上司や同僚に障害の理解があること」との回答は旧津山市、勝北地域で5割前後、「通勤手段の確保」との回答は久米地域で約4割、「短時間勤務や勤務日数等の配慮」との回答は勝北地域で4割台半ばと高くなっています。

【障害者の就労支援に必要なだと思うこと（障害種別）】

(%)

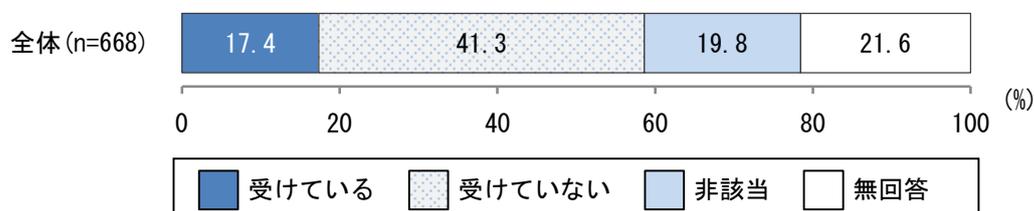
		るに職場の上司や同僚	職場の障害者理解	更体勤務時間に合わせることが	できるときに気軽に通院	通勤手段の確保	日短時間勤務や勤務	関な就労後のフォローなど職場と支援機関の連携	場、外での相談対応	と等職場で介助や援助	在宅勤務の拡充
全体 n= 668		48.1	46.7	38.3	34.9	34.1	34.0	29.6	26.5	20.4	17.8
障害種別	身体障害者手帳 n= 294	36.1	35.4	31.0	31.6	28.6	26.9	17.7	16.7	16.7	15.3
	療育手帳 n= 166	56.0	56.0	31.3	26.5	44.0	30.1	42.2	30.7	31.9	9.6
	精神障害者保健福祉手帳 n= 167	56.9	58.7	49.7	43.7	34.1	46.7	34.7	35.3	20.4	24.0
	自立支援医療受給者証（精神通院） n= 287	56.8	53.3	48.1	41.1	38.0	43.2	35.5	35.9	22.0	20.9
	難病 n= 38	50.0	50.0	52.6	55.3	39.5	44.7	28.9	28.9	26.3	23.7
	発達障害 n= 156	61.5	57.1	44.9	35.3	44.2	41.0	46.8	40.4	32.1	21.2
	高次脳機能障害 n= 44	31.8	27.3	31.8	27.3	20.5	25.0	18.2	15.9	22.7	6.8
		配バ勤た企 慮り務就業 ア場所ニ プりに リにお けける の	た企 就業 ニ ズ に 合 つ	そ の 他	無 回 答						
全体 n= 668		16.2	15.3	4.6	24.6						
障害種別	身体障害者手帳 n= 294	22.1	9.5	6.1	34.4						
	療育手帳 n= 166	12.7	15.7	4.8	20.5						
	精神障害者保健福祉手帳 n= 167	12.6	16.8	4.8	13.8						
	自立支援医療受給者証（精神通院） n= 287	12.2	18.5	4.2	14.3						
	難病 n= 38	23.7	10.5	5.3	15.8						
	発達障害 n= 156	11.5	23.7	5.8	12.8						
	高次脳機能障害 n= 44	22.7	6.8	2.3	52.3						

障害種別にみると、「職場の上司や同僚に障害の理解があること」との回答は発達障害がある人で6割前半、「具合が悪くなったときに気軽に通院できること」との回答は難病がある人で5割台半ば、「通勤手段の確保」との回答は療育手帳がある人、発達障害がある人で4割台半ば、「就労後のフォローなど職場と支援機関の連携」との回答は発達障害がある人で4割台後半、「仕事についての職場外での相談対応、支援」との回答は発達障害がある人で約4割と高くなっています。

## 6 福祉サービス等の利用について

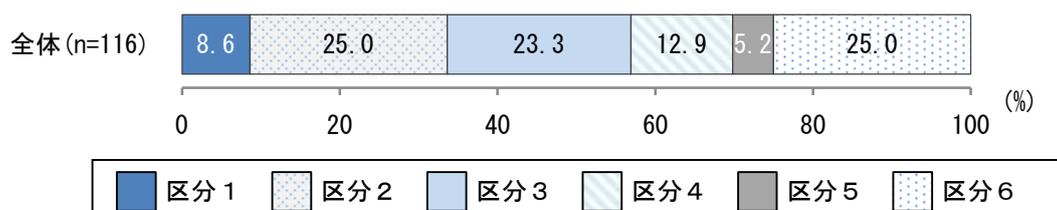
問 39 あなたは障害支援区分の認定を受けていますか。(○は1つだけ)

【障害支援区分認定の有無】



障害支援区分認定の有無について、「受けている」との回答が17.4%、「受けていない」との回答が41.3%となっています。

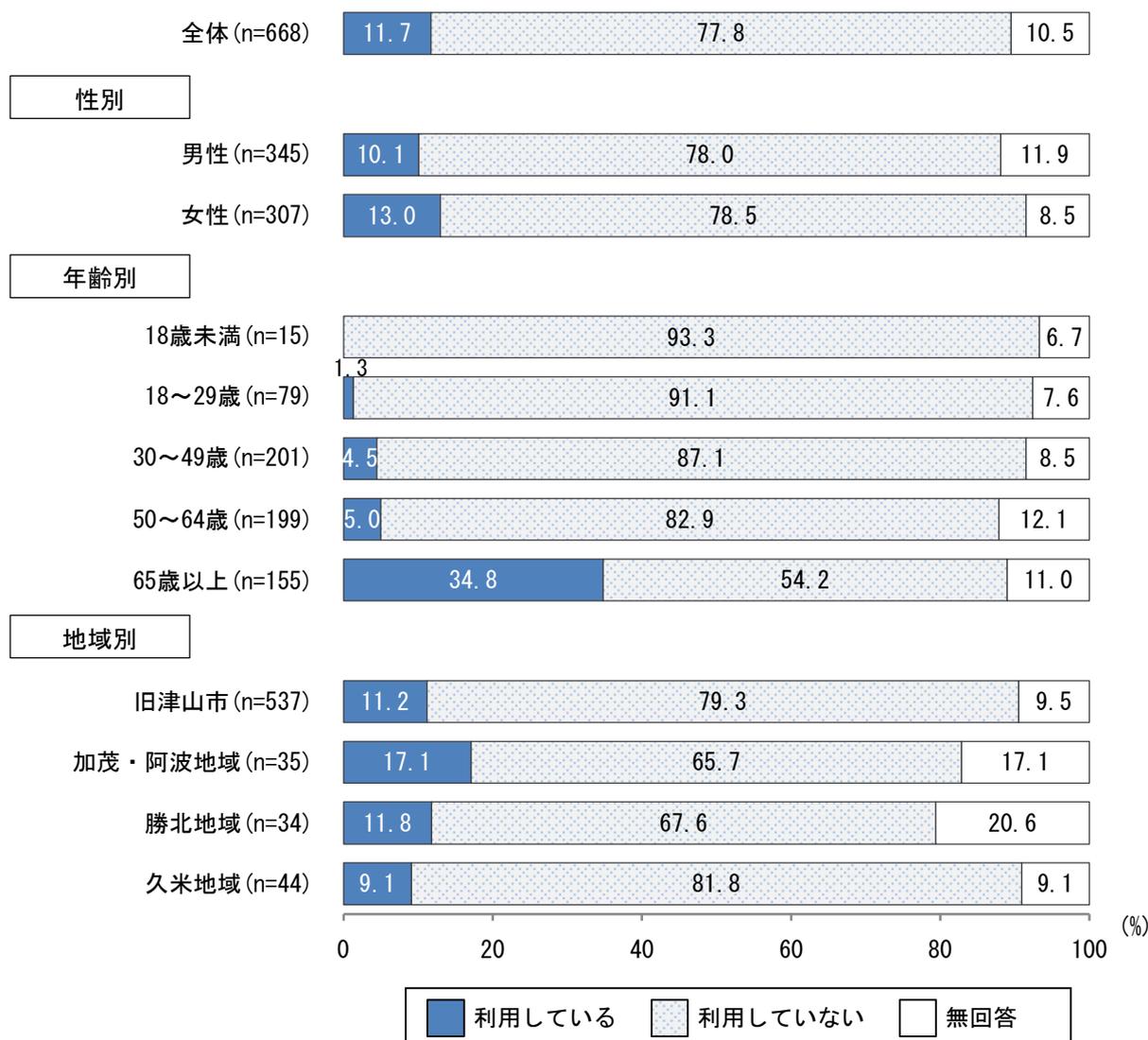
【障害支援区分認定の種類】



障害支援区分の認定を受けている人の種類について、「区分2」、「区分6」との回答がともに25.0%と高く、次いで「区分3」(23.3%)、「区分4」(12.9%)などの順となっています。

問 40 あなたは介護保険によるサービスを利用していますか。(○は1つだけ)

【介護保険によるサービスの利用状況】



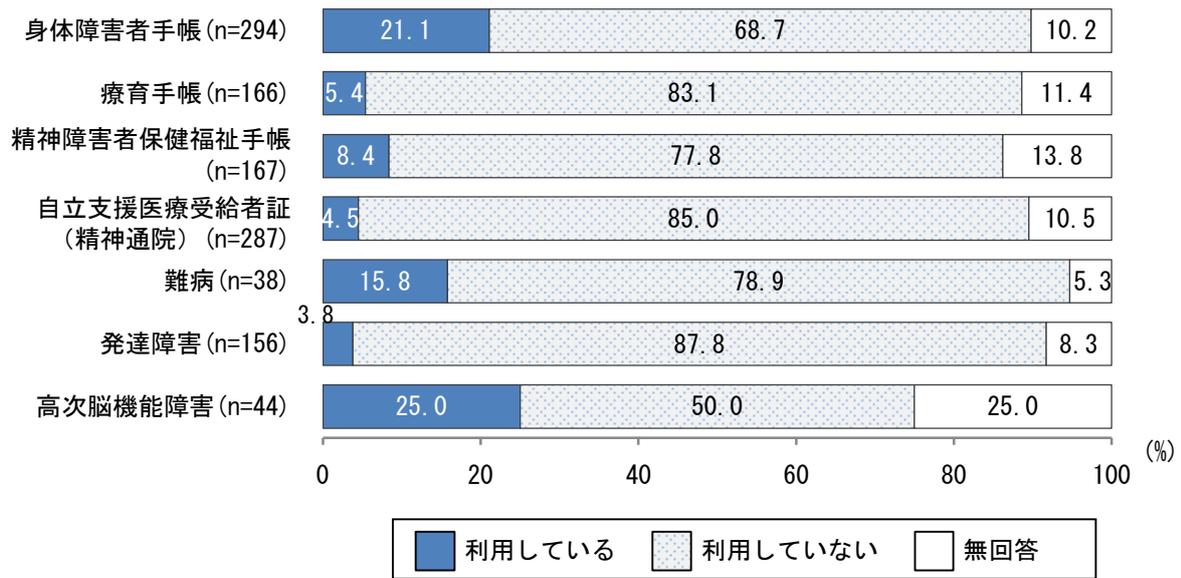
介護保険によるサービスの利用状況について、「利用している」との回答が11.7%、「利用していない」との回答が77.8%となっています。

性別にみると、介護保険によるサービスの利用状況に大きな差はみられません。

年齢別にみると、「利用している」との回答は65歳以上で3割台半ばと高くなっています。

地域別にみると、「利用している」との回答は加茂・阿波地域で1割台後半と高くなっています。

【介護保険によるサービスの利用状況（障害種別）】

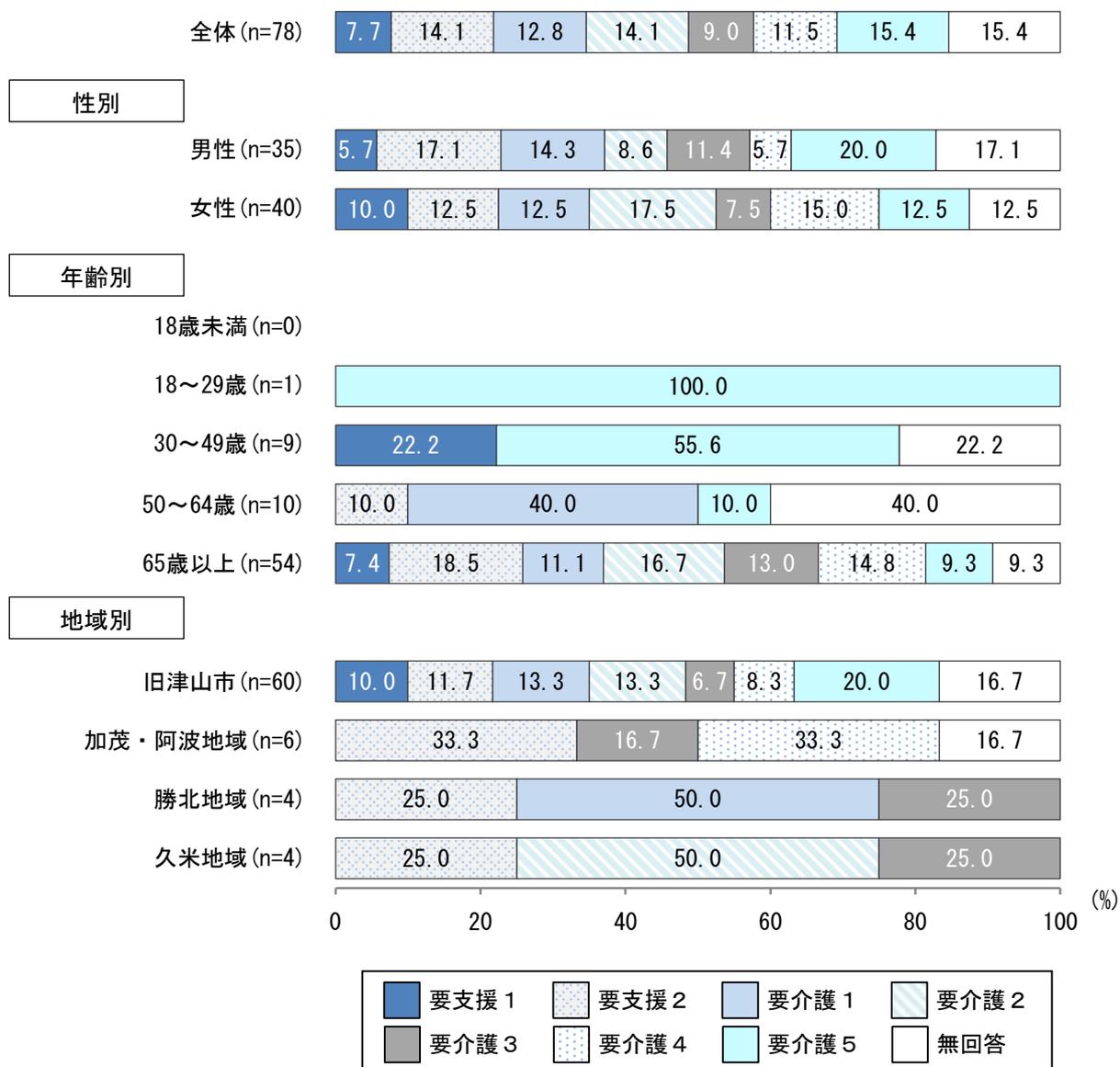


障害種別にみると、「利用している」との回答は身体障害者手帳がある人で2割台前半、高次脳機能障害がある人で2割台半ばと高くなっています。

【問41～問42は、問40で「1. 利用している」を選択された方がお答えください。】

問 41 該当する要介護度はどれですか。(○は1つだけ)

【要介護度】



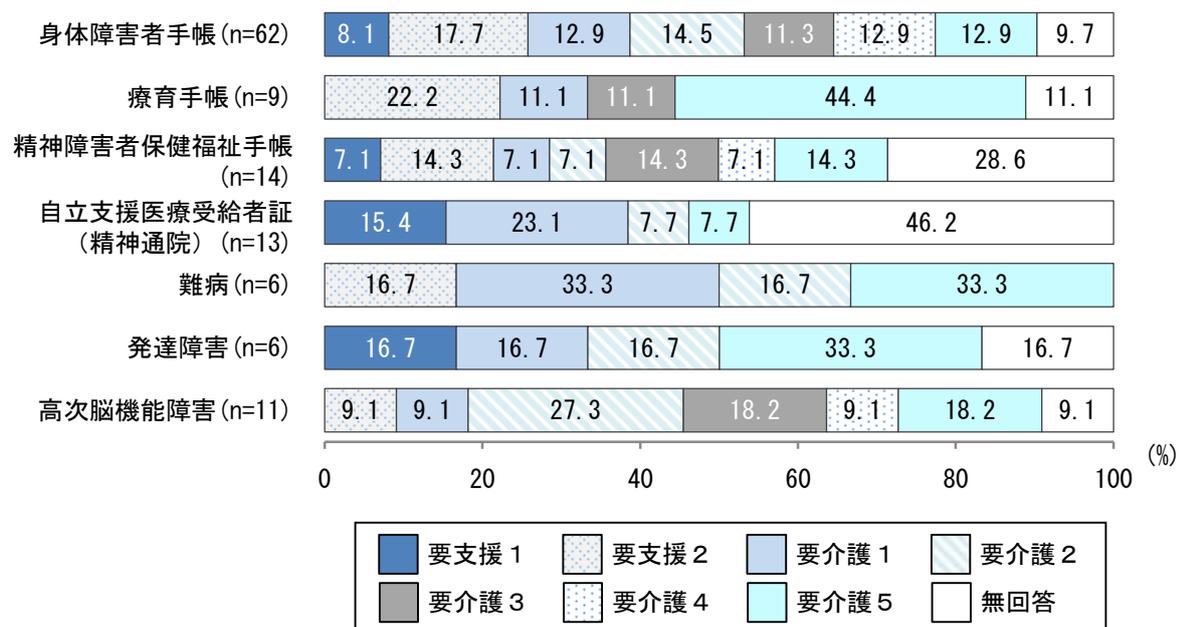
要介護度について、「要介護5」との回答が15.4%と最も高く、次いで「要支援2」、「要介護2」（ともに14.1%）、「要介護1」（12.8%）などの順となっています。

性別にみると、「要介護2」との回答は女性（17.5%）が男性（8.6%）を8.9ポイント、「要介護4」との回答は女性（15.0%）が男性（5.7%）を9.3ポイント上回っています。一方「要介護5」との回答は男性（20.0%）が女性（12.5%）を7.5ポイント上回っています。

年齢別にみると、65歳以上では「要支援2」、「要介護2」との回答がともに1割台後半と高くなっています。

地域別にみると、旧津山市では「要介護5」との回答が2割と高くなっています。

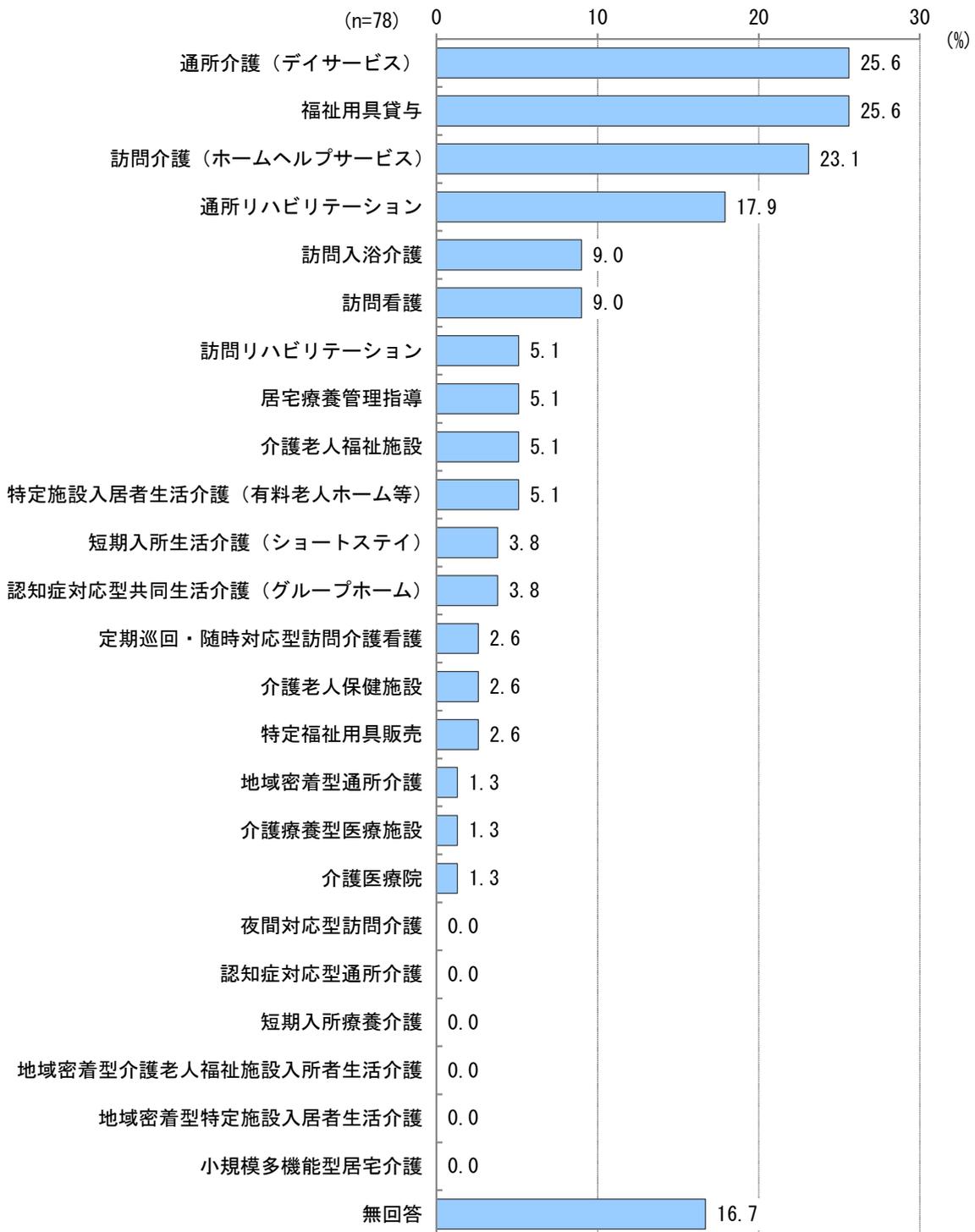
【要介護度（障害種別）】



障害種別にみると、身体障害者手帳がある人では「要支援2」との回答が1割台後半、「要介護2」との回答が1割台半ばと高くなっています。

問 42 利用している介護保険サービスをお答えください。(あてはまるものすべてに○)

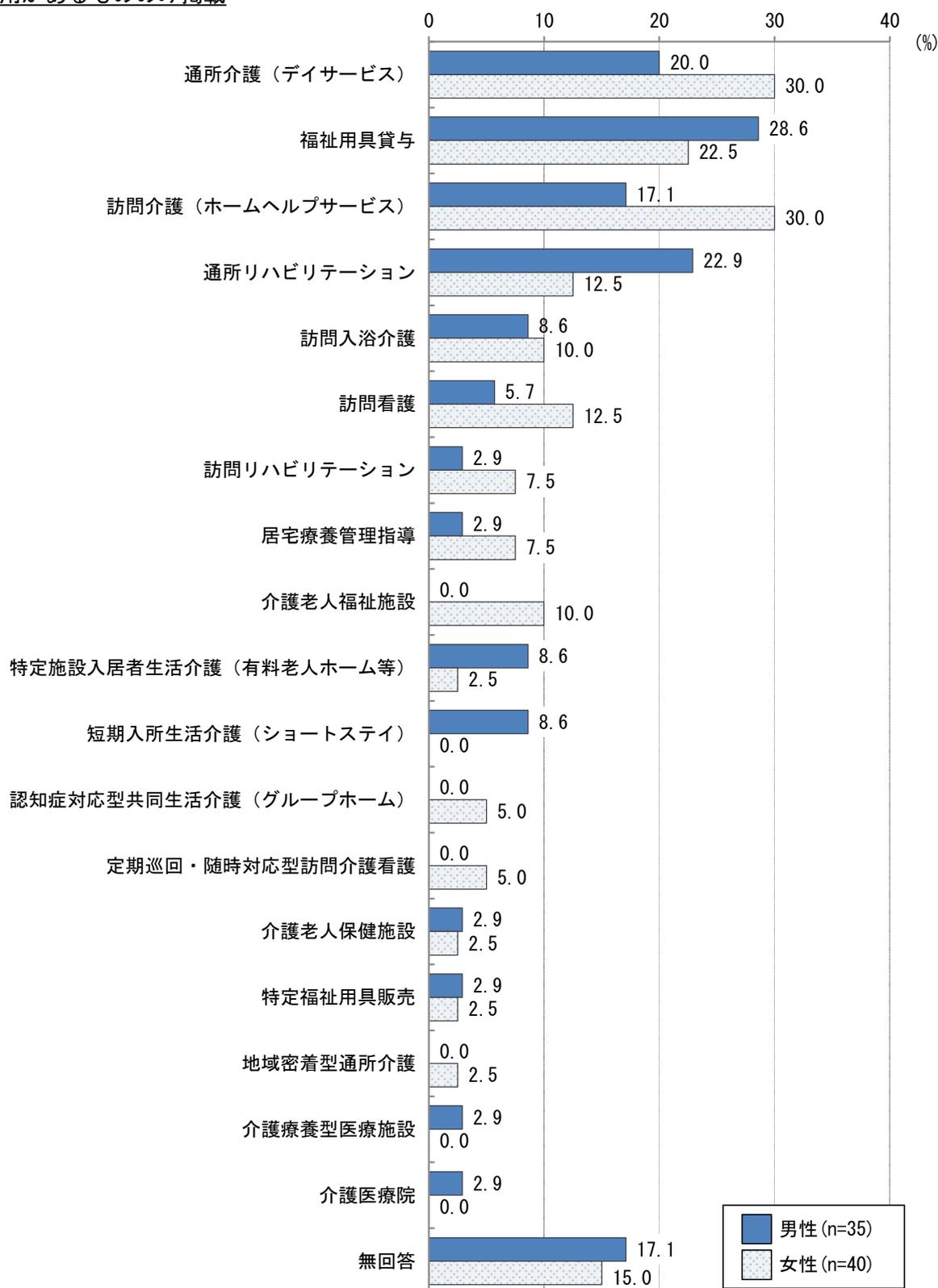
【利用している介護保険サービス】



利用している介護保険サービスについて、「通所介護 (デイサービス)」、「福祉用具貸与」との回答がともに 25.6%と高く、次いで「訪問介護 (ホームヘルプサービス)」(23.1%)、「通所リハビリテーション」(17.9%)などの順となっています。

### 【利用している介護保険サービス（性別）】

※利用があるもののみ掲載



性別にみると、「通所介護（デイサービス）」、「訪問介護（ホームヘルプサービス）」、「介護老人福祉施設」との回答は女性が男性を10.0ポイント以上上回っています。一方「通所リハビリテーション」、「短期入所生活介護（ショートステイ）」との回答は男性が女性を8.0ポイント以上上回っています。

【利用している介護保険サービス（年齢別・地域別）】

(%)

		通所介護（デイサービス）	福祉用具貸与	訪問介護（ホームヘルプサービス）	通所リハビリテーション	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	居宅療養管理指導	介護老人福祉施設	ホームヘルプ等	特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム等）
全体 n= 78		25.6	25.6	23.1	17.9	9.0	9.0	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1
年齢別	18歳未満 n= 0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	18～29歳 n= 1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	30～49歳 n= 9	11.1	11.1	44.4	-	11.1	11.1	11.1	11.1	-	22.2	-
	50～64歳 n= 10	40.0	10.0	20.0	20.0	10.0	10.0	-	-	-	-	-
	65歳以上 n= 54	24.1	31.5	22.2	20.4	9.3	9.3	5.6	5.6	7.4	3.7	3.7
地域別	旧津山市 n= 60	23.3	18.3	26.7	15.0	10.0	10.0	5.0	5.0	3.3	5.0	5.0
	加茂・阿波地域 n= 6	16.7	50.0	-	16.7	16.7	16.7	16.7	-	16.7	16.7	16.7
	勝北地域 n= 4	25.0	75.0	25.0	75.0	-	-	-	25.0	-	-	-
	久米地域 n= 4	75.0	50.0	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-
		イ（短期入所生活介護）	プ（生活介護）	認（認知症対応型共同生活介護）	応（定期巡回・随時対応型訪問介護看護）	介（介護老人保健施設）	特（特定福祉用具販売）	護（地域密着型通所介護）	設（介護療養型医療施設）	介（介護医療院）	無（無回答）	
全体 n= 78		3.8	3.8	2.6	2.6	2.6	1.3	1.3	1.3	16.7		
年齢別	18歳未満 n= 0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	18～29歳 n= 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	30～49歳 n= 9	-	-	22.2	-	11.1	-	-	-	-	22.2	-
	50～64歳 n= 10	10.0	-	-	-	10.0	10.0	-	-	-	-	-
	65歳以上 n= 54	3.7	3.7	-	3.7	-	-	1.9	1.9	16.7	16.7	3.7
地域別	旧津山市 n= 60	1.7	3.3	3.3	3.3	1.7	1.7	1.7	1.7	18.3	18.3	1.7
	加茂・阿波地域 n= 6	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	16.7	16.7
	勝北地域 n= 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	久米地域 n= 4	25.0	-	-	-	25.0	-	-	-	-	-	-

年齢別にみると、65歳以上では「通所介護（デイサービス）」との回答が2割台半ば、「福祉用具貸与」との回答が3割台前半と高くなっています。

地域別にみると、旧津山市では「通所介護（デイサービス）」との回答が2割台前半、「訪問介護（ホームヘルプサービス）」との回答が2割台後半と高くなっています。

【利用している介護保険サービス（障害種別）】

(%)

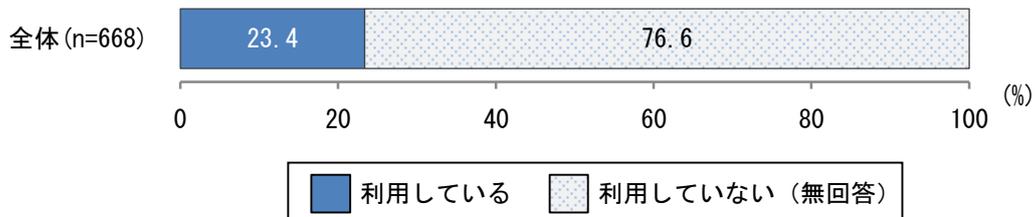
		通所介護（デイサービス）	福祉用具貸与	訪問介護（ホームヘルプサービス）	通所リハビリテーション	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	居宅療養管理指導	介護老人福祉施設	ホームヘルプ等	特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム等）
全体 n= 78		25.6	25.6	23.1	17.9	9.0	9.0	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1
障害種別	身体障害者手帳 n= 62	29.0	30.6	22.6	19.4	11.3	11.3	6.5	6.5	3.2	4.8	4.8
	療育手帳 n= 9	55.6	-	33.3	-	11.1	11.1	-	-	-	22.2	22.2
	精神障害者保健福祉手帳 n= 14	35.7	14.3	35.7	14.3	-	7.1	-	-	7.1	7.1	7.1
	自立支援医療受給者証（精神通院） n= 13	15.4	-	38.5	7.7	7.7	7.7	-	-	-	-	-
	難病 n= 6	16.7	50.0	33.3	50.0	33.3	16.7	16.7	16.7	-	16.7	16.7
	発達障害 n= 6	16.7	-	16.7	-	16.7	-	-	-	-	-	16.7
	高次脳機能障害 n= 11	54.5	27.3	27.3	9.1	27.3	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	-
		イ（短期入所生活介護）	ブ（生活介護）	認知症対応型共同生活介護	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	介護老人保健施設	特定福祉用具販売	地域密着型通所介護	設（介護療養型医療施設）	介護医療院	無回答	
全体 n= 78		3.8	3.8	2.6	2.6	2.6	1.3	1.3	1.3	16.7	16.7	16.7
障害種別	身体障害者手帳 n= 62	4.8	1.6	3.2	3.2	3.2	1.6	1.6	-	16.1	16.1	16.1
	療育手帳 n= 9	11.1	-	-	-	-	-	-	-	22.2	22.2	22.2
	精神障害者保健福祉手帳 n= 14	7.1	-	7.1	-	-	-	-	-	21.4	21.4	21.4
	自立支援医療受給者証（精神通院） n= 13	-	7.7	7.7	-	-	-	-	-	23.1	23.1	23.1
	難病 n= 6	-	-	16.7	-	16.7	-	-	-	-	-	-
	発達障害 n= 6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0
	高次脳機能障害 n= 11	18.2	-	-	-	-	-	-	-	-	18.2	18.2

障害種別にみると、身体障害者手帳がある人では「通所介護（デイサービス）」、「福祉用具貸与」との回答が3割前後と高くなっています。

問 43 あなたは次のサービスを利用していますか。また、今後3年以内に利用したいと考えますか。①から②のサービスすべてについて、「現在の利用」と、「今後3年以内の利用予定」の両方にお答えください。

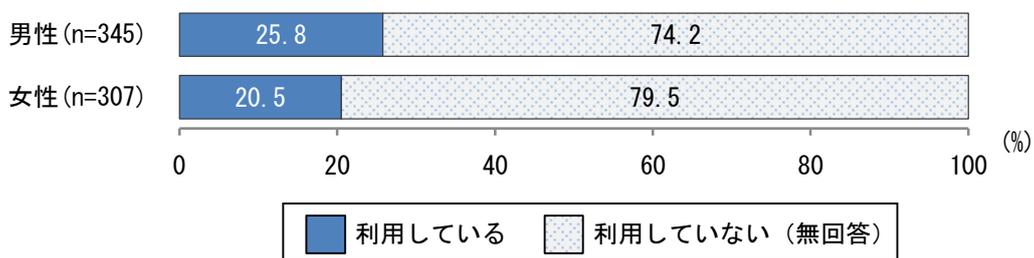
<① 現在利用しているサービス>

【サービスの利用状況】



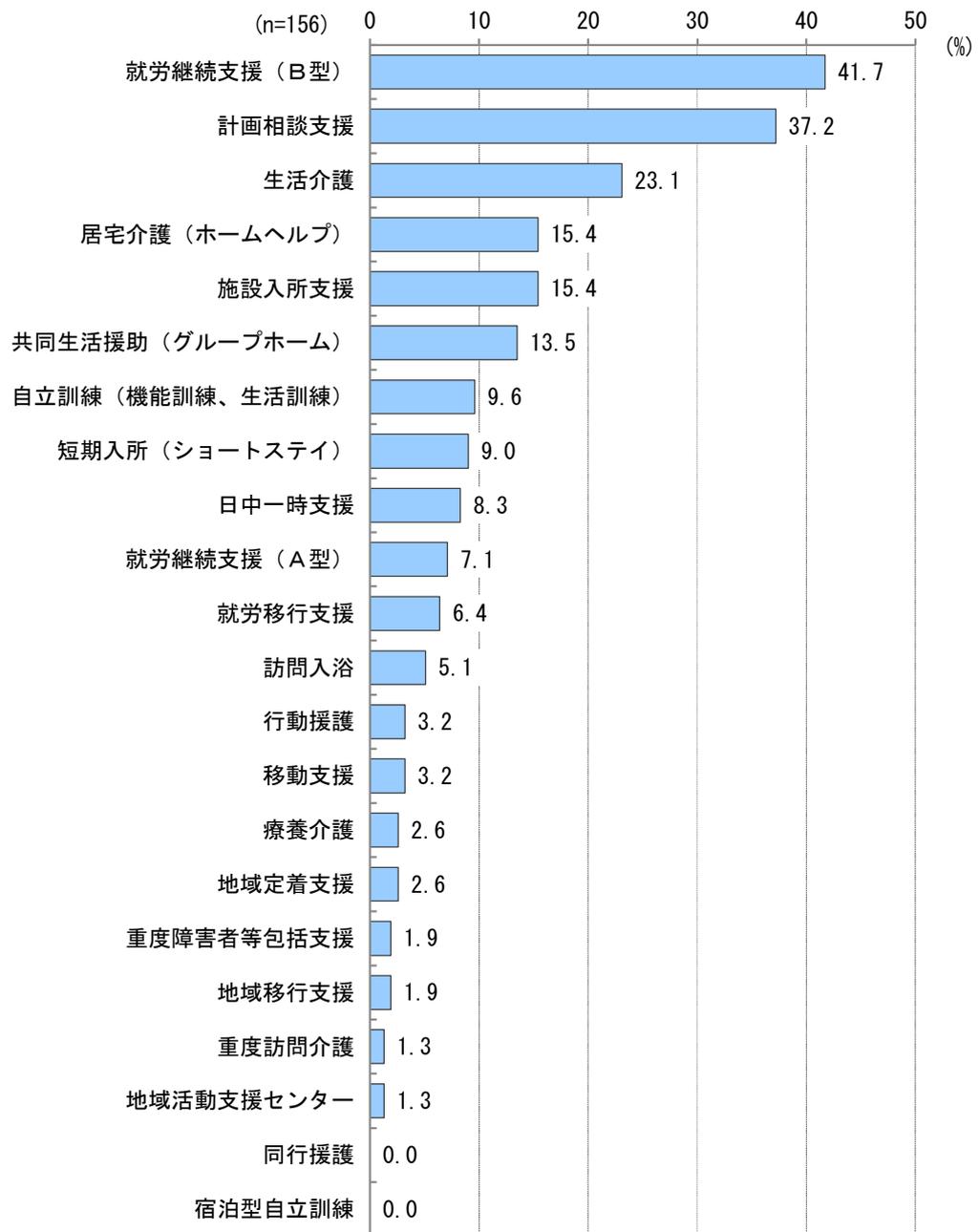
サービスの利用状況について、「利用している」ものがある人は23.4%となっています。

【サービスの利用状況 (性別)】



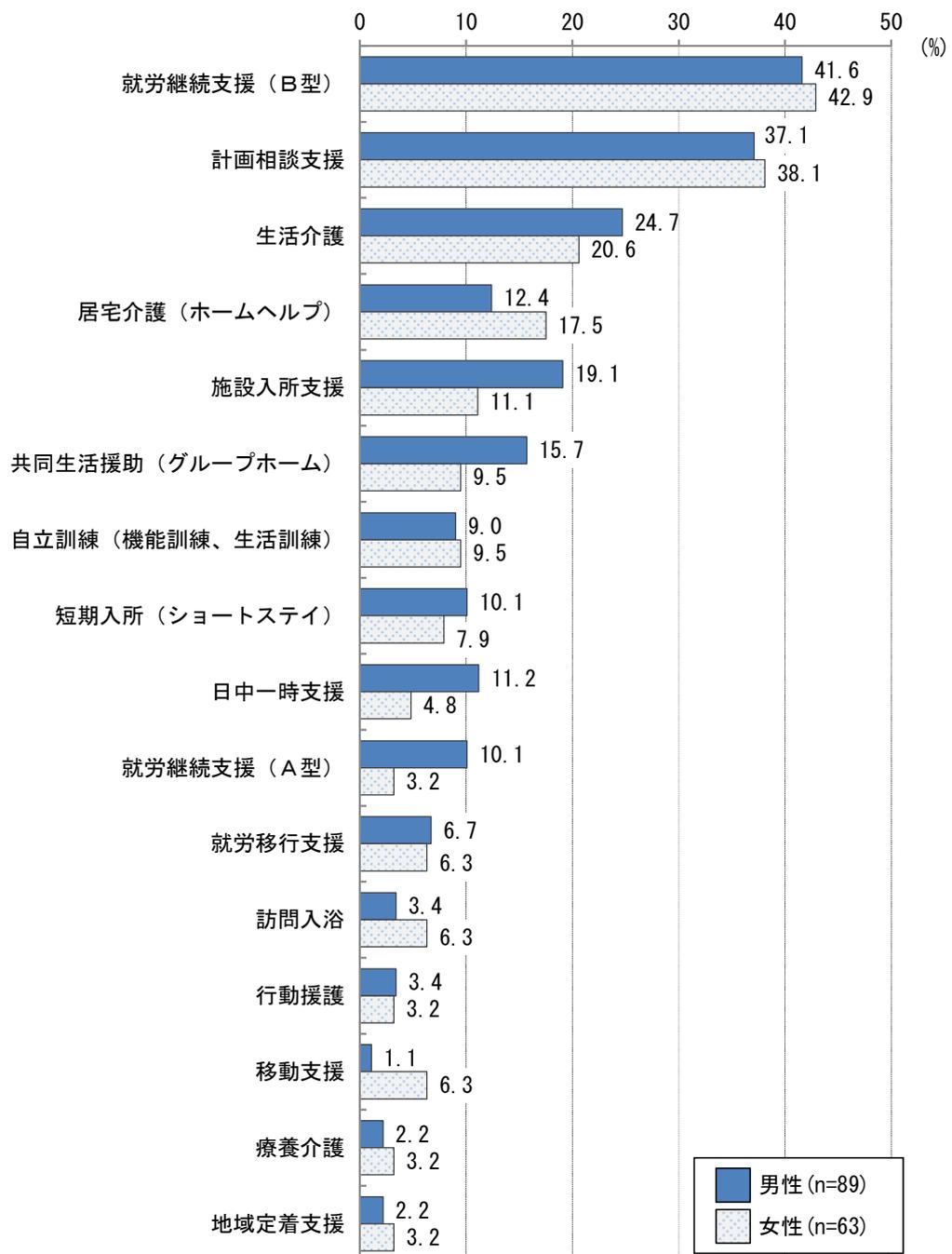
性別にみると、「利用している」ものがある人は男性 (25.8%) が女性 (20.5%) を5.3ポイント上回っています。

### 【利用しているサービス】



利用しているサービスについて、「就労継続支援（B型）」との回答が41.7%と最も高く、次いで「計画相談支援」（37.2%）、「生活介護」（23.1%）などの順となっています。

【利用しているサービス（性別）/上位 16 項目】



性別にみると、「居宅介護 (ホームヘルプ)」、「移動支援」との回答は女性が男性を 5.0 ポイント以上上回っています。一方「施設入所支援」、「共同生活援助 (グループホーム)」、「日中一時支援」、「就労継続支援 (A型)」との回答は男性が女性を 6.0 ポイント以上上回っています。

【利用しているサービス（年齢別・地域別）/上位16項目】

		(%)									
		就労継続支援 (B型)	計画相談支援	生活介護	居宅介護 (ホームヘルプ)	施設入所支援	共同生活援助 (グループホーム)	自立訓練 (機能訓練、生活訓練)	短期入所 (ショートステイ)	日中一時支援	就労継続支援 (A型)
全体 n= 156		41.7	37.2	23.1	15.4	15.4	13.5	9.6	9.0	8.3	7.1
年齢別	18歳未満 n= 3	-	100.0	-	-	-	-	-	-	33.3	-
	18～29歳 n= 32	56.3	46.9	21.9	3.1	9.4	6.3	-	9.4	25.0	6.3
	30～49歳 n= 46	52.2	47.8	26.1	10.9	15.2	19.6	13.0	6.5	6.5	8.7
	50～64歳 n= 40	47.5	35.0	22.5	17.5	22.5	15.0	12.5	7.5	2.5	12.5
	65歳以上 n= 32	9.4	9.4	21.9	28.1	15.6	12.5	9.4	15.6	-	-
地域別	旧津山市 n= 125	38.4	42.4	24.8	14.4	16.8	15.2	9.6	8.0	9.6	8.8
	加茂・阿波地域 n= 9	55.6	-	11.1	22.2	11.1	11.1	11.1	22.2	-	-
	勝北地域 n= 7	71.4	14.3	14.3	-	-	-	14.3	-	-	-
	久米地域 n= 11	54.5	27.3	18.2	18.2	9.1	9.1	-	18.2	9.1	-
		就労移行支援	訪問入浴	行動援護	移動支援	療養介護	地域定着支援				
全体 n= 156		6.4	5.1	3.2	3.2	2.6	2.6				
年齢別	18歳未満 n= 3	-	33.3	-	-	-	-				
	18～29歳 n= 32	6.3	3.1	-	-	-	3.1				
	30～49歳 n= 46	8.7	4.3	2.2	6.5	2.2	4.3				
	50～64歳 n= 40	7.5	-	7.5	-	-	2.5				
	65歳以上 n= 32	3.1	9.4	3.1	6.3	9.4	-				
地域別	旧津山市 n= 125	8.0	4.8	4.0	4.0	3.2	3.2				
	加茂・阿波地域 n= 9	-	-	-	-	-	-				
	勝北地域 n= 7	-	-	-	-	-	-				
	久米地域 n= 11	-	9.1	-	-	-	-				

年齢別にみると、「就労継続支援（B型）」との回答は18～29歳、30～49歳で5割台、「計画相談支援」との回答は18～29歳、30～49歳で4割台後半、「居宅介護（ホームヘルプ）」との回答は65歳以上で2割台後半、「施設入所支援」との回答は50～64歳で2割台前半と高くなっています。

地域別にみると、旧津山市では「計画相談支援」との回答が4割台前半と高くなっています。

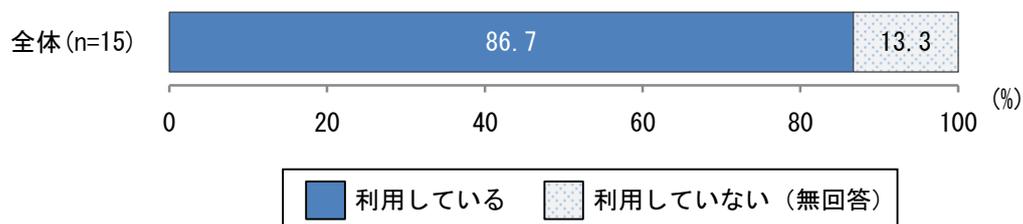
【利用しているサービス（障害種別）/上位16項目】

		(%)									
		就労継続支援（B型）	計画相談支援	生活介護	居宅介護（ホームヘルプ）	施設入所支援	共同生活援助（グループホーム）	自立訓練（機能訓練、生活訓練）	短期入所（ショートステイ）	日中一時支援	就労継続支援（A型）
全体 n= 156		41.7	37.2	23.1	15.4	15.4	13.5	9.6	9.0	8.3	7.1
障害種別	身体障害者手帳 n= 49	20.4	16.3	24.5	36.7	10.2	6.1	12.2	16.3	6.1	8.2
	療育手帳 n= 87	48.3	49.4	31.0	6.9	20.7	13.8	5.7	9.2	14.9	4.6
	精神障害者保健福祉手帳 n= 35	60.0	40.0	2.9	20.0	2.9	20.0	17.1	5.7	-	17.1
	自立支援医療受給者証（精神通院） n= 67	68.7	41.8	6.0	17.9	-	20.9	14.9	3.0	6.0	10.4
	難病 n= 9	22.2	33.3	33.3	33.3	11.1	-	-	11.1	11.1	11.1
	発達障害 n= 58	60.3	46.6	13.8	3.4	5.2	15.5	8.6	6.9	13.8	6.9
	高次脳機能障害 n= 11	-	9.1	27.3	36.4	18.2	-	-	27.3	-	18.2
		就労移行支援	訪問入浴	行動援護	移動支援	療養介護	地域定着支援				
全体 n= 156		6.4	5.1	3.2	3.2	2.6	2.6				
障害種別	身体障害者手帳 n= 49	6.1	16.3	2.0	6.1	6.1	4.1				
	療育手帳 n= 87	5.7	2.3	1.1	2.3	-	1.1				
	精神障害者保健福祉手帳 n= 35	2.9	-	8.6	2.9	-	5.7				
	自立支援医療受給者証（精神通院） n= 67	11.9	3.0	6.0	3.0	-	6.0				
	難病 n= 9	22.2	33.3	-	-	11.1	-				
	発達障害 n= 58	10.3	-	3.4	3.4	-	1.7				
	高次脳機能障害 n= 11	9.1	27.3	18.2	9.1	-	-				

障害種別にみると、「就労継続支援（B型）」との回答は自立支援医療受給者証（精神通院）がある人で6割台後半、「計画相談支援」との回答は療育手帳がある人で約5割、「居宅介護（ホームヘルプ）」との回答は身体障害者手帳がある人で3割台後半と高くなっています。

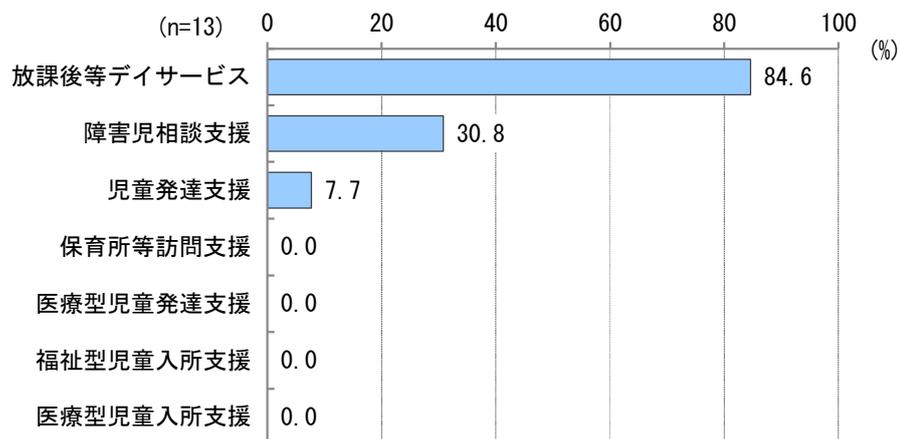
【⑳～㉑は、18歳未満の方がお答えください。】

### 【サービスの利用状況（18歳未満）】



18歳未満の人のサービスの利用状況について、「利用している」ものがある人は86.7%となっています。

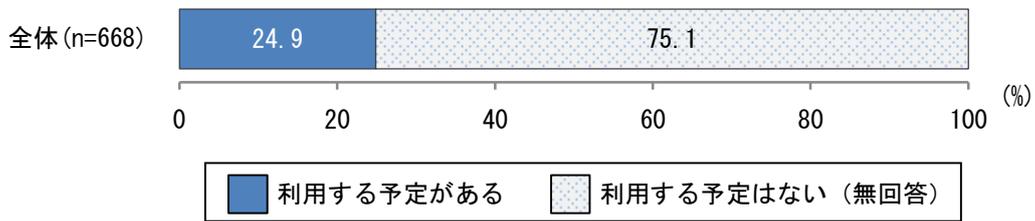
### 【利用しているサービス（18歳未満）】



18歳未満の人が利用しているサービスについて、「放課後等デイサービス」との回答が84.6%と最も高く、次いで「障害児相談支援」（30.8%）、「児童発達支援」（7.7%）の順となっています。

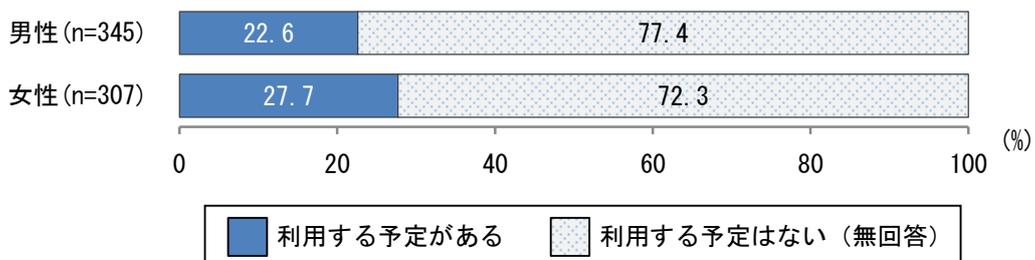
<② 今後3年以内の利用予定>

【今後3年以内のサービスの利用予定】



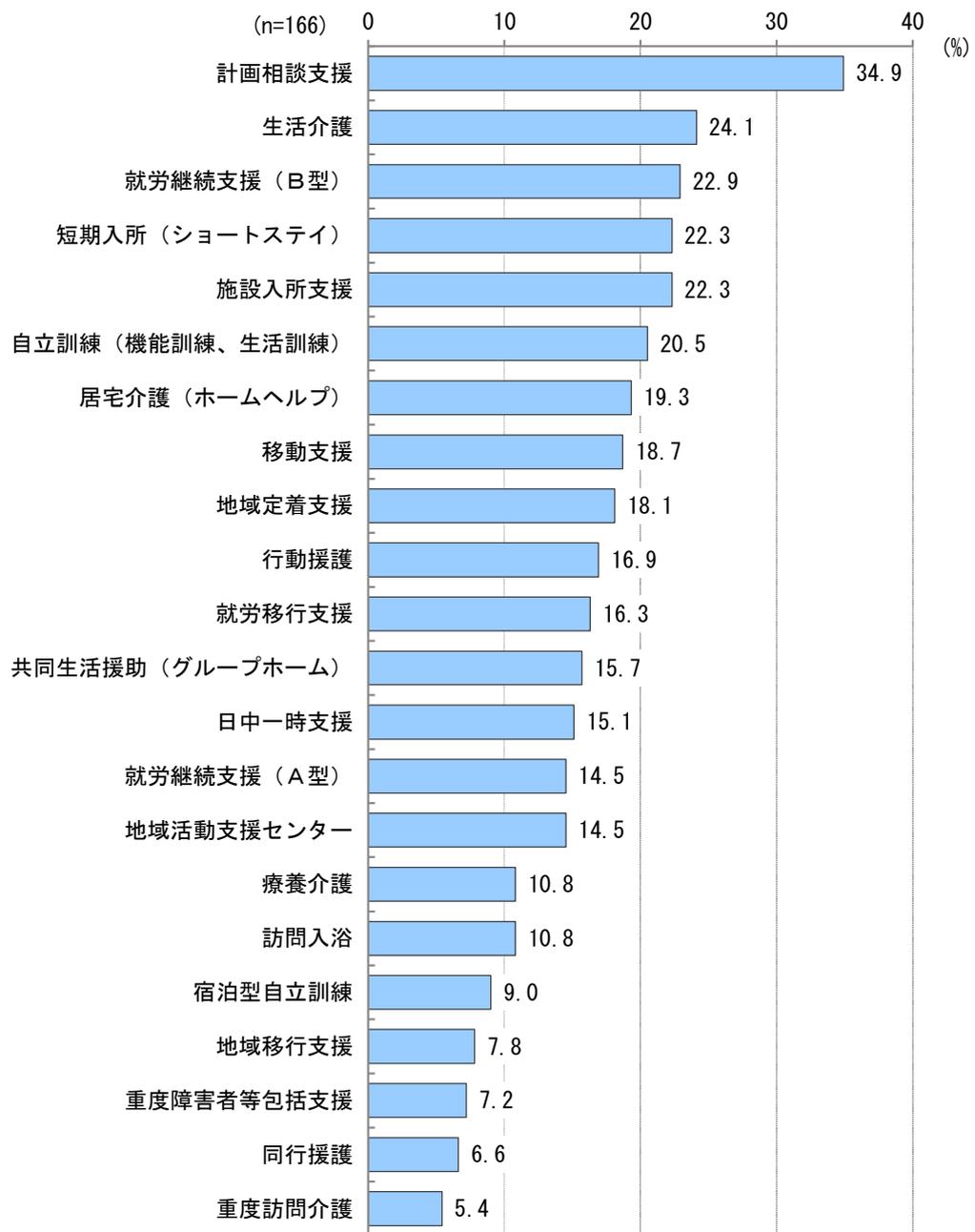
今後3年以内のサービスの利用予定について、「利用する予定がある」ものがある人は24.9%となっています。

【今後3年以内のサービスの利用予定 (性別)】



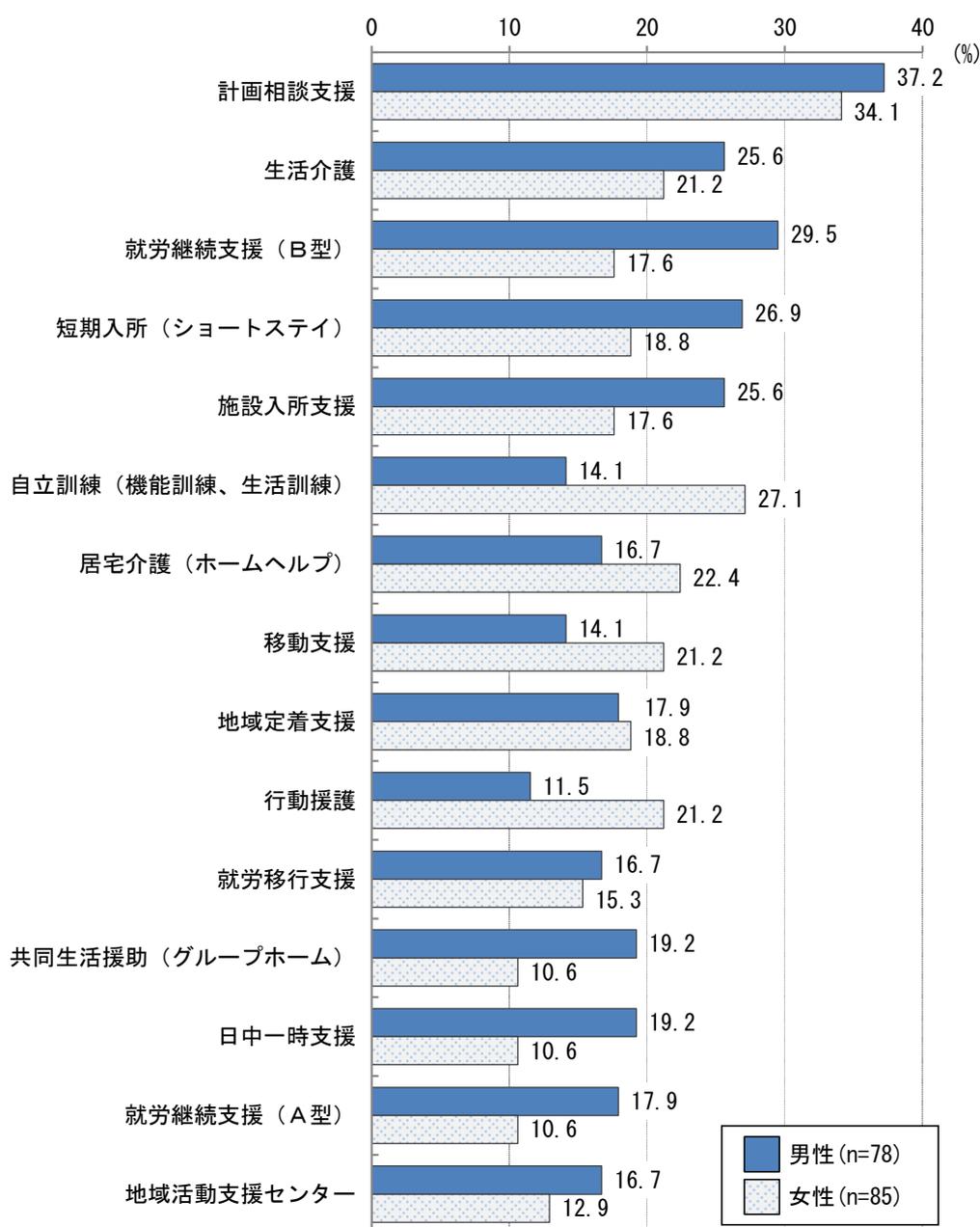
性別にみると、「利用する予定がある」ものがある人は女性 (27.7%) が男性 (22.6%) を5.1ポイント上回っています。

### 【今後3年以内に利用予定のあるサービス】



今後3年以内に利用予定のあるサービスについて、「計画相談支援」との回答が34.9%と最も高く、次いで「生活介護」(24.1%)、「就労継続支援（B型）」(22.9%)、「短期入所（ショートステイ）」、「施設入所支援」（ともに22.3%）などの順となっています。

【今後3年以内に利用予定のあるサービス(性別)/上位15項目】



性別にみると、「就労継続支援 (B型)」、「短期入所 (ショートステイ)」、「施設入所支援」、「共同生活援助 (グループホーム)」、「日中一時支援」、「就労継続支援 (A型)」との回答は男性が女性を7.0ポイント以上上回っています。一方「自立訓練 (機能訓練、生活訓練)」、「居宅介護 (ホームヘルプ)」、「移動支援」、「行動援護」との回答は女性が男性を5.0ポイント以上上回っています。

【今後3年以内に利用予定のあるサービス（年齢別・地域別）/上位15項目】

		(%)									
		計画相談支援	生活介護	型就労継続支援（B型）	短期入所（ショートステイ）	施設入所支援	自立訓練（機能訓練、生活訓練）	居宅介護（ホームヘルプ）	移動支援	地域定着支援	行動支援
全体 n= 166		34.9	24.1	22.9	22.3	22.3	20.5	19.3	18.7	18.1	16.9
年齢別	18歳未満 n= 4	75.0	-	50.0	25.0	-	25.0	-	25.0	-	25.0
	18～29歳 n= 22	36.4	13.6	18.2	50.0	18.2	18.2	4.5	13.6	13.6	13.6
	30～49歳 n= 55	40.0	16.4	34.5	12.7	16.4	23.6	5.5	10.9	14.5	16.4
	50～64歳 n= 37	43.2	29.7	27.0	10.8	27.0	18.9	18.9	21.6	21.6	24.3
	65歳以上 n= 44	18.2	34.1	6.8	31.8	27.3	20.5	47.7	22.7	25.0	11.4
地域別	旧津山市 n= 136	36.8	25.0	23.5	19.1	24.3	19.9	17.6	18.4	18.4	15.4
	加茂・阿波地域 n= 13	30.8	15.4	30.8	23.1	7.7	7.7	23.1	15.4	7.7	15.4
	勝北地域 n= 8	37.5	12.5	12.5	37.5	-	37.5	25.0	12.5	25.0	25.0
	久米地域 n= 7	14.3	14.3	14.3	71.4	14.3	42.9	42.9	14.3	28.6	28.6
		就労移行支援	共同生活援助（グループホーム）	日中一時支援	型就労継続支援（A型）	地域活動支援センター					
全体 n= 166		16.3	15.7	15.1	14.5	14.5					
年齢別	18歳未満 n= 4	25.0	25.0	25.0	-	25.0					
	18～29歳 n= 22	13.6	22.7	27.3	13.6	-					
	30～49歳 n= 55	23.6	9.1	12.7	18.2	14.5					
	50～64歳 n= 37	18.9	16.2	10.8	21.6	16.2					
	65歳以上 n= 44	4.5	18.2	13.6	4.5	18.2					
地域別	旧津山市 n= 136	16.2	15.4	16.2	14.7	12.5					
	加茂・阿波地域 n= 13	-	15.4	7.7	-	38.5					
	勝北地域 n= 8	37.5	-	-	25.0	12.5					
	久米地域 n= 7	14.3	28.6	14.3	14.3	14.3					

年齢別にみると、「生活介護」との回答は65歳以上で3割台半ば、「就労継続支援（B型）」との回答は30～49歳で3割台半ば、「短期入所（ショートステイ）」との回答は18～29歳で5割、「居宅介護（ホームヘルプ）」との回答は65歳以上で4割台後半と高くなっています。

地域別にみると、旧津山市では「計画相談支援」との回答が3割台後半と高くなっています。

【今後3年以内に利用予定のあるサービス（障害種別）/上位15項目】

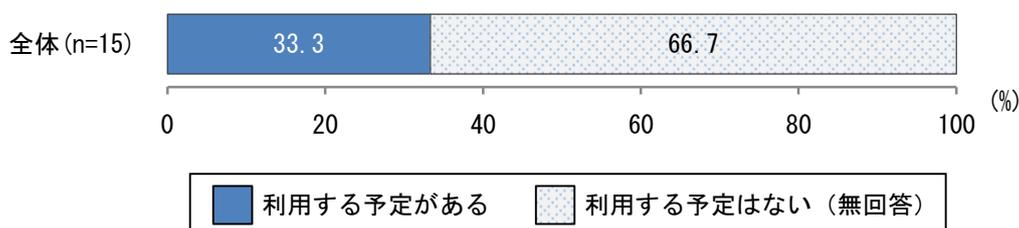
(%)

		計画相談支援	生活介護	就労継続支援（B型）	短期入所（ショートステイ）	施設入所支援	自立訓練（機能訓練、生活訓練）	居宅介護（ホームヘルプ）	移動支援	地域定着支援	行動援護
全体 n= 166		34.9	24.1	22.9	22.3	22.3	20.5	19.3	18.7	18.1	16.9
障害種別	身体障害者手帳 n= 66	27.3	22.7	16.7	27.3	18.2	16.7	37.9	21.2	24.2	9.1
	療育手帳 n= 62	41.9	32.3	27.4	29.0	33.9	4.8	4.8	14.5	3.2	16.1
	精神障害者保健福祉手帳 n= 42	35.7	9.5	31.0	16.7	7.1	35.7	7.1	26.2	23.8	31.0
	自立支援医療受給者証（精神通院） n= 68	36.8	8.8	36.8	16.2	11.8	35.3	8.8	23.5	19.1	27.9
	難病 n= 9	22.2	11.1	22.2	44.4	-	-	11.1	22.2	33.3	-
	発達障害 n= 47	36.2	8.5	27.7	21.3	10.6	17.0	2.1	14.9	14.9	19.1
	高次脳機能障害 n= 11	18.2	9.1	9.1	27.3	9.1	9.1	9.1	-	18.2	-
		就労移行支援	共同生活援助（グループホーム）	日中一時支援	就労継続支援（A型）	地域活動支援センター					
全体 n= 166		16.3	15.7	15.1	14.5	14.5					
障害種別	身体障害者手帳 n= 66	12.1	9.1	15.2	12.1	15.2					
	療育手帳 n= 62	6.5	21.0	21.0	8.1	3.2					
	精神障害者保健福祉手帳 n= 42	40.5	14.3	7.1	26.2	19.0					
	自立支援医療受給者証（精神通院） n= 68	27.9	17.6	11.8	25.0	19.1					
	難病 n= 9	11.1	-	11.1	22.2	-					
	発達障害 n= 47	21.3	19.1	19.1	17.0	12.8					
	高次脳機能障害 n= 11	9.1	9.1	-	18.2	18.2					

障害種別にみると、「計画相談支援」との回答は療育手帳がある人で4割台前半、「就労継続支援（B型）」との回答は自立支援医療受給者証（精神通院）がある人で3割台後半、「就労移行支援」との回答は精神障害者保健福祉手帳がある人で約4割と高くなっています。

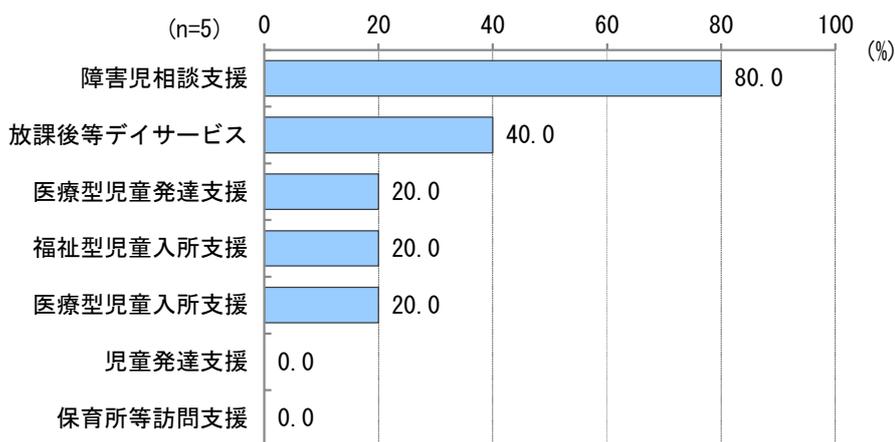
【⑳～㉑は、18歳未満の方がお答えください。】

【今後3年以内のサービスの利用予定（18歳未満）】



18歳未満の人の今後3年以内のサービスの利用予定について、「利用する予定がある」ものがある人は33.3%となっています。

【今後3年以内に利用予定のあるサービス（18歳未満）】

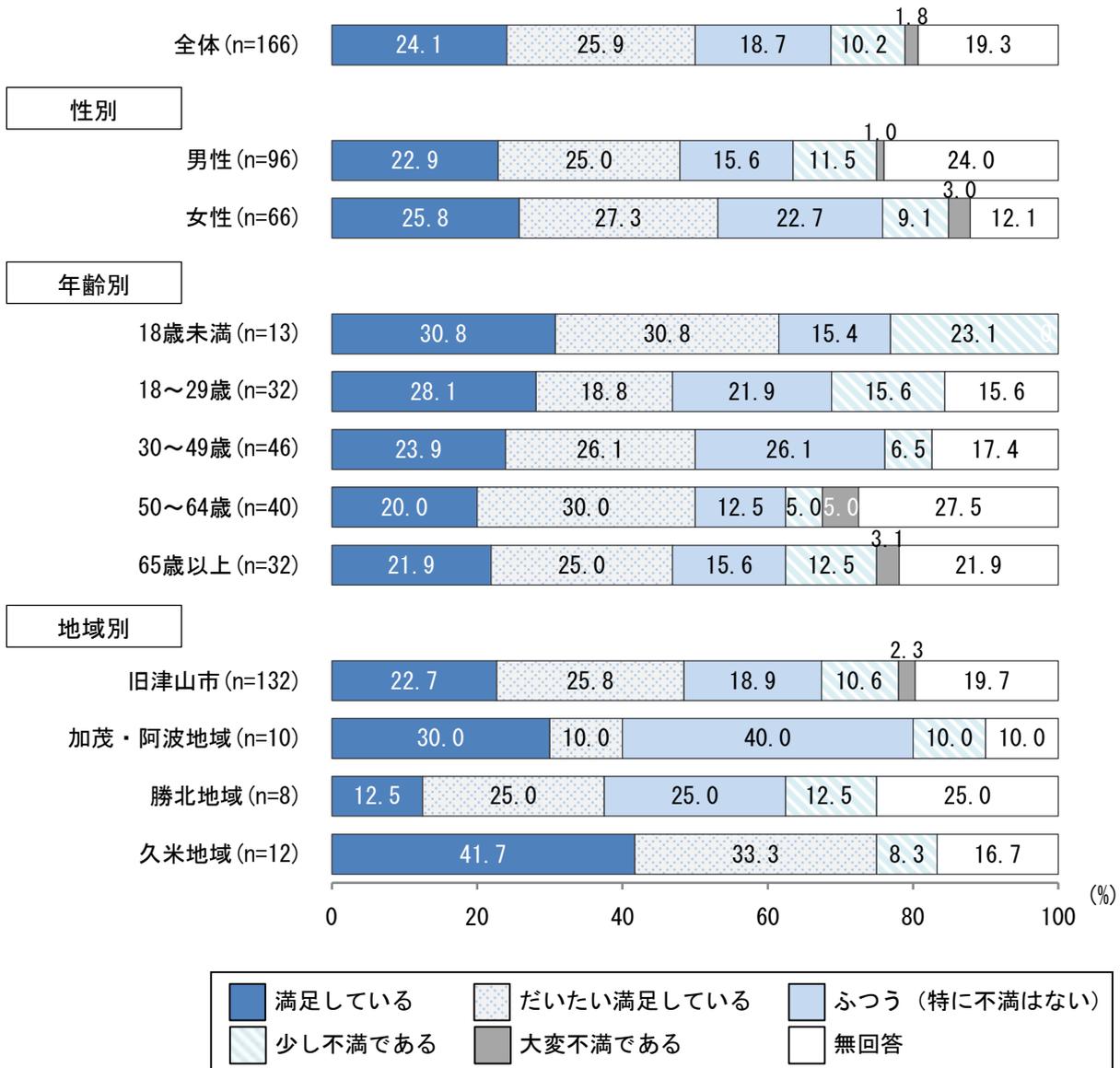


18歳未満の人が今後3年以内に利用予定のあるサービスについて、「障害児相談支援」との回答が80.0%と最も高く、次いで「放課後等デイサービス」（40.0%）、「医療型児童発達支援」、「福祉型児童入所支援」、「医療型児童入所支援」（いずれも20.0%）の順となっています。

【問 44・問 45 は、問 43 でいずれかのサービスについて「現在の利用」を選択された方がお答え  
 ください。】

問 44 あなたは現在利用しているサービスに満足していますか。(○は1つだけ)

【現在利用しているサービスの満足度】



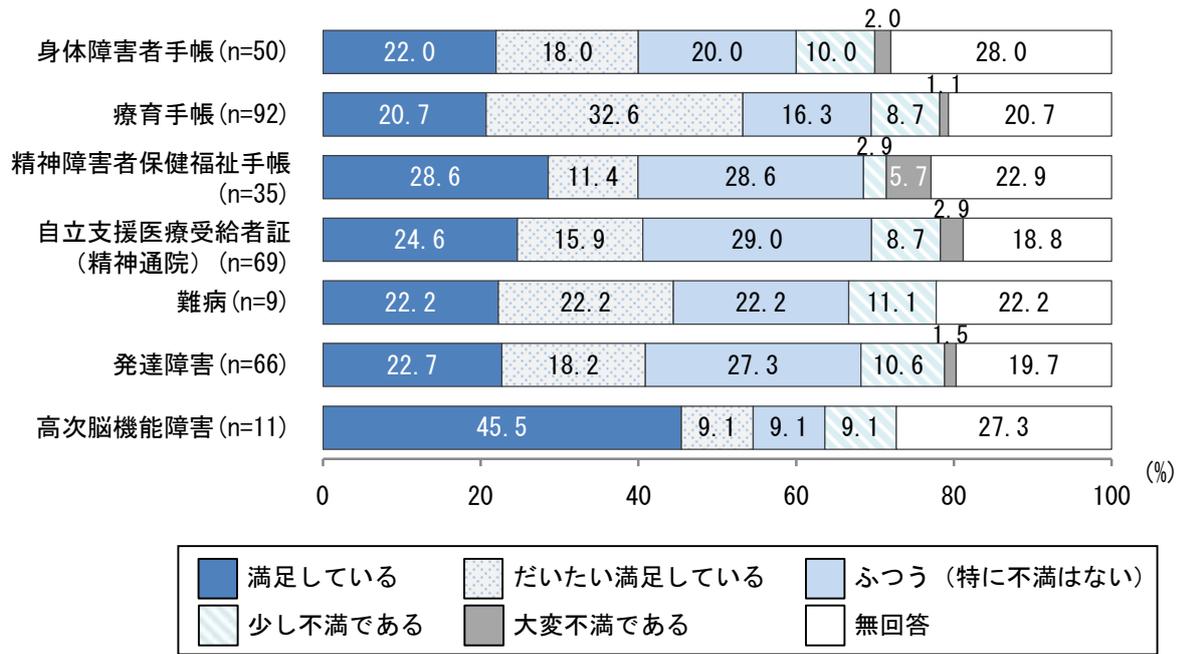
現在利用しているサービスの満足度について、『満足している』（「満足している」と「だいたい満足している」を合わせた割合）との回答が 50.0%、『不満である』（「大変不満である」と「少し不満である」を合わせた割合）との回答が 12.0%となっています。

性別にみると、『満足している』との回答は女性（53.1%）が男性（47.9%）を 5.2 ポイント上回っています。

年齢別にみると、『不満である』との回答は 18～29 歳、65 歳以上で 1 割台半ばと高くなっています。

地域別にみると、旧津山市では『満足している』との回答は 4 割台後半となっています。

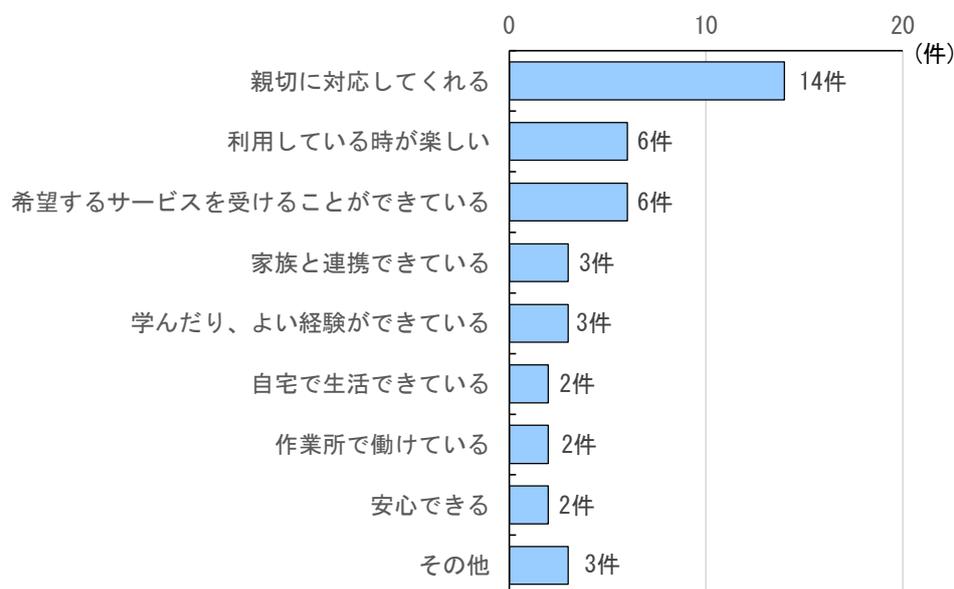
【現在利用しているサービスの満足度（障害種別）】



障害種別にみると、『満足している』との回答は療育手帳がある人で5割台前半と高くなっています。

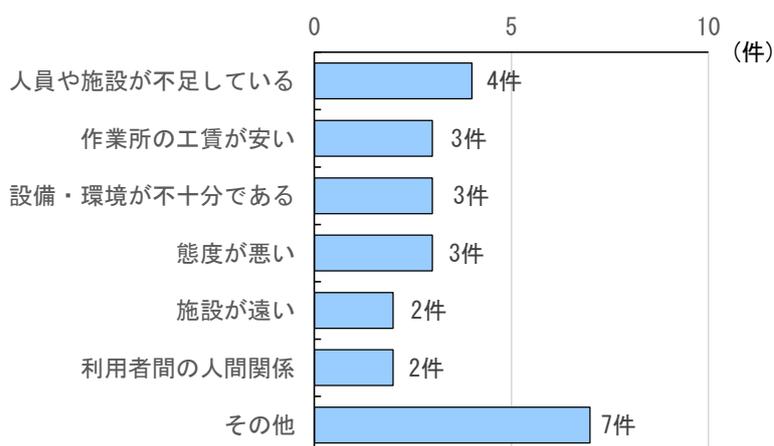
問 45 問 44 の回答を選択した理由について、よろしければお書きください。

### 【満足している理由】



現在利用しているサービスの満足している理由について、「親切に対応してくれる」との意見が14件と最も多く、次いで「利用している時が楽しい」、「希望するサービスを受けることができる」（ともに6件）などの順となっています。

### 【不満である理由】

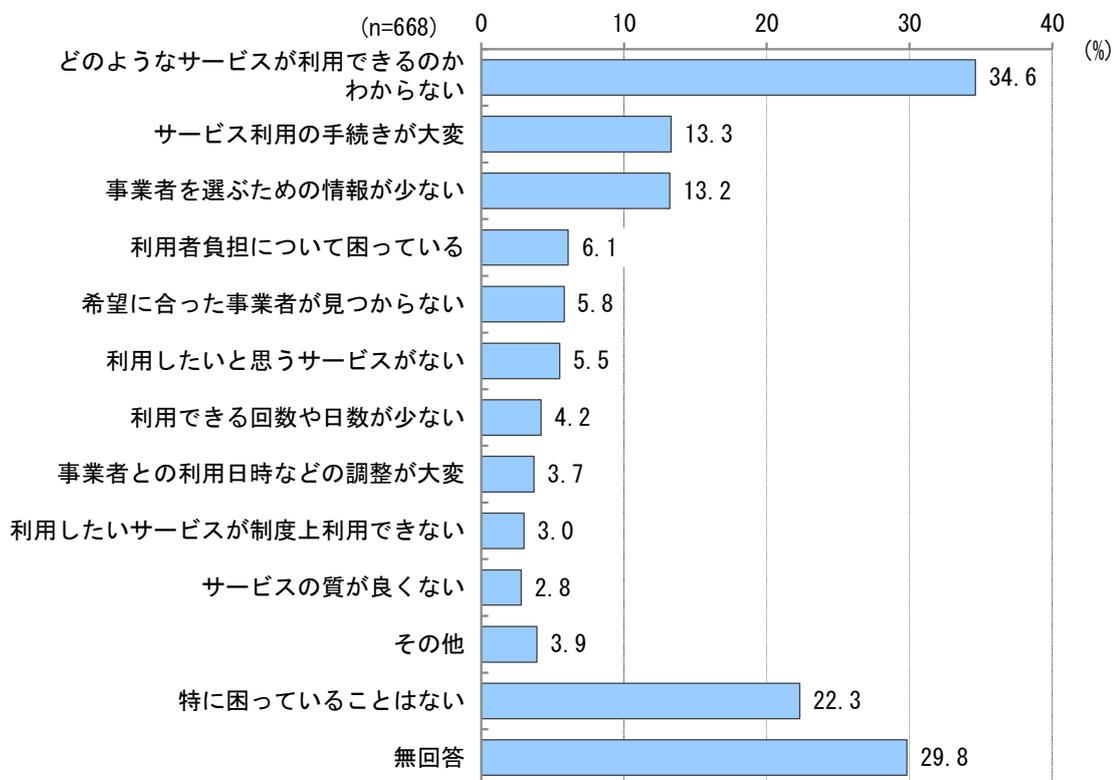


不満である理由では、「人員や施設が不足している」との意見が4件と多く、次いで「作業所の工賃が安い」、「設備・環境が不十分である」、「態度が悪い」（いずれも3件）などの順となっています。

問 46 福祉サービスを受けようとする時に、困っていることがありますか。

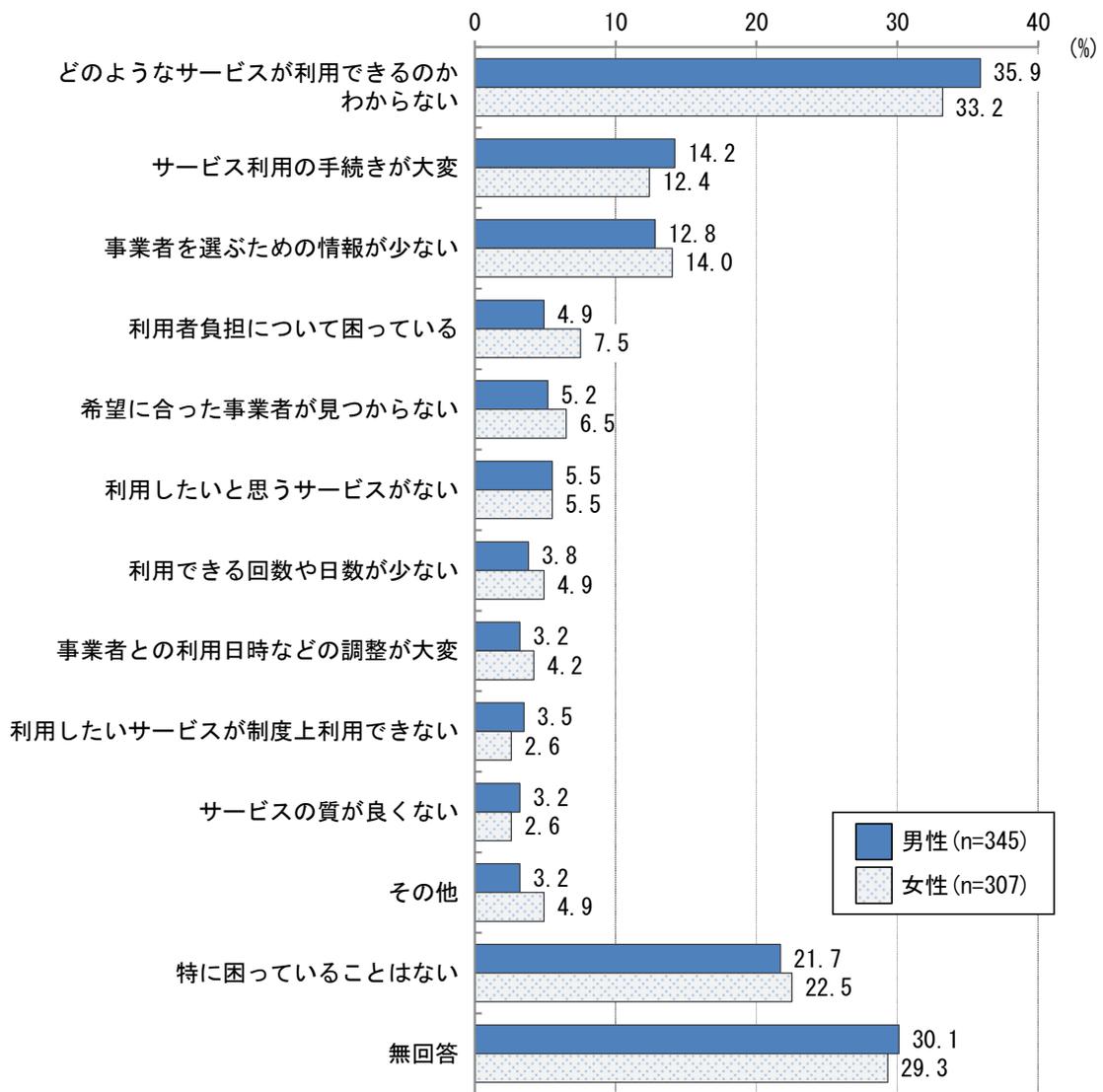
(あてはまるものすべてに○)

【福祉サービスを受ける際に困っていること】



福祉サービスを受ける際に困っていることについて、「どのようなサービスが利用できるのかわからない」との回答が34.6%と最も高く、次いで「サービス利用の手続きが大変」(13.3%)、「事業者を選ぶための情報が少ない」(13.2%)などの順となっています。また「特に困っていることはない」との回答は22.3%となっています。

【福祉サービスを受ける際に困っていること（性別）】



性別にみると、福祉サービスを受ける際に困っていることについて大きな差はみられません。

【福祉サービスを受ける際に困っていること（年齢別・地域別）】

(%)

		かわか から ない	ど の よ う な サ ー ビ ス が 利 用 で き る の か わ か ら な い	サ ー ビ ス 利 用 の 手 続 き が 大 変	サ ー ビ ス 利 用 の 手 続 き が 大 変	事 業 者 が 選 ぶ た め の 情 報 が 少 な い	利 用 者 が 負 担 に つ い て 困 っ て い る	希 望 に 合 つ た 事 業 者 が 見 つ か ら な い	サ ー ビ ス が い い と 思 う	日 利 用 で き る 回 数 が 少 な い	変 更 の 調 整 が 大	事 業 者 と の 利 用 日	ス キ ム が 制 度 上 利 用 で き ない	利 用 し た い サ ー ビ ス が あ ら ず	サ ー ビ ス の 質 が 良 くない	
全体 n= 668		34.6	13.3	13.2	6.1	5.8	5.5	4.2	3.7	3.0	2.8					
年齢別	18歳未満 n= 15	46.7	20.0	40.0	13.3	13.3	-	20.0	6.7	-	-					
	18～29歳 n= 79	46.8	24.1	13.9	7.6	8.9	6.3	5.1	5.1	1.3	3.8					
	30～49歳 n= 201	35.3	13.4	14.9	6.5	5.5	7.0	4.0	5.0	4.5	2.5					
	50～64歳 n= 199	37.7	12.6	12.6	7.5	5.0	7.0	4.5	4.0	3.0	3.5					
	65歳以上 n= 155	23.2	8.4	9.7	3.2	3.9	1.9	2.6	0.6	2.6	1.9					
地域別	旧津山市 n= 537	35.9	12.8	13.6	6.1	6.0	5.6	4.7	3.9	3.4	3.0					
	加茂・阿波地域 n= 35	28.6	8.6	-	5.7	-	5.7	-	-	-	2.9					
	勝北地域 n= 34	32.4	23.5	20.6	5.9	11.8	5.9	5.9	5.9	5.9	2.9					
	久米地域 n= 44	27.3	15.9	15.9	9.1	4.5	4.5	2.3	2.3	-	2.3					
		そ の 他	と 特 に 困 っ て い る こ と は な い	無 回 答												
全体 n= 668		3.9	22.3	29.8												
年齢別	18歳未満 n= 15	6.7	13.3	-												
	18～29歳 n= 79	2.5	16.5	16.5												
	30～49歳 n= 201	4.5	26.9	21.9												
	50～64歳 n= 199	3.0	25.1	27.6												
	65歳以上 n= 155	5.2	16.1	51.6												
地域別	旧津山市 n= 537	3.7	22.5	29.2												
	加茂・阿波地域 n= 35	5.7	22.9	28.6												
	勝北地域 n= 34	5.9	14.7	32.4												
	久米地域 n= 44	4.5	18.2	34.1												

年齢別にみると、「どのようなサービスが利用できるのかわからない」との回答は18～29歳で4割台後半と高くなっています。また「特に困っていることはない」との回答は30～49歳、50～64歳で2割台半ばから後半と高くなっています。

地域別にみると、「どのようなサービスが利用できるのかわからない」との回答は旧津山市で3割台半ば、「サービス利用の手続きが大変」との回答は勝北地域で2割台前半と高くなっています。

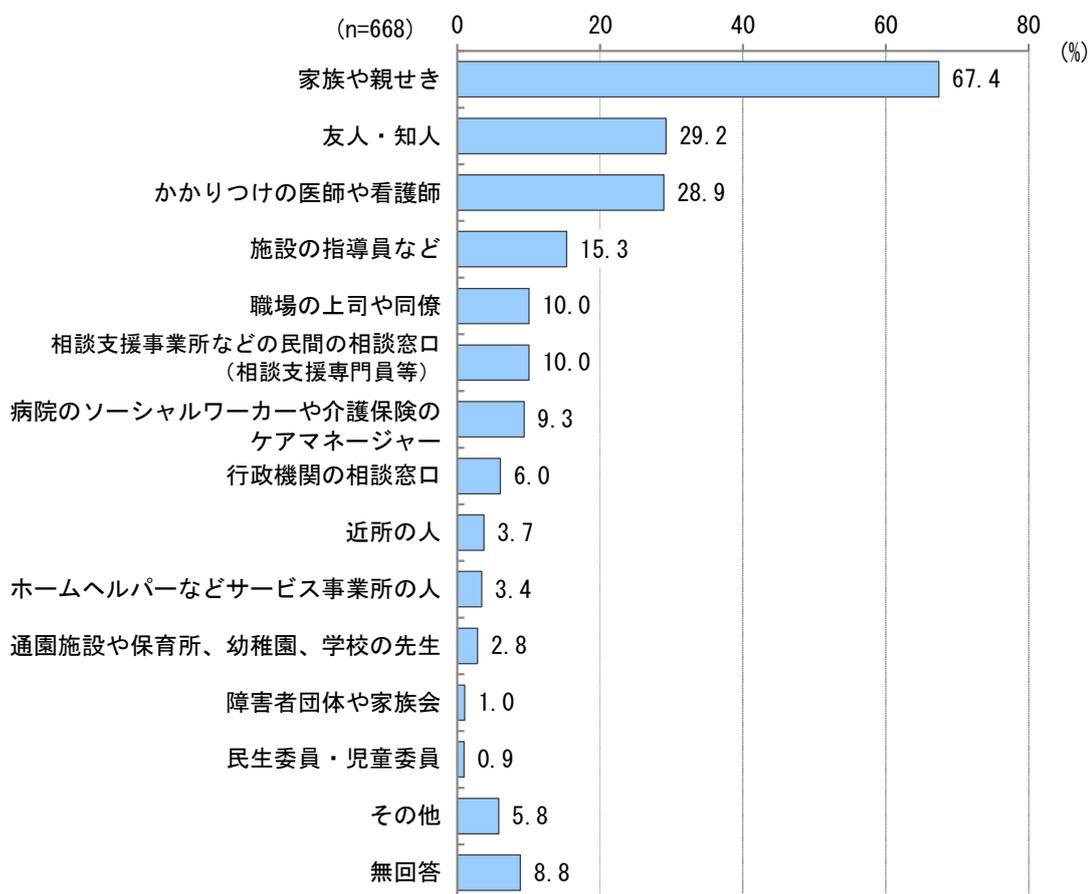


## 7 相談相手について

問 47 あなたは、普段、悩みや困ったことをどなたに相談しますか。

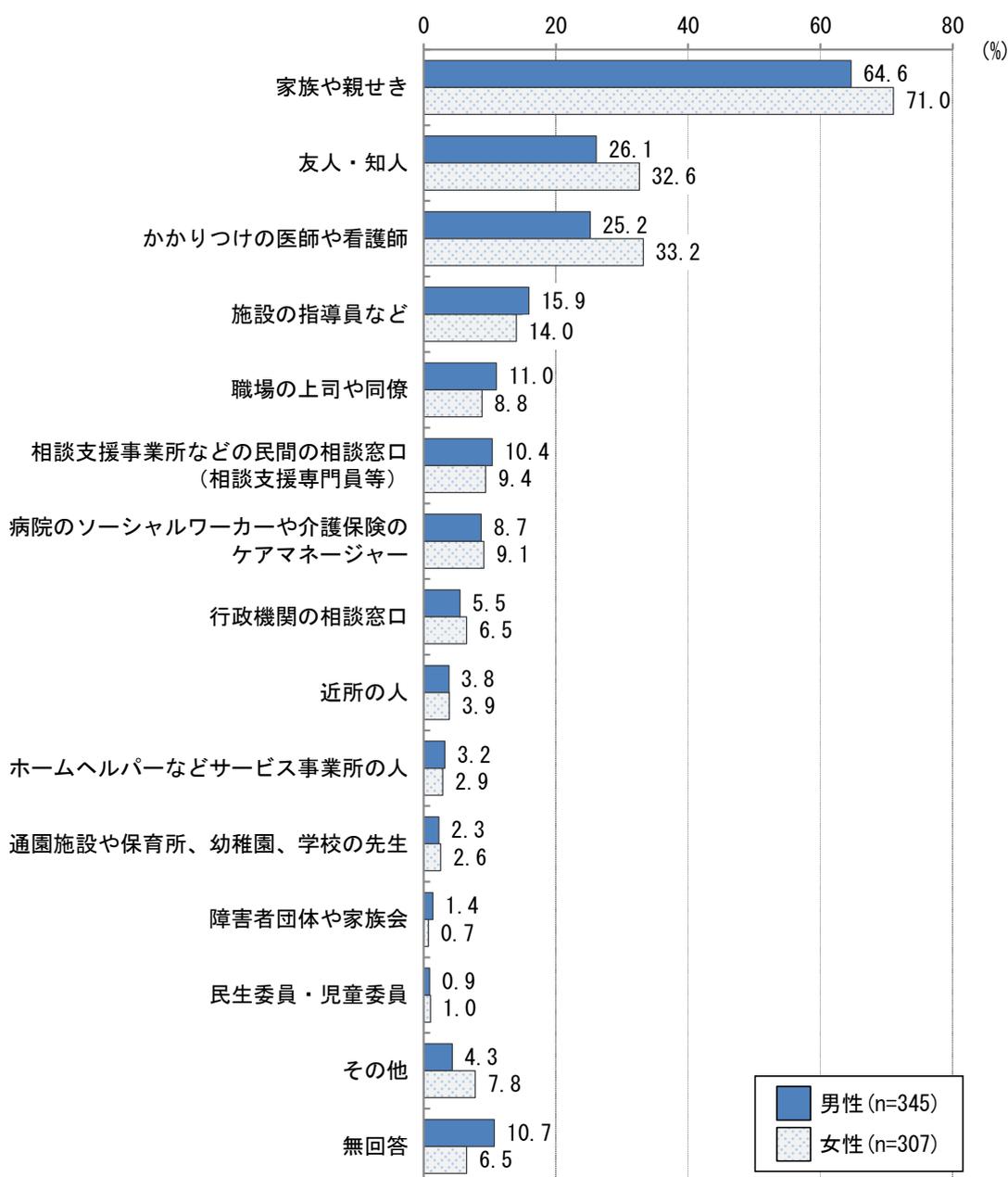
(あてはまるものすべてに○)

【悩みや困りごとの相談相手】



悩みや困りごとの相談相手について、「家族や親せき」との回答が67.4%と最も高く、次いで「友人・知人」(29.2%)、「かかりつけの医師や看護師」(28.9%)などの順となっています。

### 【悩みや困りごとの相談相手（性別）】



性別にみると、「家族や親せき」との回答は女性（71.0%）が男性（64.6%）を6.4ポイント、「友人・知人」との回答は女性（32.6%）が男性（26.1%）を6.5ポイント、「かかりつけの医師や看護師」との回答は女性（33.2%）が男性（25.2%）を8.0ポイント上回っています。

【悩みや困りごとの相談相手（年齢別・地域別）】

(%)

		家族や親せき	友人・知人	かかりつけの医師や看護師	施設の指導員など	職場の上司や同僚	員（の相談支援専門員等）	相談支援事業所などの民間の相談窓口	ソーシャルワーカーやケアマネジャー	病院のソーシャルワーカーや介護保険	行政機関の相談窓	近所の人
全体 n= 668		67.4	29.2	28.9	15.3	10.0	10.0	9.3	6.0	3.7		
年齢別	18歳未満 n= 15	80.0	26.7	6.7	33.3	-	20.0	-	6.7	-		
	18～29歳 n= 79	73.4	26.6	25.3	17.7	15.2	13.9	6.3	-	-		
	30～49歳 n= 201	71.6	38.3	32.3	20.9	15.4	12.9	7.5	6.0	4.0		
	50～64歳 n= 199	62.3	27.6	32.2	13.6	10.1	12.1	9.5	8.5	3.0		
	65歳以上 n= 155	67.7	21.9	23.9	7.1	1.9	1.3	12.3	5.8	7.1		
地域別	旧津山市 n= 537	67.2	30.0	30.0	15.6	11.0	11.2	8.4	6.3	4.1		
	加茂・阿波地域 n= 35	74.3	25.7	20.0	17.1	8.6	5.7	5.7	2.9	2.9		
	勝北地域 n= 34	70.6	26.5	23.5	14.7	5.9	-	20.6	-	5.9		
	久米地域 n= 44	68.2	22.7	27.3	6.8	2.3	6.8	9.1	6.8	-		
全体 n= 668		3.4	2.8	1.0	0.9	5.8	8.8					
年齢別	18歳未満 n= 15	-	40.0	6.7	-	-	6.7					
	18～29歳 n= 79	2.5	2.5	2.5	-	10.1	7.6					
	30～49歳 n= 201	3.0	4.5	1.0	-	4.5	6.0					
	50～64歳 n= 199	2.0	-	0.5	-	6.5	7.5					
	65歳以上 n= 155	5.2	-	0.6	3.9	4.5	13.5					
地域別	旧津山市 n= 537	3.0	2.8	1.1	0.7	6.1	8.4					
	加茂・阿波地域 n= 35	8.6	2.9	2.9	2.9	5.7	5.7					
	勝北地域 n= 34	-	2.9	-	-	2.9	20.6					
	久米地域 n= 44	2.3	-	-	2.3	6.8	6.8					

年齢別にみると、「家族や親せき」との回答は18～29歳、30～49歳で7割台前半、「友人・知人」との回答は30～49歳で3割台後半、「かかりつけの医師や看護師」との回答は30～49歳、50～64歳で3割台前半と高くなっています。

地域別にみると、「家族や親せき」との回答は加茂・阿波地域で7割台半ば、「病院のソーシャルワーカーや介護保険のケアマネジャー」との回答は勝北地域で約2割と高くなっています。

【悩みや困りごとの相談相手（障害種別）】

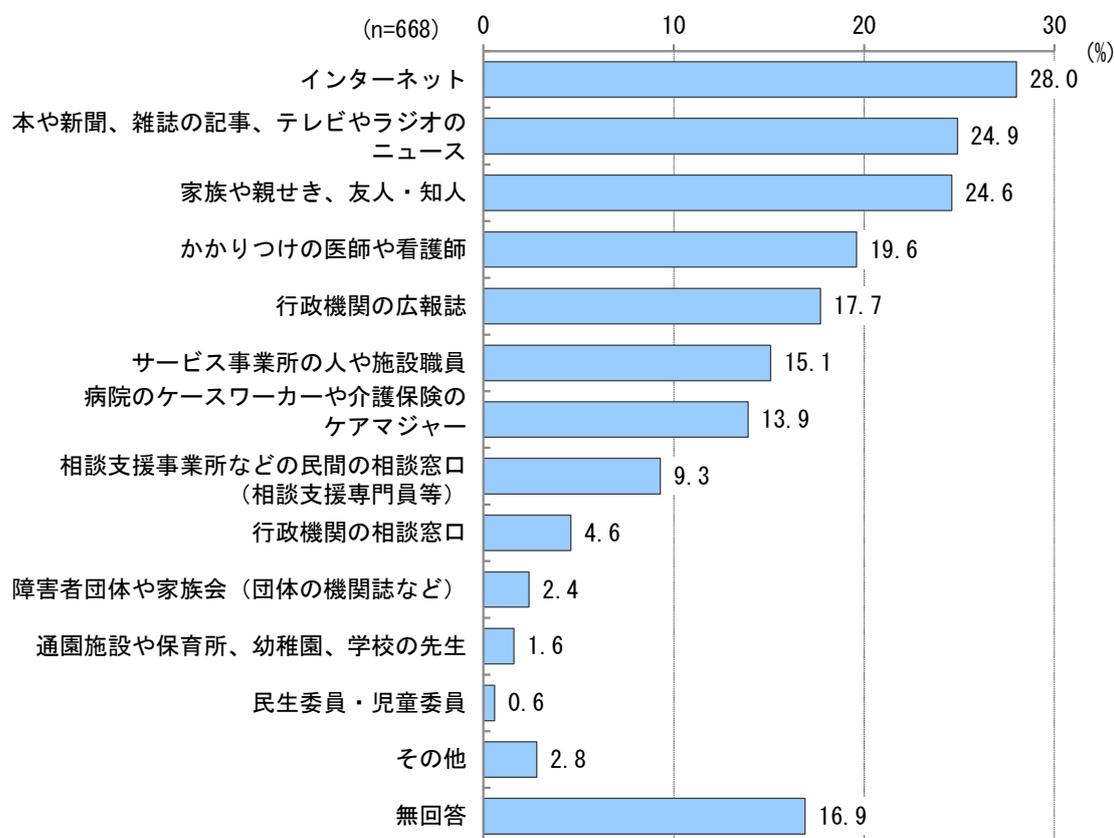
(%)

		家族や親せき	友人・知人	やかかりつけの医師や看護師	施設の指導員など	職場の上司や同僚	員等）の民間支援専門窓口（相談支援専門員等）	相談支援事業所などの民間の相談窓口	病院的なケアや介護保険のサービス	行政機関の相談窓口	近所の人
全体 n= 668		67.4	29.2	28.9	15.3	10.0	10.0	9.3	6.0	3.7	
障害種別	身体障害者手帳 n= 294	68.0	27.6	28.6	8.5	5.8	3.1	10.9	6.5	4.4	
	療育手帳 n= 166	59.6	21.7	17.5	40.4	12.0	27.1	4.8	5.4	1.8	
	精神障害者保健福祉手帳 n= 167	60.5	27.5	40.7	12.0	11.4	12.0	15.6	6.0	3.6	
	自立支援医療受給者証（精神通院） n= 287	67.6	29.6	38.0	13.6	10.8	12.2	11.1	5.9	3.8	
	難病 n= 38	73.7	34.2	39.5	5.3	2.6	13.2	18.4	10.5	7.9	
	発達障害 n= 156	72.4	30.1	32.1	22.4	16.0	17.9	7.7	5.1	1.9	
	高次脳機能障害 n= 44	65.9	15.9	31.8	15.9	6.8	4.5	15.9	2.3	6.8	
		のど人	ホサムヘルスパール所	の先生	通園施設や保育園、学校	障害者団体や家族	員民生委員・児童委員	その他	無回答		
全体 n= 668		3.4	2.8	1.0	0.9	5.8	8.8				
障害種別	身体障害者手帳 n= 294	5.8	1.0	1.4	2.0	5.4	11.6				
	療育手帳 n= 166	4.2	5.4	1.8	-	4.8	10.2				
	精神障害者保健福祉手帳 n= 167	4.8	0.6	1.2	0.6	9.0	9.6				
	自立支援医療受給者証（精神通院） n= 287	3.5	1.0	0.3	-	6.6	7.3				
	難病 n= 38	7.9	-	2.6	2.6	5.3	5.3				
	発達障害 n= 156	1.3	3.2	3.2	-	2.6	6.4				
	高次脳機能障害 n= 44	13.6	-	-	4.5	4.5	11.4				

障害種別にみると、「家族や親せき」との回答は難病がある人、発達障害がある人で7割台前半、「施設の指導員など」との回答は療育手帳がある人で約4割、「相談支援事業所などの民間の相談窓口（相談支援専門員等）」との回答は療育手帳がある人で2割台後半と高くなっています。

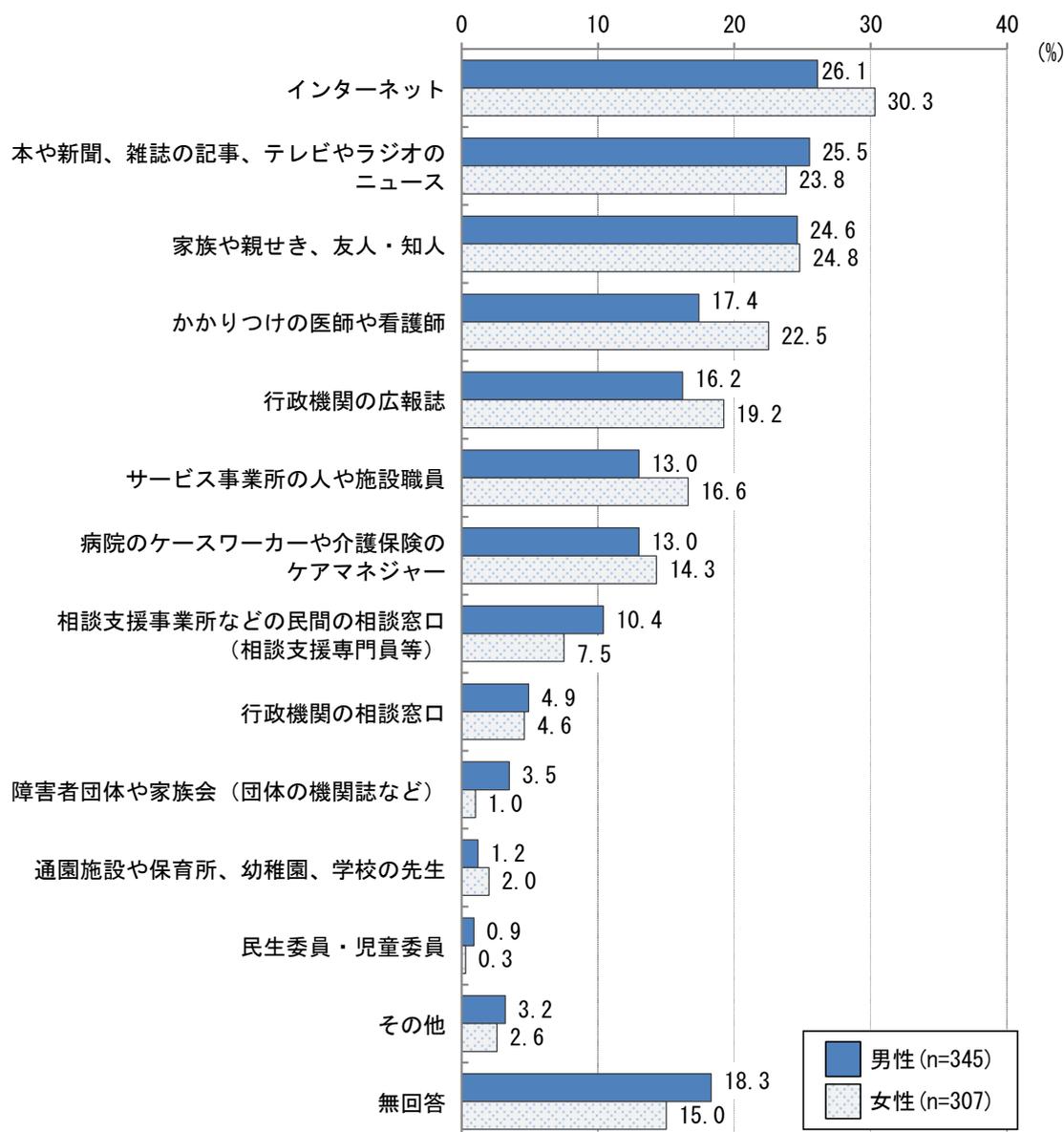
問 48 あなたは障害のことや福祉サービスなどに関する情報を、どこから知ることが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

【障害や福祉サービスに関する情報の入手先】



障害や福祉サービスに関する情報の入手先について、「インターネット」との回答が28.0%と最も高く、次いで「本や新聞、雑誌の記事、テレビやラジオのニュース」(24.9%)、「家族や親せき、友人・知人」(24.6%)などの順となっています。

【障害や福祉サービスに関する情報の入手先（性別）】



性別にみると、「かかりつけの医師や看護師」との回答は女性（22.5%）が男性（17.4%）を5.1ポイント上回っています。

【障害や福祉サービスに関する情報の入手先（年齢別・地域別）】

		(%)										
		インターネット	記事、ニュース	本や新聞、雑誌	家族や親せき、友人・知人	かかりつけの医師や看護師	行政機関の広報誌	サービス事業所の施設職員	ケアマネジャー	病院のケースワーカーや介護保険の職員等	どの民間支援専門の相談窓口	行政機関の相談窓
全体 n= 668		28.0	24.9	24.6	19.6	17.7	15.1	13.9	9.3	4.6		
年齢別	18歳未満 n= 15	26.7	33.3	53.3	-	-	13.3	-	20.0	-		
	18～29歳 n= 79	36.7	13.9	35.4	17.7	8.9	21.5	11.4	11.4	1.3		
	30～49歳 n= 201	41.3	20.9	25.9	18.9	16.9	17.4	10.4	10.9	6.0		
	50～64歳 n= 199	27.6	26.6	13.6	21.6	17.6	14.6	14.6	10.6	4.5		
	65歳以上 n= 155	7.1	32.3	29.7	20.6	25.2	9.0	19.4	3.2	5.2		
地域別	旧津山市 n= 537	28.9	25.0	24.8	19.2	17.3	14.7	13.0	10.1	5.2		
	加茂・阿波地域 n= 35	20.0	22.9	22.9	22.9	20.0	11.4	17.1	2.9	2.9		
	勝北地域 n= 34	35.3	23.5	26.5	29.4	23.5	14.7	23.5	-	-		
	久米地域 n= 44	18.2	22.7	22.7	18.2	15.9	18.2	11.4	11.4	4.5		
		な会障のの所通員民 （害者先、園、園、生 団体者生、園、幼 の機や体、稚、施 関や家、園、設 誌族、学、や、保 校		員民 生委 員・ 児 童 委	そ の 他	無 回 答						
全体 n= 668		2.4	1.6	0.6	2.8	16.9						
年齢別	18歳未満 n= 15	13.3	33.3	-	-	6.7						
	18～29歳 n= 79	5.1	-	-	3.8	15.2						
	30～49歳 n= 201	3.0	2.5	-	3.5	10.4						
	50～64歳 n= 199	1.5	-	-	3.0	16.6						
	65歳以上 n= 155	0.6	-	2.6	1.9	25.8						
地域別	旧津山市 n= 537	2.6	1.5	0.6	2.8	17.3						
	加茂・阿波地域 n= 35	2.9	-	-	5.7	20.0						
	勝北地域 n= 34	-	2.9	2.9	-	14.7						
	久米地域 n= 44	2.3	2.3	-	4.5	9.1						

年齢別にみると、「インターネット」との回答は30～49歳で4割台前半、「家族や親せき、友人・知人」との回答は18～29歳で3割台半ば、「行政機関の広報誌」との回答は65歳以上で2割台半ばと高くなっています。

地域別にみると、「インターネット」との回答は勝北地域で3割台半ば、「病院のケースワーカーや介護保険のケアマネジャー」との回答は勝北地域で2割台前半と高くなっています。

【障害や福祉サービスに関する情報の入手先（障害種別）】

		(%)									
		インターネット	記事、テレビやラジオのニュース	本や新聞、雑誌	家族や親せき、友人・知人	かかりつけの医師や看護師	行政機関の広報誌	サービス事業所の人や施設職員	病院のケースワーカーや介護保険のケアマネジャー	口（相談支援専門員等）の相談窓	行政機関の相談窓
全体 n= 668		28.0	24.9	24.6	19.6	17.7	15.1	13.9	9.3	4.6	
障害種別	身体障害者手帳 n= 294	20.7	29.6	22.4	18.4	21.8	10.5	15.0	3.7	5.8	
	療育手帳 n= 166	15.1	18.1	26.5	7.8	10.8	36.7	7.2	25.9	4.2	
	精神障害者保健福祉手帳 n= 167	35.3	24.0	18.0	31.7	12.0	11.4	25.7	8.4	4.2	
	自立支援医療受給者証（精神通院） n= 287	36.9	21.3	24.0	27.2	12.9	11.5	18.5	10.8	3.5	
	難病 n= 38	36.8	34.2	23.7	23.7	18.4	15.8	15.8	10.5	10.5	
	発達障害 n= 156	35.3	23.7	27.6	19.2	10.9	19.2	12.8	15.4	5.1	
	高次脳機能障害 n= 44	6.8	22.7	18.2	25.0	15.9	25.0	15.9	4.5	9.1	
		な会障の所通員民 ど（害者先園生 ）（者生幼施 ）（団生幼設 ）（体稚園 ）（体園や ）（機や保 ）（関家育 ）（誌族校			そ の 他	無 回 答					
全体 n= 668		2.4	1.6	0.6	2.8	16.9					
障害種別	身体障害者手帳 n= 294	2.7	0.3	0.7	2.7	22.8					
	療育手帳 n= 166	6.0	2.4	-	2.4	18.7					
	精神障害者保健福祉手帳 n= 167	0.6	-	-	3.0	12.6					
	自立支援医療受給者証（精神通院） n= 287	0.3	0.3	-	2.4	11.1					
	難病 n= 38	5.3	-	2.6	5.3	10.5					
	発達障害 n= 156	3.2	1.9	-	2.6	13.5					
	高次脳機能障害 n= 44	2.3	-	2.3	-	31.8					

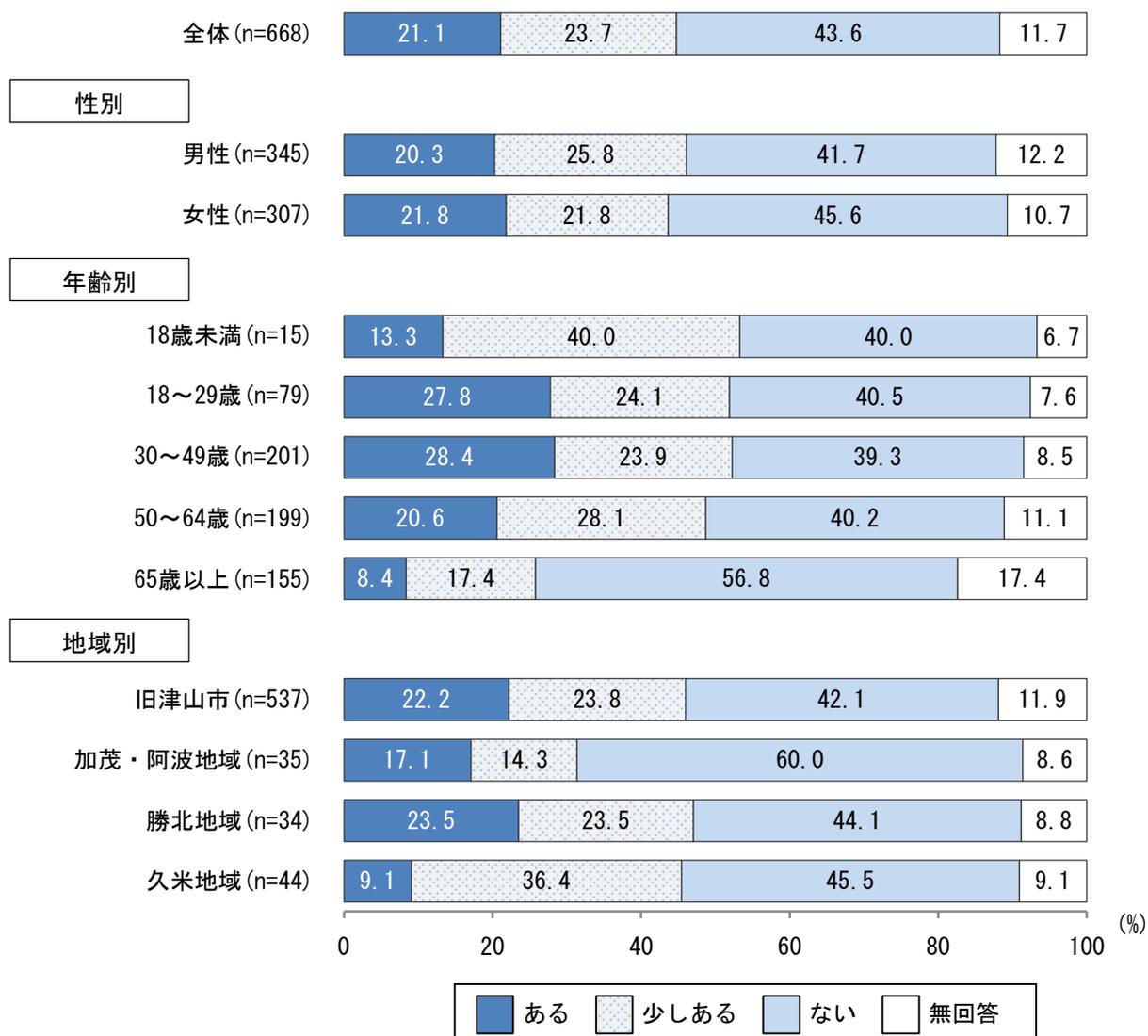
障害種別にみると、「本や新聞、雑誌の記事、テレビやラジオのニュース」との回答は難病がある人で3割台半ば、「サービス事業所の人や施設職員」との回答は療育手帳がある人で3割台後半、「病院のケースワーカーや介護保険のケアマネジャー」との回答は精神障害者保健福祉手帳がある人で2割台半ばと高くなっています。

## 8 権利擁護について

問 49 あなたは、障害があることで差別や嫌な思いをする（した）ことがありますか。

(○は1つだけ)

【差別や嫌な思いをした経験】



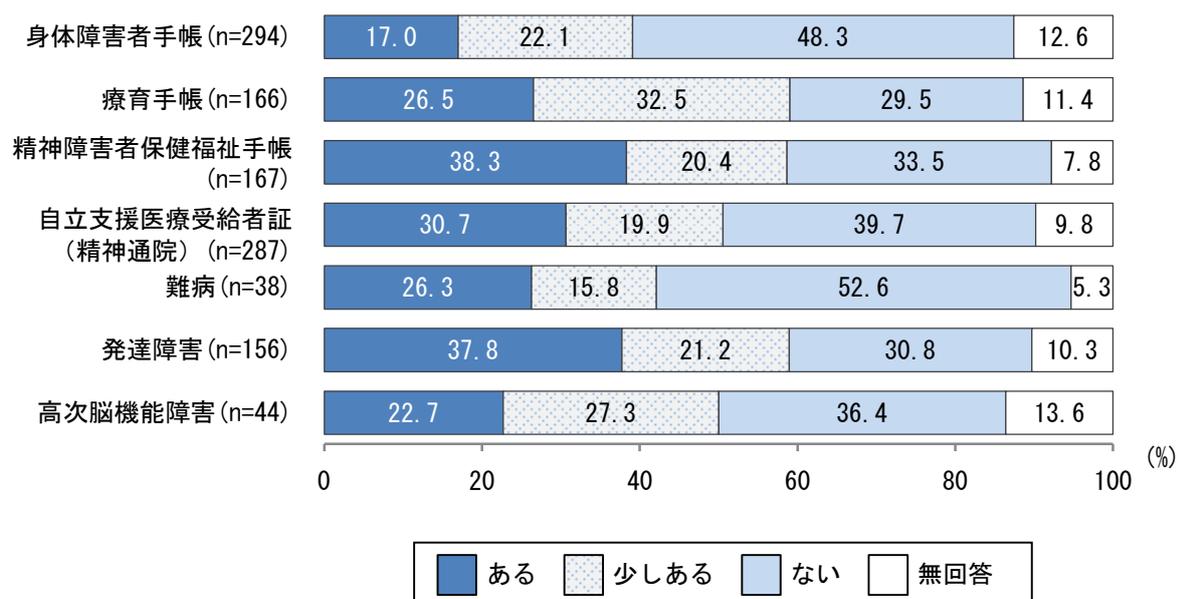
差別や嫌な思いをした経験について、『ある』（「ある」と「少しある」を合わせた割合）との回答が44.8%、「ない」との回答が43.6%となっています。

性別にみると、差別や嫌な思いをした経験に大きな差はみられません。

年齢別にみると、『ある』との回答は65歳以上で2割台半ばと低くなっています。

地域別にみると、『ある』との回答は加茂・阿波地域で3割台前半と低くなっています。

### 【差別や嫌な思いをした経験（障害種別）】

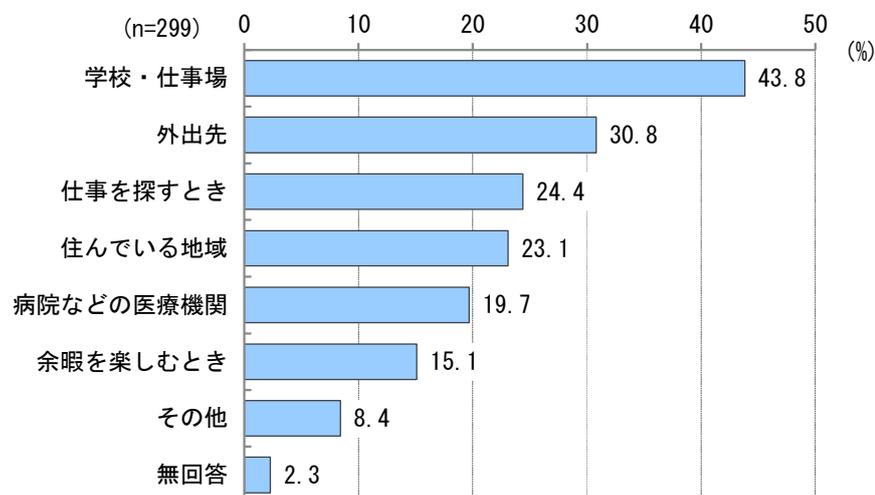


障害種別にみると、『ある』との回答は療育手帳がある人、発達障害がある人で約6割と高く、身体障害者手帳がある人、難病がある人で4割前後と低くなっています。

【問 50 は、問 49 で「1. 」または「2. 」を選択された方にお聞きします。】

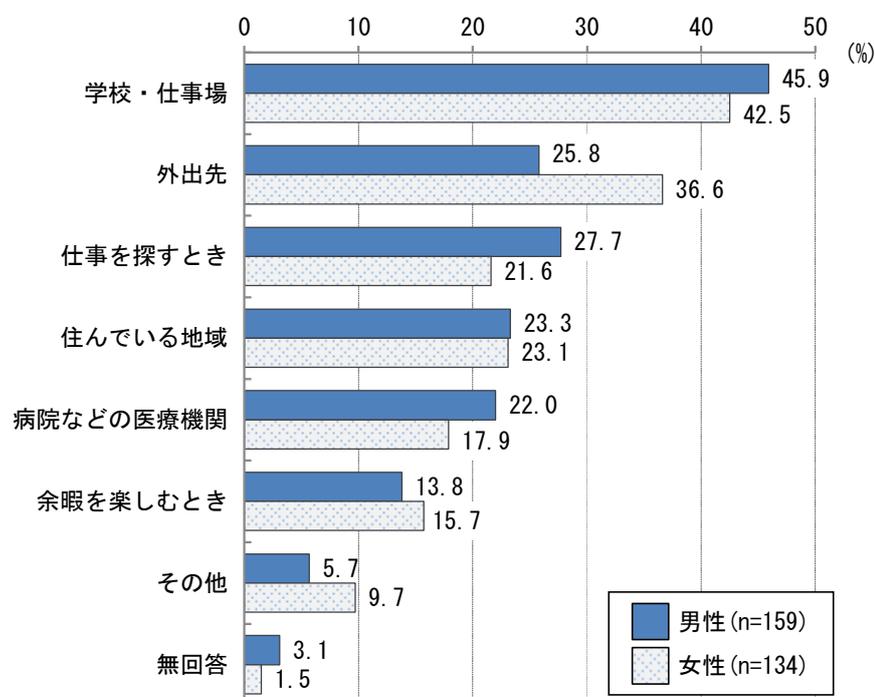
問 50 どのような場所で差別や嫌な思いをしましたか。(あてはまるものすべてに○)

【差別や嫌な思いをした場所】



差別や嫌な思いをした場所について、「学校・仕事場」との回答が 43.8%と最も高く、次いで「外出先」(30.8%)、「仕事を探すとき」(24.4%)、「住んでいる地域」(23.1%)などの順となっています。

【差別や嫌な思いをした場所 (性別)】



性別にみると、「外出先」との回答は女性 (36.6%) が男性 (25.8%) を 10.8 ポイント上回っています。一方「仕事を探すとき」との回答は男性 (27.7%) が女性 (21.6%) を 6.1 ポイント上回っています。

【差別や嫌な思いをした場所（年齢別・地域別・障害種別）】

		(%)							
		学校・仕事場	外出先	仕事を探するとき	住んでいる地域	関 病 院 な ど の 医 療 機 関	余暇を楽しむとき	その他	無回答
全体 n= 299		43.8	30.8	24.4	23.1	19.7	15.1	8.4	2.3
年齢別	18歳未満 n= 8	37.5	62.5	-	25.0	12.5	-	12.5	-
	18～29歳 n= 41	61.0	46.3	22.0	14.6	12.2	9.8	7.3	2.4
	30～49歳 n= 105	48.6	25.7	31.4	21.0	19.0	15.2	9.5	1.0
	50～64歳 n= 97	42.3	27.8	23.7	25.8	26.8	19.6	4.1	1.0
	65歳以上 n= 40	25.0	30.0	15.0	30.0	15.0	12.5	10.0	7.5
地域別	旧津山市 n= 247	44.9	31.6	26.3	21.9	21.9	15.4	6.5	2.4
	加茂・阿波地域 n= 11	45.5	27.3	18.2	9.1	9.1	27.3	18.2	-
	勝北地域 n= 16	50.0	31.3	31.3	37.5	18.8	12.5	6.3	-
	久米地域 n= 20	30.0	25.0	5.0	35.0	5.0	5.0	15.0	5.0
障害種別	身体障害者手帳 n= 115	36.5	36.5	20.9	21.7	16.5	12.2	7.8	5.2
	療育手帳 n= 98	39.8	32.7	14.3	27.6	20.4	23.5	6.1	1.0
	精神障害者保健福祉手帳 n= 98	48.0	28.6	37.8	27.6	18.4	11.2	10.2	3.1
	自立支援医療受給者証 (精神通院) n= 145	52.4	26.9	33.8	27.6	18.6	10.3	8.3	2.1
	難病 n= 16	56.3	50.0	31.3	6.3	-	6.3	18.8	-
	発達障害 n= 92	58.7	32.6	32.6	23.9	14.1	8.7	9.8	1.1
	高次脳機能障害 n= 22	40.9	22.7	4.5	22.7	27.3	18.2	-	13.6

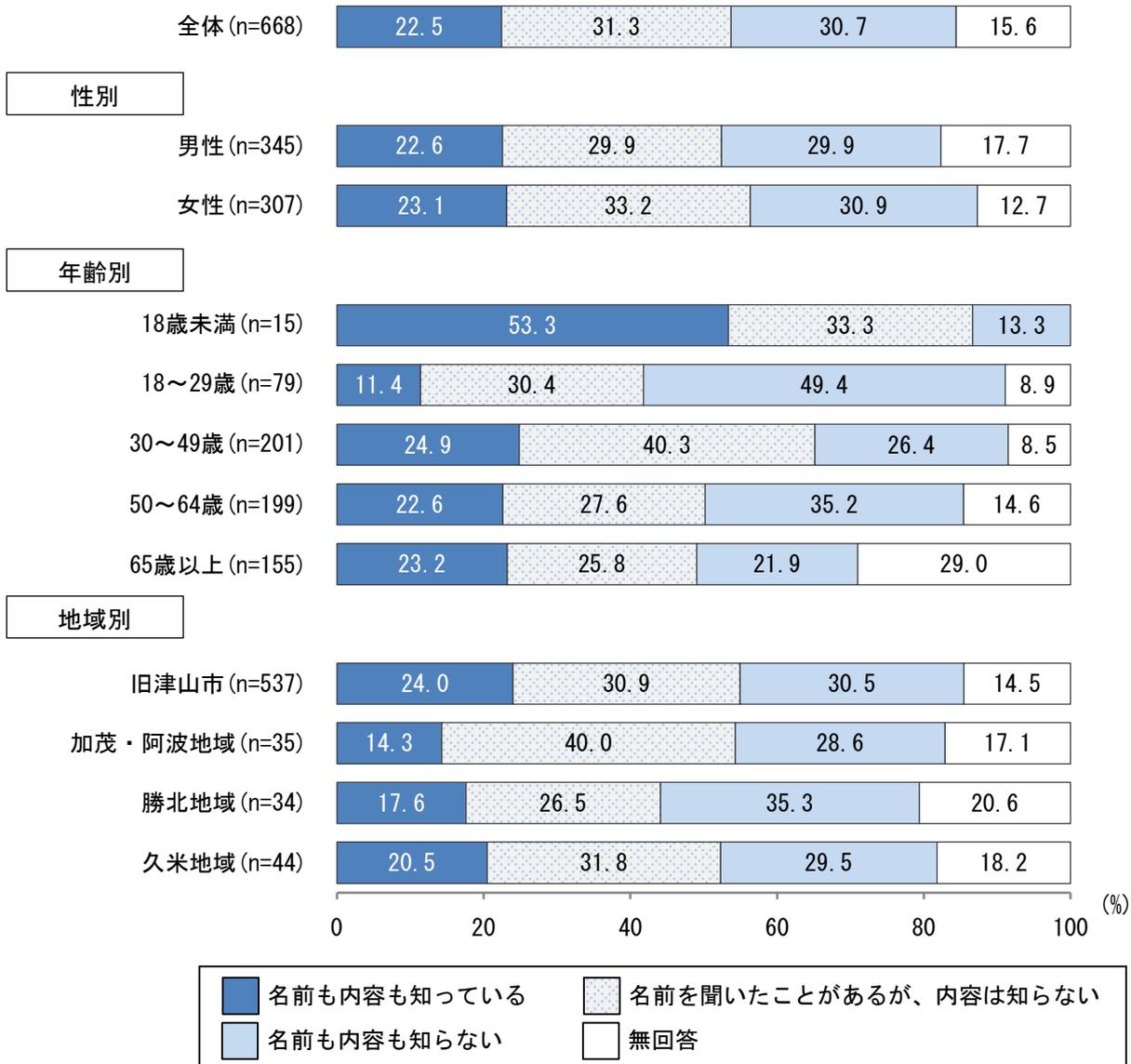
年齢別にみると、「学校・仕事場」との回答は18～29歳で6割台前半、「外出先」との回答は18～29歳で4割台後半、「住んでいる地域」との回答は65歳以上で3割、「病院などの医療機関」との回答は50～64歳で2割台後半と高くなっています。

地域別にみると、旧津山市では「学校・仕事場」との回答が4割台半ばと高くなっています。

障害種別にみると、「学校・仕事場」との回答は発達障害がある人で5割台後半、「仕事を探するとき」との回答は精神障害者保健福祉手帳がある人で3割台後半、「病院などの医療機関」との回答は高次脳機能障害がある人で2割台後半、「余暇を楽しむとき」との回答は療育手帳がある人で2割台前半と高くなっています。

問 51 あなたは、成年後見制度についてご存じですか。(○は1つだけ)

【成年後見制度の認知度】



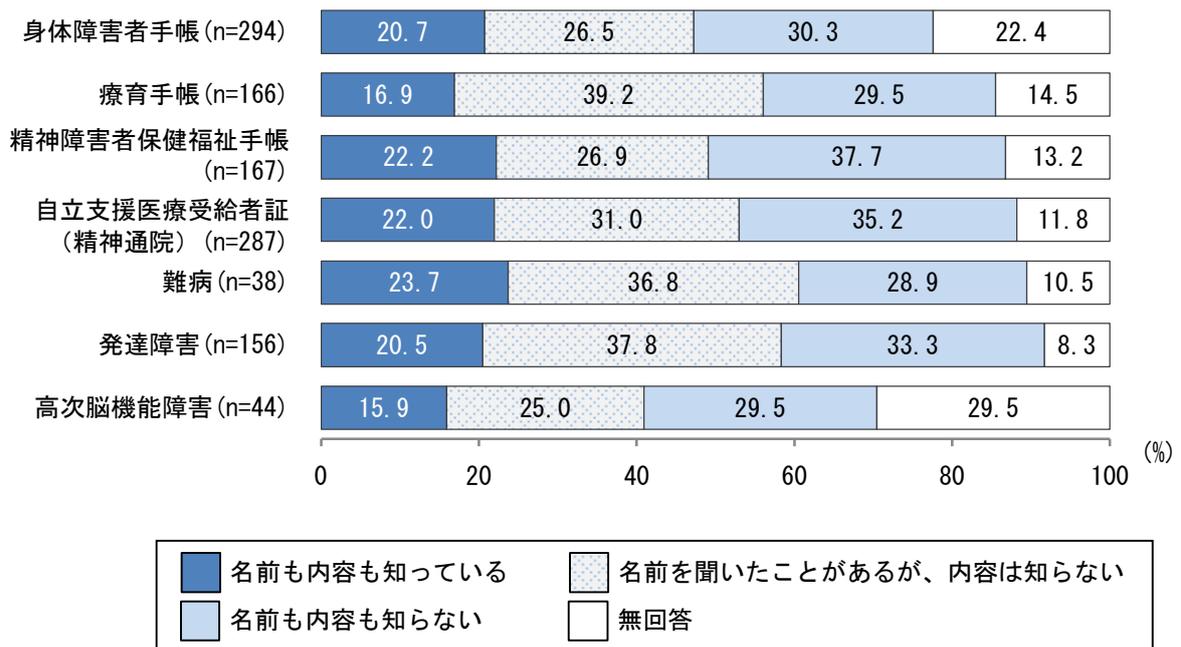
成年後見制度の認知度について、「名前も内容も知っている」との回答が22.5%、「名前を聞いたことがあるが、内容は知らない」との回答が31.3%、「名前も内容も知らない」との回答が30.7%となっています。

性別にみると、成年後見制度の認知度に大きな差はみられません。

年齢別にみると、「名前も内容も知っている」との回答は18～29歳で1割台前半と低くなっています。

地域別にみると、「名前も内容も知らない」との回答は勝北地域で3割台半ばと高くなっています。

【成年後見制度の認知度（障害種別）】

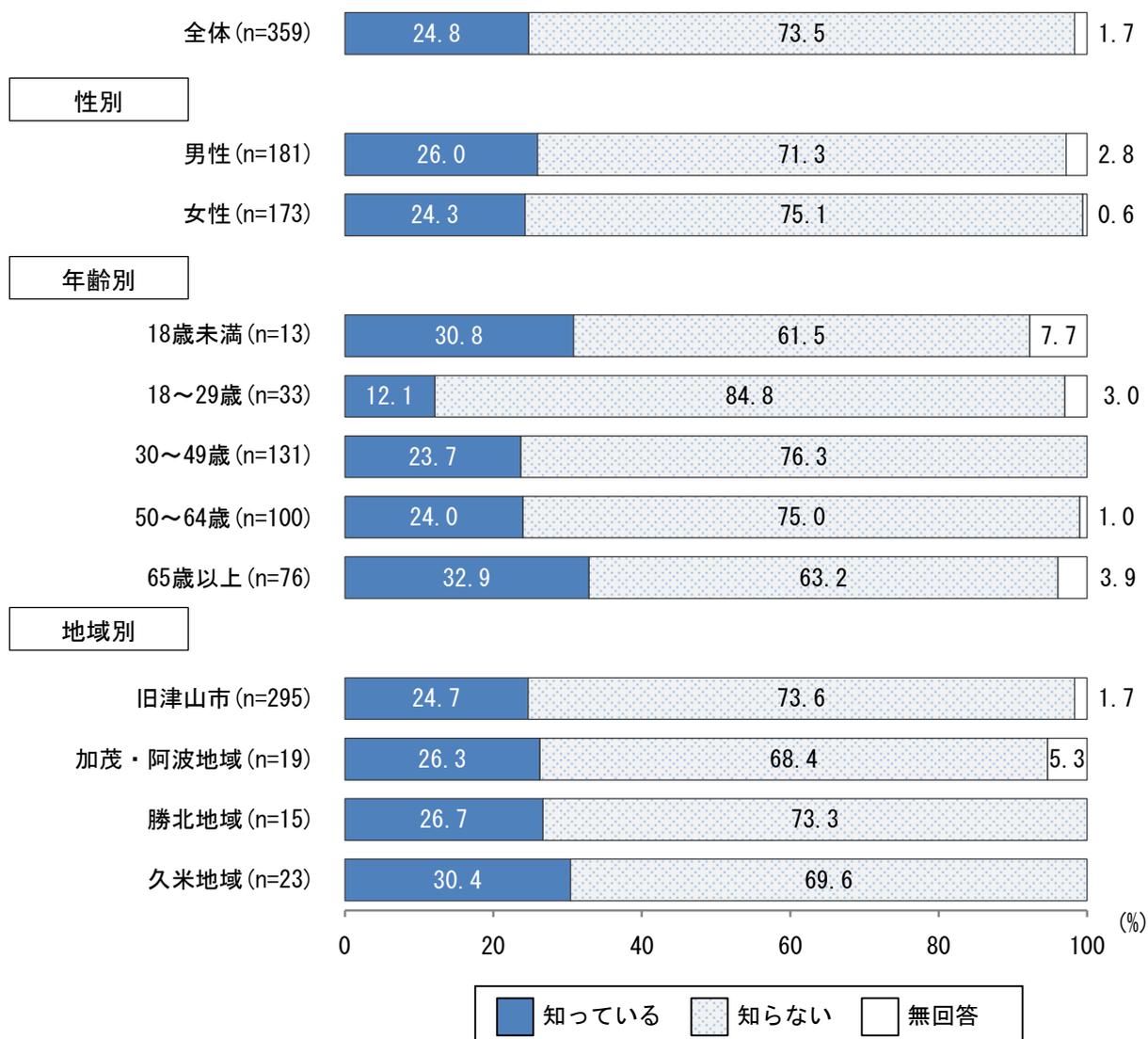


障害種別にみると、「名前も内容も知っている」との回答は療育手帳がある人、高次脳機能障害がある人で1割台と低くなっています。

【問 52・問 53 は、問 51 で「1. 」または「2. 」を選択された方にお聞きします。】

問 52 成年後見制度について、相談先を知っていますか。(○は1つだけ)

【成年後見制度に関する相談先の認知度】



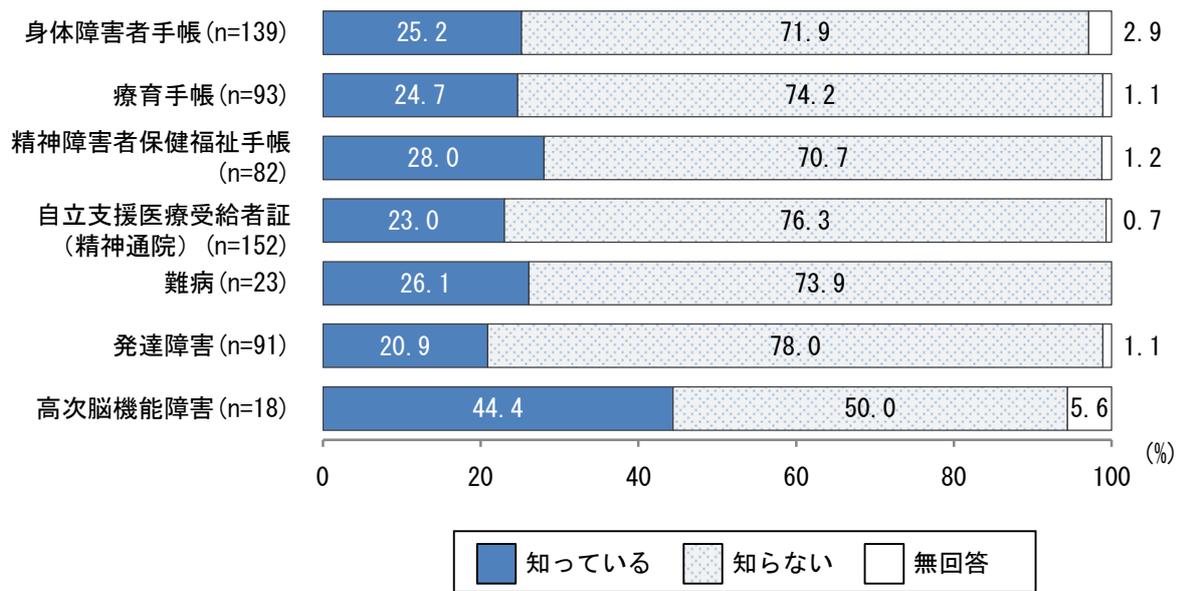
成年後見制度に関する相談先の認知度について、「知っている」との回答が 24.8%、「知らない」との回答が 73.5%となっています。

性別にみると、成年後見制度に関する相談先の認知度に大きな差はみられません。

年齢別にみると、「知っている」との回答は 18～29 歳で 1 割台前半と低く、年齢が上がるにつれて高くなっています。

地域別にみると、「知っている」との回答は久米地域で約 3 割と高くなっています。

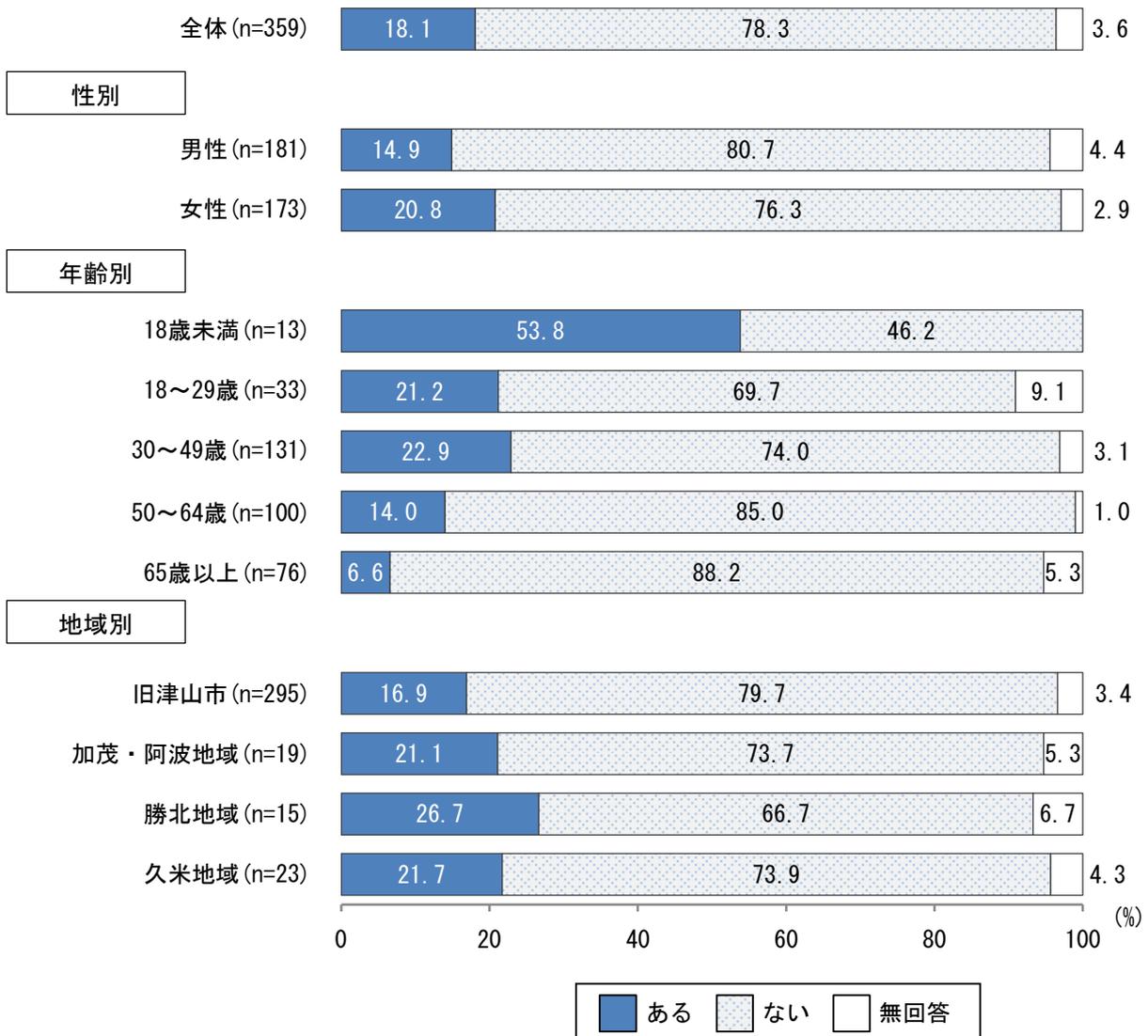
【成年後見制度に関する相談先の認知度（障害種別）】



障害種別にみると、「知っている」との回答は発達障害がある人で約2割と低くなっています。

問 53 成年後見制度について、利用希望はありますか。(○は1つだけ)

【成年後見制度の利用希望】



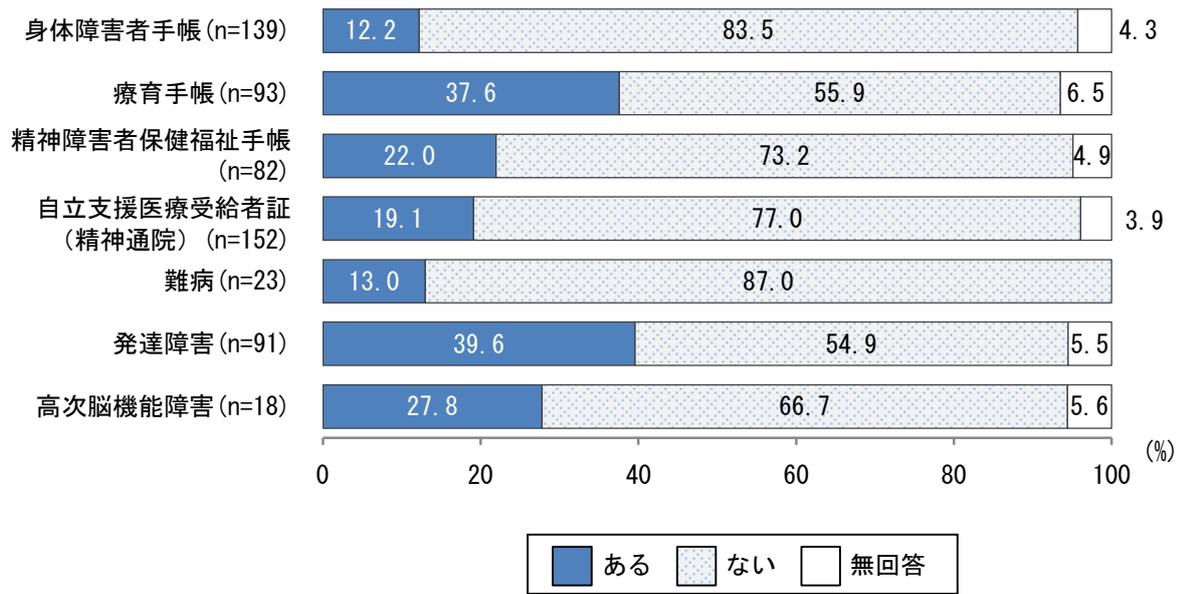
成年後見制度の利用希望について、「ある」との回答が18.1%、「ない」との回答が78.3%となっています。

性別にみると、「ある」との回答は女性(20.8%)が男性(14.9%)を5.9ポイント上回っています。

年齢別にみると、「ある」との回答は65歳以上で1割未満と低く、年齢が上がるにつれて低くなる傾向がみられます。

地域別にみると、旧津山市では「ある」との回答は1割台後半と低くなっています。

【成年後見制度の利用希望（障害種別）】

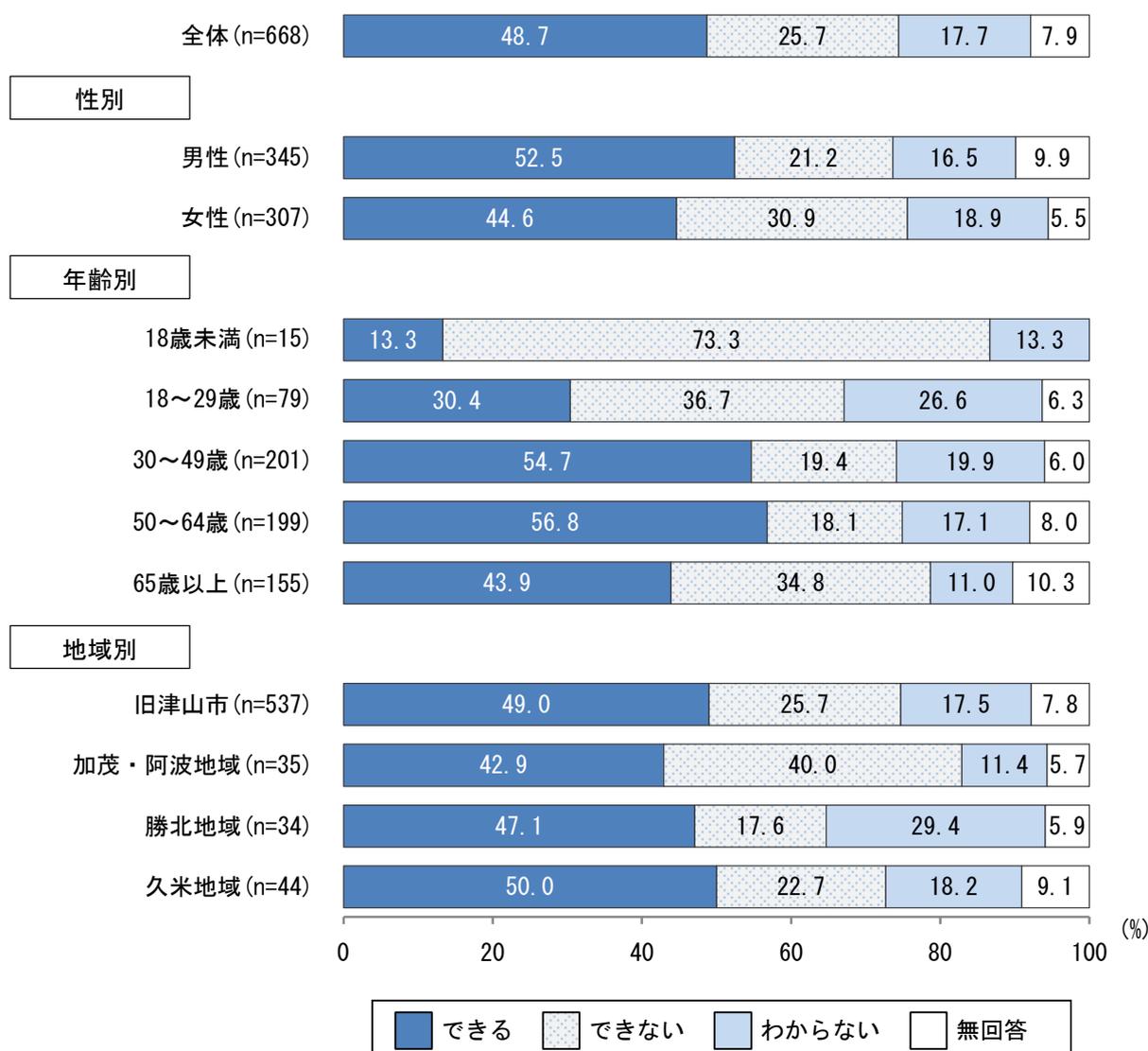


障害種別にみると、「ある」との回答は療育手帳がある人で3割台後半、発達障害がある人で約4割と高く、身体障害者手帳がある人、難病がある人で1割台前半と低くなっています。

## 9 災害時の避難等について

問 54 あなたは、火事や地震等の災害時に一人で避難できますか。また「2. できない」と答えた方はできない理由を教えてください。(〇は1つだけ)

【災害時の一人避難の可否】



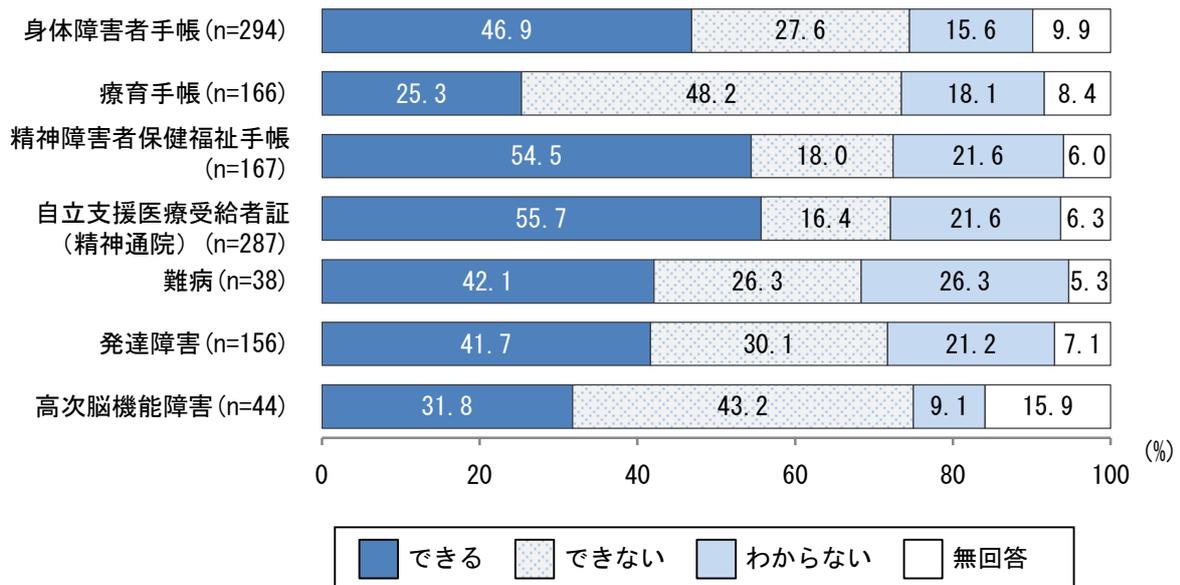
災害時の一人避難の可否について、「できる」との回答が48.7%、「できない」との回答が25.7%となっています。

性別にみると、「できない」との回答は女性(30.9%)が男性(21.2%)を9.7ポイント上回っています。

年齢別にみると、「できない」との回答は18～29歳、65歳以上で3割台半ばから後半と高くなっています。

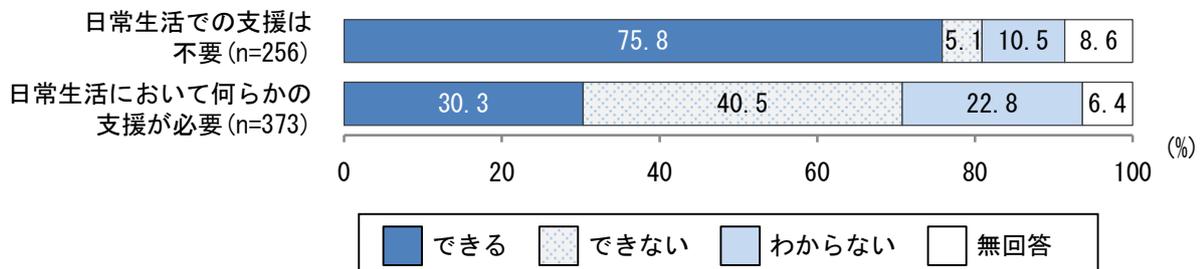
地域別にみると、「できない」との回答は加茂・阿波地域で4割と高くなっています。

### 【災害時の一人避難の可否（障害種別）】



障害種別にみると、「できない」との回答は療育手帳がある人で4割台後半、高次脳機能障害がある人で4割台前半と高くなっています。

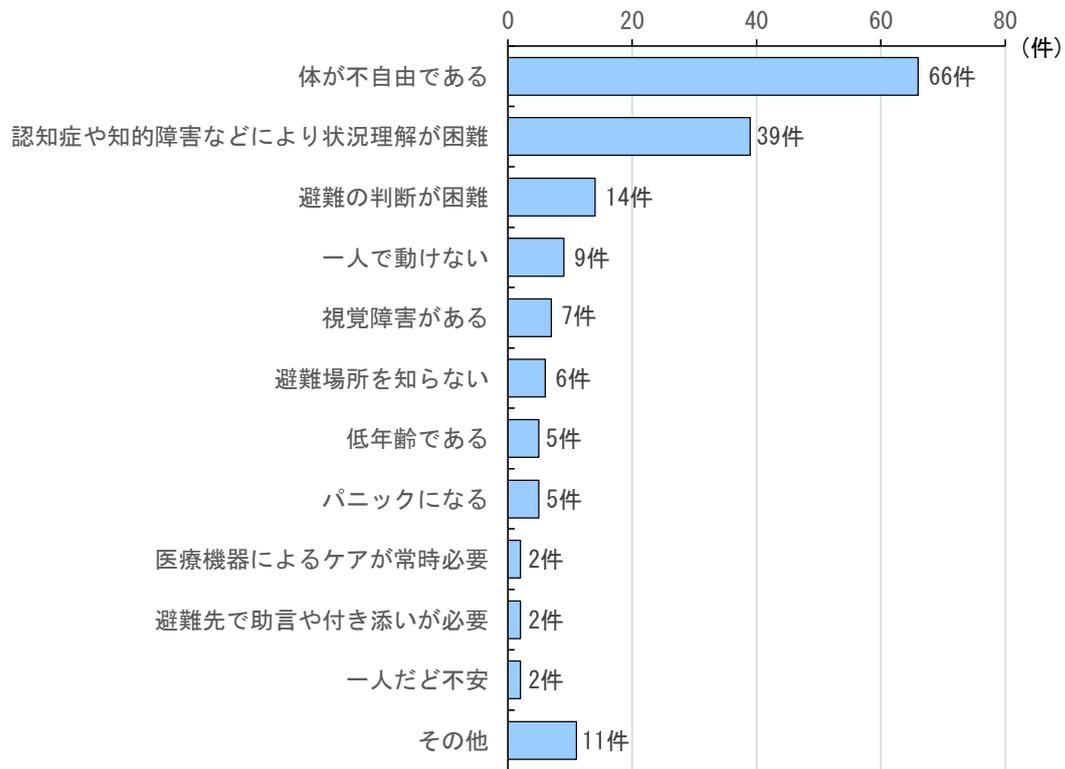
### 【災害時の一人避難の可否（介助の必要性別）】



介助の必要性別にみると、「できない」との回答は日常生活において何らかの支援が必要な人(40.5%)が日常生活での支援は不要な人(5.1%)を35.4ポイント上回っています。

<一人で避難できない理由>

【一人で避難できない理由】

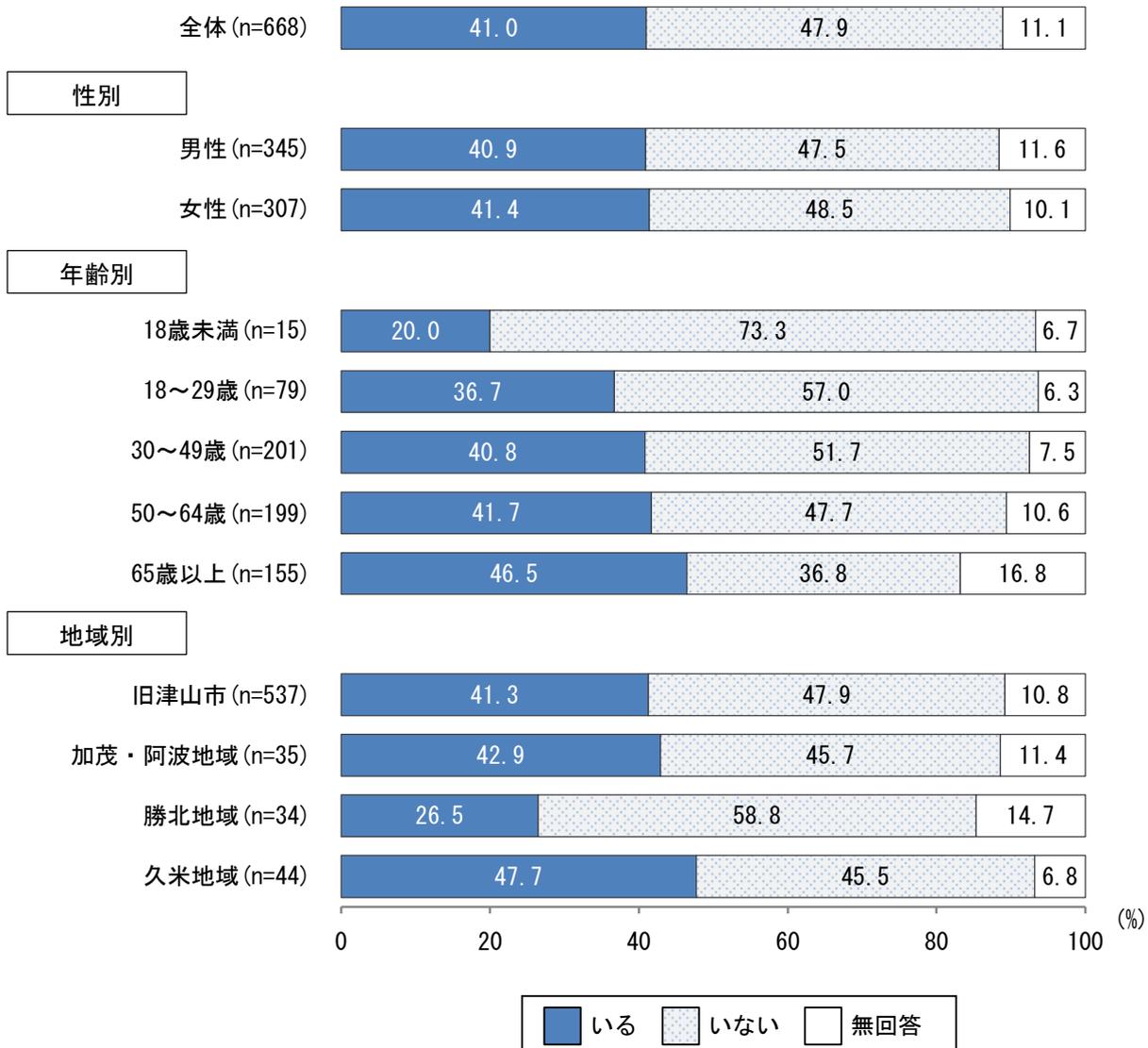


一人で避難できない理由について、「体が不自由である」との意見が66件と最も多く、次いで「認知症や知的障害などにより状況理解が困難」（39件）などの順となっています。

問 55 家族が不在の場合や一人暮らしの場合、近所にあなたを助けてくれる人はいますか。

(○は1つだけ)

【近所に助けてくれる人の有無】



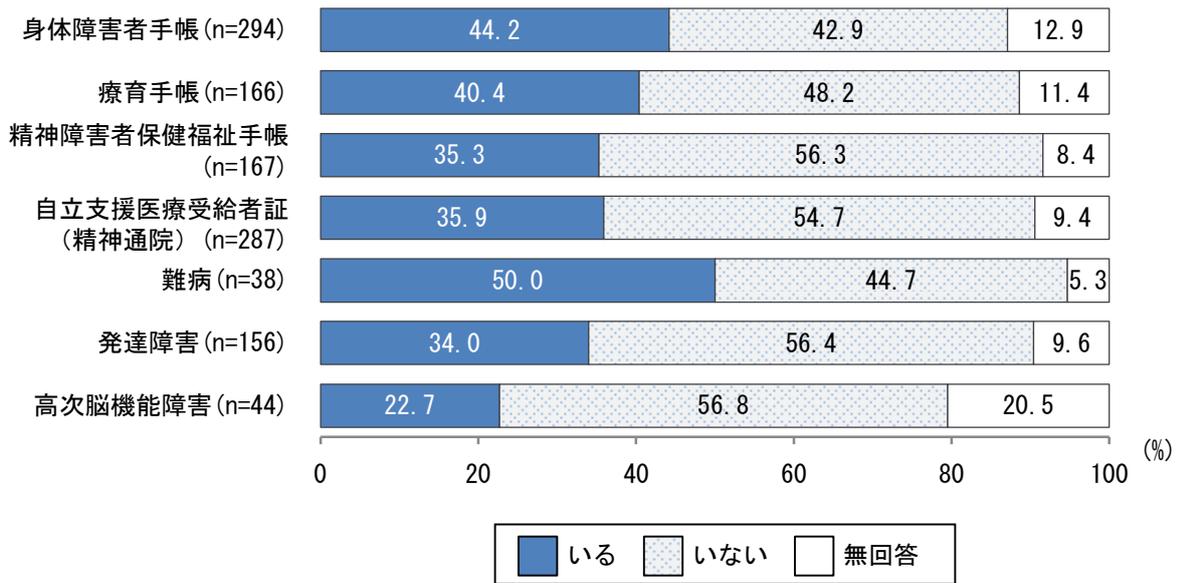
近所に助けてくれる人の有無について、「いる」との回答が41.0%、「いない」との回答が47.9%となっています。

性別にみると、近所に助けてくれる人の有無に大きな差はみられません。

年齢別にみると、「いる」との回答は65歳以上で4割台後半と高く、年齢が上がるにつれて高くなっています。

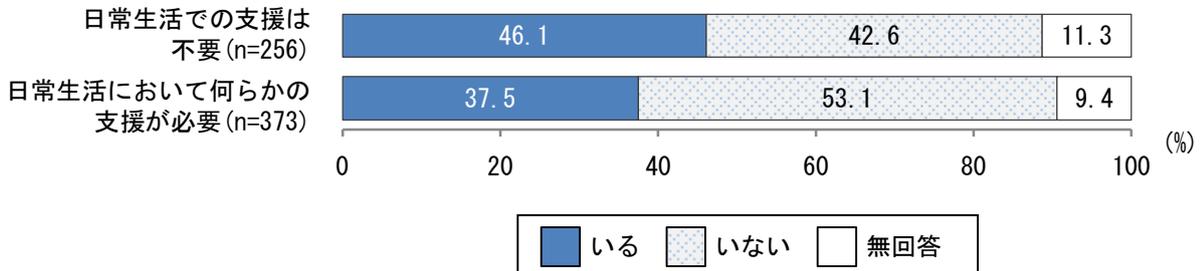
地域別にみると、「いる」との回答は勝北地域で2割台後半と低くなっています。

【近所に助けてくれる人の有無（障害種別）】



障害種別にみると、「いる」との回答は難病がある人で5割と高く、高次脳機能障害がある人で2割台前半と低くなっています。

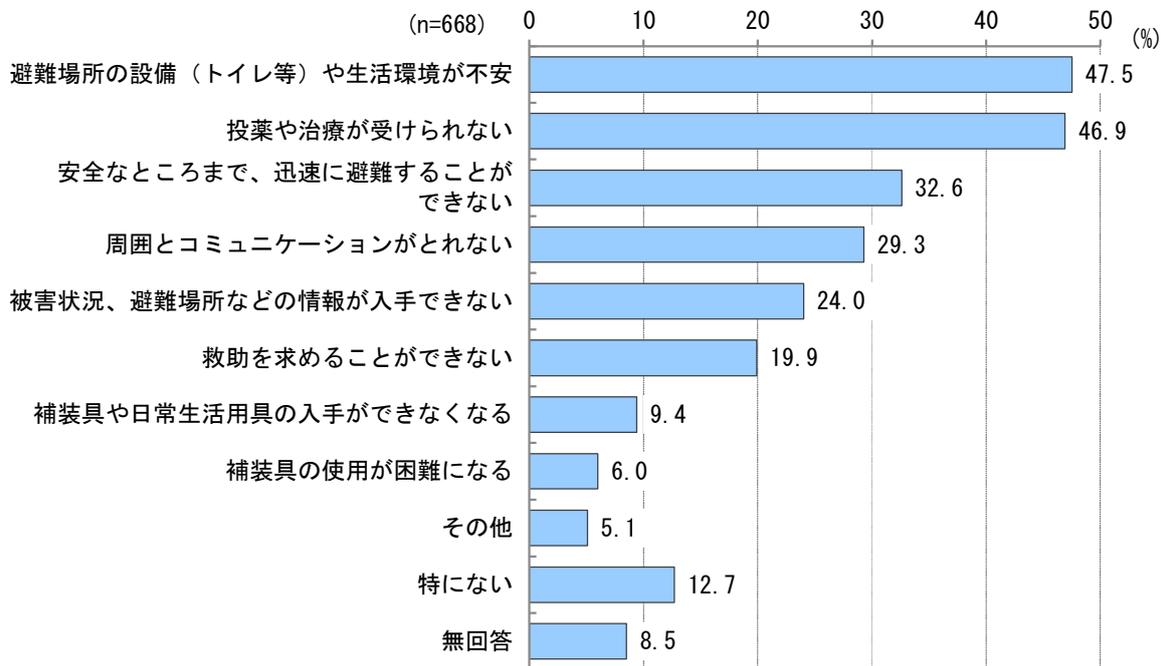
【近所に助けてくれる人の有無（介助の必要性別）】



介助の必要性別にみると、「いない」との回答は日常生活において何らかの支援が必要な人 (53.1%) が日常生活での支援は不要な人 (42.6%) を10.5ポイント上回っています。

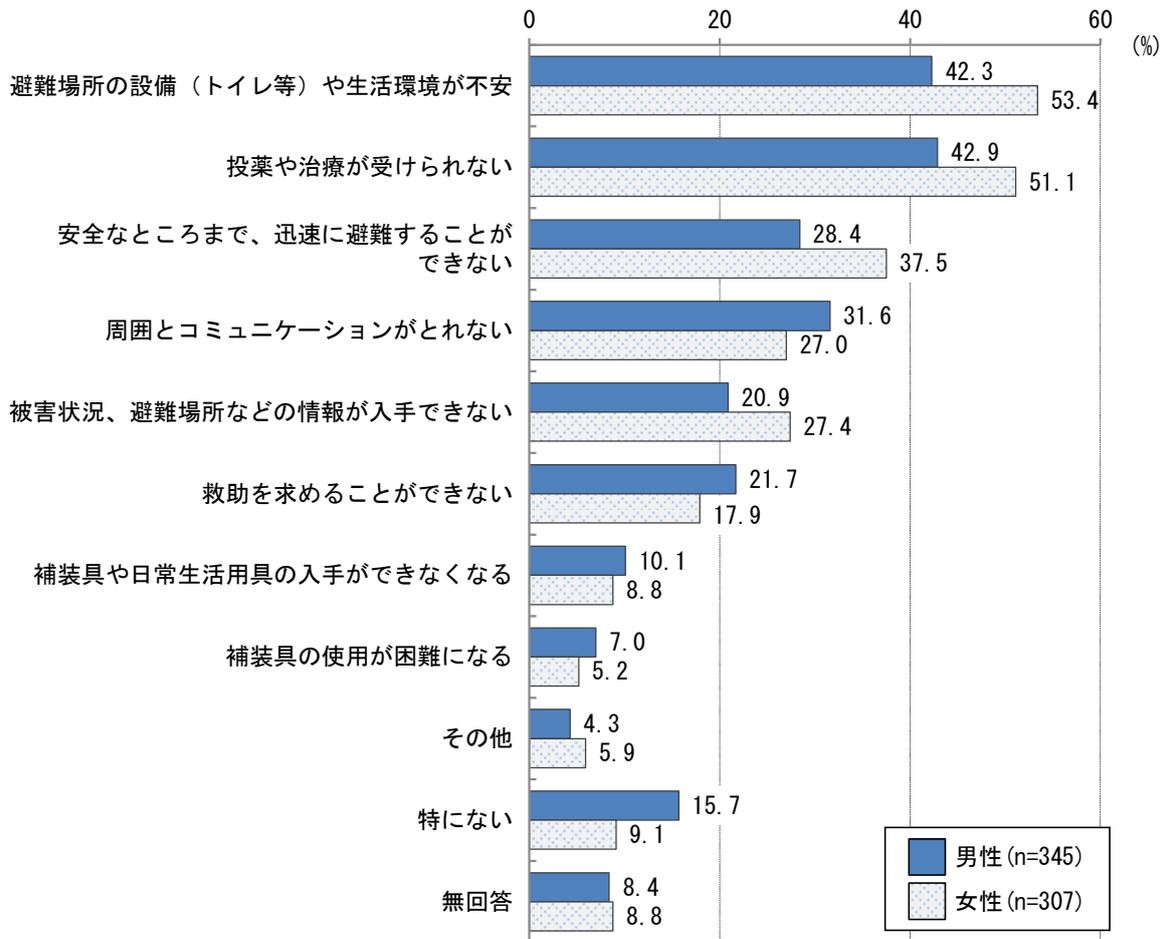
問 56 火事や地震等の災害時に困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

【災害時に困ること】



災害時に困ることについて、「避難場所の設備（トイレ等）や生活環境が不安」との回答が 47.5% と最も高く、次いで「投薬や治療が受けられない」（46.9%）、「安全なところまで、迅速に避難することができない」（32.6%）、「周囲とコミュニケーションがとれない」（29.3%）、「被害状況、避難場所などの情報が入手できない」（24.0%）などの順となっています。

【災害時に困ること（性別）】



性別にみると、「避難場所の設備（トイレ等）や生活環境が不安」、「投薬や治療が受けられない」、「安全なところまで、迅速に避難することができない」、「被害状況、避難場所などの情報が入手できない」との回答は女性が男性を6.0ポイント以上上回っています。一方「特にない」との回答は男性（15.7%）が女性（9.1%）を6.6ポイント上回っています。

【災害時に困ること（年齢別・地域別・障害種別・介助の必要性別）】

(%)

		避難場所の設備 （トイレ等）や生活 環境が不安	投薬や治療が受け られない	安全なところまで、迅速に避難す ることができない	ケルシヨンがとれない	周囲とコミュニケーションがとれない	被害状況、避難場 所などの情報が入 りづらい	救助を求めること ができない	用具の入手が常生活 になりにくい	補具の使用が困 る	その他	特にな い	無回 答
全体 n= 668		47.5	46.9	32.6	29.3	24.0	19.9	9.4	6.0	5.1	12.7	8.5	
年齢別	18歳未満 n= 15	60.0	26.7	66.7	80.0	46.7	40.0	6.7	13.3	20.0	6.7	-	
	18～29歳 n= 79	50.6	38.0	36.7	46.8	32.9	30.4	10.1	3.8	5.1	16.5	3.8	
	30～49歳 n= 201	48.3	47.3	26.4	33.3	21.4	18.9	6.5	3.5	5.0	13.4	7.5	
	50～64歳 n= 199	46.2	53.3	30.2	26.1	25.1	17.6	10.6	8.5	3.5	12.6	6.5	
	65歳以上 n= 155	45.2	43.2	38.1	14.2	18.1	16.8	12.3	7.1	5.2	10.3	16.1	
地域別	旧津山市 n= 537	46.6	46.6	31.8	30.4	25.0	19.4	9.3	6.1	5.2	13.0	8.6	
	加茂・阿波地域 n= 35	42.9	34.3	31.4	20.0	17.1	31.4	5.7	2.9	5.7	11.4	8.6	
	勝北地域 n= 34	52.9	52.9	38.2	38.2	20.6	17.6	14.7	8.8	2.9	8.8	11.8	
	久米地域 n= 44	56.8	52.3	36.4	22.7	20.5	22.7	9.1	6.8	4.5	11.4	9.1	
障害種別	身体障害者手帳 n= 294	46.3	42.5	35.4	20.4	19.7	16.0	14.6	10.5	5.1	12.6	11.9	
	療育手帳 n= 166	50.6	41.6	45.8	55.4	36.7	38.0	6.6	5.4	6.6	10.2	10.8	
	精神障害者保健福祉手帳 n= 167	49.1	58.1	25.1	33.5	29.3	19.8	7.8	3.6	4.2	11.4	5.4	
	自立支援医療受給者証 （精神通院） n= 287	44.6	55.4	22.6	33.1	25.4	16.7	5.2	2.4	4.9	12.9	5.6	
	難病 n= 38	68.4	52.6	44.7	34.2	21.1	15.8	13.2	7.9	7.9	7.9	2.6	
	発達障害 n= 156	52.6	41.7	36.5	53.2	32.7	27.6	7.7	5.1	5.8	13.5	2.6	
	高次脳機能障害 n= 44	52.3	40.9	40.9	29.5	27.3	40.9	18.2	9.1	6.8	4.5	20.5	
必要性別	日常生活での支援は不要 n= 256	39.5	46.5	15.2	14.1	14.8	7.4	8.2	5.5	3.9	20.3	7.0	
	日常生活において何らかの 支援が必要 n= 373	54.4	48.0	45.6	41.3	31.1	29.2	10.2	6.7	6.2	7.2	8.3	

年齢別にみると、「投薬や治療が受けられない」との回答は50～64歳で5割台前半、「周囲とコミュニケーションがとれない」との回答は18～29歳で4割台後半と高くなっています。

地域別にみると、「避難場所の設備（トイレ等）や生活環境が不安」との回答は久米地域で5割台後半、「周囲とコミュニケーションがとれない」との回答は勝北地域で3割台後半、「救助を求めることができない」との回答は加茂・阿波地域で3割台前半と高くなっています。

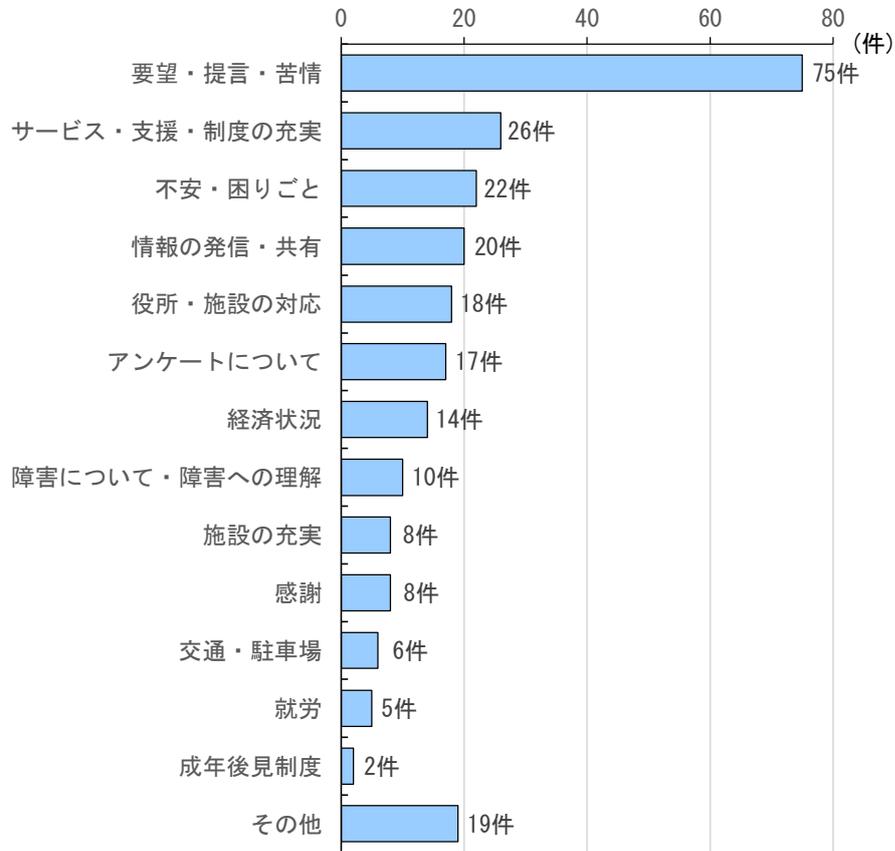
障害種別にみると、「避難場所の設備（トイレ等）や生活環境が不安」との回答は難病がある人で6割台後半、「投薬や治療が受けられない」との回答は精神障害者保健福祉手帳がある人で5割台後半、「周囲とコミュニケーションがとれない」との回答は療育手帳がある人、発達障害がある人で5割台前半から半ば、「救助を求めることができない」との回答は療育手帳がある人、高次脳機能障害がある人で4割前後と高くなっています。

介助の必要性別にみると、「特にない」を除くすべての選択肢で日常生活において何らかの支援が必要な人が日常生活での支援は不要な人を上回っており、とくに「安全なところまで、迅速に避難することができない」、「周囲とコミュニケーションがとれない」との回答は25.0ポイント以上上回っています。



## 10 自由意見

問 57 最後に、福祉サービスや行政の取組について、何かご意見やご要望がありましたら、ご自由にお書きください。



### 要望・提言・苦情

#### 主 な 意 見

- ・ボランティアはするが、先頭に立ってまではしたくない。
- ・一人での生活が困難な方を把握し、継続してサポートしてくれる団体があれば安心。
- ・一人ひとりに寄り添うことがあたり前にできていない世の中だと思います。
- ・ろう学校に手話通訳者が常駐できるようにしてほしい。

### サービス・支援・制度の充実

#### 主 な 意 見

- ・障害者なのにハートフル岡山を持ってないと車が止められない病院があつて困った。
- ・タクシー券など、軽度の障害でも、重度の障害と同じ支援を受けたい。
- ・人工内耳への助成をお願い致します。

## 不安・困りごと

### 主 な 意 見

- ・親の高齢問題と年を取ってくる子どものことを考えると不安しかありません。
- ・親子で入所出来てサービスも受けられる施設が出来ることを節に願います。
- ・どんな時も市が対応してくれて安心して暮らせるように対策をお願いします。

## 情報の発信・共有

### 主 な 意 見

- ・情報がスマートにわかりやすく入手できるように工夫をしてほしいです。
- ・私の子どもは、発達障害と知的障害を伴うので正確な情報が入手できるか不安になる。
- ・すべてが連携してポータルサイトを作ってもらえたら、まだ情報が得られやすいと思う。
- ・障害者が受けられるサービスなどは、広報などに記載してはどうか。
- ・受けられる福祉サービス等、必要なものを教えてくれるようなシステムにしてほしい。

## アンケートについて

### 主 な 意 見

- ・行政組織内での用語ではなく一般市民が分かるようにしてほしい。
- ・法令等での表記は除いて、「障害」の「害」の字を、ひらがな表記にしてはどうか。
- ・同封の返信用封筒が小さすぎる。
- ・理解できなかったのでグループホームの職員に聞いた。

## 経済状況

### 主 な 意 見

- ・夫婦で精神障害、発達障害で収入が少なく今後の生活が不安です。
- ・働きたくても企業側の偏見や差別もあり長く働くことが難しい。
- ・給付型の奨学金等、非課税世帯だけでなく障害者世帯にも広げてほしい。

## 障害について・障害への理解

### 主 な 意 見

- ・障害者についての知識、発達障害の知識に関する勉強を低年齢からすべき。
- ・障害者を偏見、差別しないでほしい。
- ・安全で安心して暮らせる場所を作ってください。

## 施設の充実

### 主 な 意 見

- ・ A型作業所を増やしてほしい。
- ・ カウンセリングのサービスの開設を希望します。
- ・ 特別な配慮が必要な方もおられますが、健常者と同じ対応をしていただきたいと思います。

## 感謝

### 主 な 意 見

- ・ 週2回のデイサービスが大変ありがたいです。
- ・ こけない体操、ふらっとカフェはとてもありがたいです。

## 交通・駐車場

### 主 な 意 見

- ・ 交通手段がない。デイサービスに通うにも家族の都合が合わなければ行くことができない。
- ・ 精神障害者には、交通の割引や無料サービスがない。
- ・ スーパーなどの駐車場で、障害者スペースによく普通の人が駐車している。
- ・ バスやタクシー等の交通機関がもっと安くなれば動きやすいと思います。

## 就労

### 主 な 意 見

- ・ 工場の仕事など身体障害者の仕事を増やしてください。
- ・ 就労継続支援（A・B型）で働きたいが、自分にあつたところがない。
- ・ 企業に対して、合理的配慮義務を周知してほしい。

## 成年後見制度

### 主 な 意 見

- ・ 成年後見制度は、メリットが感じられない。
- ・ 家族以外の人になると、費用がかかるので、改善する余地がある。
- ・ 誰のための制度か疑問が残る。